第 16 章 準備書等の記載事項の修正内容

16.1 準備書から補正前の評価書への修正

環境影響評価法第二十条第一項に基づく長野県知事意見を勘案するとともに同法第十八条第一項の意見に配慮して環境影響評価準備書の記載事項について検討を加え、補正前の評価書において行った修正等を表16.1-1（P16-1～67）及び表16.1-2（P16-68～103）に示す。なお、表現の適正化及び誤字、脱字等の訂正については適宜行った。

表 16.1-1(1)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P3-14 第3章 図3.2.12-2	【図の追加】 (記載なし)	【図の追加】 図3.2.12-2 道路縦断図の追加
P3-35 第3章	(記載なし)	(4) 盛土材 計画路線は、全長約 11.6 km に対して盛土区間が約 9.4 km であり、域外から盛土材の搬入が必要となる。盛土材の搬入に当たっては、盛土材に含まれる汚染物質によって計画路線周辺の土壌が汚染されることがないように、以下の事項を厳守する。 ・ 土壌汚染対策法における指定区域からの盛土材搬入はしない。 ・ 盛土材の搬入に当たっては各事業者が土壌汚染有無の確認を行い、汚染物質が含まれている場合は、学識経験者等から意見聴収して必要な措置を講じる。 ・ 盛土材の品質管理は、事業の発注者が責任を持って行う。 (5) 法面の緑化 法面の保護及び景観の保全の観点から法面は植生による緑化を行う。緑化に当たっては、在来種の使用や必要に応じた工事用車両のタイヤ洗浄等を検討し、外来種により地域の生態系に影響が生じないよう留意する。
P4-4 第4章4.1.1	【1行目】 調査区域には、気象官署である伊那地域気象観測所がある。	【1行目】 調査区域には、伊那地域気象観測所がある。

表 16.1-1(2)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P4-4 第4章4.1.1 表4.1.1-1	<p>【列の追加】 (記載なし)</p> <p>【行の追加】 (記載なし)</p> <p>【表の注釈】 (記載なし)</p>	<p>【列の追加】 <u>降水量 (mm)</u> <u>1時間最大</u></p> <p>【行の追加】 <u>平成29年度</u></p> <p>【表の注釈】 <u>※：統計を行う対象資料が許容範囲内で欠けているが、正常値(資料が欠けていない)と同等に扱う(準正常値)。</u></p>
P4-5 第4章4.1.1 表4.1.1-2	<p>【列の追加】 (記載なし)</p> <p>【表の注釈】 ※：気温は、日ごとの平均、最高、最低値の各月平均値を示す。</p>	<p>【列の追加】 <u>降水量 (mm)</u> <u>1時間最大</u></p> <p>【表の注釈】 ※1：気温は、日ごとの平均、最高、最低値の各月平均値を示す。 ※2：<u>統計を行う対象資料が許容範囲内で欠けているが、正常値(資料が欠けていない)と同等に扱う(準正常値)。</u></p>
P4-6 第4章4.1.1 図4.1.1-2	図4.1.1-2 気象官署の位置	図4.1.1-2 <u>地域気象観測所</u> の位置
P12.1-1 第12章12.1	<p>【1～2行目】 (2) 調査の手法 調査は既存資料調査及び現地調査により行った。既存資料調査は気象官庁における気象について調査し、1年間の観測結果を収集・整理した。</p>	<p>【1～2行目】 (2) 調査の手法 調査は既存資料調査及び現地調査により行った。既存資料調査は気象について調査し、1年間の観測結果を収集・整理した。</p>
P12.1-2 第12章12.1	<p>【1行目】 (3) 調査地域及び調査地点 既存資料調査は、計画路線に近接する気象官庁である伊那地域気象観測所を対象とした。</p>	<p>【1行目】 (3) 調査地域及び調査地点 既存資料調査は、計画路線に近接する伊那地域気象観測所を対象とした。</p>
P12.1-45 第12章12.1 表12.1.1-22 (1)	<p>【列の追加】 (記載なし)</p>	<p>【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u></p>

表 16.1-1(3)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 1-45 第12章 12. 1 表 12. 1. 1-22 (2)	【列の追加】 (記載なし) 【表の注釈】 (記載なし)	【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u> 【表の注釈】 <u>※：寄与率 0%は、0.5%未満を示す。</u>
P12. 1-46 第12章 12. 1 表 12. 1. 1-23 (1)	【列の追加】 (記載なし)	【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u>
P12. 1-46 第12章 12. 1 表 12. 1. 1-23 (2)	【列の追加】 (記載なし) 【表の注釈】 (記載なし)	【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u> 【表の注釈】 <u>※：寄与率 0%は、0.5%未満を示す。</u>
P12. 1-48 第12章 12. 1 表 12. 1. 1-25 (1)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
P12. 1-48 第12章 12. 1 表 12. 1. 1-25 (2)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
P12. 1-49 第12章 12. 1 表 12. 1. 1-26 (1)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
P12. 1-49 第12章 12. 1 表 12. 1. 1-26 (2)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
P12. 1-56 第12章 12. 1	【3行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 1. 2 -2 に示す。	【3～4行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 1. 2-2(1)に、種別毎の主な作業内容 と使用する主な建設機械及び工事用車 両を表 12. 1. 2 2(2)に示す。

表 16.1-1(4)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																								
P12.1-56 第12章12.1 表12.1.2-2 (2)	(記載なし)	表12.1.2-2(2)使用する主な建設機械及び工事用車両 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事区分</th> <th>種別</th> <th>主な建設機械及び工事用車両</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">土工</td> <td>盛土工</td> <td>ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック</td> </tr> <tr> <td>法面整形工</td> <td>バックホウ、吹付機、トラック</td> </tr> <tr> <td>掘削工</td> <td>バックホウ、クレーン、ダンプトラック</td> </tr> </tbody> </table>	工事区分	種別	主な建設機械及び工事用車両	土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック	法面整形工	バックホウ、吹付機、トラック	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック																																														
工事区分	種別	主な建設機械及び工事用車両																																																								
土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック																																																								
	法面整形工	バックホウ、吹付機、トラック																																																								
	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック																																																								
P12.1-62 第12章12.1 表12.1.2-9	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 目標との整合が図られている。																																																								
P12.1-67 第12章12.1 表12.1.3-1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>車両の通行ルート</th> <th>保全対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>宮田村5284-3地先</td> <td>村道12号線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>宮田村5610-1地先</td> <td>一般県道栗林宮田停車場線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>宮田村6747-5地先</td> <td>村道16号線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>伊那市東春近4838地先</td> <td>一般県道車屋大久保線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>伊那市東春近8290地先</td> <td>主要地方道伊那生田飯田線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>伊那市東春近7637-8地先</td> <td>一般県道沢渡高遠線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>伊那市美簷10856地先</td> <td>市道ナイスロード</td> <td>住居等</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	車両の通行ルート	保全対象	A	宮田村5284-3地先	村道12号線	住居等	B	宮田村5610-1地先	一般県道栗林宮田停車場線	住居等	C	宮田村6747-5地先	村道16号線	住居等	D	伊那市東春近4838地先	一般県道車屋大久保線	住居等	E	伊那市東春近8290地先	主要地方道伊那生田飯田線	住居等	F	伊那市東春近7637-8地先	一般県道沢渡高遠線	住居等	G	伊那市美簷10856地先	市道ナイスロード	住居等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>保全対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>村道12号線沿道 宮田村5284-3地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>一般県道栗林宮田停車場線沿道 宮田村5610-1地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>村道16号線沿道 宮田村6747-5地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>一般県道車屋大久保線沿道 伊那市東春近4838地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道 伊那市東春近8290地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>一般県道沢渡高遠線沿道 伊那市東春近7637-8地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>市道ナイスロード沿道 伊那市美簷10856地先</td> <td>住居等</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	保全対象	A	村道12号線沿道 宮田村5284-3地先	住居等	B	一般県道栗林宮田停車場線沿道 宮田村5610-1地先	住居等	C	村道16号線沿道 宮田村6747-5地先	住居等	D	一般県道車屋大久保線沿道 伊那市東春近4838地先	住居等	E	主要地方道伊那生田飯田線沿道 伊那市東春近8290地先	住居等	F	一般県道沢渡高遠線沿道 伊那市東春近7637-8地先	住居等	G	市道ナイスロード沿道 伊那市美簷10856地先	住居等
番号	予測地点	車両の通行ルート	保全対象																																																							
A	宮田村5284-3地先	村道12号線	住居等																																																							
B	宮田村5610-1地先	一般県道栗林宮田停車場線	住居等																																																							
C	宮田村6747-5地先	村道16号線	住居等																																																							
D	伊那市東春近4838地先	一般県道車屋大久保線	住居等																																																							
E	伊那市東春近8290地先	主要地方道伊那生田飯田線	住居等																																																							
F	伊那市東春近7637-8地先	一般県道沢渡高遠線	住居等																																																							
G	伊那市美簷10856地先	市道ナイスロード	住居等																																																							
番号	予測地点	保全対象																																																								
A	村道12号線沿道 宮田村5284-3地先	住居等																																																								
B	一般県道栗林宮田停車場線沿道 宮田村5610-1地先	住居等																																																								
C	村道16号線沿道 宮田村6747-5地先	住居等																																																								
D	一般県道車屋大久保線沿道 伊那市東春近4838地先	住居等																																																								
E	主要地方道伊那生田飯田線沿道 伊那市東春近8290地先	住居等																																																								
F	一般県道沢渡高遠線沿道 伊那市東春近7637-8地先	住居等																																																								
G	市道ナイスロード沿道 伊那市美簷10856地先	住居等																																																								
P12.1-68 第12章12.1 図12.1.3-3	【図の凡例】 村道12号線沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道16号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【図の凡例】 村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先) 一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先) 村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先) 一般県道車屋大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先) 主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東春近8290地先) 一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先) 市道ナイスロード沿道 (伊那市美簷10856地先)																																																								
P12.1-69 第12章12.1 表12.1.3-4 (1)	図12.1.3-4(1) 予測断面図(A.宮田村5284-3地先・村道12号線)	図12.1.3-4(1) 予測断面図(A.村道12号線沿道(宮田村5284-3地先))																																																								
P12.1-69 第12章12.1 表12.1.3-4 (2)	図12.1.3-4(2) 予測断面図(C.宮田村5610-1地先・一般県道栗林宮田停車場線)	図12.1.3-4(2) 予測断面図(C.一般県道栗林宮田停車場線沿道(宮田村5610-1地先))																																																								
P12.1-69 第12章12.1 表12.1.3-4 (3)	図12.1.3-4(3) 予測断面図(D.宮田村6747-5地先・村道16号線)	図12.1.3-4(3) 予測断面図(D.村道16号線沿道(宮田村6747-5地先))																																																								

表 16.1-1(5)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12.1-70 第12章12.1 表12.1.3-4 (4)	図12.1.3-4(4) 予測断面図 (E. 伊那市東春近 4838 地先・一般県道車屋大久保線)	図12.1.3-4(4) 予測断面図 (E. 一般県道車屋大久保線沿道 (伊那市東春近 4838 地先))
P12.1-70 第12章12.1 表12.1.3-4 (5)	図12.1.3-4(5) 予測断面図 (F. 伊那市東春近 8290 地先・主要地方道伊那生田飯田線)	図12.1.3-4(5) 予測断面図 (F. 主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東春近 8290 地先))
P12.1-70 第12章12.1 表12.1.3-4 (6)	図12.1.3-4(6) 予測断面図 (G. 伊那市東春近 7637-8 地先・一般県道沢渡高遠線)	図12.1.3-4(6) 予測断面図 (G. 一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東春近 7637-8 地先))
P12.1-71 第12章12.1 表12.1.3-4 (7)	図12.1.3-4(7) 予測断面図 (H. 伊那市美篁 10856 地先・市道ナイスロード)	図12.1.3-4(7) 予測断面図 (H. 市道ナイスロード沿道 (伊那市美篁 10856 地先))
P12.1-71 第12章12.1 表12.1.3-2	【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篁 10856 地先	【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篁 10856 地先)</u>

表 16.1-1(6)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 1-72 第12章 12. 1 表 12. 1. 3-4	【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先	【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>
P12. 1-74 第12章 12. 1 表 12. 1. 3-7	【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先	【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>
P12. 1-77 第12章 12. 1 表 12. 1. 3-10	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 目標との整合が図られている。

表 16.1-1(7)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書								
P12. 1-77 第12章 12. 1 表 12. 1. 3-10	【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先	【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>								
P12. 1-86 第12章 12. 1	【2～3 行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 1. 4-4 に示す。	【2～4 行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 1. 4-4(1)に、種別毎の主な作業内容 と使用する主な建設機械及び工事用車 両を表 12. 1. 4-4(2) に示す。								
P12. 1-86 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-4 (2)	(記載なし)	表 12. 1. 4-4(2)使用する主な建設機械及 び工事用車両 <table border="1" data-bbox="944 1227 1347 1285"> <thead> <tr> <th>工事区分</th> <th>主な作業内容 (種別)</th> <th>主な建設機械及び工事用車両</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土工</td> <td>盛土工</td> <td>ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック</td> </tr> <tr> <td>掘削工</td> <td>バックホウ、クレーン、ダンプトラック</td> </tr> </tbody> </table>	工事区分	主な作業内容 (種別)	主な建設機械及び工事用車両	土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック
工事区分	主な作業内容 (種別)	主な建設機械及び工事用車両								
土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック								
	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック								
P12. 1-90 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-8 (1)	【列の追加】 (記載なし)	【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u>								
P12. 1-91 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-8 (2)	【列の追加】 (記載なし)	【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u>								
P12. 1-93 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-11 (1)	【列の追加】 (記載なし)	【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u>								
P12. 1-93 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-11 (2)	【列の追加】 (記載なし)	【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u>								

表 16.1-1(8)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																
P12. 1-97 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-14 (1)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 目標との整合が図られている。																																																																
P12. 1-97 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-14 (2)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。																																																																
P12. 1-98 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-14 (3)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 目標との整合が図られている。																																																																
P12. 1-98 第12章 12. 1 表 12. 1. 4-14 (4)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。																																																																
P12. 1-101 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>車両の通行ルート</th> <th>保全対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>宮田村 5284-3 地先</td> <td>村道 12 号線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>宮田村 5610-1 地先</td> <td>一般県道栗林宮田停車場線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>宮田村 6747-5 地先</td> <td>村道 16 号線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>伊那市東春近 4838 地先</td> <td>一般県道車屋大久保線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>伊那市東春近 8290 地先</td> <td>主要地方道伊那生田飯田線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>伊那市東春近 7637-8 地先</td> <td>一般県道沢渡高遠線</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>伊那市美篤 10856 地先</td> <td>市道ナイスロード</td> <td>住居等</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	車両の通行ルート	保全対象	A	宮田村 5284-3 地先	村道 12 号線	住居等	B	宮田村 5610-1 地先	一般県道栗林宮田停車場線	住居等	C	宮田村 6747-5 地先	村道 16 号線	住居等	D	伊那市東春近 4838 地先	一般県道車屋大久保線	住居等	E	伊那市東春近 8290 地先	主要地方道伊那生田飯田線	住居等	F	伊那市東春近 7637-8 地先	一般県道沢渡高遠線	住居等	G	伊那市美篤 10856 地先	市道ナイスロード	住居等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th colspan="2">予測地点</th> <th>保全対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>村道 12 号線沿道</td> <td>宮田村 5284-3 地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>一般県道栗林宮田停車場線沿道</td> <td>宮田村 5610-1 地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>村道 16 号線沿道</td> <td>宮田村 6747-5 地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>一般県道車屋大久保線沿道</td> <td>伊那市東春近 4838 地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>伊那市東春近 8290 地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>伊那市東春近 7637-8 地先</td> <td>住居等</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>市道ナイスロード沿道</td> <td>伊那市美篤 10856 地先</td> <td>住居等</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点		保全対象	A	村道 12 号線沿道	宮田村 5284-3 地先	住居等	B	一般県道栗林宮田停車場線沿道	宮田村 5610-1 地先	住居等	C	村道 16 号線沿道	宮田村 6747-5 地先	住居等	D	一般県道車屋大久保線沿道	伊那市東春近 4838 地先	住居等	E	主要地方道伊那生田飯田線沿道	伊那市東春近 8290 地先	住居等	F	一般県道沢渡高遠線沿道	伊那市東春近 7637-8 地先	住居等	G	市道ナイスロード沿道	伊那市美篤 10856 地先	住居等
番号	予測地点	車両の通行ルート	保全対象																																																															
A	宮田村 5284-3 地先	村道 12 号線	住居等																																																															
B	宮田村 5610-1 地先	一般県道栗林宮田停車場線	住居等																																																															
C	宮田村 6747-5 地先	村道 16 号線	住居等																																																															
D	伊那市東春近 4838 地先	一般県道車屋大久保線	住居等																																																															
E	伊那市東春近 8290 地先	主要地方道伊那生田飯田線	住居等																																																															
F	伊那市東春近 7637-8 地先	一般県道沢渡高遠線	住居等																																																															
G	伊那市美篤 10856 地先	市道ナイスロード	住居等																																																															
番号	予測地点		保全対象																																																															
A	村道 12 号線沿道	宮田村 5284-3 地先	住居等																																																															
B	一般県道栗林宮田停車場線沿道	宮田村 5610-1 地先	住居等																																																															
C	村道 16 号線沿道	宮田村 6747-5 地先	住居等																																																															
D	一般県道車屋大久保線沿道	伊那市東春近 4838 地先	住居等																																																															
E	主要地方道伊那生田飯田線沿道	伊那市東春近 8290 地先	住居等																																																															
F	一般県道沢渡高遠線沿道	伊那市東春近 7637-8 地先	住居等																																																															
G	市道ナイスロード沿道	伊那市美篤 10856 地先	住居等																																																															
P12. 1-102 第12章 12. 1 図 12. 1. 5-2	【図の凡例】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先	【図の凡例】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>																																																																
P12. 1-103 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-3 (1)	図 12. 1. 5-3 (1) 予測断面図 (A. 宮田村 5284-3 地先・村道 12 号線)	図 12. 1. 5-3 (1) 予測断面図 (A. <u>村道 12 号線沿道 (宮田村 5284-3 地先)</u>)																																																																

表 16.1-1(9)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12.1-103 第12章12.1 表12.1.5-3 (2)	図12.1.5-3(2) 予測断面図(C.宮田村5610-1地先・一般県道栗林宮田停車場線)	図12.1.5-3(2) 予測断面図(C.一般県道栗林宮田停車場線沿道(宮田村5610-1地先))
P12.1-103 第12章12.1 表12.1.5-3 (3)	図12.1.5-3(3) 予測断面図(D.宮田村6747-5地先・村道16号線)	図12.1.5-3(3) 予測断面図(D.村道16号線沿道(宮田村6747-5地先))
P12.1-104 第12章12.1 表12.1.5-3 (4)	図12.1.5-3(4) 予測断面図(E.伊那市東春近4838地先・一般県道車屋大久保線)	図12.1.5-3(4) 予測断面図(E.一般県道車屋大久保線沿道(伊那市東春近4838地先))
P12.1-104 第12章12.1 表12.1.5-3 (5)	図12.1.5-3(5) 予測断面図(F.伊那市東春近8290地先・主要地方道伊那生田飯田線)	図12.1.5-3(5) 予測断面図(F.主要地方道伊那生田飯田線沿道(伊那市東春近8290地先))
P12.1-104 第12章12.1 表12.1.5-3 (6)	図12.1.5-3(6) 予測断面図(G.伊那市東春近7637-8地先・一般県道沢渡高遠線)	図12.1.5-3(6) 予測断面図(G.一般県道沢渡高遠線沿道(伊那市東春近7637-8地先))
P12.1-105 第12章12.1 表12.1.5-3 (7)	図12.1.5-3(7) 予測断面図(H.伊那市美篤10856地先・市道ナイスロード)	図12.1.5-3(7) 予測断面図(H.市道ナイスロード沿道(伊那市美篤10856地先))
P12.1-108 第12章12.1 図12.1.5-4	【予測地点】 宮田村5284-3地先 宮田村5610-1地先 宮田村6747-5地先 伊那市東春近4838地先 伊那市東春近8290地先 伊那市東春近7637-8地先 伊那市美篤10856地先	【予測地点】 村道12号線沿道 _(宮田村5284-3地先)_ 一般県道栗林宮田停車場線沿道 _(宮田村5610-1地先)_ 村道16号線沿道 _(宮田村6747-5地先)_ 一般県道車屋大久保線沿道 _(伊那市東春近4838地先)_ 主要地方道伊那生田飯田線沿道 _(伊那市東春近8290地先)_ 一般県道沢渡高遠線沿道 _(伊那市東春近7637-8地先)_ 市道ナイスロード沿道 _(伊那市美篤10856地先)_

表 16.1-1(10)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P12. 1-109 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-5 (1)</p>	<p>【列の追加】 (記載なし)</p> <p>【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先</p> <p>【表の注釈】 (記載なし)</p>	<p>【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u></p> <p>【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u></p> <p>【表の注釈】 ※：寄与率 0%は、0.5%未満を示す。</p>
<p>P12. 1-110 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-5 (2)</p>	<p>【列の追加】 (記載なし)</p> <p>【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先</p> <p>【表の注釈】 (記載なし)</p>	<p>【列の追加】 <u>寄与率 (%)</u></p> <p>【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u></p> <p>【表の注釈】 ※：寄与率 0%は、0.5%未満を示す。</p>

表 16.1-1(11)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P12. 1-114 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-9 (1)</p>	<p>【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先</p> <p>【評価】 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u></p> <p>【評価】 目標との整合が図られている。</p>
<p>P12. 1-114 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-9 (2)</p>	<p>【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先</p> <p>【評価】 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u></p> <p>【評価】 基準との整合が図られている。</p>

表 16.1-1(12)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P12. 1-115 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-9 (3)</p>	<p>【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先</p> <p>【評価】 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u></p> <p>【評価】 目標との整合が図られている。</p>
<p>P12. 1-115 第12章 12. 1 表 12. 1. 5-9 (4)</p>	<p>【予測地点】 宮田村 5284-3 地先 宮田村 5610-1 地先 宮田村 6747-5 地先 伊那市東春近 4838 地先 伊那市東春近 8290 地先 伊那市東春近 7637-8 地先 伊那市美篤 10856 地先</p> <p>【評価】 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【予測地点】 <u>村道 12 号線沿道</u> <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> <u>一般県道栗林宮田停車場線沿道</u> <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> <u>村道 16 号線沿道</u> <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> <u>一般県道車屋大久保線沿道</u> <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> <u>主要地方道伊那生田飯田線沿道</u> <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> <u>一般県道沢渡高遠線沿道</u> <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> <u>市道ナイスロード沿道</u> <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u></p> <p>【評価】 基準との整合が図られている。</p>

表 16.1-1(13)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 2-4 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-1	【図の凡例】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【図の凡例】 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>
P12. 2-5 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-3 (2)	【予測地点】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【予測地点】 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>

表 16.1-1(14)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 2-6 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-4	【予測地点】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【予測地点】 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>
P12. 2-8 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-5 (2)	【予測地点】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【予測地点】 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>
P12. 2-18 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-10	【表内】 既存道路	【表内】 <u>予測に当たって影響を考慮した既存道路</u>
P12. 2-20 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-8 (1)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン (背後地) の色分け</u> <u>凡例の修正</u>

表 16.1-1(15)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 2-21 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-8 (2)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> 凡例の修正
P12. 2-22 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-8 (3)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> 凡例の修正
P12. 2-23 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-8 (4)	—	【図の修正】 凡例の修正
P12. 2-24 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-8 (5)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> 凡例の修正
P12. 2-25 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-8 (6)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> 凡例の修正
P12. 2-36 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-9	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> 凡例の修正
P12. 2-39 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-19 (1)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
P12. 2-40 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-19 (2)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
P12. 2-41 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-20 (1)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。

表 16.1-1(16)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書								
P12. 2-42 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-20 (2)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。								
P12. 2-52 第12章 12. 2	【4行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 2. 2-5 に示す。	【4～5行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 2. 2-5(1)に、種別毎の主な作業内容 と使用する主な建設機械及び工事用車 両を表 12. 2. 2-5(2)に示す。								
P12. 2-52 第12章 12. 2 表 12. 2. 2-5 (2)	(記載なし)	表 12. 2. 2-5(2)使用する主な建設機械及 び工事用車両 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事区分</th> <th>主な作業内容(種別)</th> <th>主な建設機械及び工事用車両</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土工</td> <td>盛土工</td> <td>ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック</td> </tr> <tr> <td>掘削工</td> <td>バックホウ、クレーン、ダンプトラック</td> </tr> </tbody> </table>	工事区分	主な作業内容(種別)	主な建設機械及び工事用車両	土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック
工事区分	主な作業内容(種別)	主な建設機械及び工事用車両								
土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック								
	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック								
P12. 2-56 第12章 12. 2 表 12. 2. 2-11	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。								
P12. 2-58 第12章 12. 2 図 12. 2. 3-1	【図の凡例】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【図の凡例】 村道 12 号線沿道 (宮田村 5284-3 地先) 一般国道 153 号沿道 (宮田村 6249-1 地先) 一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村 5610-1 地先) 村道 16 号線沿道 (宮田村 6747-5 地先) 一般県道車屋大久保線沿道 (伊那市東春近 4838 地先) 主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東春近 8290 地先) 一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東春近 7637-8 地先) 市道ナイスロード沿道 (伊那市美簗 10856 地先)								

表 16.1-1(17)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12.2-63 第12章12.2 図12.2.3-3	【図の凡例】 村道12号線沿道 一般国道153号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道16号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【図の凡例】 村道12号線沿道 <u>(宮田村5284-3地先)</u> 一般国道153号沿道 <u>(宮田村6249-1地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村5610-1地先)</u> 村道16号線沿道 <u>(宮田村6747-5地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近4838地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近8290地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近7637-8地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤10856地先)</u>
P12.2-64 第12章12.2 表12.2.3-4 (1)	図12.2.3-4(1) 予測断面図(A.宮田村5284-3地先・村道12号線)	図12.2.3-4(1) 予測断面図(A.村道12号線沿道(宮田村5284-3地先))
P12.2-64 第12章12.2 表12.2.3-4 (2)	図12.2.3-4(2) 予測断面図(B.宮田村6249-1地先・一般国道153号)	図12.2.3-4(2) 予測断面図(B.一般国道153号沿道(宮田村6249-1地先))
P12.2-64 第12章12.2 表12.2.3-4 (3)	図12.2.3-4(3) 予測断面図(C.宮田村5610-1地先・一般県道栗林宮田停車場線)	図12.2.3-4(3) 予測断面図(C.一般県道栗林宮田停車場線沿道(宮田村5610-1地先))
P12.2-65 第12章12.2 表12.2.3-4 (4)	図12.2.3-4(4) 予測断面図(D.宮田村6747-5地先・村道16号線)	図12.2.3-4(4) 予測断面図(D.村道16号線沿道(宮田村6747-5地先))
P12.2-65 第12章12.2 表12.2.3-4 (5)	図12.2.3-4(5) 予測断面図(E.伊那市東春近4838地先・一般県道車屋大久保線)	図12.2.3-4(5) 予測断面図(E.一般県道車屋大久保線沿道(伊那市東春近4838地先))
P12.2-65 第12章12.2 表12.2.3-4 (6)	図12.2.3-4(6) 予測断面図(F.伊那市東春近8290地先・主要地方道伊那生田飯田線)	図12.2.3-4(6) 予測断面図(F.主要地方道伊那生田飯田線沿道(伊那市東春近8290地先))

表 16.1-1(18)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12.2-66 第12章12.2 表12.2.3-4 (7)	図12.2.3-4(7) 予測断面図 (G. 伊那市東春近7637-8地先・一般県道沢渡高遠線)	図12.2.3-4(7) 予測断面図 (G. 一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先))
P12.2-66 第12章12.2 表12.2.3-4 (8)	図12.2.3-4(8) 予測断面図 (H. 伊那市美篁10856地先・市道ナイスロード)	図12.2.3-4(8) 予測断面図 (H. 市道ナイスロード沿道 (伊那市美篁10856地先))
P12.2-67 第12章12.2 表12.2.3-3	<p>【予測地点】</p> 村道12号線沿道 一般国道153号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道16号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	<p>【予測地点】</p> 村道12号線沿道 <u>(宮田村5284-3地先)</u> 一般国道153号沿道 <u>(宮田村6249-1地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村5610-1地先)</u> 村道16号線沿道 <u>(宮田村6747-5地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近4838地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近8290地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近7637-8地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篁10856地先)</u>
P12.2-68 第12章12.2 表12.2.3-4	<p>【列の追加】 (記載なし)</p> <p>【表の注釈】 (記載なし)</p>	<p>【列の追加】 <u>ΔL*</u></p> <p>【表の注釈】 <u>※：ΔLは工事用車両による騒音レベルの増分を示す。</u></p>

表 16.1-1(19)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																														
P12. 2-71 第12章 12. 2 表 12. 2. 3-8	<p>【予測地点】</p> 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	<p>【予測地点】</p> 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>																														
P12. 3-1 第12章 12. 3 表 12. 3. 1-1	<table border="1" data-bbox="406 987 885 1106"> <thead> <tr> <th colspan="2">調査項目</th> <th colspan="2">調査手法</th> <th>測定高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>振動の状況</td> <td>振動レベルの 80% レンジの上端値 (L₈₀)</td> <td>「振動規制法施行規則」(昭和 51 年総理府令第 58 号) に規定される方法</td> <td>JIS Z 8735「振動レベルの測定方法」</td> <td>地表面</td> </tr> <tr> <td>地盤の状況 (地盤種別、地盤卓越振動数)</td> <td>地盤卓越振動数</td> <td colspan="2">道路環境整備マニュアルに準拠した方法</td> <td>地表面</td> </tr> </tbody> </table> <p>【図の注釈】 (記載なし)</p>	調査項目		調査手法		測定高さ	振動の状況	振動レベルの 80% レンジの上端値 (L ₈₀)	「振動規制法施行規則」(昭和 51 年総理府令第 58 号) に規定される方法	JIS Z 8735「振動レベルの測定方法」	地表面	地盤の状況 (地盤種別、地盤卓越振動数)	地盤卓越振動数	道路環境整備マニュアルに準拠した方法		地表面	<table border="1" data-bbox="908 987 1386 1106"> <thead> <tr> <th colspan="2">調査項目</th> <th colspan="2">調査手法</th> <th>測定高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>振動の状況</td> <td>振動レベルの 80% レンジの上端値 (L₈₀)</td> <td>「振動規制法施行規則」(昭和 51 年総理府令第 58 号) に規定される方法</td> <td>JIS Z 8735「振動レベルの測定方法」</td> <td>地表面</td> </tr> <tr> <td>地盤の状況 (地盤種別、地盤卓越振動数)</td> <td>地盤卓越振動数</td> <td colspan="2">道路環境整備マニュアルに準拠した方法</td> <td>地表面</td> </tr> </tbody> </table> <p>【図の注釈】 ※：「道路環境整備マニュアル」(平成元年 1 月 (社) 日本道路協会)</p>	調査項目		調査手法		測定高さ	振動の状況	振動レベルの 80% レンジの上端値 (L ₈₀)	「振動規制法施行規則」(昭和 51 年総理府令第 58 号) に規定される方法	JIS Z 8735「振動レベルの測定方法」	地表面	地盤の状況 (地盤種別、地盤卓越振動数)	地盤卓越振動数	道路環境整備マニュアルに準拠した方法		地表面
調査項目		調査手法		測定高さ																												
振動の状況	振動レベルの 80% レンジの上端値 (L ₈₀)	「振動規制法施行規則」(昭和 51 年総理府令第 58 号) に規定される方法	JIS Z 8735「振動レベルの測定方法」	地表面																												
地盤の状況 (地盤種別、地盤卓越振動数)	地盤卓越振動数	道路環境整備マニュアルに準拠した方法		地表面																												
調査項目		調査手法		測定高さ																												
振動の状況	振動レベルの 80% レンジの上端値 (L ₈₀)	「振動規制法施行規則」(昭和 51 年総理府令第 58 号) に規定される方法	JIS Z 8735「振動レベルの測定方法」	地表面																												
地盤の状況 (地盤種別、地盤卓越振動数)	地盤卓越振動数	道路環境整備マニュアルに準拠した方法		地表面																												
P12. 3-3 第12章 12. 3 図 12. 3. 1-1	<p>【図の凡例】</p> 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	<p>【図の凡例】</p> 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>																														

表 16.1-1(20)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 3-4 第12章 12. 3 表 12. 3. 1-3 (2)	【予測地点】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【予測地点】 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>
P12. 3-5 第12章 12. 3 表 12. 3. 1-4	【予測地点】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【予測地点】 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u>
P12. 3-14 第12章 12. 3 表 12. 3. 1-10	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
P12. 3-21 第12章 12. 3	【2～3行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 3. 2-4 に示す。	【2～4行目】 設定した予測対象ユニットを表 12. 3. 2-4(1)に、種別毎の主な作業内容と使用する主な建設機械及び工事用車両を表 12. 3. 2-4(2)に示す。

表 16.1-1(21)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書								
P12.3-21 第12章12.3 表12.3.2-4 (2)	(記載なし)	表12.3.2-4(2)使用する主な建設機械及び工事用車両 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事区分</th> <th>主な作業内容(種別)</th> <th>主な建設機械及び工事用車両</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土工</td> <td>盛土工</td> <td>ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック</td> </tr> <tr> <td>掘削工</td> <td>バックホウ、クレーン、ダンプトラック</td> </tr> </tbody> </table>	工事区分	主な作業内容(種別)	主な建設機械及び工事用車両	土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック
工事区分	主な作業内容(種別)	主な建設機械及び工事用車両								
土工	盛土工	ブルドーザ、タイヤローラ、ダンプトラック								
	掘削工	バックホウ、クレーン、ダンプトラック								
P12.3-26 第12章12.3 表12.3.2-11	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。								
P12.3-29 第12章12.3 図12.3.3-1	【図の凡例】 村道12号線沿道 一般国道153号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道16号線沿道 一般県道車屋大久保線沿道 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道	【図の凡例】 村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先) 一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地先) 一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先) 村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先) 一般県道車屋大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先) 主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東春近8290地先) 一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先) 市道ナイスロード沿道 (伊那市美篤10856地先)								
P12.3-35 第12章12.3 図12.3.3-4 (1)	図12.3.3-4(1)予測断面図(A.宮田村5284-3地先・村道12号線)	図12.3.3-4(1)予測断面図(A.村道12号線沿道(宮田村5284-3地先))								
P12.3-35 第12章12.3 図12.3.3-4 (2)	図12.3.3-4(2)予測断面図(B.宮田村6249-1地先・一般国道153号)	図12.3.3-4(2)予測断面図(B.一般国道153号沿道(宮田村6249-1地先))								
P12.3-35 第12章12.3 図12.3.3-4 (3)	図12.3.3-4(2)予測断面図(C.宮田村5610-1地先・一般県道栗林宮田停車場線)	図12.3.3-4(3)予測断面図(C.一般県道栗林宮田停車場線沿道(宮田村5610-1地先))								
P12.3-36 第12章12.3 図12.3.3-4 (4)	図12.3.3-4(3)予測断面図(D.宮田村6747-5地先・村道16号線)	図12.3.3-4(4)予測断面図(D.村道16号線沿道(宮田村6747-5地先))								

表 16.1-1(22)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12.3-36 第12章12.3 図12.3.3-4 (5)	図12.3.3-4(4) 予測断面図 (E. 伊那市東春近 4838 地先・一般県道車屋大久保線)	図12.3.3-4(5) 予測断面図 (E. 一般県道車屋大久保線沿道 (伊那市東春近 4838 地先))
P12.3-36 第12章12.3 図12.3.3-4 (6)	図12.3.3-4(5) 予測断面図 (F. 伊那市東春近 8290 地先・主要地方道伊那生田飯田線)	図12.3.3-4(6) 予測断面図 (F. 主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東春近 8290 地先))
P12.3-37 第12章12.3 図12.3.3-4 (7)	図12.3.3-4(6) 予測断面図 (G. 伊那市東春近 7637-8 地先・一般県道沢渡高遠線)	図12.3.3-4(7) 予測断面図 (G. 一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東春近 7637-8 地先))
P12.3-37 第12章12.3 図12.3.3-4 (8)	図12.3.3-4(7) 予測断面図 (H. 伊那市美篤 10856 地先・市道ナイスロード)	図12.3.3-4(8) 予測断面図 (H. 市道ナイスロード沿道 (伊那市美篤 10856 地先))
P12.3-38 第12章12.3 表12.3.3-4	<p>【予測地点】</p> <p>村道12号線沿道 一般国道153号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道16号線沿道 一般県道車屋大久保線 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道</p> <p>【列の追加】 (記載なし)</p> <p>【表の注釈】 (記載なし)</p>	<p>【予測地点】</p> <p>村道12号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道153号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道16号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美篤 10856 地先)</u></p> <p>【列の追加】 <u>ΔL*</u></p> <p>【表の注釈】 <u>※：ΔLは工事用車両による振動レベルの増分を示す。</u></p>

表 16.1-1(23)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 3-41 第12章 12. 3 表 12. 3. 3-8	<p>【予測地点】 村道 12 号線沿道 一般国道 153 号沿道 一般県道栗林宮田停車場線沿道 村道 16 号線沿道 一般県道車屋大久保線 主要地方道伊那生田飯田線沿道 一般県道沢渡高遠線沿道 市道ナイスロード沿道</p> <p>【評価】 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【予測地点】 村道 12 号線沿道 <u>(宮田村 5284-3 地先)</u> 一般国道 153 号沿道 <u>(宮田村 6249-1 地先)</u> 一般県道栗林宮田停車場線沿道 <u>(宮田村 5610-1 地先)</u> 村道 16 号線沿道 <u>(宮田村 6747-5 地先)</u> 一般県道車屋大久保線沿道 <u>(伊那市東春近 4838 地先)</u> 主要地方道伊那生田飯田線沿道 <u>(伊那市東春近 8290 地先)</u> 一般県道沢渡高遠線沿道 <u>(伊那市東春近 7637-8 地先)</u> 市道ナイスロード沿道 <u>(伊那市美簗 10856 地先)</u></p> <p>【評価】 基準との整合が図られている。</p>
P12. 4-10 第12章 12. 4 表 12. 4. 1-9	<p>【評価】 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【評価】 目標との整合が図られている。</p>
P12. 6-20 第12章 12. 6	<p>(記載なし)</p>	<p>【2～3行目】 <u>なお、道路（地表式又は掘削式）の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去に係る影響を受けるおそれがある計画路線の周囲に、大規模な民間取水施設は存在しない。</u></p>

表 16.1-1(24)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12.6-25 第12章12.6	<p>地下水位の状況は、表 12.6.2-4 (P12.6-21) に示すとおりである。地下水位の状況より、地下水はNo.2 (仮称) 宮田村大久保つつじが丘崖線付近②、No.3 (仮称) 宮田村大久保つつじが丘崖線付近③及びNo.4 (仮称) 宮田村中越崖線付近からNo.1 (仮称) 宮田村大久保つつじが丘崖線付近①に、No.8 伊那街道交差部付近②及びNo.9 伊那街道交差部付近③からNo.7 伊那街道交差部付近①の方向に流れていると推測される。なお、No.5 大沢川渡河部付近①及びNo.6 大沢川渡河部付近②の流向は、調査地点数の関係上、推測できなかった。地下水の流向を図 12.6.2-3 (P12.6-26) に示す。</p>	<p>地下水位の状況は、表 12.6.1-14 (P12.6-21) に示すとおりである。地下水位の状況より、地下水はNo.2 (仮称) 宮田村大久保つつじが丘崖線付近②及びNo.4 (仮称) 宮田村中越崖線付近④に<u>対してNo.1 (仮称) 宮田村大久保つつじが丘崖線付近①の水位が低く、No.8 伊那街道交差部付近②及びNo.9 伊那街道交差部付近③に<u>対してNo.7 伊那街道交差部付近①の水位が低い状況であった。</u>なお、No.5 大沢川渡河部付近①とNo.6 大沢川渡河部付近②の<u>2点では、No.6 大沢川渡河部付近②の水位が低い状況であった。</u>これらの水位より、(仮称) 宮田村大久保つつじが丘崖線付近では<u>東南方向に、伊那街道交差部付近では北西方向に地下水が流れていると推測される。</u>地下水の状況を図 12.6.2-3 (P12.6-26) に示す。</u></p>
P12.6-26 第12章12.6	(記載なし)	<p>【図の修正】 地下水位 (標高) の等高線の追加 推定流向の追加</p>

表 16.1-1(25)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P12. 6-34 第12章 12. 6</p>	<p>(1)回避又は低減に係る評価 計画路線は、道路の計画段階において、<u>改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として「通水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。また、予測し得ない影響が生じた場合は、別途対策を講ずるものとする。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</u></p>	<p>(1)回避又は低減に係る評価 計画路線は、<u>路線選定段階で地下水に影響を与える可能性がある切土及びトンネル区間を抑制し、事業全体として影響低減に努めることによる改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、切土及びトンネル区間では、環境保全措置として「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</u> <u>なお、都市計画対象道路事業実施区域周辺の個別の井戸等については、工事着手以前に井戸分布等の詳細な調査を、工事中及び工事終了段階で影響の有無の確認を行う。各段階において影響が認められる場合は、必要に応じて適切な対策を講じる。また、トンネル部及び切土箇所</u><u>の掘削工事による地下水の低下等の影響が懸念される箇所において、設計段階で構造物設置位置でのボーリング調査を実施するなど、詳細なデータ収集を行い、それを利用した検討を行うことで、確実に対策を実施する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されるものと評価する。</u></p>
<p>P12. 8-12 第12章 12. 8 表 12. 8. 1-8</p>	<p>【評価】 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【評価】 目標との整合が図られている。</p>

表 16.1-1(27)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																		
<p>P12. 9-70 第12章 12. 9 表 12. 9. 1-29 (13)</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">オオタカ</td> <td>平地から山岳部にかけての森林に生息する。顔は小型～中型の鳥類や小型哺乳類などを捕食し、見通しのよい林縁の木の枝や鉄塔などに留まり、捕食動物を待伏せする。スズメ、アカツツ、モミなどの常緑針葉樹林に多く営巣するほか、コナラ、クスギなどの落葉広葉樹にも営巣する。5～6月にかけて産卵、約37日で孵化、約40日で巣立ちし、巣立ち後1ヶ月程度で分散を始める。</td> </tr> <tr> <td>一般生態</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：4箇所 ・計画路線区域周辺：4箇所 ・その他：4箇所 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天竜川兩岸の山地及び山麓の樹林地を中心に確認が集中し、平成27年は73羽を、平成28年は68羽を記録し、2年間の調査期間中に5組のつがいで繁殖に係る行動を確認した。 ・確認つがいの営巣中心は、4組が計画路線区域から約1.5km以内で、1組が約0.8～1.1kmであり、最も離れている組が約2.8kmである。計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しない。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が7例(平成27年：4例、平成28年：3例)確認されており、計画路線区域の上空を飛翔する個体の確認例はその1.2倍程度以上であった。 </td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地、農耕地、大規模河川 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td>工事の実施</td> <td> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。繁殖のつがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れている。工事の際には低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> <tr> <td>存在/利用</td> <td> <p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> </table>	オオタカ		平地から山岳部にかけての森林に生息する。顔は小型～中型の鳥類や小型哺乳類などを捕食し、見通しのよい林縁の木の枝や鉄塔などに留まり、捕食動物を待伏せする。スズメ、アカツツ、モミなどの常緑針葉樹林に多く営巣するほか、コナラ、クスギなどの落葉広葉樹にも営巣する。5～6月にかけて産卵、約37日で孵化、約40日で巣立ちし、巣立ち後1ヶ月程度で分散を始める。	一般生態			確認状況	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：4箇所 ・計画路線区域周辺：4箇所 ・その他：4箇所 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天竜川兩岸の山地及び山麓の樹林地を中心に確認が集中し、平成27年は73羽を、平成28年は68羽を記録し、2年間の調査期間中に5組のつがいで繁殖に係る行動を確認した。 ・確認つがいの営巣中心は、4組が計画路線区域から約1.5km以内で、1組が約0.8～1.1kmであり、最も離れている組が約2.8kmである。計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しない。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が7例(平成27年：4例、平成28年：3例)確認されており、計画路線区域の上空を飛翔する個体の確認例はその1.2倍程度以上であった。 	確認地点の生息環境	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地、農耕地、大規模河川 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 	影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。繁殖のつがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れている。工事の際には低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">オオタカ</td> <td>平地から山岳部にかけての森林に生息する。顔は小型～中型の鳥類や小型哺乳類などを捕食し、見通しのよい林縁の木の枝や鉄塔などに留まり、捕食動物を待伏せする。スズメ、アカツツ、モミなどの常緑針葉樹林に多く営巣するほか、コナラ、クスギなどの落葉広葉樹にも営巣する。5～6月にかけて産卵、約37日で孵化、約40日で巣立ちし、巣立ち後1ヶ月程度で分散を始める。</td> </tr> <tr> <td>一般生態</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：4箇所 ・計画路線区域周辺：4箇所 ・その他：4箇所 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天竜川兩岸の山地及び山麓の樹林地を中心に確認が集中し、平成27年は73羽を、平成28年は68羽を記録し、2年間の調査期間中に5組のつがいで繁殖に係る行動を確認した。 ・確認つがいの営巣中心は、4組が計画路線区域から約1.5km以内で、1組が約0.8～1.1kmであり、最も離れている組が約2.8kmである。計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しない。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が7例(平成27年：4例、平成28年：3例)確認されており、計画路線区域の上空を飛翔する個体の確認例はその1.2倍程度以上であった。 </td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地、農耕地、大規模河川 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td>工事の実施</td> <td> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れている。工事の際には低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> <tr> <td>存在/利用</td> <td> <p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> </table>	オオタカ		平地から山岳部にかけての森林に生息する。顔は小型～中型の鳥類や小型哺乳類などを捕食し、見通しのよい林縁の木の枝や鉄塔などに留まり、捕食動物を待伏せする。スズメ、アカツツ、モミなどの常緑針葉樹林に多く営巣するほか、コナラ、クスギなどの落葉広葉樹にも営巣する。5～6月にかけて産卵、約37日で孵化、約40日で巣立ちし、巣立ち後1ヶ月程度で分散を始める。	一般生態			確認状況	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：4箇所 ・計画路線区域周辺：4箇所 ・その他：4箇所 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天竜川兩岸の山地及び山麓の樹林地を中心に確認が集中し、平成27年は73羽を、平成28年は68羽を記録し、2年間の調査期間中に5組のつがいで繁殖に係る行動を確認した。 ・確認つがいの営巣中心は、4組が計画路線区域から約1.5km以内で、1組が約0.8～1.1kmであり、最も離れている組が約2.8kmである。計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しない。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が7例(平成27年：4例、平成28年：3例)確認されており、計画路線区域の上空を飛翔する個体の確認例はその1.2倍程度以上であった。 	確認地点の生息環境	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地、農耕地、大規模河川 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 	影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れている。工事の際には低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>
オオタカ		平地から山岳部にかけての森林に生息する。顔は小型～中型の鳥類や小型哺乳類などを捕食し、見通しのよい林縁の木の枝や鉄塔などに留まり、捕食動物を待伏せする。スズメ、アカツツ、モミなどの常緑針葉樹林に多く営巣するほか、コナラ、クスギなどの落葉広葉樹にも営巣する。5～6月にかけて産卵、約37日で孵化、約40日で巣立ちし、巣立ち後1ヶ月程度で分散を始める。																																		
一般生態																																				
確認状況	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：4箇所 ・計画路線区域周辺：4箇所 ・その他：4箇所 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天竜川兩岸の山地及び山麓の樹林地を中心に確認が集中し、平成27年は73羽を、平成28年は68羽を記録し、2年間の調査期間中に5組のつがいで繁殖に係る行動を確認した。 ・確認つがいの営巣中心は、4組が計画路線区域から約1.5km以内で、1組が約0.8～1.1kmであり、最も離れている組が約2.8kmである。計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しない。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が7例(平成27年：4例、平成28年：3例)確認されており、計画路線区域の上空を飛翔する個体の確認例はその1.2倍程度以上であった。 																																		
確認地点の生息環境	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地、農耕地、大規模河川 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 																																		
影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。繁殖のつがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れている。工事の際には低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		
	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		
オオタカ		平地から山岳部にかけての森林に生息する。顔は小型～中型の鳥類や小型哺乳類などを捕食し、見通しのよい林縁の木の枝や鉄塔などに留まり、捕食動物を待伏せする。スズメ、アカツツ、モミなどの常緑針葉樹林に多く営巣するほか、コナラ、クスギなどの落葉広葉樹にも営巣する。5～6月にかけて産卵、約37日で孵化、約40日で巣立ちし、巣立ち後1ヶ月程度で分散を始める。																																		
一般生態																																				
確認状況	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：4箇所 ・計画路線区域周辺：4箇所 ・その他：4箇所 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天竜川兩岸の山地及び山麓の樹林地を中心に確認が集中し、平成27年は73羽を、平成28年は68羽を記録し、2年間の調査期間中に5組のつがいで繁殖に係る行動を確認した。 ・確認つがいの営巣中心は、4組が計画路線区域から約1.5km以内で、1組が約0.8～1.1kmであり、最も離れている組が約2.8kmである。計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しない。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が7例(平成27年：4例、平成28年：3例)確認されており、計画路線区域の上空を飛翔する個体の確認例はその1.2倍程度以上であった。 																																		
確認地点の生息環境	現地調査	<p>【一般鳥類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地、農耕地、大規模河川 <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 																																		
影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れている。工事の際には低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		
	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		
<p>P12. 9-72 第12章 12. 9 表 12. 9. 1-29 (15)</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">クマタカ</td> <td>山地の低山から亜高山部の林に周年生息する留鳥で、大径木のある森林に生息する。顔は中型の哺乳類、鳥類、爬虫類などで、基本的には樹上で獲物を狙うのを待伏せする。広い森林の樹冠のアップ、モミ、スギや常緑広葉樹の大径木に営巣し、3月頃に産卵する。繁殖は1年あいて隔年1回である。</td> </tr> <tr> <td>一般生態</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域から1km以上離れた天竜川左岸の山地での確認がほとんどであり、平成27年は9羽を、平成28年は3羽を記録した。 ・計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で繁殖行動を集中するような確認場所はなく、繁殖の指標種(風材び、録運び、ディスプレイ、幼鳥など)を示す個体も確認されていない。 ・平成28年に天竜川左岸の山地から計画路線区域の上空を横切り左岸の山地方面に飛翔する個体が1例確認されている。 </td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td>工事の実施</td> <td> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> <tr> <td>存在/利用</td> <td> <p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> </table>	クマタカ		山地の低山から亜高山部の林に周年生息する留鳥で、大径木のある森林に生息する。顔は中型の哺乳類、鳥類、爬虫類などで、基本的には樹上で獲物を狙うのを待伏せする。広い森林の樹冠のアップ、モミ、スギや常緑広葉樹の大径木に営巣し、3月頃に産卵する。繁殖は1年あいて隔年1回である。	一般生態			確認状況	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域から1km以上離れた天竜川左岸の山地での確認がほとんどであり、平成27年は9羽を、平成28年は3羽を記録した。 ・計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で繁殖行動を集中するような確認場所はなく、繁殖の指標種(風材び、録運び、ディスプレイ、幼鳥など)を示す個体も確認されていない。 ・平成28年に天竜川左岸の山地から計画路線区域の上空を横切り左岸の山地方面に飛翔する個体が1例確認されている。 	確認地点の生息環境	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 	影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">クマタカ</td> <td>山地の低山から亜高山部の林に周年生息する留鳥で、大径木のある森林に生息する。顔は中型の哺乳類、鳥類、爬虫類などで、基本的には樹上で獲物を狙うのを待伏せする。広い森林の樹冠のアップ、モミ、スギや常緑広葉樹の大径木に営巣し、3月頃に産卵する。繁殖は1年あいて隔年1回である。</td> </tr> <tr> <td>一般生態</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域から1km以上離れた天竜川左岸の山地での確認がほとんどであり、平成27年は9羽を、平成28年は3羽を記録した。 ・計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で繁殖行動を集中するような確認場所はなく、繁殖の指標種(風材び、録運び、ディスプレイ、幼鳥など)を示す個体も確認されていない。 ・平成28年に天竜川左岸の山地から計画路線区域の上空を横切り左岸の山地方面に飛翔する個体が1例確認されている。 </td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査</td> <td> <p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td>工事の実施</td> <td> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> <tr> <td>存在/利用</td> <td> <p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> </table>	クマタカ		山地の低山から亜高山部の林に周年生息する留鳥で、大径木のある森林に生息する。顔は中型の哺乳類、鳥類、爬虫類などで、基本的には樹上で獲物を狙うのを待伏せする。広い森林の樹冠のアップ、モミ、スギや常緑広葉樹の大径木に営巣し、3月頃に産卵する。繁殖は1年あいて隔年1回である。	一般生態			確認状況	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域から1km以上離れた天竜川左岸の山地での確認がほとんどであり、平成27年は9羽を、平成28年は3羽を記録した。 ・計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で繁殖行動を集中するような確認場所はなく、繁殖の指標種(風材び、録運び、ディスプレイ、幼鳥など)を示す個体も確認されていない。 ・平成28年に天竜川左岸の山地から計画路線区域の上空を横切り左岸の山地方面に飛翔する個体が1例確認されている。 	確認地点の生息環境	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 	影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>
クマタカ		山地の低山から亜高山部の林に周年生息する留鳥で、大径木のある森林に生息する。顔は中型の哺乳類、鳥類、爬虫類などで、基本的には樹上で獲物を狙うのを待伏せする。広い森林の樹冠のアップ、モミ、スギや常緑広葉樹の大径木に営巣し、3月頃に産卵する。繁殖は1年あいて隔年1回である。																																		
一般生態																																				
確認状況	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域から1km以上離れた天竜川左岸の山地での確認がほとんどであり、平成27年は9羽を、平成28年は3羽を記録した。 ・計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で繁殖行動を集中するような確認場所はなく、繁殖の指標種(風材び、録運び、ディスプレイ、幼鳥など)を示す個体も確認されていない。 ・平成28年に天竜川左岸の山地から計画路線区域の上空を横切り左岸の山地方面に飛翔する個体が1例確認されている。 																																		
確認地点の生息環境	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 																																		
影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		
	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		
クマタカ		山地の低山から亜高山部の林に周年生息する留鳥で、大径木のある森林に生息する。顔は中型の哺乳類、鳥類、爬虫類などで、基本的には樹上で獲物を狙うのを待伏せする。広い森林の樹冠のアップ、モミ、スギや常緑広葉樹の大径木に営巣し、3月頃に産卵する。繁殖は1年あいて隔年1回である。																																		
一般生態																																				
確認状況	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域から1km以上離れた天竜川左岸の山地での確認がほとんどであり、平成27年は9羽を、平成28年は3羽を記録した。 ・計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で繁殖行動を集中するような確認場所はなく、繁殖の指標種(風材び、録運び、ディスプレイ、幼鳥など)を示す個体も確認されていない。 ・平成28年に天竜川左岸の山地から計画路線区域の上空を横切り左岸の山地方面に飛翔する個体が1例確認されている。 																																		
確認地点の生息環境	現地調査	<p>【猛禽類調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川 																																		
影響予測	工事の実施	<p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、工事施工ヤードは権力計画路線区域上を利用し、工事用道路は権力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な視覚による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		
	存在/利用	<p>道路の存在</p> <p>本種は、行動圏が広く、山地の樹林地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考え、事業により行動圏に含まれる主な生息環境である樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の一部が消失・縮小する。しかし、計画路線区域の周辺に同様な環境が広く広大に残り、確認つがいの営巣中心は計画路線区域から約850m以上離れ、営巣中心域の生息環境の直接改変はないことから、生息地の環境条件(営巣・成育・採餌に係る条件)の変化は軽微であり、道路の存在に伴う生息環境への間接的な影響(質的変化)はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</p>																																		

表 16.1-1(28) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																														
<p>P12. 9-75 第12章 12. 9 表 12. 9. 1-29 (18)</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">ハイブリッド</td> <td>多くの個体は留鳥として繁殖するが、一部は暖地の海岸や平野部に移動する個体もいる。海岸や海岸に近い山の新産や急斜面、広大な水面のある地域や広い草原、開野等を生息域とし、獲物の大半はエドドリ級の中型鳥類で、稀に地上でネズミやウサギを捕らえる。営巣地は海岸や海岸に近い山地の新産の岩棚で、繁殖に適した岩棚が無い場合は、岩棚の頂上や岬先端部の草地や砂地の上に産卵する例もある。</td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査</td> <td>【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：3箇所 ・計画路線区域周辺：5箇所 ・その他：1箇所 【猛禽類調査】 ・天竜川左岸の山地及びその周辺に確認が集中し、平成27年が10例を、平成28年が28例を記録した。 ・当該地域で繁殖は確認されていないが、計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で若鳥が確認されている。 ・計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しないが、狩場のとまり場として利用されている場所が、計画路線区域から約300m程度離れた場所で確認されている。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が6例(平成28年:6例)、計画路線区域周辺の上空を飛翔する個体が18例(平成27年:6例、平成28年:12例)確認されている。</td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査</td> <td>【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 【猛禽類調査】 ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川</td> </tr> <tr> <td>工事の実施</td> <td>工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置並びに建設機械の稼働</td> <td>本種は行動圏が広く、河川や農耕地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考える。工事施工ヤードは極力計画路線上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、変更面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な擾乱による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は保全されると予測する。狩場のとまり場として利用されている場所が計画路線区域から約300m程度の所にあり、繁殖実施時に営巣中心になるおそれがある。しかし、工事に際しては低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> <tr> <td>影響予測</td> <td>存在/未用</td> <td>道路の存在</td> </tr> </table>	ハイブリッド		多くの個体は留鳥として繁殖するが、一部は暖地の海岸や平野部に移動する個体もいる。海岸や海岸に近い山の新産や急斜面、広大な水面のある地域や広い草原、開野等を生息域とし、獲物の大半はエドドリ級の中型鳥類で、稀に地上でネズミやウサギを捕らえる。営巣地は海岸や海岸に近い山地の新産の岩棚で、繁殖に適した岩棚が無い場合は、岩棚の頂上や岬先端部の草地や砂地の上に産卵する例もある。	確認状況	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：3箇所 ・計画路線区域周辺：5箇所 ・その他：1箇所 【猛禽類調査】 ・天竜川左岸の山地及びその周辺に確認が集中し、平成27年が10例を、平成28年が28例を記録した。 ・当該地域で繁殖は確認されていないが、計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で若鳥が確認されている。 ・計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しないが、狩場のとまり場として利用されている場所が、計画路線区域から約300m程度離れた場所で確認されている。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が6例(平成28年:6例)、計画路線区域周辺の上空を飛翔する個体が18例(平成27年:6例、平成28年:12例)確認されている。	確認地点の生息環境	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 【猛禽類調査】 ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川	工事の実施	工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置並びに建設機械の稼働	本種は行動圏が広く、河川や農耕地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考える。工事施工ヤードは極力計画路線上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、変更面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な擾乱による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は保全されると予測する。狩場のとまり場として利用されている場所が計画路線区域から約300m程度の所にあり、繁殖実施時に営巣中心になるおそれがある。しかし、工事に際しては低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。	影響予測	存在/未用	道路の存在	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">ハイブリッド</td> <td>多くの個体は留鳥として繁殖するが、一部は暖地の海岸や平野部に移動する個体もいる。海岸や海岸に近い山の新産や急斜面、広大な水面のある地域や広い草原、開野等を生息域とし、獲物の大半はエドドリ級の中型鳥類で、稀に地上でネズミやウサギを捕らえる。営巣地は海岸や海岸に近い山地の新産の岩棚で、繁殖に適した岩棚が無い場合は、岩棚の頂上や岬先端部の草地や砂地の上に産卵する例もある。</td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査</td> <td>【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：3箇所 ・計画路線区域周辺：5箇所 ・その他：1箇所 【猛禽類調査】 ・天竜川左岸の山地及びその周辺に確認が集中し、平成27年は10例を、平成28年は28例を記録した。 ・当該地域で繁殖は確認されていないが、計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で若鳥が確認されている。 ・計画路線区域及び計画路線区域周辺に繁殖は確認されているものの営巣中心は存在せず、計画路線区域及びその周辺に繁殖の指標行動・餌採集行動、産卵行動、ディスプレイ(狩鳥)なども確認されていないが、狩場のとまり場として利用されている場所が、計画路線区域から約300m程度離れた場所でも確認されている。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が6例(平成28年:6例)、計画路線区域周辺の上空を飛翔する個体が18例(平成27年:6例、平成28年:12例)確認されている。</td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査</td> <td>【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地 【猛禽類調査】 ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川</td> </tr> <tr> <td>工事の実施</td> <td>工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置並びに建設機械の稼働</td> <td>本種は行動圏が広く、河川や農耕地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考える。工事施工ヤードは極力計画路線上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、変更面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な擾乱による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。狩場のとまり場として利用されている場所が計画路線区域から約300m程度の所にあり、繁殖実施時に営巣中心になるおそれがある。しかし、工事に際しては低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> <tr> <td>影響予測</td> <td>存在/未用</td> <td>道路の存在</td> </tr> </table>	ハイブリッド		多くの個体は留鳥として繁殖するが、一部は暖地の海岸や平野部に移動する個体もいる。海岸や海岸に近い山の新産や急斜面、広大な水面のある地域や広い草原、開野等を生息域とし、獲物の大半はエドドリ級の中型鳥類で、稀に地上でネズミやウサギを捕らえる。営巣地は海岸や海岸に近い山地の新産の岩棚で、繁殖に適した岩棚が無い場合は、岩棚の頂上や岬先端部の草地や砂地の上に産卵する例もある。	確認状況	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：3箇所 ・計画路線区域周辺：5箇所 ・その他：1箇所 【猛禽類調査】 ・天竜川左岸の山地及びその周辺に確認が集中し、平成27年は10例を、平成28年は28例を記録した。 ・当該地域で繁殖は確認されていないが、計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で若鳥が確認されている。 ・計画路線区域及び計画路線区域周辺に繁殖は確認されているものの営巣中心は存在せず、計画路線区域及びその周辺に繁殖の指標行動・餌採集行動、産卵行動、ディスプレイ(狩鳥)なども確認されていないが、狩場のとまり場として利用されている場所が、計画路線区域から約300m程度離れた場所でも確認されている。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が6例(平成28年:6例)、計画路線区域周辺の上空を飛翔する個体が18例(平成27年:6例、平成28年:12例)確認されている。	確認地点の生息環境	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地 【猛禽類調査】 ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川	工事の実施	工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置並びに建設機械の稼働	本種は行動圏が広く、河川や農耕地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考える。工事施工ヤードは極力計画路線上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、変更面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な擾乱による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。狩場のとまり場として利用されている場所が計画路線区域から約300m程度の所にあり、繁殖実施時に営巣中心になるおそれがある。しかし、工事に際しては低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。	影響予測	存在/未用	道路の存在
ハイブリッド		多くの個体は留鳥として繁殖するが、一部は暖地の海岸や平野部に移動する個体もいる。海岸や海岸に近い山の新産や急斜面、広大な水面のある地域や広い草原、開野等を生息域とし、獲物の大半はエドドリ級の中型鳥類で、稀に地上でネズミやウサギを捕らえる。営巣地は海岸や海岸に近い山地の新産の岩棚で、繁殖に適した岩棚が無い場合は、岩棚の頂上や岬先端部の草地や砂地の上に産卵する例もある。																														
確認状況	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：3箇所 ・計画路線区域周辺：5箇所 ・その他：1箇所 【猛禽類調査】 ・天竜川左岸の山地及びその周辺に確認が集中し、平成27年が10例を、平成28年が28例を記録した。 ・当該地域で繁殖は確認されていないが、計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で若鳥が確認されている。 ・計画路線区域及び計画路線区域周辺に営巣中心域は存在しないが、狩場のとまり場として利用されている場所が、計画路線区域から約300m程度離れた場所で確認されている。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が6例(平成28年:6例)、計画路線区域周辺の上空を飛翔する個体が18例(平成27年:6例、平成28年:12例)確認されている。																														
確認地点の生息環境	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 【猛禽類調査】 ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川																														
工事の実施	工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置並びに建設機械の稼働	本種は行動圏が広く、河川や農耕地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考える。工事施工ヤードは極力計画路線上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、変更面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な擾乱による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は保全されると予測する。狩場のとまり場として利用されている場所が計画路線区域から約300m程度の所にあり、繁殖実施時に営巣中心になるおそれがある。しかし、工事に際しては低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																														
影響予測	存在/未用	道路の存在																														
ハイブリッド		多くの個体は留鳥として繁殖するが、一部は暖地の海岸や平野部に移動する個体もいる。海岸や海岸に近い山の新産や急斜面、広大な水面のある地域や広い草原、開野等を生息域とし、獲物の大半はエドドリ級の中型鳥類で、稀に地上でネズミやウサギを捕らえる。営巣地は海岸や海岸に近い山地の新産の岩棚で、繁殖に適した岩棚が無い場合は、岩棚の頂上や岬先端部の草地や砂地の上に産卵する例もある。																														
確認状況	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：3箇所 ・計画路線区域周辺：5箇所 ・その他：1箇所 【猛禽類調査】 ・天竜川左岸の山地及びその周辺に確認が集中し、平成27年は10例を、平成28年は28例を記録した。 ・当該地域で繁殖は確認されていないが、計画路線区域を位置する丘陵地及びその周辺の地域で若鳥が確認されている。 ・計画路線区域及び計画路線区域周辺に繁殖は確認されているものの営巣中心は存在せず、計画路線区域及びその周辺に繁殖の指標行動・餌採集行動、産卵行動、ディスプレイ(狩鳥)なども確認されていないが、狩場のとまり場として利用されている場所が、計画路線区域から約300m程度離れた場所でも確認されている。 ・計画路線区域の上空を横切る個体が6例(平成28年:6例)、計画路線区域周辺の上空を飛翔する個体が18例(平成27年:6例、平成28年:12例)確認されている。																														
確認地点の生息環境	現地調査	【一般鳥類調査】 ・計画路線区域：樹林地、農耕地、大規模河川 ・計画路線区域周辺：樹林地、農耕地、大規模河川 ・その他：樹林地 【猛禽類調査】 ・樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川																														
工事の実施	工事施工ヤードの設置及び工事用道路等の設置並びに建設機械の稼働	本種は行動圏が広く、河川や農耕地を中心に多様な自然環境を利用することから、計画路線区域を含め、予備地域で見られる樹林地、農耕地、大規模河川、中規模河川などの自然環境がある場所を利用すると考える。工事施工ヤードは極力計画路線上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、変更面積を最小限に抑え、生息環境が広く残ることから、人為的な擾乱による生息環境(営巣・成育・採餌に係る環境)の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。狩場のとまり場として利用されている場所が計画路線区域から約300m程度の所にあり、繁殖実施時に営巣中心になるおそれがある。しかし、工事に際しては低騒音型・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動の発生を低減に努めることから、当該種の繁殖等へ影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																														
影響予測	存在/未用	道路の存在																														
<p>P12. 9-150 第12章 12. 9</p>	<p>(記載なし)</p>	<p>【11~14行目】 (1)事後調査の必要性 なお、ナゴヤダルマガエル、クロツバメシジミ、ミヤマシジミ及びオオムラサキについては、地元保護団体や研究機関による研究対象等により、地域で注目されている種であることから、必要に応じて工事中及び供用後に専門家の意見を聞きながら別途調査を行うものとする。</p>																														
<p>P12. 11-6 第12章 12. 11 表 12. 11. 1-3</p>	<p>【表の修正】 (両生・爬虫類／農耕地) (記載なし)</p> <p>(昆虫類／河川(疎林・草地)) (記載なし)</p> <p>(主要な植生／河川) (記載なし)</p>	<p>【表の修正】 (両生・爬虫類／農耕地) ナゴヤダルマガエルの追加</p> <p>(昆虫類／河川(疎林・草地)) クロツバメシジミ東日本亜種の追加</p> <p>(主要な植生／河川) ツメレンゲの追加</p>																														

表 16.1-1(29)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 11-6 第12章12. 11 図12. 11. 1-2	【図の修正】 (両生類／農耕地) ニホンアマガエル、ツチガエル、トノサ マガエル、シュレーゲルアオガエル	【図の修正】 (両生類／農耕地) ニホンアマガエル、ツチガエル、 <u>ナゴヤ ダルマガエル</u> 、トノサマガエル、シュレ ーゲルアオガエル
	【図の修正】 (昆虫類／河川(疎林・草地)) トンボ類、イチモンジセセリ	【図の修正】 (昆虫類／河川(疎林・草地)) トンボ類、イチモンジセセリ、 <u>クロツバ メシジミ東日本亜種</u>
	【図の修正】 (河川敷の植物／河川(疎林・草地)) ハリエンジュ林、ヤナギ林、メドハギ、 ススキ、エノコログサ	【図の修正】 (河川敷の植物／河川(疎林・草地)) ハリエンジュ林、ヤナギ林、メドハギ、 <u>ツメレンゲ</u> 、ススキ、エノコログサ
P12. 12-1 第12章12. 12	【1～3行目】 (3) 調査地域及び調査地点 調査地域は、都市計画対象道路事業実施 区域及びその周辺の範囲で、既存の文献 資料等により主要な眺望点が分布する 地域とした。また山地に囲まれた地形条 件から、より遠方から眺望できるため、 一部眺望点は範囲外の地点も追加して いる。	【1～4行目】 (3) 調査地域及び調査地点 調査地域は、都市計画対象道路事業実施 区域及びその周辺の範囲で、既存の文献 資料等により主要な眺望点が分布する 地域とした。また山地に囲まれた地形条 件から、より遠方から眺望できるため、 一部眺望点は範囲外の地点も追加して いる。 <u>なお、集落や人家等が周囲に存在 しない地域は除外した。</u>
P12. 12-1 第12章12. 12 表12. 12. 1-1	【行の追加】 (記載なし)	【行の追加】 <u>平成30年6月19日(火)</u>
P12. 12-2 第12章12. 12 図12. 12. 1-1	【図の修正】 (記載なし)	【図の修正】 <u>23 大久保発電所の追加</u>

表 16.1-1(30)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																														
P12. 12-4 第12章12. 12 表 12. 12. 1-2 (2)	<p>【調査結果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>計画路線からの距離</th> <th>眺望点の状況</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>宮田村大久保地区</td> <td>約130m</td> <td>村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。</td> <td>宮田村</td> </tr> </tbody> </table> <p>【行の追加】 (記載なし)</p> <p>【表の注釈】 注3：大久保発電所、大久保ダムは地点が近いため、大久保ダム（18）に代表させた。</p>	番号	名称	計画路線からの距離	眺望点の状況	所在地	20	宮田村大久保地区	約130m	村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。	宮田村	<p>【調査結果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>計画路線からの距離</th> <th>眺望点の状況</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>宮田村大久保地区</td> <td>約130m</td> <td>宮田村数層計画における田園区域を表す写真に示される地区で、通行が多い県道付近である。村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。</td> <td>宮田村</td> </tr> </tbody> </table> <p>【行の追加】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>計画路線からの距離</th> <th>眺望点の状況</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>大久保発電所</td> <td>約250m</td> <td>大久保ダムから徒歩で移動可能な施設であり、天童川沿いでは対岸の宮田村大久保地区及び中央アルプスが眺望できる。</td> <td>駒ヶ根市</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 削除</p>	番号	名称	計画路線からの距離	眺望点の状況	所在地	20	宮田村大久保地区	約130m	宮田村数層計画における田園区域を表す写真に示される地区で、通行が多い県道付近である。村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。	宮田村	番号	名称	計画路線からの距離	眺望点の状況	所在地	23	大久保発電所	約250m	大久保ダムから徒歩で移動可能な施設であり、天童川沿いでは対岸の宮田村大久保地区及び中央アルプスが眺望できる。	駒ヶ根市
番号	名称	計画路線からの距離	眺望点の状況	所在地																												
20	宮田村大久保地区	約130m	村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。	宮田村																												
番号	名称	計画路線からの距離	眺望点の状況	所在地																												
20	宮田村大久保地区	約130m	宮田村数層計画における田園区域を表す写真に示される地区で、通行が多い県道付近である。村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。	宮田村																												
番号	名称	計画路線からの距離	眺望点の状況	所在地																												
23	大久保発電所	約250m	大久保ダムから徒歩で移動可能な施設であり、天童川沿いでは対岸の宮田村大久保地区及び中央アルプスが眺望できる。	駒ヶ根市																												
P12. 12-8 第12章12. 12 表 12. 12. 1-3 (2)	<p>【行の追加】 (記載なし)</p>	<p>【行の追加】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>眺望景観の状況</th> <th>視認できる景観資源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>大久保発電所</td> <td>天童川越しに中央アルプスと河岸段丘が眺望できる。</td> <td>中央アルプス 河岸段丘</td> </tr> </tbody> </table>	番号	名称	眺望景観の状況	視認できる景観資源	23	大久保発電所	天童川越しに中央アルプスと河岸段丘が眺望できる。	中央アルプス 河岸段丘																						
番号	名称	眺望景観の状況	視認できる景観資源																													
23	大久保発電所	天童川越しに中央アルプスと河岸段丘が眺望できる。	中央アルプス 河岸段丘																													
P12. 12-13 第12章12. 12 表 12. 12. 1-5	<p>【行の追加】 (記載なし)</p>	<p>【行の追加】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>景観資源</th> <th>計画路線の可視・不可視</th> <th>予測対象</th> <th>予測地点番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23</td> <td>大久保発電所</td> <td>中央アルプス 河岸段丘</td> <td>可視</td> <td>○</td> <td>N</td> </tr> </tbody> </table>	番号	名称	景観資源	計画路線の可視・不可視	予測対象	予測地点番号	23	大久保発電所	中央アルプス 河岸段丘	可視	○	N																		
番号	名称	景観資源	計画路線の可視・不可視	予測対象	予測地点番号																											
23	大久保発電所	中央アルプス 河岸段丘	可視	○	N																											
P12. 12-14 第12章12. 12 図 12. 12. 1-2	<p>【図の修正】 (記載なし)</p> <p>【図の凡例】 予測地点 (No. A～M)</p>	<p>【図の修正】 N 大久保発電所の追加</p> <p>【図の凡例】 予測地点 (No. A～N) N 大久保発電所の追加</p>																														
P12. 12-17 第12章12. 12	<p>【3～6行目】 A 太田切川堤防上 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は133.3度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや河岸段丘を分断せず、眺望にもほとんど変化はない。</p>	<p>【3～6行目】 A 太田切川堤防上 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は133.3度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや河岸段丘の眺望にほとんど変化はない。</p>																														

表 16.1-1(31)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 12-19 第12章12. 12	<p>【3～6行目】 B 大久保いきいき交流センター なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は中景に位置しており、水平見込角は93.6度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや伊那峡、河岸段丘を分断せず、眺望にもほとんど変化はない。</p>	<p>【3～6行目】 B 大久保いきいき交流センター なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は中景に位置しており、水平見込角は93.6度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや伊那峡、河岸段丘の眺望にほとんど変化はない。</p>
P12. 12-21 第12章12. 12	<p>【5～6行目】 C 大久保ダム フォトモンタージュからは、構造物は河岸段丘を分断しないが、段丘下部に一部重なる状況が見られる。</p>	<p>【5～6行目】 C 大久保ダム フォトモンタージュからは、構造物が河岸段丘の眺望の下部で一部重なる状況が見られる。</p>
P12. 12-23 第12章12. 12	<p>【3～6行目】 D 北の城橋 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は中景に位置しており、水平見込角は55.7度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや河岸段丘を分断せず、眺望にもほとんど変化はない。</p>	<p>【3～5行目】 D 北の城橋 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は中景に位置しており、水平見込角は55.7度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや河岸段丘の眺望にほとんど変化はない。</p>
P12. 12-25 第12章12. 12	<p>【3～6行目】 E ふるさとの丘 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は遠景に位置しており、水平見込角は16.6度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、可視部分はごくわずかであり、景観資源である中央アルプスや河岸段丘を分断せず、眺望にもほとんど変化はない。</p>	<p>【3～6行目】 E ふるさとの丘 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は遠景に位置しており、水平見込角は16.6度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、可視部分はごくわずかであり、景観資源である中央アルプスや河岸段丘の眺望にほとんど変化はない。</p>
P12. 12-29 第12章12. 12	<p>【2～5行目】 G 原新田地区水田 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は144.9度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや河岸段丘を分断せず、眺望にもほとんど変化はない。</p>	<p>【2～5行目】 G 原新田地区水田 なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は144.9度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である中央アルプスや河岸段丘の眺望にほとんど変化はない。</p>

表 16.1-1(32) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書										
P12. 12-33 第12章12. 12	(記載なし)	<p>【9～25 行目】 <u>なお、本眺望点は、三峰川堤防上に存在する三峰川サイクリング・ジョギングロード上となっている。三峰川サイクリング・ジョギングロードは、計画路線と交差する箇所において特に近接することから、人と自然との触れ合いの活動の場に対する快適性の変化における風景の変化を把握するため交差箇所付近のフォトモンタージュ等を資料編（第9章）に示す。</u></p>										
P12. 12-43 第12章12. 12	(記載なし)	<p>N 大久保発電所 <u>本眺望景観は、大久保発電所から西方向に景観資源である河岸段丘、中央アルプスが連続する田園風景を眺望している。計画路線のうち盛土部が眺望の中央部分を横断する形で視野に含まれるが、可視の程度は小さい。なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は52.4度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である河岸段丘や中央アルプスの眺望にほとんど変化はない。また、俯角は1.1度と俯瞰景観の中心領域から外れており、スカイラインの切断も生じない。このため、景観資源の眺望を阻害しないと予測する。物理指標による解析結果を表 12. 12. 1 7(14)に示す。</u></p> <p>【表の追加】 <u>表 12. 12. 1-7 (14) 視覚に関する物理的指標による解析結果</u></p> <table border="1" data-bbox="997 1541 1295 1630"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>視距離</td> <td>約200m</td> </tr> <tr> <td>水平見込角</td> <td>52.4°</td> </tr> <tr> <td>俯角</td> <td>1.1°</td> </tr> <tr> <td>スカイライン切断</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	指標	内容	視距離	約200m	水平見込角	52.4°	俯角	1.1°	スカイライン切断	なし
指標	内容											
視距離	約200m											
水平見込角	52.4°											
俯角	1.1°											
スカイライン切断	なし											
P12. 12-44 第12章12. 12 写真 12. 12. 1-1 (14)	(記載なし)	<p>【写真の追加】 <u>写真 12. 12. 1-1 (14) 主要な眺望景観の変化 (N 大久保発電所)</u></p>										

表 16.1-1(33)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 12-47 第12章12. 12	<p>(1) 回避又は低減に係る評価 計画路線は道路の計画段階において、盛土構造を始めとした道路構造の検討を実施しており、景観への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として、「法面等の緑化」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）」の環境保全措置を実施することで、環境負荷を低減する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</p>	<p>(1) 回避又は低減に係る評価 計画路線は道路の計画段階において、盛土構造を始めとした道路構造の検討を実施しており、景観への影響に配慮し、環境負荷の低減を図っている。また、環境保全措置として、「法面等の緑化」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）」の環境保全措置を実施することで、環境負荷を低減する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り低減されているものと評価する。</p>

表 16.1-1(34)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																												
<p>P12. 13-22 第12章12. 13 表 12. 13. 1-6 (7)</p>	<p>【利用性の変化】 計画路線は、三峰川の渡河部において三峰川サイクリング・ジョギングロードと交差する。しかし、交差部においても影響が可能な限り小さくなるよう自転車及び人が通行できる高さを有する配慮により、サイクリングや河川敷内における施設利用の支障が生じる場所、利用可能な人数の変化はないと考えられる。したがって、道路の存在がこれらの利用に支障が生じるおそれは低いと考えられる。</p> <p>【到達時間・距離の変化】 事業による活動の場への到達経路の分断は、原則行われぬ。また、事業により活動の場への到達時間は基本的に変更ないと考えられる。このため、到達時間・距離の変化による影響が生じるおそれは低いと予測される。</p> <p>【快適性の変化】 計画路線は、三峰川の渡河部においてサイクリング・ジョギングロードと交差する。また、計画路線は高架構造で通過することから、近傍において一部風景の変化が生じる。</p>	<p>【利用性の変化】 計画路線は、三峰川の渡河部において三峰川サイクリング・ジョギングロードと交差する。しかし、交差部においても影響が可能な限り小さくなるよう自転車及び人が通行できる高さを有する配慮や、<u>立体交差部に照明灯を設置することにより、サイクリングや河川敷内における施設利用の支障が生じる場所、利用可能な人数の変化はないと考えられる。</u>したがって、道路の存在がこれらの利用に支障が生じるおそれは低いと考えられる。</p> <p>【到達時間・距離の変化】 事業による活動の場への到達経路の分断は、原則行われぬ。また、事業による<u>活動の場への到達時間は基本的に変化しない</u>と考えられる。このため、到達時間・距離の変化による影響が生じるおそれは低いと予測される。</p> <p>【快適性の変化】 計画路線は、三峰川の渡河部において三峰川サイクリング・ジョギングロードと交差する。また、計画路線は高架及び盛土構造で通過することから、近傍において一部風景の変化が生じる。<u>しかし、堤防上からの眺望ではスカイラインの切断が生じない、交差部では市道を併設するボックスカルバート構造となり、断面が大きくなることから重大な圧迫感を生じない。また、霧囲気を阻害する区間は部分的であるため、快適性の変化は小さいと予測される。近傍における風景を資料編（第9章）に示す。</u></p>																																																																												
<p>P13-2 第13章 表 13-1 (1)</p>	<p>【予測結果】 ●二酸化窒素の予測結果（計画路線の予測）</p> <table border="1" data-bbox="513 1736 774 1944"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値（年平均値）</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>道路客車濃度</th> <th>バイク・トラック濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>東側 0.00014</td> <td>0.006</td> <td>0.00614</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>西側 0.00016</td> <td>0.006</td> <td>0.00616</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>西側 0.00051</td> <td>0.005</td> <td>0.00551</td> </tr> <tr> <td>宮田村中継</td> <td>西側 0.00009</td> <td>0.005</td> <td>0.00509</td> </tr> <tr> <td>伊那市下鵜島</td> <td>西側 0.00053</td> <td>0.004</td> <td>0.00453</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>東側 0.00070</td> <td>0.003</td> <td>0.00370</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>東側 0.00072</td> <td>0.003</td> <td>0.00372</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値（年平均値）		計	道路客車濃度	バイク・トラック濃度	駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側 0.00014	0.006	0.00614	宮田村大田切	西側 0.00016	0.006	0.00616	宮田村大久保	西側 0.00051	0.005	0.00551	宮田村中継	西側 0.00009	0.005	0.00509	伊那市下鵜島	西側 0.00053	0.004	0.00453	伊那市原新田	東側 0.00070	0.003	0.00370	伊那市原新田	東側 0.00072	0.003	0.00372	<p>【予測結果】 ●二酸化窒素の予測結果（計画路線の予測）</p> <table border="1" data-bbox="1013 1736 1273 1944"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値（年平均値）</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">基準値(%)</th> </tr> <tr> <th>道路客車濃度</th> <th>バイク・トラック濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>東側 0.00014</td> <td>0.006</td> <td>0.00614</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>西側 0.00016</td> <td>0.006</td> <td>0.00616</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>西側 0.00051</td> <td>0.005</td> <td>0.00551</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>宮田村中継</td> <td>西側 0.00009</td> <td>0.005</td> <td>0.00509</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>伊那市下鵜島</td> <td>西側 0.00053</td> <td>0.004</td> <td>0.00453</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>東側 0.00070</td> <td>0.003</td> <td>0.00370</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>東側 0.00072</td> <td>0.003</td> <td>0.00372</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値（年平均値）		計	基準値(%)	道路客車濃度	バイク・トラック濃度	駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側 0.00014	0.006	0.00614	2	宮田村大田切	西側 0.00016	0.006	0.00616	3	宮田村大久保	西側 0.00051	0.005	0.00551	4	宮田村中継	西側 0.00009	0.005	0.00509	2	伊那市下鵜島	西側 0.00053	0.004	0.00453	12	伊那市原新田	東側 0.00070	0.003	0.00370	2	伊那市原新田	東側 0.00072	0.003	0.00372	22
予測地点	予測値（年平均値）		計																																																																											
	道路客車濃度	バイク・トラック濃度																																																																												
駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側 0.00014	0.006	0.00614																																																																											
宮田村大田切	西側 0.00016	0.006	0.00616																																																																											
宮田村大久保	西側 0.00051	0.005	0.00551																																																																											
宮田村中継	西側 0.00009	0.005	0.00509																																																																											
伊那市下鵜島	西側 0.00053	0.004	0.00453																																																																											
伊那市原新田	東側 0.00070	0.003	0.00370																																																																											
伊那市原新田	東側 0.00072	0.003	0.00372																																																																											
予測地点	予測値（年平均値）		計	基準値(%)																																																																										
	道路客車濃度	バイク・トラック濃度																																																																												
駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側 0.00014	0.006	0.00614	2																																																																										
宮田村大田切	西側 0.00016	0.006	0.00616	3																																																																										
宮田村大久保	西側 0.00051	0.005	0.00551	4																																																																										
宮田村中継	西側 0.00009	0.005	0.00509	2																																																																										
伊那市下鵜島	西側 0.00053	0.004	0.00453	12																																																																										
伊那市原新田	東側 0.00070	0.003	0.00370	2																																																																										
伊那市原新田	東側 0.00072	0.003	0.00372	22																																																																										

表 16.1-1(35)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																								
<p>P13-2 第13章 表13-1 (1)</p>	<p>【予測結果】 ●浮遊粒子状物質の予測結果（計画路線の予測）</p> <table border="1" data-bbox="515 477 775 685"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値（年平均値）</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>東側</td> <td>0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大田切</td> <td>東側</td> <td>0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大久保</td> <td>東側</td> <td>0.00001</td> <td>0.011</td> <td>0.01101</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01002</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市下殿島</td> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01002</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00002</td> <td>0.011</td> <td>0.01102</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市原新田</td> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.011</td> <td>0.01102</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注1：計画路線及び既存道路からの道路寄与濃度は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2：環境基準は、「大気汚染に係る環境基準について」（昭和48年5月8日、環境庁告示第25号）による。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●二酸化窒素の評価結果 基準又は目標との整合が図られている。</p>	予測地点	予測値（年平均値）		計	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00001	0.012	0.01201	西側	0.00001	0.012	0.01201	宮田村大田切	東側	0.00001	0.012	0.01201	西側	0.00003	0.011	0.01103	宮田村大久保	東側	0.00001	0.011	0.01101	西側	0.00002	0.010	0.01002	伊那市下殿島	東側	0.00002	0.010	0.01002	西側	0.00002	0.011	0.01102	伊那市原新田	東側	0.00002	0.011	0.01102	<p>【予測結果】 ●浮遊粒子状物質の予測結果（計画路線の予測）</p> <table border="1" data-bbox="1018 477 1278 685"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値（年平均値）</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">寄与率（%）*</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>東側</td> <td>0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大田切</td> <td>東側</td> <td>0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大久保</td> <td>東側</td> <td>0.00001</td> <td>0.011</td> <td>0.01101</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01002</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市下殿島</td> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01002</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00002</td> <td>0.011</td> <td>0.01102</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市原新田</td> <td>東側</td> <td>0.00002</td> <td>0.011</td> <td>0.01102</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：寄与率0%は、0.5%未満を示す。 注1：計画路線及び既存道路からの道路寄与濃度は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2：環境基準は、「大気汚染に係る環境基準について」（昭和48年5月8日、環境庁告示第25号）による。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●二酸化窒素の評価結果 基準との整合が図られている。</p>	予測地点	予測値（年平均値）		計	寄与率（%）*	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00001	0.012	0.01201	0	西側	0.00001	0.012	0.01201	0	宮田村大田切	東側	0.00001	0.012	0.01201	0	西側	0.00003	0.011	0.01103	0	宮田村大久保	東側	0.00001	0.011	0.01101	0	西側	0.00002	0.010	0.01002	0	伊那市下殿島	東側	0.00002	0.010	0.01002	0	西側	0.00002	0.011	0.01102	0	伊那市原新田	東側	0.00002	0.011	0.01102	0
予測地点	予測値（年平均値）		計																																																																																																							
	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度																																																																																																								
駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00001	0.012	0.01201																																																																																																						
	西側	0.00001	0.012	0.01201																																																																																																						
宮田村大田切	東側	0.00001	0.012	0.01201																																																																																																						
	西側	0.00003	0.011	0.01103																																																																																																						
宮田村大久保	東側	0.00001	0.011	0.01101																																																																																																						
	西側	0.00002	0.010	0.01002																																																																																																						
伊那市下殿島	東側	0.00002	0.010	0.01002																																																																																																						
	西側	0.00002	0.011	0.01102																																																																																																						
伊那市原新田	東側	0.00002	0.011	0.01102																																																																																																						
	予測地点	予測値（年平均値）		計	寄与率（%）*																																																																																																					
道路寄与濃度		バックグラウンド濃度																																																																																																								
駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00001	0.012	0.01201	0																																																																																																					
	西側	0.00001	0.012	0.01201	0																																																																																																					
宮田村大田切	東側	0.00001	0.012	0.01201	0																																																																																																					
	西側	0.00003	0.011	0.01103	0																																																																																																					
宮田村大久保	東側	0.00001	0.011	0.01101	0																																																																																																					
	西側	0.00002	0.010	0.01002	0																																																																																																					
伊那市下殿島	東側	0.00002	0.010	0.01002	0																																																																																																					
	西側	0.00002	0.011	0.01102	0																																																																																																					
伊那市原新田	東側	0.00002	0.011	0.01102	0																																																																																																					
	<p>P13-3 第13章 表13-1 (2)</p>	<p>【予測結果】 ●二酸化窒素の予測結果（既存道路の影響を考慮した予測）</p> <table border="1" data-bbox="515 1317 775 1525"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値（年平均値）</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>東側</td> <td>0.00054</td> <td>0.006</td> <td>0.00654</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00019</td> <td>0.006</td> <td>0.00619</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大田切</td> <td>東側</td> <td>0.00019</td> <td>0.006</td> <td>0.00619</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00052</td> <td>0.005</td> <td>0.00552</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大久保</td> <td>東側</td> <td>0.00009</td> <td>0.005</td> <td>0.00509</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00053</td> <td>0.004</td> <td>0.00507</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市下殿島</td> <td>東側</td> <td>0.00041</td> <td>0.004</td> <td>0.00441</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00076</td> <td>0.003</td> <td>0.00376</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市原新田</td> <td>東側</td> <td>0.00079</td> <td>0.003</td> <td>0.00379</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値（年平均値）		計	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00054	0.006	0.00654	西側	0.00019	0.006	0.00619	宮田村大田切	東側	0.00019	0.006	0.00619	西側	0.00052	0.005	0.00552	宮田村大久保	東側	0.00009	0.005	0.00509	西側	0.00053	0.004	0.00507	伊那市下殿島	東側	0.00041	0.004	0.00441	西側	0.00076	0.003	0.00376	伊那市原新田	東側	0.00079	0.003	0.00379	<p>【予測結果】 ●二酸化窒素の予測結果（既存道路の影響を考慮した予測）</p> <table border="1" data-bbox="1018 1317 1278 1525"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測値（年平均値）</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">寄与率（%）</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>東側</td> <td>0.00054</td> <td>0.006</td> <td>0.00654</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00019</td> <td>0.006</td> <td>0.00619</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大田切</td> <td>東側</td> <td>0.00019</td> <td>0.006</td> <td>0.00619</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00052</td> <td>0.005</td> <td>0.00552</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮田村大久保</td> <td>東側</td> <td>0.00009</td> <td>0.005</td> <td>0.00509</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00053</td> <td>0.004</td> <td>0.00507</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市下殿島</td> <td>東側</td> <td>0.00041</td> <td>0.004</td> <td>0.00441</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>西側</td> <td>0.00076</td> <td>0.003</td> <td>0.00376</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊那市原新田</td> <td>東側</td> <td>0.00079</td> <td>0.003</td> <td>0.00379</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値（年平均値）		計	寄与率（%）	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00054	0.006	0.00654	8	西側	0.00019	0.006	0.00619	3	宮田村大田切	東側	0.00019	0.006	0.00619	3	西側	0.00052	0.005	0.00552	9	宮田村大久保	東側	0.00009	0.005	0.00509	2	西側	0.00053	0.004	0.00507	10	伊那市下殿島	東側	0.00041	0.004	0.00441	9	西側	0.00076	0.003	0.00376	20	伊那市原新田	東側	0.00079	0.003	0.00379
予測地点	予測値（年平均値）			計																																																																																																						
	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度																																																																																																								
駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00054	0.006	0.00654																																																																																																						
	西側	0.00019	0.006	0.00619																																																																																																						
宮田村大田切	東側	0.00019	0.006	0.00619																																																																																																						
	西側	0.00052	0.005	0.00552																																																																																																						
宮田村大久保	東側	0.00009	0.005	0.00509																																																																																																						
	西側	0.00053	0.004	0.00507																																																																																																						
伊那市下殿島	東側	0.00041	0.004	0.00441																																																																																																						
	西側	0.00076	0.003	0.00376																																																																																																						
伊那市原新田	東側	0.00079	0.003	0.00379																																																																																																						
	予測地点	予測値（年平均値）		計	寄与率（%）																																																																																																					
道路寄与濃度		バックグラウンド濃度																																																																																																								
駒ヶ根市赤穂（大田切）	東側	0.00054	0.006	0.00654	8																																																																																																					
	西側	0.00019	0.006	0.00619	3																																																																																																					
宮田村大田切	東側	0.00019	0.006	0.00619	3																																																																																																					
	西側	0.00052	0.005	0.00552	9																																																																																																					
宮田村大久保	東側	0.00009	0.005	0.00509	2																																																																																																					
	西側	0.00053	0.004	0.00507	10																																																																																																					
伊那市下殿島	東側	0.00041	0.004	0.00441	9																																																																																																					
	西側	0.00076	0.003	0.00376	20																																																																																																					
伊那市原新田	東側	0.00079	0.003	0.00379	21																																																																																																					

表 16.1-1(36)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																
<p>P13-3 第13章 表13-1 (2)</p>	<p>【予測結果】 ●浮遊粒子状物質の予測結果 (既存道路の影響を考慮した予測)</p> <table border="1" data-bbox="513 477 775 680"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>東側 0.00002</td> <td>0.012</td> <td>0.01202</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>西側 0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>東側 0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>西側 0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>西側 0.00001</td> <td>0.011</td> <td>0.01101</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>西側 0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01002</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>東側 0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01004</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>西側 0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>東側 0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注1：計画路線及び既存道路からの道路寄与濃度は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2：環境基準は、「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日、環境庁告示第25号)による。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●浮遊粒子状物質の評価結果 基準又は目標との整合が図られている。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●二酸化窒素の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測) 基準又は目標との整合が図られている。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●浮遊粒子状物質の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測) 基準又は目標との整合が図られている。</p>	予測地点	予測値(年平均値)			道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	駒ヶ根市赤穂(大田切)	東側 0.00002	0.012	0.01202	宮田村大田切	西側 0.00001	0.012	0.01201	宮田村大久保	東側 0.00001	0.012	0.01201	宮田村大久保	西側 0.00003	0.011	0.01103	宮田村中越	西側 0.00001	0.011	0.01101	伊那市下殿島	西側 0.00002	0.010	0.01002	伊那市下殿島	東側 0.00002	0.010	0.01004	伊那市原新田	西側 0.00003	0.011	0.01103	伊那市原新田	東側 0.00003	0.011	0.01103	<p>【予測結果】 ●浮遊粒子状物質の予測結果 (既存道路の影響を考慮した予測)</p> <table border="1" data-bbox="1015 477 1276 680"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> <th rowspan="2">基準値(%)</th> </tr> <tr> <th>道路寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>東側 0.00002</td> <td>0.012</td> <td>0.01202</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>西側 0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>東側 0.00001</td> <td>0.012</td> <td>0.01201</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>西側 0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>西側 0.00001</td> <td>0.011</td> <td>0.01101</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>西側 0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01002</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>東側 0.00002</td> <td>0.010</td> <td>0.01004</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>西側 0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>東側 0.00003</td> <td>0.011</td> <td>0.01103</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：寄与率0%は、0.5%未満を示す。 注1：計画路線及び既存道路からの道路寄与濃度は、道路敷地境界の地上1.5mにおける値である。 注2：環境基準は、「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日、環境庁告示第25号)による。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●浮遊粒子状物質の評価結果 基準との整合が図られている。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●二酸化窒素の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測) 基準との整合が図られている。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●浮遊粒子状物質の評価結果 (既存道路の影響を考慮した予測) 基準との整合が図られている。</p>	予測地点	予測値(年平均値)			基準値(%)	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	駒ヶ根市赤穂(大田切)	東側 0.00002	0.012	0.01202	1	宮田村大田切	西側 0.00001	0.012	0.01201	1	宮田村大久保	東側 0.00001	0.012	0.01201	1	宮田村大久保	西側 0.00003	0.011	0.01103	1	宮田村中越	西側 0.00001	0.011	0.01101	1	伊那市下殿島	西側 0.00002	0.010	0.01002	1	伊那市下殿島	東側 0.00002	0.010	0.01004	1	伊那市原新田	西側 0.00003	0.011	0.01103	1	伊那市原新田	東側 0.00003	0.011	0.01103	1
予測地点	予測値(年平均値)																																																																																																	
	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																															
駒ヶ根市赤穂(大田切)	東側 0.00002	0.012	0.01202																																																																																															
宮田村大田切	西側 0.00001	0.012	0.01201																																																																																															
宮田村大久保	東側 0.00001	0.012	0.01201																																																																																															
宮田村大久保	西側 0.00003	0.011	0.01103																																																																																															
宮田村中越	西側 0.00001	0.011	0.01101																																																																																															
伊那市下殿島	西側 0.00002	0.010	0.01002																																																																																															
伊那市下殿島	東側 0.00002	0.010	0.01004																																																																																															
伊那市原新田	西側 0.00003	0.011	0.01103																																																																																															
伊那市原新田	東側 0.00003	0.011	0.01103																																																																																															
予測地点	予測値(年平均値)			基準値(%)																																																																																														
	道路寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																															
駒ヶ根市赤穂(大田切)	東側 0.00002	0.012	0.01202	1																																																																																														
宮田村大田切	西側 0.00001	0.012	0.01201	1																																																																																														
宮田村大久保	東側 0.00001	0.012	0.01201	1																																																																																														
宮田村大久保	西側 0.00003	0.011	0.01103	1																																																																																														
宮田村中越	西側 0.00001	0.011	0.01101	1																																																																																														
伊那市下殿島	西側 0.00002	0.010	0.01002	1																																																																																														
伊那市下殿島	東側 0.00002	0.010	0.01004	1																																																																																														
伊那市原新田	西側 0.00003	0.011	0.01103	1																																																																																														
伊那市原新田	東側 0.00003	0.011	0.01103	1																																																																																														
<p>P13-4 第13章 表13-1 (3)</p>	<p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●粉じん等の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="513 1697 775 1816"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> <th>春季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>4.6</td> <td>6.6</td> <td>9.1</td> <td>6.5</td> <td rowspan="6">10</td> <td rowspan="6">基準又は目標との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td>1.9</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>6.5</td> <td>7.3</td> <td>8.4</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>1.6</td> <td>1.9</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>2.2</td> <td>3.3</td> <td>3.5</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値				参考値	評価	夏季	秋季	冬季	春季	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.6	6.6	9.1	6.5	10	基準又は目標との整合が図られている。	宮田村大田切	0.7	0.7	0.7	0.7	宮田村大久保	1.0	1.1	1.9	1.3	宮田村中越	6.5	7.3	8.4	8.1	伊那市下殿島	1.6	1.9	2.0	2.0	伊那市原新田	2.2	3.3	3.5	2.8	<p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●粉じん等の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1015 1697 1276 1816"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> <th>春季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>4.6</td> <td>6.6</td> <td>9.1</td> <td>6.5</td> <td rowspan="6">10</td> <td rowspan="6">目標との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td>1.9</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>6.5</td> <td>7.3</td> <td>8.4</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>1.6</td> <td>1.9</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>2.2</td> <td>3.3</td> <td>3.5</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値				参考値	評価	夏季	秋季	冬季	春季	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.6	6.6	9.1	6.5	10	目標との整合が図られている。	宮田村大田切	0.7	0.7	0.7	0.7	宮田村大久保	1.0	1.1	1.9	1.3	宮田村中越	6.5	7.3	8.4	8.1	伊那市下殿島	1.6	1.9	2.0	2.0	伊那市原新田	2.2	3.3	3.5	2.8										
予測地点	予測値				参考値	評価																																																																																												
	夏季	秋季	冬季	春季																																																																																														
駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.6	6.6	9.1	6.5	10	基準又は目標との整合が図られている。																																																																																												
宮田村大田切	0.7	0.7	0.7	0.7																																																																																														
宮田村大久保	1.0	1.1	1.9	1.3																																																																																														
宮田村中越	6.5	7.3	8.4	8.1																																																																																														
伊那市下殿島	1.6	1.9	2.0	2.0																																																																																														
伊那市原新田	2.2	3.3	3.5	2.8																																																																																														
予測地点	予測値				参考値	評価																																																																																												
	夏季	秋季	冬季	春季																																																																																														
駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.6	6.6	9.1	6.5	10	目標との整合が図られている。																																																																																												
宮田村大田切	0.7	0.7	0.7	0.7																																																																																														
宮田村大久保	1.0	1.1	1.9	1.3																																																																																														
宮田村中越	6.5	7.3	8.4	8.1																																																																																														
伊那市下殿島	1.6	1.9	2.0	2.0																																																																																														
伊那市原新田	2.2	3.3	3.5	2.8																																																																																														

表 16.1-1(37)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																																								
P13-5 第13章 表13-1 (4)	<p>【予測結果】</p> <p>●粉じん等の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> </tr> <tr> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> <th>春季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮田村5284-3地先</td> <td>3.3</td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>宮田村5610-1地先</td> <td>1.7</td> <td>1.6</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>宮田村6747-5地先</td> <td>2.7</td> <td>5.2</td> <td>3.7</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>伊那市東春近4838地先</td> <td>2.2</td> <td>2.5</td> <td>1.8</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>伊那市東春近8290地先</td> <td>2.8</td> <td>4.6</td> <td>2.6</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>伊那市東春近7637-8地先</td> <td>2.8</td> <td>4.9</td> <td>3.2</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>伊那市美穂10856地先</td> <td>3.2</td> <td>3.0</td> <td>2.3</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価></p> <p>●粉じん等の評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> <th>春季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮田村5284-3地先</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td rowspan="10">10</td> <td rowspan="10">基準又は目標との整合性が保たれている。</td> </tr> <tr> <td>宮田村5610-1地先</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>宮田村6747-5地先</td> <td>0.1</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>伊那市東春近4838地先</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>伊那市東春近8290地先</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>伊那市東春近7637-8地先</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>伊那市美穂10856地先</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値				夏季	秋季	冬季	春季	宮田村5284-3地先	3.3	3.2	2.4	2.2	宮田村5610-1地先	1.7	1.6	1.3	1.1	宮田村6747-5地先	2.7	5.2	3.7	3.2	伊那市東春近4838地先	2.2	2.5	1.8	1.6	伊那市東春近8290地先	2.8	4.6	2.6	2.2	伊那市東春近7637-8地先	2.8	4.9	3.2	2.9	伊那市美穂10856地先	3.2	3.0	2.3	2.1	予測地点	予測値				参考値	評価	夏季	秋季	冬季	春季	宮田村5284-3地先	0.2	0.2	0.1	0.1	10	基準又は目標との整合性が保たれている。	宮田村5610-1地先	0.1	0.1	0.1	0.1	宮田村6747-5地先	0.1	0.3	0.2	0.2	伊那市東春近4838地先	0.1	0.1	0.1	0.1	伊那市東春近8290地先	0.1	0.2	0.1	0.1	伊那市東春近7637-8地先	0.1	0.2	0.2	0.1	伊那市美穂10856地先	0.2	0.2	0.1	0.1	<p>【予測結果】</p> <p>●粉じん等の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> </tr> <tr> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> <th>春季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)</td> <td>3.3</td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>一般県道林野田原車線沿道 (宮田村5610-1地先)</td> <td>1.7</td> <td>1.6</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先)</td> <td>2.7</td> <td>5.2</td> <td>3.7</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>一般県道車道大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先)</td> <td>2.2</td> <td>2.5</td> <td>1.8</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那市田原田線沿道 (伊那市東春近8290地先)</td> <td>2.8</td> <td>4.6</td> <td>2.6</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>一般県道武蔵高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先)</td> <td>2.8</td> <td>4.9</td> <td>3.2</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856地先)</td> <td>3.2</td> <td>3.0</td> <td>2.3</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価></p> <p>●粉じん等の評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">予測値</th> <th rowspan="2">参考値</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>冬季</th> <th>春季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td rowspan="10">10</td> <td rowspan="10">目標との整合性が保たれている。</td> </tr> <tr> <td>一般県道林野田原車線沿道 (宮田村5610-1地先)</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先)</td> <td>0.1</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>一般県道車道大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先)</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那市田原田線沿道 (伊那市東春近8290地先)</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>一般県道武蔵高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先)</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856地先)</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測値				夏季	秋季	冬季	春季	村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	3.3	3.2	2.4	2.2	一般県道林野田原車線沿道 (宮田村5610-1地先)	1.7	1.6	1.3	1.1	村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先)	2.7	5.2	3.7	3.2	一般県道車道大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先)	2.2	2.5	1.8	1.6	主要地方道伊那市田原田線沿道 (伊那市東春近8290地先)	2.8	4.6	2.6	2.2	一般県道武蔵高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先)	2.8	4.9	3.2	2.9	市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856地先)	3.2	3.0	2.3	2.1	予測地点	予測値				参考値	評価	夏季	秋季	冬季	春季	村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	0.2	0.2	0.1	0.1	10	目標との整合性が保たれている。	一般県道林野田原車線沿道 (宮田村5610-1地先)	0.1	0.1	0.1	0.1	村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先)	0.1	0.3	0.2	0.2	一般県道車道大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先)	0.1	0.1	0.1	0.1	主要地方道伊那市田原田線沿道 (伊那市東春近8290地先)	0.1	0.2	0.1	0.1	一般県道武蔵高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先)	0.1	0.2	0.2	0.1	市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856地先)	0.2	0.2	0.1	0.1
予測地点	予測値																																																																																																																																																																																									
	夏季	秋季	冬季	春季																																																																																																																																																																																						
宮田村5284-3地先	3.3	3.2	2.4	2.2																																																																																																																																																																																						
宮田村5610-1地先	1.7	1.6	1.3	1.1																																																																																																																																																																																						
宮田村6747-5地先	2.7	5.2	3.7	3.2																																																																																																																																																																																						
伊那市東春近4838地先	2.2	2.5	1.8	1.6																																																																																																																																																																																						
伊那市東春近8290地先	2.8	4.6	2.6	2.2																																																																																																																																																																																						
伊那市東春近7637-8地先	2.8	4.9	3.2	2.9																																																																																																																																																																																						
伊那市美穂10856地先	3.2	3.0	2.3	2.1																																																																																																																																																																																						
予測地点	予測値				参考値	評価																																																																																																																																																																																				
	夏季	秋季	冬季	春季																																																																																																																																																																																						
宮田村5284-3地先	0.2	0.2	0.1	0.1	10	基準又は目標との整合性が保たれている。																																																																																																																																																																																				
宮田村5610-1地先	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
宮田村6747-5地先	0.1	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																						
伊那市東春近4838地先	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
伊那市東春近8290地先	0.1	0.2	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
伊那市東春近7637-8地先	0.1	0.2	0.2	0.1																																																																																																																																																																																						
伊那市美穂10856地先	0.2	0.2	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
予測地点	予測値																																																																																																																																																																																									
	夏季	秋季	冬季	春季																																																																																																																																																																																						
村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	3.3	3.2	2.4	2.2																																																																																																																																																																																						
一般県道林野田原車線沿道 (宮田村5610-1地先)	1.7	1.6	1.3	1.1																																																																																																																																																																																						
村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先)	2.7	5.2	3.7	3.2																																																																																																																																																																																						
一般県道車道大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先)	2.2	2.5	1.8	1.6																																																																																																																																																																																						
主要地方道伊那市田原田線沿道 (伊那市東春近8290地先)	2.8	4.6	2.6	2.2																																																																																																																																																																																						
一般県道武蔵高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先)	2.8	4.9	3.2	2.9																																																																																																																																																																																						
市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856地先)	3.2	3.0	2.3	2.1																																																																																																																																																																																						
予測地点	予測値				参考値	評価																																																																																																																																																																																				
	夏季	秋季	冬季	春季																																																																																																																																																																																						
村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	0.2	0.2	0.1	0.1	10	目標との整合性が保たれている。																																																																																																																																																																																				
一般県道林野田原車線沿道 (宮田村5610-1地先)	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
村道16号線沿道 (宮田村6747-5地先)	0.1	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																						
一般県道車道大久保線沿道 (伊那市東春近4838地先)	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
主要地方道伊那市田原田線沿道 (伊那市東春近8290地先)	0.1	0.2	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
一般県道武蔵高遠線沿道 (伊那市東春近7637-8地先)	0.1	0.2	0.2	0.1																																																																																																																																																																																						
市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856地先)	0.2	0.2	0.1	0.1																																																																																																																																																																																						
P13-6 第13章 表13-1 (5)	<p>【予測結果】</p> <p>●二酸化窒素の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>種別</th> <th>建設機械等濃度</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>0.0063</td> <td>0.0123</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>0.0053</td> <td>0.0113</td> <td>0.023</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>0.0032</td> <td>0.0082</td> <td>0.019</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>0.0057</td> <td>0.0107</td> <td>0.022</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>0.0031</td> <td>0.0071</td> <td>0.017</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>0.0026</td> <td>0.0056</td> <td>0.015</td> </tr> </tbody> </table> <p>●浮遊粒子状物質の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>種別</th> <th>建設機械等濃度</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>0.00062</td> <td>0.01262</td> <td>0.034</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>0.00050</td> <td>0.01250</td> <td>0.033</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>0.00026</td> <td>0.01126</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>0.00051</td> <td>0.01151</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>0.00023</td> <td>0.01023</td> <td>0.029</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>0.00018</td> <td>0.01118</td> <td>0.031</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	種別	建設機械等濃度			年平均値	日平均値の年間98%値	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.0063	0.0123	0.024	宮田村大田切	盛土工	0.0053	0.0113	0.023	宮田村大久保	盛土工	0.0032	0.0082	0.019	宮田村中越	掘削工	0.0057	0.0107	0.022	伊那市下殿島	盛土工	0.0031	0.0071	0.017	伊那市原新田	盛土工	0.0026	0.0056	0.015	予測地点	種別	建設機械等濃度	年平均値	日平均値の年間2%除外値	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.00062	0.01262	0.034	宮田村大田切	盛土工	0.00050	0.01250	0.033	宮田村大久保	盛土工	0.00026	0.01126	0.031	宮田村中越	掘削工	0.00051	0.01151	0.031	伊那市下殿島	盛土工	0.00023	0.01023	0.029	伊那市原新田	盛土工	0.00018	0.01118	0.031	<p>【予測結果】</p> <p>●二酸化窒素の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="2">予測値(年平均値)</th> <th rowspan="2">日平均値の年間98%値</th> </tr> <tr> <th>建設機械等濃度</th> <th>年平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>0.0063</td> <td>0.0123</td> <td>0.024</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>0.0053</td> <td>0.0113</td> <td>0.023</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>0.0032</td> <td>0.0082</td> <td>0.019</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>0.0057</td> <td>0.0107</td> <td>0.022</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>0.0031</td> <td>0.0071</td> <td>0.017</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>0.0026</td> <td>0.0056</td> <td>0.015</td> </tr> </tbody> </table> <p>●浮遊粒子状物質の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="2">予測値(年平均値)</th> <th rowspan="2">日平均値の年間2%除外値</th> </tr> <tr> <th>建設機械等濃度</th> <th>年平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>0.00062</td> <td>0.01262</td> <td>0.034</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>0.00050</td> <td>0.01250</td> <td>0.033</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>0.00026</td> <td>0.01126</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>0.00051</td> <td>0.01151</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>0.00023</td> <td>0.01023</td> <td>0.029</td> </tr> <tr> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>0.00018</td> <td>0.01118</td> <td>0.031</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	種別	予測値(年平均値)		日平均値の年間98%値	建設機械等濃度	年平均値	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.0063	0.0123	0.024	宮田村大田切	盛土工	0.0053	0.0113	0.023	宮田村大久保	盛土工	0.0032	0.0082	0.019	宮田村中越	掘削工	0.0057	0.0107	0.022	伊那市下殿島	盛土工	0.0031	0.0071	0.017	伊那市原新田	盛土工	0.0026	0.0056	0.015	予測地点	種別	予測値(年平均値)		日平均値の年間2%除外値	建設機械等濃度	年平均値	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.00062	0.01262	0.034	宮田村大田切	盛土工	0.00050	0.01250	0.033	宮田村大久保	盛土工	0.00026	0.01126	0.031	宮田村中越	掘削工	0.00051	0.01151	0.031	伊那市下殿島	盛土工	0.00023	0.01023	0.029	伊那市原新田	盛土工	0.00018	0.01118	0.031																																						
予測地点	種別	建設機械等濃度	年平均値	日平均値の年間98%値																																																																																																																																																																																						
駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.0063	0.0123	0.024																																																																																																																																																																																						
宮田村大田切	盛土工	0.0053	0.0113	0.023																																																																																																																																																																																						
宮田村大久保	盛土工	0.0032	0.0082	0.019																																																																																																																																																																																						
宮田村中越	掘削工	0.0057	0.0107	0.022																																																																																																																																																																																						
伊那市下殿島	盛土工	0.0031	0.0071	0.017																																																																																																																																																																																						
伊那市原新田	盛土工	0.0026	0.0056	0.015																																																																																																																																																																																						
予測地点	種別	建設機械等濃度	年平均値	日平均値の年間2%除外値																																																																																																																																																																																						
駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.00062	0.01262	0.034																																																																																																																																																																																						
宮田村大田切	盛土工	0.00050	0.01250	0.033																																																																																																																																																																																						
宮田村大久保	盛土工	0.00026	0.01126	0.031																																																																																																																																																																																						
宮田村中越	掘削工	0.00051	0.01151	0.031																																																																																																																																																																																						
伊那市下殿島	盛土工	0.00023	0.01023	0.029																																																																																																																																																																																						
伊那市原新田	盛土工	0.00018	0.01118	0.031																																																																																																																																																																																						
予測地点	種別	予測値(年平均値)		日平均値の年間98%値																																																																																																																																																																																						
		建設機械等濃度	年平均値																																																																																																																																																																																							
駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.0063	0.0123	0.024																																																																																																																																																																																						
宮田村大田切	盛土工	0.0053	0.0113	0.023																																																																																																																																																																																						
宮田村大久保	盛土工	0.0032	0.0082	0.019																																																																																																																																																																																						
宮田村中越	掘削工	0.0057	0.0107	0.022																																																																																																																																																																																						
伊那市下殿島	盛土工	0.0031	0.0071	0.017																																																																																																																																																																																						
伊那市原新田	盛土工	0.0026	0.0056	0.015																																																																																																																																																																																						
予測地点	種別	予測値(年平均値)		日平均値の年間2%除外値																																																																																																																																																																																						
		建設機械等濃度	年平均値																																																																																																																																																																																							
駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	0.00062	0.01262	0.034																																																																																																																																																																																						
宮田村大田切	盛土工	0.00050	0.01250	0.033																																																																																																																																																																																						
宮田村大久保	盛土工	0.00026	0.01126	0.031																																																																																																																																																																																						
宮田村中越	掘削工	0.00051	0.01151	0.031																																																																																																																																																																																						
伊那市下殿島	盛土工	0.00023	0.01023	0.029																																																																																																																																																																																						
伊那市原新田	盛土工	0.00018	0.01118	0.031																																																																																																																																																																																						

表 16.1-1(38)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																																																																						
<p>P13-7 第13章 表13-1 (6)</p>	<p>【予測結果】 ●二酸化窒素の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="512 443 775 645"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宮田村5284-3地先</td><td>0.00002</td><td>0.0062</td><td>0.017</td></tr> <tr><td>宮田村5610-1地先</td><td>0.00001</td><td>0.0062</td><td>0.016</td></tr> <tr><td>宮田村6747-5地先</td><td>0.00002</td><td>0.0050</td><td>0.016</td></tr> <tr><td>伊那市東春近4838地先</td><td>0.00001</td><td>0.0051</td><td>0.014</td></tr> <tr><td>伊那市東春近8290地先</td><td>0.00004</td><td>0.0032</td><td>0.013</td></tr> <tr><td>伊那市東春近7637-8地先</td><td>0.00003</td><td>0.0032</td><td>0.013</td></tr> <tr><td>伊那市美南10856地先</td><td>0.00002</td><td>0.0034</td><td>0.013</td></tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：工事用車両寄与濃度は、予測地点に対する既存道路から新たに計画路線より付加される濃度を示す。</p> <p>●浮遊粒子状物質の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="512 1032 775 1249"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宮田村5284-3地先</td><td>0.000001</td><td>0.01201</td><td>0.033</td></tr> <tr><td>宮田村5610-1地先</td><td>0.000001</td><td>0.01201</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>宮田村6747-5地先</td><td>0.000002</td><td>0.01100</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>伊那市東春近4838地先</td><td>0.000001</td><td>0.01100</td><td>0.029</td></tr> <tr><td>伊那市東春近8290地先</td><td>0.000002</td><td>0.01101</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>伊那市東春近7637-8地先</td><td>0.000001</td><td>0.01101</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>伊那市美南10856地先</td><td>0.000001</td><td>0.01101</td><td>0.031</td></tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：工事用車両寄与濃度は、予測地点に対する既存道路から新たに計画路線より付加される濃度を示す。</p>	予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値	日平均値の年間98%値	宮田村5284-3地先	0.00002	0.0062	0.017	宮田村5610-1地先	0.00001	0.0062	0.016	宮田村6747-5地先	0.00002	0.0050	0.016	伊那市東春近4838地先	0.00001	0.0051	0.014	伊那市東春近8290地先	0.00004	0.0032	0.013	伊那市東春近7637-8地先	0.00003	0.0032	0.013	伊那市美南10856地先	0.00002	0.0034	0.013	予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値	日平均値の年間2%除外値	宮田村5284-3地先	0.000001	0.01201	0.033	宮田村5610-1地先	0.000001	0.01201	0.031	宮田村6747-5地先	0.000002	0.01100	0.031	伊那市東春近4838地先	0.000001	0.01100	0.029	伊那市東春近8290地先	0.000002	0.01101	0.031	伊那市東春近7637-8地先	0.000001	0.01101	0.031	伊那市美南10856地先	0.000001	0.01101	0.031	<p>【予測結果】 ●二酸化窒素の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1011 443 1278 678"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値(年平均値)</th> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>寄与率(%)</th> <th>日平均値の年間98%値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>計画1(浮遊粒子状物質)</td><td>0.00002</td><td>0.0062</td><td>0</td><td>0.017</td></tr> <tr><td>【宮田村5284-3地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.00001</td><td>0.0062</td><td>0</td><td>0.016</td></tr> <tr><td>【宮田村5610-1地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計画1(浮遊粒子状物質)</td><td>0.00002</td><td>0.0050</td><td>0</td><td>0.016</td></tr> <tr><td>【宮田村6747-5地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.00001</td><td>0.0051</td><td>0</td><td>0.014</td></tr> <tr><td>【伊那市東春近4838地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.00004</td><td>0.0032</td><td>1</td><td>0.013</td></tr> <tr><td>【伊那市東春近8290地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.00003</td><td>0.0032</td><td>1</td><td>0.013</td></tr> <tr><td>【伊那市東春近7637-8地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>市道アノスロード</td><td>0.00002</td><td>0.0034</td><td>1</td><td>0.013</td></tr> <tr><td>【伊那市美南10856地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：寄与率0%は、0.5%未満を示す。 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：工事用車両寄与濃度は、予測地点に対する既存道路から新たに計画路線より付加される濃度を示す。</p> <p>●浮遊粒子状物質の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1011 1032 1278 1267"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値(年平均値)</th> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>寄与率(%)</th> <th>日平均値の年間2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>計画1(浮遊粒子状物質)</td><td>0.000001</td><td>0.01201</td><td>0</td><td>0.033</td></tr> <tr><td>【宮田村5284-3地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.000001</td><td>0.01201</td><td>0</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>【宮田村5610-1地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計画1(浮遊粒子状物質)</td><td>0.000002</td><td>0.01100</td><td>0</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>【宮田村6747-5地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.000001</td><td>0.01100</td><td>0</td><td>0.029</td></tr> <tr><td>【伊那市東春近4838地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.000002</td><td>0.01101</td><td>0</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>【伊那市東春近8290地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>一般国道50号(旧)伊那市東春近</td><td>0.000001</td><td>0.01101</td><td>0</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>【伊那市東春近7637-8地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>市道アノスロード</td><td>0.000001</td><td>0.01101</td><td>0</td><td>0.031</td></tr> <tr><td>【伊那市美南10856地先】</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：寄与率0%は、0.5%未満を示す。 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：工事用車両寄与濃度は、予測地点に対する既存道路から新たに計画路線より付加される濃度を示す。</p>	予測地点	予測値(年平均値)	工事用車両寄与濃度	寄与率(%)	日平均値の年間98%値	計画1(浮遊粒子状物質)	0.00002	0.0062	0	0.017	【宮田村5284-3地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00001	0.0062	0	0.016	【宮田村5610-1地先】					計画1(浮遊粒子状物質)	0.00002	0.0050	0	0.016	【宮田村6747-5地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00001	0.0051	0	0.014	【伊那市東春近4838地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00004	0.0032	1	0.013	【伊那市東春近8290地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00003	0.0032	1	0.013	【伊那市東春近7637-8地先】					市道アノスロード	0.00002	0.0034	1	0.013	【伊那市美南10856地先】					予測地点	予測値(年平均値)	工事用車両寄与濃度	寄与率(%)	日平均値の年間2%除外値	計画1(浮遊粒子状物質)	0.000001	0.01201	0	0.033	【宮田村5284-3地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000001	0.01201	0	0.031	【宮田村5610-1地先】					計画1(浮遊粒子状物質)	0.000002	0.01100	0	0.031	【宮田村6747-5地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000001	0.01100	0	0.029	【伊那市東春近4838地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000002	0.01101	0	0.031	【伊那市東春近8290地先】					一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000001	0.01101	0	0.031	【伊那市東春近7637-8地先】					市道アノスロード	0.000001	0.01101	0	0.031	【伊那市美南10856地先】				
予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値	日平均値の年間98%値																																																																																																																																																																																																																					
宮田村5284-3地先	0.00002	0.0062	0.017																																																																																																																																																																																																																					
宮田村5610-1地先	0.00001	0.0062	0.016																																																																																																																																																																																																																					
宮田村6747-5地先	0.00002	0.0050	0.016																																																																																																																																																																																																																					
伊那市東春近4838地先	0.00001	0.0051	0.014																																																																																																																																																																																																																					
伊那市東春近8290地先	0.00004	0.0032	0.013																																																																																																																																																																																																																					
伊那市東春近7637-8地先	0.00003	0.0032	0.013																																																																																																																																																																																																																					
伊那市美南10856地先	0.00002	0.0034	0.013																																																																																																																																																																																																																					
予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値	日平均値の年間2%除外値																																																																																																																																																																																																																					
宮田村5284-3地先	0.000001	0.01201	0.033																																																																																																																																																																																																																					
宮田村5610-1地先	0.000001	0.01201	0.031																																																																																																																																																																																																																					
宮田村6747-5地先	0.000002	0.01100	0.031																																																																																																																																																																																																																					
伊那市東春近4838地先	0.000001	0.01100	0.029																																																																																																																																																																																																																					
伊那市東春近8290地先	0.000002	0.01101	0.031																																																																																																																																																																																																																					
伊那市東春近7637-8地先	0.000001	0.01101	0.031																																																																																																																																																																																																																					
伊那市美南10856地先	0.000001	0.01101	0.031																																																																																																																																																																																																																					
予測地点	予測値(年平均値)	工事用車両寄与濃度	寄与率(%)	日平均値の年間98%値																																																																																																																																																																																																																				
計画1(浮遊粒子状物質)	0.00002	0.0062	0	0.017																																																																																																																																																																																																																				
【宮田村5284-3地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00001	0.0062	0	0.016																																																																																																																																																																																																																				
【宮田村5610-1地先】																																																																																																																																																																																																																								
計画1(浮遊粒子状物質)	0.00002	0.0050	0	0.016																																																																																																																																																																																																																				
【宮田村6747-5地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00001	0.0051	0	0.014																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市東春近4838地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00004	0.0032	1	0.013																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市東春近8290地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.00003	0.0032	1	0.013																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市東春近7637-8地先】																																																																																																																																																																																																																								
市道アノスロード	0.00002	0.0034	1	0.013																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市美南10856地先】																																																																																																																																																																																																																								
予測地点	予測値(年平均値)	工事用車両寄与濃度	寄与率(%)	日平均値の年間2%除外値																																																																																																																																																																																																																				
計画1(浮遊粒子状物質)	0.000001	0.01201	0	0.033																																																																																																																																																																																																																				
【宮田村5284-3地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000001	0.01201	0	0.031																																																																																																																																																																																																																				
【宮田村5610-1地先】																																																																																																																																																																																																																								
計画1(浮遊粒子状物質)	0.000002	0.01100	0	0.031																																																																																																																																																																																																																				
【宮田村6747-5地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000001	0.01100	0	0.029																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市東春近4838地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000002	0.01101	0	0.031																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市東春近8290地先】																																																																																																																																																																																																																								
一般国道50号(旧)伊那市東春近	0.000001	0.01101	0	0.031																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市東春近7637-8地先】																																																																																																																																																																																																																								
市道アノスロード	0.000001	0.01101	0	0.031																																																																																																																																																																																																																				
【伊那市美南10856地先】																																																																																																																																																																																																																								

表 16.1-1(39)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																																																																
<p>P13-8 第13章 表13-1 (7)</p>	<p>【評価結果】 < 基準又は目標との整合性に係る評価 > ● 二酸化窒素の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="512 479 778 694"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>年平均値の95%値</th> <th>参考値</th> <th>環境基準</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富田村 5284-3 地先</td> <td>0.00002</td> <td>0.017</td> <td></td> <td>1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppm以下</td> <td>基準又は目標との整合性が取られている。</td> </tr> <tr> <td>富田村 5610-1 地先</td> <td>0.00001</td> <td>0.016</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>富田村 6747-5 地先</td> <td>0.00002</td> <td>0.016</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市東幸近 4838 地先</td> <td>0.00001</td> <td>0.014</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市東幸近 8290 地先</td> <td>0.00004</td> <td>0.013</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市東幸近 7637-8 地先</td> <td>0.00003</td> <td>0.013</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市美禰 18856 地先</td> <td>0.00002</td> <td>0.013</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：参考値とは、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」（平成25年3月 国土技術政策総合研究所）の参考値である。 注3：環境基準とは、「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和53年7月11日、環境庁告示第38号）の環境基準である。</p> <p>● 浮遊粒子状物質の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="512 1261 778 1476"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>工事用車両寄与濃度</th> <th>年平均値の除外値</th> <th>参考値</th> <th>環境基準</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富田村 5284-3 地先</td> <td>0.00001</td> <td>0.033</td> <td></td> <td>1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、1時間値が0.20mg/m³以下であること。</td> <td>基準又は目標との整合性が取られている。</td> </tr> <tr> <td>富田村 5610-1 地先</td> <td>0.00001</td> <td>0.031</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>富田村 6747-5 地先</td> <td>0.00002</td> <td>0.031</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市東幸近 4838 地先</td> <td>0.00001</td> <td>0.029</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市東幸近 8290 地先</td> <td>0.00002</td> <td>0.031</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市東幸近 7637-8 地先</td> <td>0.00001</td> <td>0.031</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> <tr> <td>伊那市美禰 18856 地先</td> <td>0.00001</td> <td>0.031</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：参考値とは、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」（平成25年3月 国土技術政策総合研究所）の参考値である。 注3：環境基準とは「大気汚染に係る環境基準について」（昭和48年5月8日、環境庁告示第25号）の環境基準である。</p>	予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値の95%値	参考値	環境基準	評価	富田村 5284-3 地先	0.00002	0.017		1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppm以下	基準又は目標との整合性が取られている。	富田村 5610-1 地先	0.00001	0.016				富田村 6747-5 地先	0.00002	0.016				伊那市東幸近 4838 地先	0.00001	0.014	0.004	0.04		伊那市東幸近 8290 地先	0.00004	0.013	0.004	0.04		伊那市東幸近 7637-8 地先	0.00003	0.013	0.004	0.04		伊那市美禰 18856 地先	0.00002	0.013	0.004	0.04		予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値の除外値	参考値	環境基準	評価	富田村 5284-3 地先	0.00001	0.033		1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	基準又は目標との整合性が取られている。	富田村 5610-1 地先	0.00001	0.031				富田村 6747-5 地先	0.00002	0.031				伊那市東幸近 4838 地先	0.00001	0.029	0.009	0.09		伊那市東幸近 8290 地先	0.00002	0.031	0.009	0.09		伊那市東幸近 7637-8 地先	0.00001	0.031	0.009	0.09		伊那市美禰 18856 地先	0.00001	0.031	0.009	0.09		<p>【評価結果】 < 基準又は目標との整合性に係る評価 > ● 二酸化窒素の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1013 479 1279 734"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値</th> <th>評価値</th> <th>寄与率 (%)</th> <th>参考値</th> <th>環境基準</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画16 岩瀬沿道 〔富田村 5284-3 地先〕</td> <td>0.00002</td> <td>0.017</td> <td>0</td> <td></td> <td>0.04</td> <td>1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。</td> </tr> <tr> <td>一般国道東林田沿道 〔富田村 5610-1 地先〕</td> <td>0.00001</td> <td>0.016</td> <td>0</td> <td></td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画16 岩瀬沿道 〔富田村 6747-5 地先〕</td> <td>0.00002</td> <td>0.016</td> <td>0</td> <td></td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般国道東林田沿道 〔伊那市東幸近 4838 地先〕</td> <td>0.00001</td> <td>0.014</td> <td>0</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那全田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 8290 地先〕</td> <td>0.00004</td> <td>0.013</td> <td>1</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般国道東林田沿道 〔伊那市東幸近 7637-8 地先〕</td> <td>0.00003</td> <td>0.013</td> <td>1</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画16 岩瀬沿道 〔伊那市美禰 18856 地先〕</td> <td>0.00002</td> <td>0.013</td> <td>1</td> <td>0.004</td> <td>0.04</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：寄与率 0%は、0.5%未満を示す。 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：参考値とは、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」（平成25年3月 国土技術政策総合研究所）の参考値である。 注3：環境基準とは、「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和53年7月11日、環境庁告示第38号）の環境基準である。</p> <p>● 浮遊粒子状物質の評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1013 1261 1279 1543"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値</th> <th>評価値</th> <th>寄与率 (%)</th> <th>参考値</th> <th>環境基準</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画16 岩瀬沿道 〔富田村 5284-3 地先〕</td> <td>0.00001</td> <td>0.033</td> <td>0</td> <td></td> <td>0.10</td> <td>1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、1時間値が0.20mg/m³以下であること。</td> </tr> <tr> <td>一般国道東林田沿道 沿道 〔富田村 5610-1 地先〕</td> <td>0.00001</td> <td>0.031</td> <td>0</td> <td></td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画16 岩瀬沿道 〔富田村 6747-5 地先〕</td> <td>0.00002</td> <td>0.031</td> <td>0</td> <td></td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般国道東林田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 4838 地先〕</td> <td>0.00001</td> <td>0.029</td> <td>0</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那全田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 8290 地先〕</td> <td>0.00002</td> <td>0.031</td> <td>0</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般国道東林田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 7637-8 地先〕</td> <td>0.00001</td> <td>0.031</td> <td>0</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計画16 岩瀬沿道 〔伊那市美禰 18856 地先〕</td> <td>0.00001</td> <td>0.031</td> <td>0</td> <td>0.009</td> <td>0.09</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：寄与率 0%は、0.5%未満を示す。 注1：工事敷地境界（道路敷地境界）地上1.5mにおける値である。 注2：参考値とは、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号」（平成25年3月 国土技術政策総合研究所）の参考値である。 注3：環境基準とは「大気汚染に係る環境基準について」（昭和48年5月8日、環境庁告示第25号）の環境基準である。</p>	予測地点	予測値	評価値	寄与率 (%)	参考値	環境基準	評価	計画16 岩瀬沿道 〔富田村 5284-3 地先〕	0.00002	0.017	0		0.04	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。	一般国道東林田沿道 〔富田村 5610-1 地先〕	0.00001	0.016	0		0.04		計画16 岩瀬沿道 〔富田村 6747-5 地先〕	0.00002	0.016	0		0.04		一般国道東林田沿道 〔伊那市東幸近 4838 地先〕	0.00001	0.014	0	0.004	0.04		主要地方道伊那全田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 8290 地先〕	0.00004	0.013	1	0.004	0.04		一般国道東林田沿道 〔伊那市東幸近 7637-8 地先〕	0.00003	0.013	1	0.004	0.04		計画16 岩瀬沿道 〔伊那市美禰 18856 地先〕	0.00002	0.013	1	0.004	0.04		予測地点	予測値	評価値	寄与率 (%)	参考値	環境基準	評価	計画16 岩瀬沿道 〔富田村 5284-3 地先〕	0.00001	0.033	0		0.10	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	一般国道東林田沿道 沿道 〔富田村 5610-1 地先〕	0.00001	0.031	0		0.10		計画16 岩瀬沿道 〔富田村 6747-5 地先〕	0.00002	0.031	0		0.10		一般国道東林田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 4838 地先〕	0.00001	0.029	0	0.009	0.09		主要地方道伊那全田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 8290 地先〕	0.00002	0.031	0	0.009	0.09		一般国道東林田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 7637-8 地先〕	0.00001	0.031	0	0.009	0.09		計画16 岩瀬沿道 〔伊那市美禰 18856 地先〕	0.00001	0.031	0	0.009	0.09	
予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値の95%値	参考値	環境基準	評価																																																																																																																																																																																																													
富田村 5284-3 地先	0.00002	0.017		1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppm以下	基準又は目標との整合性が取られている。																																																																																																																																																																																																													
富田村 5610-1 地先	0.00001	0.016																																																																																																																																																																																																																
富田村 6747-5 地先	0.00002	0.016																																																																																																																																																																																																																
伊那市東幸近 4838 地先	0.00001	0.014	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																														
伊那市東幸近 8290 地先	0.00004	0.013	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																														
伊那市東幸近 7637-8 地先	0.00003	0.013	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																														
伊那市美禰 18856 地先	0.00002	0.013	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																														
予測地点	工事用車両寄与濃度	年平均値の除外値	参考値	環境基準	評価																																																																																																																																																																																																													
富田村 5284-3 地先	0.00001	0.033		1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	基準又は目標との整合性が取られている。																																																																																																																																																																																																													
富田村 5610-1 地先	0.00001	0.031																																																																																																																																																																																																																
富田村 6747-5 地先	0.00002	0.031																																																																																																																																																																																																																
伊那市東幸近 4838 地先	0.00001	0.029	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																														
伊那市東幸近 8290 地先	0.00002	0.031	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																														
伊那市東幸近 7637-8 地先	0.00001	0.031	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																														
伊那市美禰 18856 地先	0.00001	0.031	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																														
予測地点	予測値	評価値	寄与率 (%)	参考値	環境基準	評価																																																																																																																																																																																																												
計画16 岩瀬沿道 〔富田村 5284-3 地先〕	0.00002	0.017	0		0.04	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。																																																																																																																																																																																																												
一般国道東林田沿道 〔富田村 5610-1 地先〕	0.00001	0.016	0		0.04																																																																																																																																																																																																													
計画16 岩瀬沿道 〔富田村 6747-5 地先〕	0.00002	0.016	0		0.04																																																																																																																																																																																																													
一般国道東林田沿道 〔伊那市東幸近 4838 地先〕	0.00001	0.014	0	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																													
主要地方道伊那全田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 8290 地先〕	0.00004	0.013	1	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																													
一般国道東林田沿道 〔伊那市東幸近 7637-8 地先〕	0.00003	0.013	1	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																													
計画16 岩瀬沿道 〔伊那市美禰 18856 地先〕	0.00002	0.013	1	0.004	0.04																																																																																																																																																																																																													
予測地点	予測値	評価値	寄与率 (%)	参考値	環境基準	評価																																																																																																																																																																																																												
計画16 岩瀬沿道 〔富田村 5284-3 地先〕	0.00001	0.033	0		0.10	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。																																																																																																																																																																																																												
一般国道東林田沿道 沿道 〔富田村 5610-1 地先〕	0.00001	0.031	0		0.10																																																																																																																																																																																																													
計画16 岩瀬沿道 〔富田村 6747-5 地先〕	0.00002	0.031	0		0.10																																																																																																																																																																																																													
一般国道東林田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 4838 地先〕	0.00001	0.029	0	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																													
主要地方道伊那全田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 8290 地先〕	0.00002	0.031	0	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																													
一般国道東林田沿道 沿道 〔伊那市東幸近 7637-8 地先〕	0.00001	0.031	0	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																													
計画16 岩瀬沿道 〔伊那市美禰 18856 地先〕	0.00001	0.031	0	0.009	0.09																																																																																																																																																																																																													

表 16.1-1 (40) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																												
<p>P13-9 第13章 表13-1 (8)</p>	<p>【調査結果】 ＜騒音の状況＞ ●等価騒音レベル(L_{Aeq})の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="539 477 754 656"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音種別</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">道路 交通 騒音</td> <td>村道12号線沿道</td> <td>65</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>一般国道栗林宮田停車場線沿道</td> <td>65</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道</td> <td>54</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>一般県道車道大久保線沿道</td> <td>59</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>65</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>61</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道</td> <td>68</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>●現況交通量の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="539 808 754 981"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">自動車 交通量 (台/日)</th> <th rowspan="2">大型車 混入率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道</td> <td>2,519</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道</td> <td>15,223</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道栗林宮田停車場線沿道</td> <td>3,228</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道</td> <td>1,198</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>一般県道車道大久保線沿道</td> <td>1,420</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>4,027</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>2,569</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道</td> <td>8,119</td> <td>7.8</td> </tr> </tbody> </table>	騒音種別	調査地点	調査結果		昼間	夜間	道路 交通 騒音	村道12号線沿道	65	53	一般国道153号沿道	70	65	一般国道栗林宮田停車場線沿道	65	55	村道16号線沿道	54	46	一般県道車道大久保線沿道	59	48	主要地方道伊那生田飯田線沿道	65	54	一般県道沢渡高遠線沿道	61	54	市道ナイスロード沿道	68	60					調査地点	自動車 交通量 (台/日)	大型車 混入率 (%)	村道12号線沿道	2,519	15.0	一般国道153号沿道	15,223	9.5	一般国道栗林宮田停車場線沿道	3,228	7.6	村道16号線沿道	1,198	2.9	一般県道車道大久保線沿道	1,420	0.6	主要地方道伊那生田飯田線沿道	4,027	5.3	一般県道沢渡高遠線沿道	2,569	7.2	市道ナイスロード沿道	8,119	7.8	<p>【調査結果】 ＜騒音の状況＞ ●等価騒音レベル(L_{Aeq})の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="1042 477 1257 712"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音種別</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">道路 交通 騒音</td> <td>村道12号線沿道 (宮田村5284-3地帯)</td> <td>65</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道 (宮田村4249-1地帯)</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>一般国道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村4619-1地帯)</td> <td>65</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村4247-5地帯)</td> <td>54</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>一般県道車道大久保線沿道 (伊那市車道評4838地帯)</td> <td>59</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車道評4838地帯)</td> <td>62</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車道評7637-8地帯)</td> <td>61</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道 (伊那市車道10856地帯)</td> <td>68</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>●現況交通量の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="1042 808 1257 1025"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査地点</th> <th rowspan="2">自動車 交通量 (台/日)</th> <th rowspan="2">大型車 混入率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道 (宮田村5284-3地帯)</td> <td>2,519</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道 (宮田村4249-1地帯)</td> <td>15,223</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村4619-1地帯)</td> <td>3,228</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村4247-5地帯)</td> <td>1,198</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>一般県道車道大久保線沿道 (伊那市車道評4838地帯)</td> <td>1,420</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車道評4838地帯)</td> <td>4,027</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車道評7637-8地帯)</td> <td>2,569</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道 (伊那市車道10856地帯)</td> <td>8,119</td> <td>7.8</td> </tr> </tbody> </table>	騒音種別	調査地点	調査結果		昼間	夜間	道路 交通 騒音	村道12号線沿道 (宮田村5284-3地帯)	65	53	一般国道153号沿道 (宮田村4249-1地帯)	70	65	一般国道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村4619-1地帯)	65	55	村道16号線沿道 (宮田村4247-5地帯)	54	46	一般県道車道大久保線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	59	48	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	62	54	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車道評7637-8地帯)	61	54	市道ナイスロード沿道 (伊那市車道10856地帯)	68	60					調査地点	自動車 交通量 (台/日)	大型車 混入率 (%)	村道12号線沿道 (宮田村5284-3地帯)	2,519	15.0	一般国道153号沿道 (宮田村4249-1地帯)	15,223	9.5	一般国道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村4619-1地帯)	3,228	7.6	村道16号線沿道 (宮田村4247-5地帯)	1,198	2.9	一般県道車道大久保線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	1,420	0.6	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	4,027	5.3	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車道評7637-8地帯)	2,569	7.2	市道ナイスロード沿道 (伊那市車道10856地帯)	8,119	7.8
騒音種別	調査地点			調査結果																																																																																																																										
		昼間	夜間																																																																																																																											
道路 交通 騒音	村道12号線沿道	65	53																																																																																																																											
	一般国道153号沿道	70	65																																																																																																																											
	一般国道栗林宮田停車場線沿道	65	55																																																																																																																											
	村道16号線沿道	54	46																																																																																																																											
	一般県道車道大久保線沿道	59	48																																																																																																																											
	主要地方道伊那生田飯田線沿道	65	54																																																																																																																											
	一般県道沢渡高遠線沿道	61	54																																																																																																																											
	市道ナイスロード沿道	68	60																																																																																																																											
調査地点	自動車 交通量 (台/日)	大型車 混入率 (%)																																																																																																																												
			村道12号線沿道	2,519	15.0																																																																																																																									
一般国道153号沿道	15,223	9.5																																																																																																																												
一般国道栗林宮田停車場線沿道	3,228	7.6																																																																																																																												
村道16号線沿道	1,198	2.9																																																																																																																												
一般県道車道大久保線沿道	1,420	0.6																																																																																																																												
主要地方道伊那生田飯田線沿道	4,027	5.3																																																																																																																												
一般県道沢渡高遠線沿道	2,569	7.2																																																																																																																												
市道ナイスロード沿道	8,119	7.8																																																																																																																												
騒音種別	調査地点	調査結果																																																																																																																												
		昼間	夜間																																																																																																																											
道路 交通 騒音	村道12号線沿道 (宮田村5284-3地帯)	65	53																																																																																																																											
	一般国道153号沿道 (宮田村4249-1地帯)	70	65																																																																																																																											
	一般国道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村4619-1地帯)	65	55																																																																																																																											
	村道16号線沿道 (宮田村4247-5地帯)	54	46																																																																																																																											
	一般県道車道大久保線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	59	48																																																																																																																											
	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	62	54																																																																																																																											
	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車道評7637-8地帯)	61	54																																																																																																																											
	市道ナイスロード沿道 (伊那市車道10856地帯)	68	60																																																																																																																											
調査地点	自動車 交通量 (台/日)	大型車 混入率 (%)																																																																																																																												
			村道12号線沿道 (宮田村5284-3地帯)	2,519	15.0																																																																																																																									
一般国道153号沿道 (宮田村4249-1地帯)	15,223	9.5																																																																																																																												
一般国道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村4619-1地帯)	3,228	7.6																																																																																																																												
村道16号線沿道 (宮田村4247-5地帯)	1,198	2.9																																																																																																																												
一般県道車道大久保線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	1,420	0.6																																																																																																																												
主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車道評4838地帯)	4,027	5.3																																																																																																																												
一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車道評7637-8地帯)	2,569	7.2																																																																																																																												
市道ナイスロード沿道 (伊那市車道10856地帯)	8,119	7.8																																																																																																																												
<p>P13-10 第13章 表13-1 (9)</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ ●騒音の評価結果（計画路線の予測） 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ ●騒音の評価結果（計画路線の予測） 基準との整合が図られている。</p>																																																																																																																												
<p>P13-11 第13章 表13-1 (10)</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ ●騒音の評価結果（既存道路の影響を考慮した予測） 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ ●騒音の評価結果（既存道路の影響を考慮した予測） 基準との整合が図られている。</p>																																																																																																																												
<p>P13-12 第13章 表13-1 (11)</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ ●騒音の評価結果（騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})） 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ ●騒音の評価結果（騒音レベルの90%レンジの上端値 (L_{A5})） 基準との整合が図られている。</p>																																																																																																																												

表 16.1-1(41)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																																																																																				
<p>P13-13 第13章 表13-1 (12)</p>	<p>【予測結果】</p> <p>●騒音の予測結果（等価騒音レベル（L_{Aeq}））</p> <table border="1" data-bbox="512 477 778 728"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>地上高さ</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">村道12号線沿道</td> <td rowspan="2">65</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道153号沿道</td> <td rowspan="2">70</td> <td>1.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道栗林宮田停車場線沿道</td> <td rowspan="2">65</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">村道16号線沿道</td> <td rowspan="2">54</td> <td>1.2m</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道車埜大久保線沿道</td> <td rowspan="2">59</td> <td>1.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td rowspan="2">62</td> <td>1.2m</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td rowspan="2">61</td> <td>1.2m</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市道ナイスロード沿道</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】</p> <p>注：予測結果は道路敷地境界の地上高さ1.2m及び4.2mの値を示している。地上高さ1.2mは1階、4.2mは2階のおよその高さを示す。</p> <p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価></p> <p>●騒音の評価結果（等価騒音レベル（L_{Aeq}））</p> <table border="1" data-bbox="512 1200 778 1473"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>地上高さ</th> <th>予測結果</th> <th>環境基準（要請値）</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">村道12号線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td rowspan="2">70</td> <td rowspan="14">基準又は目標との整合性が保たれている。</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道153号沿道</td> <td>1.2m</td> <td>70</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道栗林宮田停車場線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">村道16号線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道車埜大久保線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>62</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市道ナイスロード沿道</td> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	現況値	地上高さ	予測値	村道12号線沿道	65	1.2m	66	4.2m	66	一般国道153号沿道	70	1.2m	70	4.2m	70	一般県道栗林宮田停車場線沿道	65	1.2m	66	4.2m	66	村道16号線沿道	54	1.2m	57	4.2m	58	一般県道車埜大久保線沿道	59	1.2m	59	4.2m	59	主要地方道伊那生田飯田線沿道	62	1.2m	63	4.2m	63	一般県道沢渡高遠線沿道	61	1.2m	62	4.2m	62	市道ナイスロード沿道	68	1.2m	68	4.2m	68	予測地点	地上高さ	予測結果	環境基準（要請値）	評価	村道12号線沿道	1.2m	66	70	基準又は目標との整合性が保たれている。	4.2m	66	一般国道153号沿道	1.2m	70	70	4.2m	70	一般県道栗林宮田停車場線沿道	1.2m	66	70	4.2m	66	村道16号線沿道	1.2m	57	70	4.2m	58	一般県道車埜大久保線沿道	1.2m	59	70	4.2m	59	主要地方道伊那生田飯田線沿道	1.2m	63	70	4.2m	63	一般県道沢渡高遠線沿道	1.2m	62	70	4.2m	62	市道ナイスロード沿道	1.2m	68	70	4.2m	68	<p>【予測結果】</p> <p>●騒音の予測結果（等価騒音レベル（L_{Aeq}））</p> <table border="1" data-bbox="1015 477 1281 728"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>地上高さ</th> <th>ΔL</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)</td> <td rowspan="2">65</td> <td>1.2m</td> <td>1</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地先)</td> <td rowspan="2">70</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5619-1地先)</td> <td rowspan="2">65</td> <td>1.2m</td> <td>1</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>1</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">村道16号線沿道 (宮田村6147-5地先)</td> <td rowspan="2">54</td> <td>1.2m</td> <td>3</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>4</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道車埜大久保線沿道 (伊那市車埜沢4838地先)</td> <td rowspan="2">59</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車埜沢8290地先)</td> <td rowspan="2">62</td> <td>1.2m</td> <td>1</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>1</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車埜沢2617-5地先)</td> <td rowspan="2">61</td> <td>1.2m</td> <td>1</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>1</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市道ナイスロード沿道 (伊那市美鷹10856地先)</td> <td rowspan="2">68</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】</p> <p>※：ΔLは工事用車両による騒音レベルの増分を示す。</p> <p>注：予測値は道路敷地境界の地上高さ1.2m及び4.2mの値を示している。地上高さ1.2mは1階、4.2mは2階のおよその高さを示す。</p> <p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価></p> <p>●騒音の評価結果（等価騒音レベル（L_{Aeq}））</p> <table border="1" data-bbox="1015 1200 1281 1473"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>地上高さ</th> <th>予測値</th> <th>環境基準（要請値）</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">村道12号線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td rowspan="14">基準又は目標との整合性が保たれている。</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般国道153号沿道</td> <td>1.2m</td> <td>70</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道栗林宮田停車場線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>66</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">村道16号線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>57</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道車埜大久保線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>59</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>1.2m</td> <td>62</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市道ナイスロード沿道</td> <td>1.2m</td> <td>68</td> <td rowspan="2">70</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	現況値	地上高さ	ΔL	予測値	村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	65	1.2m	1	66	4.2m	0	66	一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地先)	70	1.2m	0	70	4.2m	0	70	一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5619-1地先)	65	1.2m	1	66	4.2m	1	66	村道16号線沿道 (宮田村6147-5地先)	54	1.2m	3	57	4.2m	4	58	一般県道車埜大久保線沿道 (伊那市車埜沢4838地先)	59	1.2m	0	59	4.2m	0	59	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車埜沢8290地先)	62	1.2m	1	63	4.2m	1	63	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車埜沢2617-5地先)	61	1.2m	1	62	4.2m	1	62	市道ナイスロード沿道 (伊那市美鷹10856地先)	68	1.2m	0	68	4.2m	0	68	予測地点	地上高さ	予測値	環境基準（要請値）	評価	村道12号線沿道	1.2m	66	基準又は目標との整合性が保たれている。	4.2m	66	一般国道153号沿道	1.2m	70	70	4.2m	70	一般県道栗林宮田停車場線沿道	1.2m	66	70	4.2m	66	村道16号線沿道	1.2m	57	70	4.2m	58	一般県道車埜大久保線沿道	1.2m	59	70	4.2m	59	主要地方道伊那生田飯田線沿道	1.2m	63	70	4.2m	63	一般県道沢渡高遠線沿道	1.2m	62	70	4.2m	62	市道ナイスロード沿道	1.2m	68	70	4.2m	68
予測地点	現況値	地上高さ	予測値																																																																																																																																																																																																																																			
村道12号線沿道	65	1.2m	66																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	66																																																																																																																																																																																																																																			
一般国道153号沿道	70	1.2m	70																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	70																																																																																																																																																																																																																																			
一般県道栗林宮田停車場線沿道	65	1.2m	66																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	66																																																																																																																																																																																																																																			
村道16号線沿道	54	1.2m	57																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	58																																																																																																																																																																																																																																			
一般県道車埜大久保線沿道	59	1.2m	59																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	59																																																																																																																																																																																																																																			
主要地方道伊那生田飯田線沿道	62	1.2m	63																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	63																																																																																																																																																																																																																																			
一般県道沢渡高遠線沿道	61	1.2m	62																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	62																																																																																																																																																																																																																																			
市道ナイスロード沿道	68	1.2m	68																																																																																																																																																																																																																																			
		4.2m	68																																																																																																																																																																																																																																			
予測地点	地上高さ	予測結果	環境基準（要請値）	評価																																																																																																																																																																																																																																		
村道12号線沿道	1.2m	66	70	基準又は目標との整合性が保たれている。																																																																																																																																																																																																																																		
	4.2m	66																																																																																																																																																																																																																																				
一般国道153号沿道	1.2m	70	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	70																																																																																																																																																																																																																																				
一般県道栗林宮田停車場線沿道	1.2m	66	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	66																																																																																																																																																																																																																																				
村道16号線沿道	1.2m	57	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	58																																																																																																																																																																																																																																				
一般県道車埜大久保線沿道	1.2m	59	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	59																																																																																																																																																																																																																																				
主要地方道伊那生田飯田線沿道	1.2m	63	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	63																																																																																																																																																																																																																																				
一般県道沢渡高遠線沿道	1.2m	62	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	62																																																																																																																																																																																																																																				
市道ナイスロード沿道	1.2m	68	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	68																																																																																																																																																																																																																																				
予測地点	現況値	地上高さ	ΔL	予測値																																																																																																																																																																																																																																		
村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	65	1.2m	1	66																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	0	66																																																																																																																																																																																																																																		
一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地先)	70	1.2m	0	70																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	0	70																																																																																																																																																																																																																																		
一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5619-1地先)	65	1.2m	1	66																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	1	66																																																																																																																																																																																																																																		
村道16号線沿道 (宮田村6147-5地先)	54	1.2m	3	57																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	4	58																																																																																																																																																																																																																																		
一般県道車埜大久保線沿道 (伊那市車埜沢4838地先)	59	1.2m	0	59																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	0	59																																																																																																																																																																																																																																		
主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市車埜沢8290地先)	62	1.2m	1	63																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	1	63																																																																																																																																																																																																																																		
一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市車埜沢2617-5地先)	61	1.2m	1	62																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	1	62																																																																																																																																																																																																																																		
市道ナイスロード沿道 (伊那市美鷹10856地先)	68	1.2m	0	68																																																																																																																																																																																																																																		
		4.2m	0	68																																																																																																																																																																																																																																		
予測地点	地上高さ	予測値	環境基準（要請値）	評価																																																																																																																																																																																																																																		
村道12号線沿道	1.2m	66	基準又は目標との整合性が保たれている。																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	66																																																																																																																																																																																																																																				
一般国道153号沿道	1.2m	70		70																																																																																																																																																																																																																																		
	4.2m	70																																																																																																																																																																																																																																				
一般県道栗林宮田停車場線沿道	1.2m	66		70																																																																																																																																																																																																																																		
	4.2m	66																																																																																																																																																																																																																																				
村道16号線沿道	1.2m	57		70																																																																																																																																																																																																																																		
	4.2m	58																																																																																																																																																																																																																																				
一般県道車埜大久保線沿道	1.2m	59		70																																																																																																																																																																																																																																		
	4.2m	59																																																																																																																																																																																																																																				
主要地方道伊那生田飯田線沿道	1.2m	63		70																																																																																																																																																																																																																																		
	4.2m	63																																																																																																																																																																																																																																				
一般県道沢渡高遠線沿道	1.2m	62		70																																																																																																																																																																																																																																		
	4.2m	62																																																																																																																																																																																																																																				
市道ナイスロード沿道	1.2m	68	70																																																																																																																																																																																																																																			
	4.2m	68																																																																																																																																																																																																																																				

表 16.1-1 (42) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																				
<p>P13-14 第13章 表13-1 (13)</p>	<p>【調査結果】 ＜振動の状況＞</p> <p>●振動の調査結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀))</p> <table border="1" data-bbox="539 517 754 696"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音 種別</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">道路 交通 振動</td> <td>村道12号線沿道</td> <td>31</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道</td> <td>47</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>一般県道東林宮田停車場線沿道</td> <td>30</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道</td> <td>20</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>一般県道東大久保線沿道</td> <td>33</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>38</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>45</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>市道アイロード沿道</td> <td>35</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td colspan="4">＜地盤の状況＞</td> </tr> <tr> <td colspan="4">●地盤種別及び地盤卓越振動数の調査結果</td> </tr> <table border="1" data-bbox="539 882 754 1055"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>地盤種別</th> <th>地盤卓越振動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>18.4</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>一般県道東林宮田停車場線沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>33.2</td> </tr> <tr> <td>一般県道東大久保線沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>54.5</td> </tr> <tr> <td>市道アイロード沿道</td> <td>砂地盤</td> <td>38.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞</p> <p>●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀)) 基準又は目標との整合が図られている。</p> </tbody></table>	騒音 種別	調査地点	調査結果		昼間	夜間	道路 交通 振動	村道12号線沿道	31	22	一般国道153号沿道	47	43	一般県道東林宮田停車場線沿道	30	22	村道16号線沿道	20	15	一般県道東大久保線沿道	33	17	主要地方道伊那生田飯田線沿道	38	22	一般県道沢渡高遠線沿道	45	40	市道アイロード沿道	35	31	＜地盤の状況＞				●地盤種別及び地盤卓越振動数の調査結果				調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数	村道12号線沿道	砂地盤	18.4	一般国道153号沿道	砂地盤	20.0	一般県道東林宮田停車場線沿道	砂地盤	20.0	村道16号線沿道	砂地盤	33.2	一般県道東大久保線沿道	砂地盤	47.0	主要地方道伊那生田飯田線沿道	砂地盤	20.0	一般県道沢渡高遠線沿道	砂地盤	54.5	市道アイロード沿道	砂地盤	38.3	<p>【調査結果】 ＜振動の状況＞</p> <p>●振動の調査結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀))</p> <table border="1" data-bbox="1042 517 1257 730"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音 種別</th> <th rowspan="2">調査地点</th> <th colspan="2">調査結果</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">道路 交通 振動</td> <td>村道12号線沿道 (宮田村5834-1地盤)</td> <td>31</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地盤)</td> <td>47</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>一般県道東林宮田停車場線沿道 (宮田村5810-1地盤)</td> <td>30</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村6747-3地盤)</td> <td>20</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>一般県道東大久保線沿道 (伊那市東大久保5828地盤)</td> <td>33</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東林宮田5829地盤)</td> <td>38</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東大久保7037-8地盤)</td> <td>45</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>市道アイロード沿道 (伊那市東大久保10856地盤)</td> <td>35</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td colspan="4">＜地盤の状況＞</td> </tr> <tr> <td colspan="4">●地盤種別及び地盤卓越振動数の調査結果</td> </tr> <table border="1" data-bbox="1042 882 1257 1088"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>地盤種別</th> <th>地盤卓越振動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道 (宮田村5834-1地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>18.4</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>一般県道東林宮田停車場線沿道 (宮田村5810-1地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村6747-3地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>33.2</td> </tr> <tr> <td>一般県道東大久保線沿道 (伊那市東大久保5828地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東林宮田5829地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東大久保7037-8地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>54.5</td> </tr> <tr> <td>市道アイロード沿道 (伊那市東大久保10856地盤)</td> <td>砂地盤</td> <td>38.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞</p> <p>●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀)) 基準との整合が図られている。</p> </tbody></table>	騒音 種別	調査地点	調査結果		昼間	夜間	道路 交通 振動	村道12号線沿道 (宮田村5834-1地盤)	31	22	一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地盤)	47	43	一般県道東林宮田停車場線沿道 (宮田村5810-1地盤)	30	22	村道16号線沿道 (宮田村6747-3地盤)	20	15	一般県道東大久保線沿道 (伊那市東大久保5828地盤)	33	17	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東林宮田5829地盤)	38	22	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東大久保7037-8地盤)	45	40	市道アイロード沿道 (伊那市東大久保10856地盤)	35	31	＜地盤の状況＞				●地盤種別及び地盤卓越振動数の調査結果				調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数	村道12号線沿道 (宮田村5834-1地盤)	砂地盤	18.4	一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地盤)	砂地盤	20.0	一般県道東林宮田停車場線沿道 (宮田村5810-1地盤)	砂地盤	20.0	村道16号線沿道 (宮田村6747-3地盤)	砂地盤	33.2	一般県道東大久保線沿道 (伊那市東大久保5828地盤)	砂地盤	47.0	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東林宮田5829地盤)	砂地盤	20.0	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東大久保7037-8地盤)	砂地盤	54.5	市道アイロード沿道 (伊那市東大久保10856地盤)	砂地盤	38.3
騒音 種別	調査地点			調査結果																																																																																																																																		
		昼間	夜間																																																																																																																																			
道路 交通 振動	村道12号線沿道	31	22																																																																																																																																			
	一般国道153号沿道	47	43																																																																																																																																			
	一般県道東林宮田停車場線沿道	30	22																																																																																																																																			
	村道16号線沿道	20	15																																																																																																																																			
	一般県道東大久保線沿道	33	17																																																																																																																																			
	主要地方道伊那生田飯田線沿道	38	22																																																																																																																																			
	一般県道沢渡高遠線沿道	45	40																																																																																																																																			
	市道アイロード沿道	35	31																																																																																																																																			
	＜地盤の状況＞																																																																																																																																					
	●地盤種別及び地盤卓越振動数の調査結果																																																																																																																																					
調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数																																																																																																																																				
村道12号線沿道	砂地盤	18.4																																																																																																																																				
一般国道153号沿道	砂地盤	20.0																																																																																																																																				
一般県道東林宮田停車場線沿道	砂地盤	20.0																																																																																																																																				
村道16号線沿道	砂地盤	33.2																																																																																																																																				
一般県道東大久保線沿道	砂地盤	47.0																																																																																																																																				
主要地方道伊那生田飯田線沿道	砂地盤	20.0																																																																																																																																				
一般県道沢渡高遠線沿道	砂地盤	54.5																																																																																																																																				
市道アイロード沿道	砂地盤	38.3																																																																																																																																				
騒音 種別	調査地点	調査結果																																																																																																																																				
		昼間	夜間																																																																																																																																			
道路 交通 振動	村道12号線沿道 (宮田村5834-1地盤)	31	22																																																																																																																																			
	一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地盤)	47	43																																																																																																																																			
	一般県道東林宮田停車場線沿道 (宮田村5810-1地盤)	30	22																																																																																																																																			
	村道16号線沿道 (宮田村6747-3地盤)	20	15																																																																																																																																			
	一般県道東大久保線沿道 (伊那市東大久保5828地盤)	33	17																																																																																																																																			
	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東林宮田5829地盤)	38	22																																																																																																																																			
	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東大久保7037-8地盤)	45	40																																																																																																																																			
	市道アイロード沿道 (伊那市東大久保10856地盤)	35	31																																																																																																																																			
	＜地盤の状況＞																																																																																																																																					
	●地盤種別及び地盤卓越振動数の調査結果																																																																																																																																					
調査地点	地盤種別	地盤卓越振動数																																																																																																																																				
村道12号線沿道 (宮田村5834-1地盤)	砂地盤	18.4																																																																																																																																				
一般国道153号沿道 (宮田村6249-1地盤)	砂地盤	20.0																																																																																																																																				
一般県道東林宮田停車場線沿道 (宮田村5810-1地盤)	砂地盤	20.0																																																																																																																																				
村道16号線沿道 (宮田村6747-3地盤)	砂地盤	33.2																																																																																																																																				
一般県道東大久保線沿道 (伊那市東大久保5828地盤)	砂地盤	47.0																																																																																																																																				
主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市東林宮田5829地盤)	砂地盤	20.0																																																																																																																																				
一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市東大久保7037-8地盤)	砂地盤	54.5																																																																																																																																				
市道アイロード沿道 (伊那市東大久保10856地盤)	砂地盤	38.3																																																																																																																																				
<p>P13-15 第13章 表13-1 (14)</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞</p> <p>●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀)) 基準又は目標との整合が図られている。</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞</p> <p>●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀)) 基準との整合が図られている。</p>																																																																																																																																				

表 16.1-1 (43) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																									
<p>P13-16 第13章 表13-1 (15)</p>	<p>【予測結果】 ●振動の予測結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀))</p> <table border="1" data-bbox="518 479 772 607"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道</td> <td>30</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道</td> <td>44</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線沿道</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道</td> <td>18</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>一般県道車座大久保線</td> <td>20</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>35</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>42</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道</td> <td>33</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 (記載なし)</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀))</p> <table border="1" data-bbox="512 1016 777 1144"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値</th> <th>規制基準*</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道</td> <td>31</td> <td rowspan="9">65</td> <td rowspan="9">基準又は目標との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線沿道</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>一般県道車座大久保線</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	現況値	予測値	村道12号線沿道	30	31	一般国道153号沿道	44	46	一般県道栗林宮田停車場線沿道	24	25	村道16号線沿道	18	24	一般県道車座大久保線	20	22	主要地方道伊那生田飯田線沿道	35	38	一般県道沢渡高遠線沿道	42	45	市道ナイスロード沿道	33	34	予測地点	予測値	規制基準*	評価	村道12号線沿道	31	65	基準又は目標との整合が図られている。	一般県道栗林宮田停車場線沿道	25	村道16号線沿道	24	一般県道車座大久保線	22	主要地方道伊那生田飯田線沿道	38	一般県道沢渡高遠線沿道	45	市道ナイスロード沿道	34	<p>【予測結果】 ●振動の予測結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀))</p> <table border="1" data-bbox="1011 479 1278 696"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>ΔL</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道 (伊那市美穂10856号地先)</td> <td>30</td> <td>1</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道 (宮田村62号-1地先)</td> <td>44</td> <td>2</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先)</td> <td>24</td> <td>1</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村67-5地先)</td> <td>18</td> <td>6</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>一般県道車座大久保線沿道 (伊那市美穂沢4838地先)</td> <td>20</td> <td>2</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市美穂沢3200地先)</td> <td>35</td> <td>3</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市美穂沢1637-8地先)</td> <td>42</td> <td>3</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856号地先)</td> <td>33</td> <td>1</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：ΔLは工事用車両による振動レベルの増分を示す。</p> <p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●振動の評価結果 (振動レベルの80%レンジの上端値(L₁₀))</p> <table border="1" data-bbox="1011 1016 1278 1245"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測値</th> <th>規制基準*</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)</td> <td>31</td> <td rowspan="10">65</td> <td rowspan="10">基準との整合が図られている。</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号沿道 (宮田村62号-1地先)</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先)</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>村道16号線沿道 (宮田村67-5地先)</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>一般県道車座大久保線沿道 (伊那市美穂沢4838地先)</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市美穂沢3200地先)</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市美穂沢1637-8地先)</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856号地先)</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	現況値	ΔL	予測値	村道12号線沿道 (伊那市美穂10856号地先)	30	1	31	一般国道153号沿道 (宮田村62号-1地先)	44	2	46	一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先)	24	1	25	村道16号線沿道 (宮田村67-5地先)	18	6	24	一般県道車座大久保線沿道 (伊那市美穂沢4838地先)	20	2	22	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市美穂沢3200地先)	35	3	38	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市美穂沢1637-8地先)	42	3	45	市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856号地先)	33	1	34	予測地点	予測値	規制基準*	評価	村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	31	65	基準との整合が図られている。	一般国道153号沿道 (宮田村62号-1地先)	46	一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先)	25	村道16号線沿道 (宮田村67-5地先)	24	一般県道車座大久保線沿道 (伊那市美穂沢4838地先)	22	主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市美穂沢3200地先)	38	一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市美穂沢1637-8地先)	45	市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856号地先)	34
予測地点	現況値	予測値																																																																																																									
村道12号線沿道	30	31																																																																																																									
一般国道153号沿道	44	46																																																																																																									
一般県道栗林宮田停車場線沿道	24	25																																																																																																									
村道16号線沿道	18	24																																																																																																									
一般県道車座大久保線	20	22																																																																																																									
主要地方道伊那生田飯田線沿道	35	38																																																																																																									
一般県道沢渡高遠線沿道	42	45																																																																																																									
市道ナイスロード沿道	33	34																																																																																																									
予測地点	予測値	規制基準*	評価																																																																																																								
村道12号線沿道	31	65	基準又は目標との整合が図られている。																																																																																																								
一般県道栗林宮田停車場線沿道	25																																																																																																										
村道16号線沿道	24																																																																																																										
一般県道車座大久保線	22																																																																																																										
主要地方道伊那生田飯田線沿道	38																																																																																																										
一般県道沢渡高遠線沿道	45																																																																																																										
市道ナイスロード沿道	34																																																																																																										
予測地点	現況値			ΔL	予測値																																																																																																						
村道12号線沿道 (伊那市美穂10856号地先)	30			1	31																																																																																																						
一般国道153号沿道 (宮田村62号-1地先)	44	2	46																																																																																																								
一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先)	24	1	25																																																																																																								
村道16号線沿道 (宮田村67-5地先)	18	6	24																																																																																																								
一般県道車座大久保線沿道 (伊那市美穂沢4838地先)	20	2	22																																																																																																								
主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市美穂沢3200地先)	35	3	38																																																																																																								
一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市美穂沢1637-8地先)	42	3	45																																																																																																								
市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856号地先)	33	1	34																																																																																																								
予測地点	予測値	規制基準*	評価																																																																																																								
村道12号線沿道 (宮田村5284-3地先)	31	65	基準との整合が図られている。																																																																																																								
一般国道153号沿道 (宮田村62号-1地先)	46																																																																																																										
一般県道栗林宮田停車場線沿道 (宮田村5610-1地先)	25																																																																																																										
村道16号線沿道 (宮田村67-5地先)	24																																																																																																										
一般県道車座大久保線沿道 (伊那市美穂沢4838地先)	22																																																																																																										
主要地方道伊那生田飯田線沿道 (伊那市美穂沢3200地先)	38																																																																																																										
一般県道沢渡高遠線沿道 (伊那市美穂沢1637-8地先)	45																																																																																																										
市道ナイスロード沿道 (伊那市美穂10856号地先)	34																																																																																																										
<p>P13-17 第13章 表13-1 (16)</p>	<p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●低周波音の評価結果 基準又は目標との整合が図られている。</p>			<p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●低周波音の評価結果 目標との整合が図られている。</p>																																																																																																							
<p>P13-22 第13章 表13-1 (21)</p>	<p>【調査結果】 <既存井戸の状況> 既存井戸の状況は、「道路（地表式又は掘削式）の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去に係る河川」に示すとおりである。</p>			<p>【調査結果】 <既存井戸の状況> 既存井戸の状況は、「道路（地表式又は掘削式）の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去に係る河川」に示すとおりである。なお、<u>道路（地表式又は掘削式）の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去に係る影響を受けるおそれがある計画路線の周囲に、大規模な民間取水施設は存在しない。</u></p>																																																																																																							

表 16.1-1(44)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P13-22 第13章 表13-1 (21)</p>	<p>【評価結果】 <回避又は低減に係る評価> 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として「通土工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。また、予測し得ない影響が生じた場合は、別途対策を講ずるものとする。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</p>	<p>【評価結果】 <回避又は低減に係る評価> 計画路線は、<u>路線選定段階で地下水に影響を与える可能性がある切土及びトンネル区間を抑制し、事業全体として影響低減に努めることによる改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、切土及びトンネル区間では、環境保全措置として「通土工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</u> <u>なお、都市計画対象道路事業実施区域周辺の個別の井戸等については、工事着手以前に井戸分布等の詳細な調査を、工事中及び工事終了段階で影響の有無の確認を行う。各段階において影響が認められる場合は、必要に応じて適切な対策を講じる。また、トンネル部及び切土箇所</u> <u>の掘削工事による地下水の低下等の影響が懸念される箇所において、設計段階で構造物設置位置でのボーリング調査を実施するなど、詳細なデータ収集を行い、それを利用した検討を行うことで、</u> <u>確実に対策を実施する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されるものと評価する。</u></p>

表 16.1-1 (45) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																
P13-23 第13章 表13-1 (22)	<p>【調査結果】 <水象の状況> 水象の状況は、地下水位の状況より、地下水は（仮称）宮田村大久保つつじが丘崖線付近②、（仮称）宮田村大久保つつじが丘崖線付近③及び（仮称）宮田村中越崖線付近から（仮称）宮田村大久保つつじが丘崖線付近①に、伊那街道交差点付近②及び伊那街道交差点付近③から伊那街道交差点付近①の方向に流れていると推測される。なお、大沢川渡河部付近①及び大沢川渡河部付近②の流向は、調査地点数の関係上、推測できなかった。</p>	<p>【調査結果】 <水象の状況> 水象の状況は、地下水位の状況より、地下水は（仮称）宮田村大久保つつじが丘崖線付近②及び（仮称）宮田村中越崖線付近④に対して（仮称）宮田村大久保つつじが丘崖線付近①の水位が低く、伊那街道交差点付近②及び伊那街道交差点付近③に対して伊那街道交差点付近①の水位が低い状況であった。なお、大沢川渡河部付近①と大沢川渡河部付近②の2点では、大沢川渡河部付近②の水位が低い状況であった。これらの水位より、（仮称）宮田村大久保つつじが丘崖線付近では東南方向に、伊那街道交差点付近では北西方向に地下水が流れていると推測される。</p>																																																																																																
P13-25 第13章 表13-1 (24)	<p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●日照障害の評価結果 基準又は目標との整合が図られている。</p> <p>【表の注釈】 注：参考となる指標は、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」（昭和51年建設省計用発第4号）である。</p>	<p>【評価結果】 <基準又は目標との整合性に係る評価> ●日照障害の評価結果 目標との整合が図られている。</p> <p>【表の注釈】 ※：予測地域のうち、計画路線に最も近接する住居位置における日影時間である。</p> <p>注：参考となる指標は、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」（昭和51年建設省計用発第4号）である。</p>																																																																																																
P13-34 第13章 表13-1 (33)	<p>【調査結果】 <主要な眺望景観の状況> ●主要な眺望景観の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="534 1568 758 1982"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>視認できる景観資源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>中央道伊那スキーリゾート</td><td>南アルプス他</td></tr> <tr><td>ふるさとの丘</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>北の城壁</td><td>伊那峡・笹掛地</td></tr> <tr><td>伊那市西条近小出島（天竜の流れ）</td><td>南アルプス</td></tr> <tr><td>伊那市西条近小出島（天竜川の船場）</td><td>南アルプス</td></tr> <tr><td>宮新田地区水田</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>真流が池（伝説の真流が池と中央アルプス）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>高島谷山山頂（山頂から望む伊那谷と中央アルプス）</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>峯の公館（峯の春の公館）</td><td>—</td></tr> <tr><td>伊那市中央（川べりの街並み）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>伊那市美輪上川手（春の三峰川堤防）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>伊那市手良野口（収穫の秋の手良）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>伊那市下新田（春の天竜川）</td><td>南アルプス</td></tr> <tr><td>穂州伊那アルプス街道</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>太田切川堤防上</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>天久保いきいき交流センター</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>大久保ダム</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>笠谷木面展望所</td><td>伊那峡・笹掛</td></tr> <tr><td>宮田村大久保地区</td><td>水田・集落</td></tr> <tr><td>伊那市下殿島地区</td><td>水田・集落</td></tr> <tr><td>伊那市原新田地区</td><td>水田</td></tr> <tr><td>大久保集落</td><td>中央アルプス他</td></tr> </tbody> </table>	名称	視認できる景観資源	中央道伊那スキーリゾート	南アルプス他	ふるさとの丘	中央アルプス他	北の城壁	伊那峡・笹掛地	伊那市西条近小出島（天竜の流れ）	南アルプス	伊那市西条近小出島（天竜川の船場）	南アルプス	宮新田地区水田	中央アルプス他	真流が池（伝説の真流が池と中央アルプス）	中央アルプス	高島谷山山頂（山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	中央アルプス他	峯の公館（峯の春の公館）	—	伊那市中央（川べりの街並み）	中央アルプス	伊那市美輪上川手（春の三峰川堤防）	中央アルプス	三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	中央アルプス他	伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	中央アルプス	伊那市下新田（春の天竜川）	南アルプス	穂州伊那アルプス街道	中央アルプス	太田切川堤防上	中央アルプス他	天久保いきいき交流センター	中央アルプス他	大久保ダム	中央アルプス他	笠谷木面展望所	伊那峡・笹掛	宮田村大久保地区	水田・集落	伊那市下殿島地区	水田・集落	伊那市原新田地区	水田	大久保集落	中央アルプス他	<p>【調査結果】 <主要な眺望景観の状況> ●主要な眺望景観の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="1035 1568 1259 1998"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>視認できる景観資源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>中央道伊那スキーリゾート</td><td>南アルプス他</td></tr> <tr><td>ふるさとの丘</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>北の城壁</td><td>伊那峡・笹掛地</td></tr> <tr><td>伊那市西条近小出島（天竜の流れ）</td><td>南アルプス</td></tr> <tr><td>伊那市西条近小出島（天竜川の船場）</td><td>南アルプス</td></tr> <tr><td>宮新田地区水田</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>真流が池（伝説の真流が池と中央アルプス）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>高島谷山山頂（山頂から望む伊那谷と中央アルプス）</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>峯の公館（峯の春の公館）</td><td>—</td></tr> <tr><td>伊那市中央（川べりの街並み）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>伊那市美輪上川手（春の三峰川堤防）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>伊那市手良野口（収穫の秋の手良）</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>伊那市下新田（春の天竜川）</td><td>南アルプス</td></tr> <tr><td>穂州伊那アルプス街道</td><td>中央アルプス</td></tr> <tr><td>太田切川堤防上</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>天久保いきいき交流センター</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>大久保ダム</td><td>中央アルプス他</td></tr> <tr><td>笠谷木面展望所</td><td>伊那峡・笹掛</td></tr> <tr><td>宮田村大久保地区</td><td>水田・集落</td></tr> <tr><td>伊那市下殿島地区</td><td>水田・集落</td></tr> <tr><td>伊那市原新田地区</td><td>水田</td></tr> <tr><td>大久保集落</td><td>中央アルプス他</td></tr> </tbody> </table>	名称	視認できる景観資源	中央道伊那スキーリゾート	南アルプス他	ふるさとの丘	中央アルプス他	北の城壁	伊那峡・笹掛地	伊那市西条近小出島（天竜の流れ）	南アルプス	伊那市西条近小出島（天竜川の船場）	南アルプス	宮新田地区水田	中央アルプス他	真流が池（伝説の真流が池と中央アルプス）	中央アルプス	高島谷山山頂（山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	中央アルプス他	峯の公館（峯の春の公館）	—	伊那市中央（川べりの街並み）	中央アルプス	伊那市美輪上川手（春の三峰川堤防）	中央アルプス	三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	中央アルプス他	伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	中央アルプス	伊那市下新田（春の天竜川）	南アルプス	穂州伊那アルプス街道	中央アルプス	太田切川堤防上	中央アルプス他	天久保いきいき交流センター	中央アルプス他	大久保ダム	中央アルプス他	笠谷木面展望所	伊那峡・笹掛	宮田村大久保地区	水田・集落	伊那市下殿島地区	水田・集落	伊那市原新田地区	水田	大久保集落	中央アルプス他
名称	視認できる景観資源																																																																																																	
中央道伊那スキーリゾート	南アルプス他																																																																																																	
ふるさとの丘	中央アルプス他																																																																																																	
北の城壁	伊那峡・笹掛地																																																																																																	
伊那市西条近小出島（天竜の流れ）	南アルプス																																																																																																	
伊那市西条近小出島（天竜川の船場）	南アルプス																																																																																																	
宮新田地区水田	中央アルプス他																																																																																																	
真流が池（伝説の真流が池と中央アルプス）	中央アルプス																																																																																																	
高島谷山山頂（山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	中央アルプス他																																																																																																	
峯の公館（峯の春の公館）	—																																																																																																	
伊那市中央（川べりの街並み）	中央アルプス																																																																																																	
伊那市美輪上川手（春の三峰川堤防）	中央アルプス																																																																																																	
三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	中央アルプス他																																																																																																	
伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	中央アルプス																																																																																																	
伊那市下新田（春の天竜川）	南アルプス																																																																																																	
穂州伊那アルプス街道	中央アルプス																																																																																																	
太田切川堤防上	中央アルプス他																																																																																																	
天久保いきいき交流センター	中央アルプス他																																																																																																	
大久保ダム	中央アルプス他																																																																																																	
笠谷木面展望所	伊那峡・笹掛																																																																																																	
宮田村大久保地区	水田・集落																																																																																																	
伊那市下殿島地区	水田・集落																																																																																																	
伊那市原新田地区	水田																																																																																																	
大久保集落	中央アルプス他																																																																																																	
名称	視認できる景観資源																																																																																																	
中央道伊那スキーリゾート	南アルプス他																																																																																																	
ふるさとの丘	中央アルプス他																																																																																																	
北の城壁	伊那峡・笹掛地																																																																																																	
伊那市西条近小出島（天竜の流れ）	南アルプス																																																																																																	
伊那市西条近小出島（天竜川の船場）	南アルプス																																																																																																	
宮新田地区水田	中央アルプス他																																																																																																	
真流が池（伝説の真流が池と中央アルプス）	中央アルプス																																																																																																	
高島谷山山頂（山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	中央アルプス他																																																																																																	
峯の公館（峯の春の公館）	—																																																																																																	
伊那市中央（川べりの街並み）	中央アルプス																																																																																																	
伊那市美輪上川手（春の三峰川堤防）	中央アルプス																																																																																																	
三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	中央アルプス他																																																																																																	
伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	中央アルプス																																																																																																	
伊那市下新田（春の天竜川）	南アルプス																																																																																																	
穂州伊那アルプス街道	中央アルプス																																																																																																	
太田切川堤防上	中央アルプス他																																																																																																	
天久保いきいき交流センター	中央アルプス他																																																																																																	
大久保ダム	中央アルプス他																																																																																																	
笠谷木面展望所	伊那峡・笹掛																																																																																																	
宮田村大久保地区	水田・集落																																																																																																	
伊那市下殿島地区	水田・集落																																																																																																	
伊那市原新田地区	水田																																																																																																	
大久保集落	中央アルプス他																																																																																																	

表 16.1-1 (46) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P13-34 第13章 表13-1 (33)</p>	<p>【評価結果】 ＜回避又は低減に係る評価＞ 計画路線は道路の計画段階において、盛土構造を始めとした道路構造の検討を実施しており、景観への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として、「法面等の緑化」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）」の環境保全措置を実施することで、環境負荷を低減する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</p>	<p>【評価結果】 ＜回避又は低減に係る評価＞ 計画路線は道路の計画段階において、盛土構造を始めとした道路構造の検討を実施しており、景観への影響に配慮し、環境負荷の低減を図っている。また、環境保全措置として、「法面等の緑化」及び「道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）」の環境保全措置を実施することで、環境負荷を低減する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り低減されているものと評価する。</p>
<p>P13-35 第13章 表13-1 (34)</p>	<p>【予測結果】 ＜快適性の変化＞ 予測の結果、多くの予測地点において、快適性の変化が生じるおそれは低いと予測される。なお、三峰川榛原河川公園及び三峰川サイクリング・ジョギングロードは、三峰川の渡河部で計画路線と交差する。三峰川サイクリング・ジョギングロードは、計画路線が高架構造で通過することから、近傍において一部風景の変化が生じる。</p>	<p>【予測結果】 ＜快適性の変化＞ 予測の結果、多くの予測地点において、快適性の変化が生じるおそれは低いと予測される。なお、三峰川榛原河川公園及び三峰川サイクリング・ジョギングロードは、三峰川の渡河部で計画路線と交差する。三峰川サイクリング・ジョギングロードは、計画路線が高架及び盛土構造で通過することから、近傍において一部風景の変化が生じる。しかし、<u>交差部では市道を併設するボックスカルバート構造となり、重大な圧迫感</u>は生じない。また、<u>風景の変化が生じる区間は部分的であるため、快適性の変化が生じるおそれは低いと予測される。</u></p>

表 16.1-1(47)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P1.1-1 第1章	(記載なし)	<p><u>1.1 防災情報</u></p> <p><u>1.1.1 土砂災害警戒区域等の位置及び浸水想定区域の位置の重ね合わせ</u></p> <p><u>調査区域には、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」(平成12年5月8日法律第57号)に基づく土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域がある。</u></p> <p><u>また、「水防法」(昭和24年6月4日法律第193号)第十四条に基づき、洪水予報河川及び洪水特別警戒水位への水位の到達情報を通知及び周知する河川(水位周知河川)に対して、洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域として、浸水想定区域が公表されている。</u></p> <p><u>防災情報として多面的に調査区域を把握するために土砂災害警戒区域等の位置及び浸水想定区域の位置を重ね合わせた。重ね合わせた図を図1.1-1(P1.1-2)に示す。</u></p>
資料編 P1.1-2 第1章 図1.1-1	(記載なし)	<p>【図の追加】</p> <p><u>図1.1-1 土砂災害警戒区域等及び浸水想定区域の位置の重ね合わせ図の追加</u></p>
資料編 P1.1-3 第1章	(記載なし)	<p><u>1.1.2 地震被害想定</u></p> <p><u>1) 液状化危険度、沈下量</u></p> <p><u>調査対象地域では、伊那谷断層帯による地震被害想定が出されている。液状化危険度はなし～やや高いである。液状化に伴う地盤の沈下量は対象外～0.0-0.1である。調査対象地域におけるケース別市村最大震度、液状化危険度及び沈下量を表1.1-1に、液状化危険度の予測結果を図1.1-2(P1.1-4～7)に、沈下量の予測結果を図1.1-3(P1.1-8～11)に、ゆれやすさマップを図1.1-4(P1.1-12)に示す。</u></p>

表 16.1-1(48)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																														
資料編 P1.1-3 第1章 表 1.1-1	(記載なし)	<p>表 1.1-1 ケース別市村最大震度、液状化危険度及び沈下量</p> <table border="1" data-bbox="911 443 1385 533"> <thead> <tr> <th rowspan="2">市村</th> <th rowspan="2">想定地震</th> <th colspan="4">ケース別の最大震度</th> <th rowspan="2">液状化危険度</th> <th rowspan="2">注下量</th> </tr> <tr> <th>ケース1*</th> <th>ケース2*</th> <th>ケース3*</th> <th>ケース4*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野々根市</td> <td rowspan="3">伊那谷断層帯(主部) 震源(M8.0)</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> <td rowspan="3">なし / /</td> <td rowspan="3">対象外 0.0-0.1</td> </tr> <tr> <td>喜田村</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>伊那市</td> <td>Ⅱ</td> <td>6強</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：断層帯による地震については、強震動生成域（震源断層内で強い地震動を発生することが推定される領域）の位置や破壊開始点（震源断層で最も早く破壊する場所）の位置の設定によって同じ断層帯による地震でも発生し得る震度や被害が異なることから、4ケースの想定地震を設定している。 ケース1：破壊開始点が最も南側の強震動生成域 ケース2：破壊開始点が南側から2番目の強震動生成域 ケース3：破壊開始点が北側から2番目の強震動生成域 ケース4：破壊開始点が最も北側の強震動生成域</p> <p>【表の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）</p>	市村	想定地震	ケース別の最大震度				液状化危険度	注下量	ケース1*	ケース2*	ケース3*	ケース4*	野々根市	伊那谷断層帯(主部) 震源(M8.0)	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	なし / /	対象外 0.0-0.1	喜田村	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	伊那市	Ⅱ	6強	Ⅱ	Ⅱ
市村	想定地震	ケース別の最大震度				液状化危険度	注下量																									
		ケース1*	ケース2*	ケース3*	ケース4*																											
野々根市	伊那谷断層帯(主部) 震源(M8.0)	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	なし / /	対象外 0.0-0.1																									
喜田村		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ																											
伊那市		Ⅱ	6強	Ⅱ	Ⅱ																											
資料編 P1.1-4 第1章 図 1.1-2(1)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図 1.1-2 (1) 液状化危険度（ケース1）の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）</p>																														
資料編 P1.1-5 第1章 図 1.1-2(2)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図 1.1-2 (2) 液状化危険度（ケース2）の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）</p>																														

表 16.1-1(49)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P1.1-6 第1章 図1.1-2(3)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-2(3) 液状化危険度(ケース3)の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書(概要版)」(平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課)</p>
資料編 P1.1-7 第1章 図1.1-2(4)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-2(4) 液状化危険度(ケース4)の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書(概要版)」(平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課)</p>
資料編 P1.1-8 第1章 図1.1-3(1)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-3(1) 沈下量(ケース1)の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書(概要版)」(平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課)</p>
資料編 P1.1-9 第1章 図1.1-3(2)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-3(2) 沈下量(ケース2)の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書(概要版)」(平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課)</p>
資料編 P1.1-10 第1章 図1.1-3(3)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-3(3) 沈下量(ケース3)の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書(概要版)」(平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課)</p>

表 16.1-1(50)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P1.1-11 第1章 図1.1-3(4)	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-3(4)沈下量(ケース4)の追加</p> <p>【図の出典】 出典：「長野県地震被害想定調査報告書(概要版)」(平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課)</p>
資料編 P1.1-12 第1章	(記載なし)	<p>2) ゆれやすさマップ 調査対象地域における表層地盤のゆれやすさを図1.1-4に示す。</p>
資料編 P1.1-12 第1章 図1.1-4	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-4 ゆれやすさマップの追加</p> <p>【図の出典】 出典：「ゆれやすさマップ」(平成30年7月確認 内閣府HP)</p>
資料編 P1.1-13 第1章	(記載なし)	<p>1.1.3 防災効果 計画路線と土砂災害警戒区域等の位置及び浸水想定区域の位置を、図1.1-5(P1.1-14)及び図1.1-6(P1.1-15)に示す。</p>
資料編 P1.1-14 第1章 図1.1-5	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-5 土砂災害警戒区域等の位置の追加</p>
資料編 P1.1-15 第1章 図1.1-6	(記載なし)	<p>【図の追加】 図1.1-6 浸水想定区域の位置の追加</p>

表 16.1-1(51)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P3.1-2 第3章 図3.1-1(1)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正
資料編 P3.1-3 第3章 図3.1-1(2)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正
資料編 P3.1-4 第3章 図3.1-1(3)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正
資料編 P3.1-5 第3章 図3.1-1(4)	—	【図の修正】 凡例の修正
資料編 P3.1-6 第3章 図3.1-1(5)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正
資料編 P3.1-7 第3章 図3.1-1(6)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正
資料編 P3.1-8 第3章 図3.1-1(7)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正
資料編 P3.1-9 第3章 図3.1-1(8)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正
資料編 P3.1-10 第3章 図3.1-1(9)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から15m又は20m地点のライン(背後地)の色分け</u> 凡例の修正

表 16.1-1(52) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P3. 1-11 第3章 図 3. 1-1(10)	—	【図の修正】 <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-12 第3章 図 3. 1-1(11)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-13 第3章 図 3. 1-1(12)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-14 第3章 図 3. 1-1(13)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-15 第3章 図 3. 1-1(14)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-16 第3章 図 3. 1-1(15)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-17 第3章 図 3. 1-1(16)	—	【図の修正】 <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-18 第3章 図 3. 1-1(17)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-19 第3章 図 3. 1-1(18)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>

表 16.1-1(53) 知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P3. 1-20 第3章 図 3. 1-1(19)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-21 第3章 図 3. 1-1(20)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-22 第3章 図 3. 1-1(21)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-23 第3章 図 3. 1-1(22)	—	【図の修正】 <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-24 第3章 図 3. 1-1(23)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 1-25 第3章 図 3. 1-1(24)	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 3-4 第3章 図 3. 3-1	—	【図の修正】 <u>道路敷地境界から 15m 又は 20m 地点のライン（背後地）の色分け</u> <u>凡例の修正</u>
資料編 P3. 3-5 第3章 表 3. 3-4(1)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
資料編 P3. 3-5 第3章 表 3. 3-4(2)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。

表 16.1-1(54)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P3.3-6 第3章 表3.3-5(1)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
資料編 P3.3-6 第3章 表3.3-5(2)	【評価】 基準又は目標との整合が図られている。	【評価】 基準との整合が図られている。
資料編 P5.2-1 第5章	(記載なし)	<u>5.2 予測地域及び予測地点の状況</u> <u>5.2.1 縦断の状況</u> <u>計画路線の縦断図及び予測地点の横断図を図5.2-1 (P5.2-2) に示す。</u>
資料編 P5.2-2 第5章 図5.2-1	(記載なし)	【図の追加】 <u>図5.2-1 縦断図及び予測地点の横断図の追加</u>
資料編 P5.3-1 第5章	(記載なし)	<u>5.3 環境保全措置の検討</u> <u>5.3.1 通水工法の概要</u> <u>通水工法とは、地下に構造物を構築する際に行う工法である。上流側で地下水を集め(集水)、構造物との交差区間をパイプなどで通過(通水)、下流側で地盤に還元(涵養)することで、地下水流動環境の変化を防ぐことができる。通水工法のイメージ図5.3-1に示す。</u>
資料編 P5.3-1 第5章 図5.3-1	(記載なし)	【図の追加】 <u>図5.3-1 通水工法のイメージの追加</u>

表 16.1-1(55)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>資料編 P6.2-1 第6章</p>	<p>(記載なし)</p>	<p>6.2 生息基盤の改変量 <u>当該地域では、ミヤマシジミ（環境省 RL：絶滅危惧種 I B 類、長野県 RL：絶滅危惧 II 類）とオオムラサキ（環境省 RL：準絶滅危惧、長野県 RL：留意種）に関して、保全・保護活動が盛んである。また、現地確認された動物種は「樹林地、農耕地、河川、市街地・集落」などの環境を生息基盤とし、現地確認された重要な動物もこれらのいずれ又は複数の環境を主な生息基盤とする。</u> <u>このことから、保全・保護活動が盛んである「ミヤマシジミ、オオムラサキ」の 2 種については食草の生育数量を中心に、他の重要な動物については主な生息基盤の占有面積を中心に計画道路等による改変量の程度を把握した。把握に当たっては、長野県環境影響評価技術指針マニュアル（平成 28 年 10 月、長野県環境部）の主旨に準拠した形で整理を行った。</u></p> <p>6.2.1 ミヤマシジミの生息状況 <u>1) 事業実施区域及びその周辺のミヤマシジミの生息状況（全線）</u> <u>事業実施区域及びその周辺のミヤマシジミの生息状況等は、表 6.2 1 に示す。</u> <u>ミヤマシジミは調査地域内で 61 箇所 160 個体を現地確認した。このうち、計画道路等の通過又は直接改変が予定される箇所（事業実施区域内）は 2 箇所 2 個体である。事業実施区域の確認地点は、いずれも計画道路が橋梁形式で通過し、確認地点の立地（環境）が直接改変されない場所である。当該種の幼虫の主な食草であるコマツナギの群生点は、事業実施区域内で確認されていない。なお、「保護・保全研究活動の場」は計画路線区域から 130m 程度離れており、当該地の直接改変はない。</u></p>

表 16.1-1(56)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																											
資料編 P6.2-1 第6章 表6.2-1	(記載なし)	<p>表 6.2-1 事業実施区域及びその周辺のミヤマシジミの生息状況 (全線)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">注目すべき種の生息地</th> <th colspan="3">調査地域</th> <th colspan="3">事業実施区域</th> </tr> <tr> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変更率</th> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変更率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">種</td> <td>ミヤマシジミ</td> <td>61 箇所</td> <td>61 箇所</td> <td>0%</td> <td>2 箇所</td> <td>2 箇所</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>160 個体</td> <td>160 個体</td> <td>0%</td> <td>2 個体</td> <td>2 個体</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食草</td> <td>コマツナギ</td> <td>60 箇所</td> <td>60 箇所</td> <td>0%</td> <td>0 箇所</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(群生点)</td> <td>3426 株</td> <td>3426 株</td> <td>0%</td> <td>0 株</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注：事業実施区域のミヤマシジミの確認地点（2箇所 大沢川渡河部及び三峰川渡河部左岸）は、計画道路が橋梁形式で通過し、確認地点の立地（環境）が直接改変されない。</p>	注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域			現況	工事実施後	変更率	現況	工事実施後	変更率	種	ミヤマシジミ	61 箇所	61 箇所	0%	2 箇所	2 箇所	0%		160 個体	160 個体	0%	2 個体	2 個体	0%	食草	コマツナギ	60 箇所	60 箇所	0%	0 箇所	-	-	(群生点)	3426 株	3426 株	0%	0 株	-	-
注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域																																									
	現況	工事実施後	変更率	現況	工事実施後	変更率																																							
種	ミヤマシジミ	61 箇所	61 箇所	0%	2 箇所	2 箇所	0%																																						
		160 個体	160 個体	0%	2 個体	2 個体	0%																																						
食草	コマツナギ	60 箇所	60 箇所	0%	0 箇所	-	-																																						
	(群生点)	3426 株	3426 株	0%	0 株	-	-																																						
資料編 P6.2-2 第6章	(記載なし)	<p>2) A地区のミヤマシジミの生息状況 事業実施区域及びその周辺のミヤマシジミの生息状況等のうち、幼虫の食草のコマツナギが比較的多く生育するA地区の情報を抽出して整理した。整理した結果を表6.2-2に示す。ミヤマシジミは調査地区内で3箇所4個体を現地確認した。いずれの確認地点も事業実施区域外の場所に位置し、計画道路等による直接改変が予定される場所でない。当該種の幼虫の主な食草であるコマツナギの群生点は、事業実施区域内で確認されていない。</p>																																											
資料編 P6.2-2 第6章 表6.2-2	(記載なし)	<p>表 6.2-2 A地区のミヤマシジミの生息状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">注目すべき種の生息地</th> <th colspan="3">調査地域</th> <th colspan="3">事業実施区域</th> </tr> <tr> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変更率</th> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変更率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">種</td> <td>ミヤマシジミ</td> <td>3 箇所</td> <td>3 箇所</td> <td>0%</td> <td>0 箇所</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4 個体</td> <td>4 個体</td> <td>0%</td> <td>0 個体</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食草</td> <td>コマツナギ</td> <td>18 箇所</td> <td>18 箇所</td> <td>0%</td> <td>0 箇所</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(群生点)</td> <td>564 株</td> <td>564 株</td> <td>0%</td> <td>0 株</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域			現況	工事実施後	変更率	現況	工事実施後	変更率	種	ミヤマシジミ	3 箇所	3 箇所	0%	0 箇所	-	-		4 個体	4 個体	0%	0 個体	-	-	食草	コマツナギ	18 箇所	18 箇所	0%	0 箇所	-	-	(群生点)	564 株	564 株	0%	0 株	-	-
注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域																																									
	現況	工事実施後	変更率	現況	工事実施後	変更率																																							
種	ミヤマシジミ	3 箇所	3 箇所	0%	0 箇所	-	-																																						
		4 個体	4 個体	0%	0 個体	-	-																																						
食草	コマツナギ	18 箇所	18 箇所	0%	0 箇所	-	-																																						
	(群生点)	564 株	564 株	0%	0 株	-	-																																						

表 16.1-1(57)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																										
資料編 P6.2-2 第6章	(記載なし)	<p>3) B地区のミヤマシジミの生息状況 事業実施区域及びその周辺のミヤマシジミの生息状況等のうち、幼虫の食草のコマツナギが比較的多く生育するB地区の情報を抽出して整理した。整理した結果を表6.2-3に示す。ミヤマシジミは調査地区内で33箇所33個体を現地確認した。このうち、計画道路等の通過又は直接改変が予定される箇所(事業実施区域内)は1箇所1個体である。事業実施区域の確認地点は、計画道路が橋梁形式で通過し、確認地点の立地(環境)が直接改変されない場所である。当該種の幼虫の主な食草であるコマツナギの群生点は、事業実施区域内で確認されていない。</p>																										
資料編 P6.2-2 第6章 表6.2-3	(記載なし)	<p>表6.2-3 B地区のミヤマシジミの生息状況</p> <table border="1" data-bbox="911 1025 1385 1133"> <thead> <tr> <th rowspan="2">注目すべき種の生息地</th> <th colspan="3">調査地域</th> <th colspan="3">事業実施区域</th> </tr> <tr> <th>現況</th> <th>事業実施後</th> <th>変率</th> <th>現況</th> <th>事業実施後</th> <th>変率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">種</td> <td>ミヤマシジミ</td> <td>10箇所 33個体</td> <td>10箇所 33個体</td> <td>0%</td> <td>1箇所 1個体</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>食草 コマツナギ (群生点)</td> <td>10箇所 375株</td> <td>10箇所 375株</td> <td>0%</td> <td>0箇所 0株</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注：事業実施区域のミヤマシジミの確認地点(1箇所)は、計画道路が橋梁形式で通過し、確認地点の立地(環境)が直接改変されない。</p>	注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域			現況	事業実施後	変率	現況	事業実施後	変率	種	ミヤマシジミ	10箇所 33個体	10箇所 33個体	0%	1箇所 1個体	0%	食草 コマツナギ (群生点)	10箇所 375株	10箇所 375株	0%	0箇所 0株	-
注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域																								
	現況	事業実施後	変率	現況	事業実施後	変率																						
種	ミヤマシジミ	10箇所 33個体	10箇所 33個体	0%	1箇所 1個体	0%																						
	食草 コマツナギ (群生点)	10箇所 375株	10箇所 375株	0%	0箇所 0株	-																						
資料編 P6.2-3 第6章	(記載なし)	<p>6.2.2 オオムラサキの生息状況 1) 事業実施区域及びその周辺のオオムラサキの生息状況(全線) 事業実施区域及びその周辺のオオムラサキの生息状況等は、表6.2-4に示す。オオムラサキは調査地域内で34箇所129個体を現地確認した。いずれの確認地点も事業実施区域外の場所に位置し、計画道路等による直接改変が予定される場所でない。当該種の幼虫の主な食草であるエノキ及びエゾエノキの樹木は、調査地域内で少なくとも58箇所82株を現地確認した。このうち、計画道路等による直接改変が予定される場所(事業実施区域内)は、少なくとも2箇所2株であり、これらの食草の樹木は事業によって消滅する。</p>																										

表 16.1-1(58)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																	
資料編 P6.2-3 第6章 表6.2-4	(記載なし)	<p>表 6.2-4 事業実施区域及びその周辺のオオムラサキの生息状況</p> <table border="1" data-bbox="911 443 1385 618"> <thead> <tr> <th rowspan="2">注目すべき種の生息地</th> <th colspan="3">調査地域</th> <th colspan="3">事業実施区域</th> </tr> <tr> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変率</th> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">種 オオムラサキ</td> <td>34 箇所</td> <td>34 箇所</td> <td>0%</td> <td>0 箇所</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>129 個体</td> <td>129 個体</td> <td>0%</td> <td>0 個体</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">種 エノキ</td> <td>37 箇所</td> <td>36 箇所</td> <td>-2%</td> <td>1 箇所</td> <td>0 箇所</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td>53 株</td> <td>52 株</td> <td>-2%</td> <td>1 株</td> <td>0 株</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食草 エゾエノキ</td> <td>21 箇所</td> <td>20 箇所</td> <td>-5%</td> <td>1 箇所</td> <td>0 箇所</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td>29 株</td> <td>28 株</td> <td>-3%</td> <td>1 株</td> <td>0 株</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食草小計</td> <td>58 箇所</td> <td>56 箇所</td> <td>-3%</td> <td>2 箇所</td> <td>0 箇所</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td>82 株</td> <td>80 株</td> <td>-2%</td> <td>2 株</td> <td>0 株</td> <td>-100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注：食草のエノキ類の株数は、現地調査により確認記録できたものみの数量となっている。</p>	注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域			現況	工事実施後	変率	現況	工事実施後	変率	種 オオムラサキ	34 箇所	34 箇所	0%	0 箇所	-	-	129 個体	129 個体	0%	0 個体	-	-	種 エノキ	37 箇所	36 箇所	-2%	1 箇所	0 箇所	-100%	53 株	52 株	-2%	1 株	0 株	-100%	食草 エゾエノキ	21 箇所	20 箇所	-5%	1 箇所	0 箇所	-100%	29 株	28 株	-3%	1 株	0 株	-100%	食草小計	58 箇所	56 箇所	-3%	2 箇所	0 箇所	-100%	82 株	80 株	-2%	2 株	0 株	-100%
注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域																																																															
	現況	工事実施後	変率	現況	工事実施後	変率																																																													
種 オオムラサキ	34 箇所	34 箇所	0%	0 箇所	-	-																																																													
	129 個体	129 個体	0%	0 個体	-	-																																																													
種 エノキ	37 箇所	36 箇所	-2%	1 箇所	0 箇所	-100%																																																													
	53 株	52 株	-2%	1 株	0 株	-100%																																																													
食草 エゾエノキ	21 箇所	20 箇所	-5%	1 箇所	0 箇所	-100%																																																													
	29 株	28 株	-3%	1 株	0 株	-100%																																																													
食草小計	58 箇所	56 箇所	-3%	2 箇所	0 箇所	-100%																																																													
	82 株	80 株	-2%	2 株	0 株	-100%																																																													
資料編 P6.2-4 第6章	(記載なし)	<p>2) 食草が比較的多く生育すると思われる地区のオオムラサキの生息状況 事業実施区域及びその周辺のオオムラサキの生息状況等のうち、食草のエノキ・エゾエノキが比較的多く生育すると思われる地区の情報を抽出して整理した。整理した結果を表 6.2-5 に示す。オオムラサキは調査地区内で3箇所3個体を現地確認した。いずれの確認地点も事業実施区域外の場所に位置し、計画道路等による直接改変が予定される場所でない。当該種の幼虫の主な食草であるエノキ及びエゾエノキの樹木は、調査地区内で少なくとも30箇所28株を現地確認した。このうち、計画道路等による直接改変が予定される場所(事業実施区域内)は、少なくとも2箇所2株であり、これらの食草の樹木は事業によって消滅する。</p>																																																																	
資料編 P6.2-4 第6章 表6.2-5	(記載なし)	<p>表 6.2-5 食草が比較的多く生育すると思われる地区のオオムラサキの生息状況</p> <table border="1" data-bbox="911 1579 1385 1753"> <thead> <tr> <th rowspan="2">注目すべき種の生息地</th> <th colspan="3">調査地域</th> <th colspan="3">事業実施区域</th> </tr> <tr> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変率</th> <th>現況</th> <th>工事実施後</th> <th>変率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">種 オオムラサキ</td> <td>3 箇所</td> <td>3 箇所</td> <td>0%</td> <td>0 箇所</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>3 個体</td> <td>3 個体</td> <td>0%</td> <td>0 個体</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">種 エノキ</td> <td>24 箇所</td> <td>23 箇所</td> <td>-4%</td> <td>1 箇所</td> <td>0 箇所</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td>33 株</td> <td>32 株</td> <td>-3%</td> <td>1 株</td> <td>0 株</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食草 エゾエノキ</td> <td>6 箇所</td> <td>5 箇所</td> <td>-17%</td> <td>1 箇所</td> <td>0 箇所</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td>6 株</td> <td>5 株</td> <td>-17%</td> <td>1 株</td> <td>0 株</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食草小計</td> <td>30 箇所</td> <td>28 箇所</td> <td>-7%</td> <td>2 箇所</td> <td>0 箇所</td> <td>-100%</td> </tr> <tr> <td>39 株</td> <td>37 株</td> <td>-5%</td> <td>2 株</td> <td>0 株</td> <td>-100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 注：食草のエノキ類の株数は、現地調査により確認記録できたものみの数量となっている。</p>	注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域			現況	工事実施後	変率	現況	工事実施後	変率	種 オオムラサキ	3 箇所	3 箇所	0%	0 箇所	-	-	3 個体	3 個体	0%	0 個体	-	-	種 エノキ	24 箇所	23 箇所	-4%	1 箇所	0 箇所	-100%	33 株	32 株	-3%	1 株	0 株	-100%	食草 エゾエノキ	6 箇所	5 箇所	-17%	1 箇所	0 箇所	-100%	6 株	5 株	-17%	1 株	0 株	-100%	食草小計	30 箇所	28 箇所	-7%	2 箇所	0 箇所	-100%	39 株	37 株	-5%	2 株	0 株	-100%
注目すべき種の生息地	調査地域			事業実施区域																																																															
	現況	工事実施後	変率	現況	工事実施後	変率																																																													
種 オオムラサキ	3 箇所	3 箇所	0%	0 箇所	-	-																																																													
	3 個体	3 個体	0%	0 個体	-	-																																																													
種 エノキ	24 箇所	23 箇所	-4%	1 箇所	0 箇所	-100%																																																													
	33 株	32 株	-3%	1 株	0 株	-100%																																																													
食草 エゾエノキ	6 箇所	5 箇所	-17%	1 箇所	0 箇所	-100%																																																													
	6 株	5 株	-17%	1 株	0 株	-100%																																																													
食草小計	30 箇所	28 箇所	-7%	2 箇所	0 箇所	-100%																																																													
	39 株	37 株	-5%	2 株	0 株	-100%																																																													

表 16.1-1(59)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																														
資料編 P6.2-5 第6章	(記載なし)	<p>6.2.3 動物の主な生息基盤の変化の程度</p> <p>動物の主な生息基盤の変化の程度は、表6.2.6に示す。事業実施に伴い計画道路等による直接改変の可能性がある立地は0.16haで、調査地域全体の8%程度である。直接改変の可能性がある立地（事業実施区域内）での主な生息基盤の占有面積は、「農耕地（44.98ha）」が一番大きく、次いで「市街地・集落（9.89ha）」、樹林地（3.78ha）の順に大きい。河川の直接改変の可能性がある立地は約1.5ha程度であり、「河川（疎林・草地）」が1.07haで、「河川（開放水域）」が0.44haである。</p>																																																														
資料編 P6.2-5 第6章 表6.2-6	(記載なし)	<p>表 6.2-6 動物の主な生息基盤の変化の程度</p> <table border="1" data-bbox="911 992 1385 1178"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主な生息基盤</th> <th colspan="3">事業実施区域端から250m範囲</th> <th colspan="3">事業実施区域（計画道路等）</th> </tr> <tr> <th>現況 (ha)</th> <th>工事実施後 (ha)</th> <th>変更率 (%)</th> <th>現況 (ha)</th> <th>工事実施後 (ha)</th> <th>変更率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹林地</td> <td>64.49</td> <td>60.71</td> <td>-5</td> <td>3.78</td> <td>0</td> <td>-100</td> </tr> <tr> <td>農耕地</td> <td>474.09</td> <td>429.11</td> <td>-9</td> <td>44.98</td> <td>0</td> <td>-100</td> </tr> <tr> <td>河川（疎林・草地）</td> <td>34.12</td> <td>33.05</td> <td>-3</td> <td>1.07</td> <td>0</td> <td>-100</td> </tr> <tr> <td>河川（開放水域）</td> <td>19.82</td> <td>19.38</td> <td>-2</td> <td>0.44</td> <td>0</td> <td>-100</td> </tr> <tr> <td>市街地・集落</td> <td>173.84</td> <td>163.95</td> <td>-6</td> <td>9.89</td> <td>0</td> <td>-100</td> </tr> <tr> <td>計画道路等</td> <td>0</td> <td>60.16</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>60.16</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計 (計画道路等を除く)</td> <td>765.75</td> <td>705.59</td> <td>-8</td> <td>60.16</td> <td>0</td> <td>-100</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】</p> <p>注1：表中の数値は、現存植生図から事業実施区域端から250m範囲の植生を抽出し、整理した結果である。</p> <p>注2：事業実施区域は、計画道路及び供用後の法面や側道等を含む道路用地境界までの範囲である。</p> <p>注3：計画道路が橋梁形式の区間は橋脚設置位置が検討中であるため、全て橋梁形式の区間の占有地を便宜的に直接改変の立地として整理した。</p>	主な生息基盤	事業実施区域端から250m範囲			事業実施区域（計画道路等）			現況 (ha)	工事実施後 (ha)	変更率 (%)	現況 (ha)	工事実施後 (ha)	変更率 (%)	樹林地	64.49	60.71	-5	3.78	0	-100	農耕地	474.09	429.11	-9	44.98	0	-100	河川（疎林・草地）	34.12	33.05	-3	1.07	0	-100	河川（開放水域）	19.82	19.38	-2	0.44	0	-100	市街地・集落	173.84	163.95	-6	9.89	0	-100	計画道路等	0	60.16	0	0	60.16	0	合 計 (計画道路等を除く)	765.75	705.59	-8	60.16	0	-100
主な生息基盤	事業実施区域端から250m範囲			事業実施区域（計画道路等）																																																												
	現況 (ha)	工事実施後 (ha)	変更率 (%)	現況 (ha)	工事実施後 (ha)	変更率 (%)																																																										
樹林地	64.49	60.71	-5	3.78	0	-100																																																										
農耕地	474.09	429.11	-9	44.98	0	-100																																																										
河川（疎林・草地）	34.12	33.05	-3	1.07	0	-100																																																										
河川（開放水域）	19.82	19.38	-2	0.44	0	-100																																																										
市街地・集落	173.84	163.95	-6	9.89	0	-100																																																										
計画道路等	0	60.16	0	0	60.16	0																																																										
合 計 (計画道路等を除く)	765.75	705.59	-8	60.16	0	-100																																																										

表 16.1-1(60)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P9.1-1 第9章	(記載なし)	第9章 景観、人と自然との触れ合いの活動の場 9.1 予測結果 9.1.1 景観資源の状況 1) 河成段丘の地域(河岸段丘) 都市計画対象道路事業の実施により変化が生じると想定される「河成段丘の地域(河岸段丘)」における大久保北崖線、中越南崖線及び中越北崖線の3箇所について、計画路線近傍のパース図により予測した位置を図9.1-1(P9.1-2)に、パース図を写真9.1-1(P9.1-3)に示す。
資料編 P9.1-2 第9章 図9.1-1	(記載なし)	【図の追加】 図9.1-1 景観資源予測地点位置図(河岸段丘の地域(河岸段丘))の追加
資料編 P9.1-3 第9章 写真9.1-1(1)~(3)	(記載なし)	【写真の追加】 写真9.1-1(1)眺望資源の変化(P 大久保北崖線)の追加 写真9.1-1(2)眺望資源の変化(Q 中越南崖線)の追加 写真9.1-1(3)眺望資源の変化(R 中越北崖線)の追加
資料編 P9.1-4 第9章	(記載なし)	9.1.2 主要な眺望景観の変化 1) A 太田切川堤防上 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「A 太田切川堤防上」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書12.12 景観(P12.12-17))の拡大を写真9.1-2(1)(P9.1-5)に示す。
資料編 P9.1-5 第9章 写真9.1-2(1)	(記載なし)	【写真の追加】 写真9.1-2(1)主要な眺望景観の変化(拡大)(A 太田切川堤防上)の追加

表 16.1-1(61)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P9.1-6 第9章	(記載なし)	2) B 大久保いきいき交流センター 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「B 大久保いきいき交流センター」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書 12.12 景観 (P12.12-19))の拡大を写真 9.1-2(2) (P9.1-7) に示す。
資料編 P9.1-7 第9章 写真9.1-2(2)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9.1-2(2) 主要な眺望景観の変化(拡大) (B 大久保いきいき交流センター)の追加
資料編 P9.1-8 第9章	(記載なし)	3) C 大久保ダム 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「C 大久保ダム」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書 12.12 景観 (P12.12-21))の拡大を写真 9.1-2(3) (P9.1-9) に示す。
資料編 P9.1-9 第9章 写真9.1-2(3)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9.1-2(3) 主要な眺望景観の変化(拡大) (C 大久保ダム)の追加
資料編 P9.1-10 第9章	(記載なし)	4) D 北の城橋 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「D 北の城橋」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書 12.12 景観 (P12.12-23))の拡大を写真 9.1-2(4) (P9.1-11) に示す。
資料編 P9.1-11 第9章 写真9.1-2(4)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9.1-2(4) 主要な眺望景観の変化(拡大) (D 北の城橋)の追加
資料編 P9.1-12 第9章	(記載なし)	5) E ふるさとの丘 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「E ふるさとの丘」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書 12.12 景観 (P12.12-25))の拡大を写真 9.1-2(5) (P9.1-13) に示す。

表 16.1-1(62)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P9. 1-13 第9章 写真9. 1-2(5)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9. 1-2(5) 主要な眺望景観の変化(拡大) (E ふるさとの丘) の追加
資料編 P9. 1-14 第9章	(記載なし)	6) F 高鳥谷山山頂 (山頂から望む伊那谷と中央アルプス) 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「F 高鳥谷山山頂 (山頂から望む伊那谷と中央アルプス)」において、フォトモンタージュ法により予測した写真 (評価書 12. 12 景観 (P12. 12-27)) の拡大を写真 9. 1-2(6) (P9. 1-15) に示す。
資料編 P9. 1-15 第9章 写真9. 1-2(6)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9. 1-2(6) 主要な眺望景観の変化(拡大) (F 高鳥谷山山頂 (山頂から望む伊那谷と中央アルプス)) の追加
資料編 P9. 1-16 第9章	(記載なし)	7) G 原新田地区水田 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「G 原新田地区水田」において、フォトモンタージュ法により予測した写真 (評価書 12. 12 景観 (P12. 12-29)) の拡大を写真 9. 1-2(7) (P9. 1-17) に示す。
資料編 P9. 1-17 第9章 写真9. 1-2(7)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9. 1-2(7) 主要な眺望景観の変化(拡大) (G 原新田地区水田) の追加
資料編 P9. 1-18 第9章	(記載なし)	8) H 中央道伊那スキーリゾート 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「H 中央道伊那スキーリゾート」において、フォトモンタージュ法により予測した写真 (評価書 12. 12 景観 (P12. 12-31)) の拡大を写真 9. 1-2(8) (P9. 1-19) に示す。
資料編 P9. 1-19 第9章 写真9. 1-2(8)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9. 1-2(8) 主要な眺望景観の変化(拡大) (H 中央道伊那スキーリゾート) の追加

表 16.1-1(63)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P9. 1-20 第9章	(記載なし)	9) I 伊那市美篤上川手(春の三峰川堤防) 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「I 伊那市美篤上川手(春の三峰川堤防)」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書 12. 12 景観(P12. 12-33))の拡大を写真 9. 1-2(9)(P9. 1-21~22)に示す。
資料編 P9. 1-21 第9章 写真9. 1-2(9)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9. 1-2(9) 主要な眺望景観の変化(拡大) (I 伊那市美篤上川手(春の三峰川堤防) (1)) の追加
資料編 P9. 1-22 第9章 写真9. 1-2(9)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9. 1-2(9) 主要な眺望景観の変化(拡大) (I 伊那市美篤上川手(春の三峰川堤防) (2)) の追加
資料編 P9. 1-23 第9章	(記載なし)	10) K 宮田村大久保地区 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「K 宮田村大久保地区」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書 12. 12 景観(P12. 12-37))の拡大を写真 9. 1-2(10)(P9. 1-24)に示す。
資料編 P9. 1-24 第9章 写真 9. 1-2(10)	(記載なし)	【写真の追加】 写真 9. 1-2(10) 主要な眺望景観の変化(拡大) (K 宮田村大久保地区) の追加
資料編 P9. 1-25 第9章	(記載なし)	11) L 伊那市下殿島地区 都市計画対象道路事業の実施により主要な眺望景観の変化が生じると想定される「L 伊那市下殿島地区」において、フォトモンタージュ法により予測した写真(評価書 12. 12 景観(P12. 12-39))の拡大を写真 9. 1-2(11)(P9. 1-26)に示す。

表 16.1-1(64)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P9.1-26 第9章 写真 9.1-2(11)	(記載なし)	【写真の追加】 <u>写真 9.1-2 (11) 主要な眺望景観の変化 (拡大) (L 伊那市下殿島地区) の追加</u>
資料編 P9.1-27 第9章	(記載なし)	<u>12) M 伊那市原新田地区 都市計画対象道路事業の実施により主 要な眺望景観の変化が生じると想定さ れる「M 伊那市原新田地区」において、 フォトモンタージュ法により予測した 写真 (評価書 12.12 景観 (P12.12-41)) の拡大を写真 9.1-2 (12) (P9.1-28) に示 す。</u>
資料編 P9.1-28 第9章 写真 9.1-2(12)	(記載なし)	【写真の追加】 <u>写真 9.1-2 (12) 主要な眺望景観の変化 (拡大) (M 伊那市原新田地区) の追加</u>

表 16.1-1(65)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P9.1-29 第9章	(記載なし)	<p>9.1.3 人と自然との触れ合いの活動の場における風景の変化</p> <p>1) 0 三峰川サイクリング・ジョギングロード</p> <p>眺望点「I 伊那市美篤上川手（春の三峰川堤防）」は、三峰川堤防上に存在する三峰川サイクリング・ジョギングロード上となっている。三峰川サイクリング・ジョギングロードは、計画路線と交差する箇所において特に近接することから、人と自然との触れ合いの活動の場に対する快適性の変化における風景の変化について、交差箇所付近のフォトモンタージュにより把握した。予測した位置を図 9.1-2 (P9.1-30) に、写真を写真 9.1-3 (P9.1-31) に示す。</p> <p>交差箇所付近における風景に変化は生じるが、中央アルプスのスカイラインの切断は生じていない。</p> <p>また、サイクリング・ジョギングロードの付け替えをボックスカルバートとした場合について、市道を併設することから断面が大きくなるため重大な圧迫感を生じず、雰囲気や阻害する区間は部分的である。付け替えた三峰川サイクリング・ジョギングロードのボックスカルバートと計画路線との関係を、写真 9.1-4 (P9.1-32) に示す。</p>
資料編 P9.1-30 第9章 図 9.1-2	(記載なし)	<p>【図の追加】</p> <p>図 9.1-2 景観予測地点位置図（三峰川サイクリング・ジョギングロード）の追加</p>
資料編 P9.1-31 第9章 写真 9.1-3	(記載なし)	<p>【写真の追加】</p> <p>写真 9.1-3 主要な眺望景観の変化（0 三峰川サイクリング・ジョギングロード）の追加</p>
資料編 P9.1-32 第9章 写真 9.1-4	(記載なし)	<p>【写真の追加】</p> <p>写真 9.1-4 付け替えた三峰川サイクリング・ジョギングロードのボックスカルバートと計画路線との関係の追加</p>

表 16.1-1(66)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																			
資料編 P11.1-1 第11章	(記載なし)	11.1.1 「ASJ RTN-Model 2013」による 道路交通騒音 (LAeq) の予測計算例 評価書 (「第12章 12.1 騒音 12.2.1 自動車の走行に係る騒音」 (P12.2-1)) に示した (社) 日本音響学会の「ASJ RSJ-Model 2013」による道路交通騒音の 予測について、計算例を以下に示す。 「6. 伊那市原新田」における計算例とし て、後背地 4.2m 昼間の遮音壁の設置有 無に関する等価騒音レベルを示す。計算 例の対象を表 11.1 1 に、音源及び受音 点の座標を表 11.1 2 に、予測条件を表 11.1 3 及び表 11.1 4 (P11.1-2) に、予 測結果を表 11.1 5 (P11.1-2) に示す。 なお、ここでは計算例として代表断面の 数値のみを示す。																																			
資料編 P11.1-1 第11章 表 11.1-1	(記載なし)	表 11.1-1 自動車の走行騒音予測計算例 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">計算例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予測地点</td> <td>6 伊那市原新田</td> </tr> <tr> <td>騒音源</td> <td>車線</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>後背地</td> </tr> <tr> <td>予測高さ</td> <td>4.2m</td> </tr> <tr> <td>時間帯</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>既存道路</td> <td>既存道路は考慮しない</td> </tr> </tbody> </table>	計算例		予測地点	6 伊那市原新田	騒音源	車線	位置	後背地	予測高さ	4.2m	時間帯	昼間	既存道路	既存道路は考慮しない																					
計算例																																					
予測地点	6 伊那市原新田																																				
騒音源	車線																																				
位置	後背地																																				
予測高さ	4.2m																																				
時間帯	昼間																																				
既存道路	既存道路は考慮しない																																				
資料編 P11.1-1 第11章 表 11.1-2	(記載なし)	表 11.1-2 計算例における音源及び受音 点の座標 (6. 伊那市原新田) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音源の有無</th> <th colspan="4">音源</th> <th colspan="4">受音点</th> </tr> <tr> <th>X座標</th> <th>Y座標</th> <th>Z座標</th> <th>ポイント 間隔</th> <th>X座標</th> <th>Y座標</th> <th>Z座標</th> <th>地盤 高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>騒音源なし</td> <td>-48265.0</td> <td>-19977.2</td> <td>695.0</td> <td>10.0</td> <td>-48232.5</td> <td>-19975.2</td> <td>4.2</td> <td>694.2</td> </tr> <tr> <td>騒音源あり</td> <td>-48265.0</td> <td>-19977.2</td> <td>695.0</td> <td>10.0</td> <td>-48232.5</td> <td>-19975.2</td> <td>4.2</td> <td>694.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：代表断面の数値を示す。</p>	騒音源の有無	音源				受音点				X座標	Y座標	Z座標	ポイント 間隔	X座標	Y座標	Z座標	地盤 高さ	騒音源なし	-48265.0	-19977.2	695.0	10.0	-48232.5	-19975.2	4.2	694.2	騒音源あり	-48265.0	-19977.2	695.0	10.0	-48232.5	-19975.2	4.2	694.2
騒音源の有無	音源				受音点																																
	X座標	Y座標	Z座標	ポイント 間隔	X座標	Y座標	Z座標	地盤 高さ																													
騒音源なし	-48265.0	-19977.2	695.0	10.0	-48232.5	-19975.2	4.2	694.2																													
騒音源あり	-48265.0	-19977.2	695.0	10.0	-48232.5	-19975.2	4.2	694.2																													
資料編 P11.1-1 第11章 表 11.1-3	(記載なし)	表 11.1-3 計算例における自動車の走行 騒音予測条件その 1 (6. 伊那市原新田) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">騒音源の有無</th> <th rowspan="2">走行速度 (km/h)</th> <th rowspan="2">大型車騒 音レベル (dB)</th> <th>伝播距離</th> <th>距離減衰量</th> <th>回折距離</th> <th>行路差α</th> </tr> <tr> <th>(m)</th> <th>(dB)</th> <th>(m)</th> <th>(m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>騒音源なし</td> <td>60.0</td> <td>106.5</td> <td>32.76</td> <td>30.3</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>騒音源あり</td> <td>60.0</td> <td>106.5</td> <td>32.76</td> <td>30.3</td> <td>32.81</td> <td>0.058</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：代表断面の数値を示す。</p>	騒音源の有無	走行速度 (km/h)	大型車騒 音レベル (dB)	伝播距離	距離減衰量	回折距離	行路差 α	(m)	(dB)	(m)	(m)	騒音源なし	60.0	106.5	32.76	30.3	-	-	騒音源あり	60.0	106.5	32.76	30.3	32.81	0.058										
騒音源の有無	走行速度 (km/h)	大型車騒 音レベル (dB)				伝播距離	距離減衰量	回折距離	行路差 α																												
			(m)	(dB)	(m)	(m)																															
騒音源なし	60.0	106.5	32.76	30.3	-	-																															
騒音源あり	60.0	106.5	32.76	30.3	32.81	0.058																															

表 16.1-1(67)知事意見を踏まえた準備書の記載事項の修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																		
資料編 P11.1-2 第11章 表 11.1-4	(記載なし)	<p>表 11.1-4 計算例における自動車の走行騒音予測条件その2 (6.伊那市原新田)</p> <table border="1" data-bbox="911 443 1382 539"> <thead> <tr> <th>遮音壁の有無</th> <th>回折減音量 (dB)</th> <th>地表面減衰量 (dB)</th> <th>縦断勾配 (%)</th> <th>縦断勾配補正值 (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遮音壁なし</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>-0.3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>遮音壁あり</td> <td>0.2</td> <td>0</td> <td>-0.3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：代表断面の数値を示す。</p>	遮音壁の有無	回折減音量 (dB)	地表面減衰量 (dB)	縦断勾配 (%)	縦断勾配補正值 (dB)	遮音壁なし	0.0	0	-0.3	0	遮音壁あり	0.2	0	-0.3	0			
遮音壁の有無	回折減音量 (dB)	地表面減衰量 (dB)	縦断勾配 (%)	縦断勾配補正值 (dB)																
遮音壁なし	0.0	0	-0.3	0																
遮音壁あり	0.2	0	-0.3	0																
資料編 P11.1-2 第11章 表 11.1-5	(記載なし)	<p>表 11.1-5 計算例における自動車の走行騒音予測結果 (6.伊那市原新田)</p> <table border="1" data-bbox="911 763 1382 875"> <thead> <tr> <th>遮音壁の有無</th> <th>音源からの騒音レベル LA,1 (dB)</th> <th>音源上の車空音減騒音レベル LAE (dB)</th> <th>大型車類 (台/時)</th> <th>小型車類 (台/時)</th> <th>等価騒音レベル LAeq (dB)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遮音壁なし</td> <td>68.2</td> <td>66.0</td> <td>584</td> <td>56</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>遮音壁あり</td> <td>60.0</td> <td>57.8</td> <td>584</td> <td>56</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の注釈】 ※：代表断面の数値を示す。</p>	遮音壁の有無	音源からの騒音レベル LA,1 (dB)	音源上の車空音減騒音レベル LAE (dB)	大型車類 (台/時)	小型車類 (台/時)	等価騒音レベル LAeq (dB)	遮音壁なし	68.2	66.0	584	56	65	遮音壁あり	60.0	57.8	584	56	57
遮音壁の有無	音源からの騒音レベル LA,1 (dB)	音源上の車空音減騒音レベル LAE (dB)	大型車類 (台/時)	小型車類 (台/時)	等価騒音レベル LAeq (dB)															
遮音壁なし	68.2	66.0	584	56	65															
遮音壁あり	60.0	57.8	584	56	57															

表 16.1-2(1)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
全体	—	誤記を修正した。気象、大気質、水質に係るデータ、各種統計データなどは、評価書作成時点での最新データへの更新を行った。
表紙	(仮称) 都市計画道路 伊駒アルプスロード	都市計画道路 伊駒アルプスロード線
目次	第 12 章 都市計画対象事業に係る環境影響評価の結果	第 12 章 都市計画対象道路事業に係る環境影響評価の結果
P1-1 第 1 章	(仮称) 都市計画道路 伊駒アルプスロード	都市計画道路 伊駒アルプスロード線
P3-1 第 3 章	【1～3 行目】 国道 153 号は伊那谷の骨格を成すとともに、中央自動車道の代替路ともなる広域的な幹線道路であり、伊駒アルプスロードは、国道 153 号の伊南バイパスと伊那バイパスとを結ぶ道路である。	【1～3 行目】 国道 153 号は伊那谷の骨格を成すとともに、中央自動車道の代替路ともなる広域的な幹線道路であり、伊駒アルプスロードは、国道 153 号の伊南バイパス線と伊那バイパスとを結ぶ道路である。
P3-1 第 3 章 表 3.1.1-1	(②円滑で安全な交通の確保【1～3 行目】) 伊那谷(伊南バイパスと伊那バイパス)を結ぶ主要幹線道路(伊駒アルプスロード)が必要である。	(②円滑で安全な交通の確保【1～3 行目】) 伊那谷(伊南バイパスと伊那バイパス)を結ぶ主要幹線道路(伊駒アルプスロード線)が必要である。
P3-2 第 3 章 図 3.1.2-1	— 【図の注釈】 注 2：駒ヶ岳スマート IC は平成 30 年 3 月に開通予定である。	【図の修正】 伊那バイパス、伊那インター線の修正 【図の注釈】 注 2：点線区間は、未整備区間を示す。
P3-3 第 3 章	【4～6 行目】 救急車両の交通網は、主要幹線道路としての役割を果たす伊南バイパスと伊那バイパスが接続されていないことから、伊駒アルプスロードが整備されることで、円滑で安全な交通の確保及び災害に強い道路網の構築が見込まれる。	【4～6 行目】 救急車両の交通網は、主要幹線道路としての役割を果たす伊南バイパスと伊那バイパスが接続されていないことから、伊駒アルプスロード線が整備されることで、円滑で安全な交通の確保及び災害に強い道路網の構築が見込まれる。

表 16.1-2(2) その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																
P3-3 第3章	【11～13行目】 このため、伊駒アルプスロードを整備することにより、4車線の代替道路の確保及び渋滞時の交通が分散されるため、現在よりもスムーズな患者の搬送が可能となる。	【11～13行目】 このため、伊駒アルプスロード線を整備することにより、4車線の代替道路の確保及び渋滞時の交通が分散されるため、現在よりもスムーズな患者の搬送が可能となる。																																																
P3-3 第3章 図3.1.2-2	— 【図の注釈】 (記載なし)	【図の修正】 伊那バイパス、伊那インター線の修正 【図の注釈】 注2：点線区間は、未整備区間を示す。																																																
P3-4 第3章	【1～2行目】 伊駒アルプスロードが整備されることにより、既存道路の交通量が分散され、慢性的に混雑している国道153号を含む既存道路の渋滞解消が見込まれる。	【1～2行目】 伊駒アルプスロード線が整備されることにより、既存道路の交通量が分散され、慢性的に混雑している国道153号を含む既存道路の渋滞解消が見込まれる。																																																
P3-4 第3章 表3.1.2-1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>路線名</th> <th>現状の交通量 (H27) *</th> <th>計画交通量 (H42)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>中央自動車道</td> <td>32,939</td> <td>27,800</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>国道153号</td> <td>17,017</td> <td>9,800</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>国道361号</td> <td>11,972</td> <td>6,800</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>(主)伊那生田飯田線</td> <td>3,109</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>伊駒アルプスロード</td> <td>—</td> <td>23,600</td> </tr> </tbody> </table>	番号	路線名	現状の交通量 (H27) *	計画交通量 (H42)	1	中央自動車道	32,939	27,800	2	国道153号	17,017	9,800	3	国道361号	11,972	6,800	4	(主)伊那生田飯田線	3,109	400	5	伊駒アルプスロード	—	23,600	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>路線名</th> <th>現状の交通量 (H27) *</th> <th>計画交通量 (H42)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>中央自動車道</td> <td>32,939</td> <td>27,800</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>国道153号</td> <td>17,017</td> <td>9,800</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>国道361号</td> <td>11,972</td> <td>6,800</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>(主)伊那生田飯田線</td> <td>3,109</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>伊駒アルプスロード線</td> <td>—</td> <td>23,600</td> </tr> </tbody> </table>	番号	路線名	現状の交通量 (H27) *	計画交通量 (H42)	1	中央自動車道	32,939	27,800	2	国道153号	17,017	9,800	3	国道361号	11,972	6,800	4	(主)伊那生田飯田線	3,109	400	5	伊駒アルプスロード線	—	23,600
番号	路線名	現状の交通量 (H27) *	計画交通量 (H42)																																															
1	中央自動車道	32,939	27,800																																															
2	国道153号	17,017	9,800																																															
3	国道361号	11,972	6,800																																															
4	(主)伊那生田飯田線	3,109	400																																															
5	伊駒アルプスロード	—	23,600																																															
番号	路線名	現状の交通量 (H27) *	計画交通量 (H42)																																															
1	中央自動車道	32,939	27,800																																															
2	国道153号	17,017	9,800																																															
3	国道361号	11,972	6,800																																															
4	(主)伊那生田飯田線	3,109	400																																															
5	伊駒アルプスロード線	—	23,600																																															
P3-4 第3章 表3.1.2-1	【表の注釈】 注1：伊駒アルプスロードの計画交通量は区間毎に異なり、20,000～23,600台/日を見込んでいる。	【表の注釈】 注1：伊駒アルプスロード線の計画交通量は区間毎に異なり、20,000～23,600台/日を見込んでいる。																																																
P3-4 第3章 図3.1.2-3	— 【図の注釈】 (記載なし)	【図の修正】 伊那バイパス、伊那インター線の修正 【図の注釈】 注2：点線区間は、未整備区間を示す。																																																
P3-5 第3章 図3.2.2-1	【図の修正】 (仮称)都市計画道路伊駒アルプスロード	【図の修正】 都市計画道路伊駒アルプスロード線																																																
P3-6 第3章 図3.2.3-1	—	【図の修正】 リニア中央新幹線計画ルート ^{の追加}																																																

表 16.1-2(3) その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																															
P3-15 第3章 図 3.2.12-2 (1)	【図の修正】地表示式（切土部） 幅 69m、盛土幅 1.5m、深さ 15m	【図の修正】地表示式（切土部） (削除)																																																															
P3-24 第3章 表 3.2.13-3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>道路名</th> <th>1日最大延べ工事用車両台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宮田村</td><td>村道 12 号線</td><td>140</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般国道 153 号</td><td>800</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般県道栗林宮田停車場線</td><td>60</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>村道 16 号線</td><td>340</td></tr> <tr><td>伊那市西春近</td><td>取付道路</td><td>340</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>一般県道車屋大久保線</td><td>60</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>市道南部線</td><td>200</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>主要地方道伊那生田飯田線</td><td>400</td></tr> <tr><td>伊那市美郷</td><td>市道ナイスロード</td><td>200</td></tr> </tbody> </table>	地点	道路名	1日最大延べ工事用車両台数	宮田村	村道 12 号線	140	宮田村	一般国道 153 号	800	宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60	宮田村	村道 16 号線	340	伊那市西春近	取付道路	340	伊那市東春近	一般県道車屋大久保線	60	伊那市東春近	市道南部線	200	伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400	伊那市美郷	市道ナイスロード	200	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>道路名</th> <th>1日最大延べ工事用車両台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宮田村</td><td>村道 12 号線</td><td>140</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般国道 153 号</td><td>800</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般県道栗林宮田停車場線</td><td>60</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>村道 16 号線</td><td>340</td></tr> <tr><td>伊那市西春近</td><td>取付道路</td><td>340</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>一般県道車屋大久保線</td><td>60</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>市道南部線</td><td>200</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>主要地方道伊那生田飯田線</td><td>400</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>一般県道沢渡高遠線</td><td>200</td></tr> <tr><td>伊那市美郷</td><td>市道ナイスロード</td><td>200</td></tr> </tbody> </table>	地点	道路名	1日最大延べ工事用車両台数	宮田村	村道 12 号線	140	宮田村	一般国道 153 号	800	宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60	宮田村	村道 16 号線	340	伊那市西春近	取付道路	340	伊那市東春近	一般県道車屋大久保線	60	伊那市東春近	市道南部線	200	伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400	伊那市東春近	一般県道沢渡高遠線	200	伊那市美郷	市道ナイスロード	200
地点	道路名	1日最大延べ工事用車両台数																																																															
宮田村	村道 12 号線	140																																																															
宮田村	一般国道 153 号	800																																																															
宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60																																																															
宮田村	村道 16 号線	340																																																															
伊那市西春近	取付道路	340																																																															
伊那市東春近	一般県道車屋大久保線	60																																																															
伊那市東春近	市道南部線	200																																																															
伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400																																																															
伊那市美郷	市道ナイスロード	200																																																															
地点	道路名	1日最大延べ工事用車両台数																																																															
宮田村	村道 12 号線	140																																																															
宮田村	一般国道 153 号	800																																																															
宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60																																																															
宮田村	村道 16 号線	340																																																															
伊那市西春近	取付道路	340																																																															
伊那市東春近	一般県道車屋大久保線	60																																																															
伊那市東春近	市道南部線	200																																																															
伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400																																																															
伊那市東春近	一般県道沢渡高遠線	200																																																															
伊那市美郷	市道ナイスロード	200																																																															
P3-25 第3章 図 3.2.13-6	—	【図の修正】 一般県道沢渡高遠線の修正 一般県道沢渡高遠線の工事用車両台数の追加																																																															
P3-27 第3章	<p>【1～3行目】 伊駒アルプスロードは、PI（パブリック・インボルブメント）の手法により、事業の構想段階から第三者委員会を設置するとともに、アンケートやワークショップにより住民意見を反映しながら、概略計画（ルート帯）の検討を進めてきた。</p> <p>【32～36行目】 (記載なし)</p>	<p>【1～3行目】 伊駒アルプスロード線は、PI（パブリック・インボルブメント）の手法により、事業の構想段階から第三者委員会を設置するとともに、アンケートやワークショップにより住民意見を反映しながら、概略計画（ルート帯）の検討を進めてきた。</p> <p>【32～36行目】 平成 30 年 3 月に環境影響評価準備書（以下、「準備書」という。）を公表するとともに「伊駒アルプスロード環境影響評価準備書説明会」において、都市計画(案)と準備書の説明を行い、3 月から 4 月にかけて準備書に関する一般住民からの意見を聴取した。また、4 月から 7 月に長野県環境影響評価技術委員会より準備書に対する環境の保全の見地からの助言を受けるとともに、準備書に関する公聴会を行って一般住民からの意見を聴取した。</p>																																																															
P3-29 第3章 図 3.3.1-1	(記載なし)	【図の修正】 環境影響評価準備書の手続きの追加																																																															
P4-19 第4章 4.1.1	<p>【1～2行目】 長野県では、「騒音規制法」（昭和 43 年 6 月 10 日 法律第 98 号）に基づく幹線道路沿道における自動車騒音を、68 箇所測定している。</p>	<p>【1～2行目】 長野県内では、「騒音規制法」（昭和 43 年 6 月 10 日 法律第 98 号）に基づく幹線道路沿道における自動車騒音を、64 箇所測定している。</p>																																																															

表 16.1-2(4)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																												
P4-21 第4章4.1.2 表4.1.2-1	【表の修正】 (天竜川の延長) 118, 453	【表の修正】 (天竜川の延長) 1, 567, 700																																																																																																																																																																												
P4-28 第4章4.1.2	【6～8行目】 継続監視調査箇所では『テトラクロロエチレン』4地点、『トリクロロエチレン』2地点、『1,2-ジクロロエチレン』2地点及び『硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素』1地点で、環境基準を超過している。	【6～8行目】 継続監視調査箇所では『テトラクロロエチレン』2地点、『トリクロロエチレン』2地点、『1,2-ジクロロエチレン』1地点及び『硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素』1地点で、環境基準を超過している。																																																																																																																																																																												
P4-28 第4章4.1.2 表4.1.2-4	【表の注釈】 (記載なし)	【表の注釈】 ※：欠測の1井戸を含む。																																																																																																																																																																												
P4-46 第4章4.1.4 図4.1.4-3	—	【図の修正】 河岸段丘の修正																																																																																																																																																																												
P4-65 第4章4.1.5 表4.1.5-17	【表の注釈】 (記載なし)	【表の注釈】 注3：ピワマスは琵琶湖水系のみ分布するとされているが、伊那市史に在来種として記載があることから、在来種として掲載している。																																																																																																																																																																												
P4-73 第4章4.1.5 表4.1.5-22	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">既存資料</th> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">植生</th> <th colspan="2">植物相</th> </tr> <tr> <th>植生</th> <th>巨樹・巨木林</th> <th>植生</th> <th>非植生</th> <th>植生</th> <th>非植生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>天然記念物 「駒ヶ根市指定文化財一覧(平成29年7月現在) (駒ヶ根市社会教育課)」「宮田村の文化財一覧表(平成元年2月現在) (宮田村インターネット博物館)」及び「伊那市の指定文化財一覧表(平成28年8月現在) (伊那市教育委員会生涯学習課文化財係)」</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>「第3回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(昭和60-63年 環境庁)」「第4回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(平成6年 環境庁)」及び「第5回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(平成11年 環境庁)」</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査 調査結果(環境省自然環境局生物多様性センター)」</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>「植物群落レッドデータブック」(平成8年4月15日、(財)日本自然保護協会、(財)世界自然保護基金日本委員会)</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>「第4回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林調査 調査結果」及び「第6回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査 調査結果」(環境省自然環境局生物多様性センター)並びに「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 甲信越・北陸版」(平成3年 環境庁)</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>1 「平成18年度 河川水辺の図勢調査 植物調査(天竜川)(河川環境データベース)」 2 「平成23年度 河川水辺の図勢調査 河川環境図作成調査(天竜川)(河川環境データベース)」</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>1 「長野県レッドデータブック 長野県の絶滅のおそれのある野生動物～維管束植物類」(平成14年3月、長野県自然保護研究所・長野県生活環境部環境自然保護課) 2 「長野県レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生動物～ 非維管束植物類・植物群落編」(平成17年3月 長野県自然保護研究所・長野県生活環境部環境自然保護課) 3 「長野県レッドリスト～長野県の絶滅のおそれのある野生動物～ 植物編 2014」(平成26年3月 長野県環境部自然保護課・長野県環境保全研究所自然環境部)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>1 「駒ヶ根市誌 自然編Ⅱ【駒ヶ根市の自然】」(平成19年 駒ヶ根市誌編集委員会) 2 「宮田村誌 上巻」(昭和57年 宮田村誌編集委員会) 3 「伊那市史 自然編」(昭和56年 伊那市史編集委員会)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>「ハッチョウトンボを育む会ホームページ」(平成28年1月確認 ハッチョウトンボを育む会)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table>	No.	既存資料	項目		植生		植物相		植生	巨樹・巨木林	植生	非植生	植生	非植生	A	天然記念物 「駒ヶ根市指定文化財一覧(平成29年7月現在) (駒ヶ根市社会教育課)」「宮田村の文化財一覧表(平成元年2月現在) (宮田村インターネット博物館)」及び「伊那市の指定文化財一覧表(平成28年8月現在) (伊那市教育委員会生涯学習課文化財係)」	●	●					B	「第3回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(昭和60-63年 環境庁)」「第4回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(平成6年 環境庁)」及び「第5回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(平成11年 環境庁)」	●						C	「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査 調査結果(環境省自然環境局生物多様性センター)」	●						D	「植物群落レッドデータブック」(平成8年4月15日、(財)日本自然保護協会、(財)世界自然保護基金日本委員会)	●						E	「第4回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林調査 調査結果」及び「第6回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査 調査結果」(環境省自然環境局生物多様性センター)並びに「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 甲信越・北陸版」(平成3年 環境庁)		●					F	1 「平成18年度 河川水辺の図勢調査 植物調査(天竜川)(河川環境データベース)」 2 「平成23年度 河川水辺の図勢調査 河川環境図作成調査(天竜川)(河川環境データベース)」					●		G	1 「長野県レッドデータブック 長野県の絶滅のおそれのある野生動物～維管束植物類」(平成14年3月、長野県自然保護研究所・長野県生活環境部環境自然保護課) 2 「長野県レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生動物～ 非維管束植物類・植物群落編」(平成17年3月 長野県自然保護研究所・長野県生活環境部環境自然保護課) 3 「長野県レッドリスト～長野県の絶滅のおそれのある野生動物～ 植物編 2014」(平成26年3月 長野県環境部自然保護課・長野県環境保全研究所自然環境部)					●	●	H	1 「駒ヶ根市誌 自然編Ⅱ【駒ヶ根市の自然】」(平成19年 駒ヶ根市誌編集委員会) 2 「宮田村誌 上巻」(昭和57年 宮田村誌編集委員会) 3 「伊那市史 自然編」(昭和56年 伊那市史編集委員会)					●	●	I	「ハッチョウトンボを育む会ホームページ」(平成28年1月確認 ハッチョウトンボを育む会)					●	●	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">既存資料</th> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">植生</th> <th colspan="2">植物相</th> </tr> <tr> <th>植生</th> <th>巨樹・巨木林</th> <th>植生</th> <th>非植生</th> <th>植生</th> <th>非植生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>天然記念物 「駒ヶ根市指定文化財一覧(平成29年7月現在) (駒ヶ根市社会教育課)」「宮田村の文化財一覧表(平成元年2月現在) (宮田村インターネット博物館)」及び「伊那市の指定文化財一覧表(平成28年8月現在) (伊那市教育委員会生涯学習課文化財係)」</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>「第6回・第7回自然環境保全基礎調査 植生調査 縮尺1/2.5 辺境生図【伊那、高遠、伊那窪田、信濃窪田、赤穂】(平成15、16年作成、環境省自然環境局生物多様性センター)」</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査 調査結果(環境省自然環境局生物多様性センター)」</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>「植物群落レッドデータブック」(平成8年4月15日 (財)日本自然保護協会(他))</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>「第4回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林調査 調査結果」及び「第8回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査 調査結果」(環境省自然環境局生物多様性センター)並びに「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 甲信越・北陸版」(平成3年 環境庁)</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>1 「平成18年度 河川水辺の図勢調査 植物調査 天竜川(河川環境データベース)」 2 「平成18年度及び平成23年度 河川水辺の図勢調査 河川環境図作成調査 天竜川(河川環境データベース)」</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>1 「長野県レッドデータブック 維管束植物類」(平成14年3月、長野県生活環境部環境自然保護課(他)) 2 「長野県レッドデータブック 非維管束植物類・植物群落編」(平成17年3月 長野県生活環境部環境自然保護課(他)) 3 「長野県レッドリスト 植物編 2014」(平成26年3月 長野県環境部自然保護課(他))</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>1 「駒ヶ根市誌 自然編Ⅱ【駒ヶ根市の自然】」(平成19年 駒ヶ根市誌編集委員会) 2 「宮田村誌 上巻」(昭和57年 宮田村誌編集委員会) 3 「伊那市史 自然編」(昭和56年 伊那市史編集委員会)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>「ハッチョウトンボを育む会ホームページ」(平成30年7月確認 ハッチョウトンボを育む会)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table>	No.	既存資料	項目		植生		植物相		植生	巨樹・巨木林	植生	非植生	植生	非植生	A	天然記念物 「駒ヶ根市指定文化財一覧(平成29年7月現在) (駒ヶ根市社会教育課)」「宮田村の文化財一覧表(平成元年2月現在) (宮田村インターネット博物館)」及び「伊那市の指定文化財一覧表(平成28年8月現在) (伊那市教育委員会生涯学習課文化財係)」	●	●					B	「第6回・第7回自然環境保全基礎調査 植生調査 縮尺1/2.5 辺境生図【伊那、高遠、伊那窪田、信濃窪田、赤穂】(平成15、16年作成、環境省自然環境局生物多様性センター)」	●						C	「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査 調査結果(環境省自然環境局生物多様性センター)」	●						D	「植物群落レッドデータブック」(平成8年4月15日 (財)日本自然保護協会(他))	●						E	「第4回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林調査 調査結果」及び「第8回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査 調査結果」(環境省自然環境局生物多様性センター)並びに「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 甲信越・北陸版」(平成3年 環境庁)		●					F	1 「平成18年度 河川水辺の図勢調査 植物調査 天竜川(河川環境データベース)」 2 「平成18年度及び平成23年度 河川水辺の図勢調査 河川環境図作成調査 天竜川(河川環境データベース)」					●		G	1 「長野県レッドデータブック 維管束植物類」(平成14年3月、長野県生活環境部環境自然保護課(他)) 2 「長野県レッドデータブック 非維管束植物類・植物群落編」(平成17年3月 長野県生活環境部環境自然保護課(他)) 3 「長野県レッドリスト 植物編 2014」(平成26年3月 長野県環境部自然保護課(他))					●	●	H	1 「駒ヶ根市誌 自然編Ⅱ【駒ヶ根市の自然】」(平成19年 駒ヶ根市誌編集委員会) 2 「宮田村誌 上巻」(昭和57年 宮田村誌編集委員会) 3 「伊那市史 自然編」(昭和56年 伊那市史編集委員会)					●	●	I	「ハッチョウトンボを育む会ホームページ」(平成30年7月確認 ハッチョウトンボを育む会)					●	●
No.	既存資料			項目		植生		植物相																																																																																																																																																																						
		植生	巨樹・巨木林	植生	非植生	植生	非植生																																																																																																																																																																							
A	天然記念物 「駒ヶ根市指定文化財一覧(平成29年7月現在) (駒ヶ根市社会教育課)」「宮田村の文化財一覧表(平成元年2月現在) (宮田村インターネット博物館)」及び「伊那市の指定文化財一覧表(平成28年8月現在) (伊那市教育委員会生涯学習課文化財係)」	●	●																																																																																																																																																																											
B	「第3回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(昭和60-63年 環境庁)」「第4回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(平成6年 環境庁)」及び「第5回自然環境保全基礎調査(植生調査) 現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】(平成11年 環境庁)」	●																																																																																																																																																																												
C	「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査 調査結果(環境省自然環境局生物多様性センター)」	●																																																																																																																																																																												
D	「植物群落レッドデータブック」(平成8年4月15日、(財)日本自然保護協会、(財)世界自然保護基金日本委員会)	●																																																																																																																																																																												
E	「第4回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林調査 調査結果」及び「第6回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査 調査結果」(環境省自然環境局生物多様性センター)並びに「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 甲信越・北陸版」(平成3年 環境庁)		●																																																																																																																																																																											
F	1 「平成18年度 河川水辺の図勢調査 植物調査(天竜川)(河川環境データベース)」 2 「平成23年度 河川水辺の図勢調査 河川環境図作成調査(天竜川)(河川環境データベース)」					●																																																																																																																																																																								
G	1 「長野県レッドデータブック 長野県の絶滅のおそれのある野生動物～維管束植物類」(平成14年3月、長野県自然保護研究所・長野県生活環境部環境自然保護課) 2 「長野県レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生動物～ 非維管束植物類・植物群落編」(平成17年3月 長野県自然保護研究所・長野県生活環境部環境自然保護課) 3 「長野県レッドリスト～長野県の絶滅のおそれのある野生動物～ 植物編 2014」(平成26年3月 長野県環境部自然保護課・長野県環境保全研究所自然環境部)					●	●																																																																																																																																																																							
H	1 「駒ヶ根市誌 自然編Ⅱ【駒ヶ根市の自然】」(平成19年 駒ヶ根市誌編集委員会) 2 「宮田村誌 上巻」(昭和57年 宮田村誌編集委員会) 3 「伊那市史 自然編」(昭和56年 伊那市史編集委員会)					●	●																																																																																																																																																																							
I	「ハッチョウトンボを育む会ホームページ」(平成28年1月確認 ハッチョウトンボを育む会)					●	●																																																																																																																																																																							
No.	既存資料	項目		植生		植物相																																																																																																																																																																								
		植生	巨樹・巨木林	植生	非植生	植生	非植生																																																																																																																																																																							
A	天然記念物 「駒ヶ根市指定文化財一覧(平成29年7月現在) (駒ヶ根市社会教育課)」「宮田村の文化財一覧表(平成元年2月現在) (宮田村インターネット博物館)」及び「伊那市の指定文化財一覧表(平成28年8月現在) (伊那市教育委員会生涯学習課文化財係)」	●	●																																																																																																																																																																											
B	「第6回・第7回自然環境保全基礎調査 植生調査 縮尺1/2.5 辺境生図【伊那、高遠、伊那窪田、信濃窪田、赤穂】(平成15、16年作成、環境省自然環境局生物多様性センター)」	●																																																																																																																																																																												
C	「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査 調査結果(環境省自然環境局生物多様性センター)」	●																																																																																																																																																																												
D	「植物群落レッドデータブック」(平成8年4月15日 (財)日本自然保護協会(他))	●																																																																																																																																																																												
E	「第4回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林調査 調査結果」及び「第8回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査 調査結果」(環境省自然環境局生物多様性センター)並びに「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 甲信越・北陸版」(平成3年 環境庁)		●																																																																																																																																																																											
F	1 「平成18年度 河川水辺の図勢調査 植物調査 天竜川(河川環境データベース)」 2 「平成18年度及び平成23年度 河川水辺の図勢調査 河川環境図作成調査 天竜川(河川環境データベース)」					●																																																																																																																																																																								
G	1 「長野県レッドデータブック 維管束植物類」(平成14年3月、長野県生活環境部環境自然保護課(他)) 2 「長野県レッドデータブック 非維管束植物類・植物群落編」(平成17年3月 長野県生活環境部環境自然保護課(他)) 3 「長野県レッドリスト 植物編 2014」(平成26年3月 長野県環境部自然保護課(他))					●	●																																																																																																																																																																							
H	1 「駒ヶ根市誌 自然編Ⅱ【駒ヶ根市の自然】」(平成19年 駒ヶ根市誌編集委員会) 2 「宮田村誌 上巻」(昭和57年 宮田村誌編集委員会) 3 「伊那市史 自然編」(昭和56年 伊那市史編集委員会)					●	●																																																																																																																																																																							
I	「ハッチョウトンボを育む会ホームページ」(平成30年7月確認 ハッチョウトンボを育む会)					●	●																																																																																																																																																																							
P4-91 第4章4.1.5 表4.1.5-29 (2)	【表の注釈】 (記載なし)	【表の注釈】 注1：種名の末尾に”*”があるものは同属で種レベルの種が確認されているため、種数の数えから除いている。																																																																																																																																																																												

表 16.1-2(5) その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																
P4-94 第4章 4.1.5 図 4.1.5-3	<p>【図の出典】</p> <p>「第3回自然環境保全基礎調査（植生調査）現存植生図」（昭和60,63年 環境庁）</p> <p>「第4回自然環境保全基礎調査（植生調査）現存植生改変図」（平成6年 環境庁）</p> <p>「第5回自然環境保全基礎調査（植生調査）現存植生改変図」（平成11年 環境庁）</p>	<p>【図の出典】</p> <p>「第3回自然環境保全基礎調査（植生調査）現存植生図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】」（昭和60,63年 環境庁）</p> <p>「第4回自然環境保全基礎調査（植生調査）現存植生改変図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】」（平成6年 環境庁）</p> <p>「第5回自然環境保全基礎調査（植生調査）現存植生改変図【伊那、高遠、赤穂、市野瀬】」（平成11年 環境庁）</p>																																																																																																																																																
P4-102 第4章 4.1.6 表 4.1.6-2	<table border="1" data-bbox="443 748 847 1227"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>出典</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>中央道伊那スキーリゾート</td><td>①②</td></tr> <tr><td>2</td><td>ふるさとの丘</td><td>①</td></tr> <tr><td>3</td><td>北の城橋（北の城橋より）</td><td>②</td></tr> <tr><td>4</td><td>伊那市西春近小出島（天竜の流れ）</td><td>②</td></tr> <tr><td>5</td><td>伊那市西春近小出島（天竜川の鮎漁）</td><td>②</td></tr> <tr><td>6</td><td>伊那市富県北福地（水田と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>7</td><td>御殿場遺跡（御殿場遺跡と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>8</td><td>真菰が池（伝説の真菰が池と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>9</td><td>高鳥谷山山頂（高鳥谷山山頂から望む伊那谷と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>10</td><td>春日公園（雪の春日公園）</td><td>②</td></tr> <tr><td>11</td><td>伊那市中央（川べりの街並み）</td><td>②</td></tr> <tr><td>12</td><td>伊那市美笹上川手（春の三峰川堤防）</td><td>②</td></tr> <tr><td>13</td><td>伊那市美笹上川手（水清く天竜に注ぐ）</td><td>②</td></tr> <tr><td>14</td><td>伊那市美笹上川手（三峰川、花の季節）</td><td>②</td></tr> <tr><td>15</td><td>三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>16</td><td>伊那市手良野口（収穫の秋の手良）</td><td>②</td></tr> <tr><td>17</td><td>伊那市下新田（春の天竜川）</td><td>③</td></tr> <tr><td>18</td><td>信州伊那アルプス街道</td><td>③</td></tr> <tr><td>19</td><td>太田切川堤防上</td><td>④</td></tr> <tr><td>20</td><td>大久保いきいき交流センター</td><td>④</td></tr> <tr><td>21</td><td>大久保発電所</td><td>④</td></tr> <tr><td>22</td><td>大久保ダム</td><td>④</td></tr> <tr><td>23</td><td>猿岩水面展望所</td><td>④</td></tr> </tbody> </table> <p>【表の出典】</p> <p>④「ホームページ」（平成29年7月確認 八十二文化財団、たびネット信州、伊那谷観光情報、国土交通省、駒ヶ根市、宮田村）</p>	番号	名称	出典	1	中央道伊那スキーリゾート	①②	2	ふるさとの丘	①	3	北の城橋（北の城橋より）	②	4	伊那市西春近小出島（天竜の流れ）	②	5	伊那市西春近小出島（天竜川の鮎漁）	②	6	伊那市富県北福地（水田と中央アルプス）	②	7	御殿場遺跡（御殿場遺跡と中央アルプス）	②	8	真菰が池（伝説の真菰が池と中央アルプス）	②	9	高鳥谷山山頂（高鳥谷山山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	②	10	春日公園（雪の春日公園）	②	11	伊那市中央（川べりの街並み）	②	12	伊那市美笹上川手（春の三峰川堤防）	②	13	伊那市美笹上川手（水清く天竜に注ぐ）	②	14	伊那市美笹上川手（三峰川、花の季節）	②	15	三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	②	16	伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	②	17	伊那市下新田（春の天竜川）	③	18	信州伊那アルプス街道	③	19	太田切川堤防上	④	20	大久保いきいき交流センター	④	21	大久保発電所	④	22	大久保ダム	④	23	猿岩水面展望所	④	<table border="1" data-bbox="946 748 1350 1227"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>出典</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>中央道伊那スキーリゾート</td><td>①②</td></tr> <tr><td>2</td><td>ふるさとの丘</td><td>①</td></tr> <tr><td>3</td><td>北の城橋（北の城橋より）</td><td>②</td></tr> <tr><td>4</td><td>伊那市西春近小出島（天竜の流れ）</td><td>②</td></tr> <tr><td>5</td><td>伊那市西春近小出島（天竜川の鮎漁）</td><td>②</td></tr> <tr><td>6</td><td>伊那市富県北福地（水田と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>7</td><td>御殿場遺跡（御殿場遺跡と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>8</td><td>真菰が池（伝説の真菰が池と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>9</td><td>高鳥谷山山頂（高鳥谷山山頂から望む伊那谷と中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>10</td><td>春日公園（雪の春日公園）</td><td>②</td></tr> <tr><td>11</td><td>伊那市中央（川べりの街並み）</td><td>②</td></tr> <tr><td>12</td><td>伊那市美笹上川手（春の三峰川堤防）</td><td>②</td></tr> <tr><td>13</td><td>伊那市美笹上川手（水清く天竜に注ぐ）</td><td>②</td></tr> <tr><td>14</td><td>伊那市美笹上川手（三峰川、花の季節）</td><td>②</td></tr> <tr><td>15</td><td>三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）</td><td>②</td></tr> <tr><td>16</td><td>伊那市手良野口（収穫の秋の手良）</td><td>②</td></tr> <tr><td>17</td><td>伊那市下新田（春の天竜川）</td><td>②</td></tr> <tr><td>18</td><td>信州伊那アルプス街道</td><td>③</td></tr> <tr><td>19</td><td>太田切川堤防上</td><td>④</td></tr> <tr><td>20</td><td>大久保いきいき交流センター</td><td>④</td></tr> <tr><td>21</td><td>大久保発電所</td><td>④</td></tr> <tr><td>22</td><td>大久保ダム</td><td>④</td></tr> <tr><td>23</td><td>猿岩水面展望所</td><td>④</td></tr> </tbody> </table> <p>【表の出典】</p> <p>④「ホームページ」（平成30年7月確認 国土交通省、駒ヶ根市）</p>	番号	名称	出典	1	中央道伊那スキーリゾート	①②	2	ふるさとの丘	①	3	北の城橋（北の城橋より）	②	4	伊那市西春近小出島（天竜の流れ）	②	5	伊那市西春近小出島（天竜川の鮎漁）	②	6	伊那市富県北福地（水田と中央アルプス）	②	7	御殿場遺跡（御殿場遺跡と中央アルプス）	②	8	真菰が池（伝説の真菰が池と中央アルプス）	②	9	高鳥谷山山頂（高鳥谷山山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	②	10	春日公園（雪の春日公園）	②	11	伊那市中央（川べりの街並み）	②	12	伊那市美笹上川手（春の三峰川堤防）	②	13	伊那市美笹上川手（水清く天竜に注ぐ）	②	14	伊那市美笹上川手（三峰川、花の季節）	②	15	三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	②	16	伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	②	17	伊那市下新田（春の天竜川）	②	18	信州伊那アルプス街道	③	19	太田切川堤防上	④	20	大久保いきいき交流センター	④	21	大久保発電所	④	22	大久保ダム	④	23	猿岩水面展望所	④
番号	名称	出典																																																																																																																																																
1	中央道伊那スキーリゾート	①②																																																																																																																																																
2	ふるさとの丘	①																																																																																																																																																
3	北の城橋（北の城橋より）	②																																																																																																																																																
4	伊那市西春近小出島（天竜の流れ）	②																																																																																																																																																
5	伊那市西春近小出島（天竜川の鮎漁）	②																																																																																																																																																
6	伊那市富県北福地（水田と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
7	御殿場遺跡（御殿場遺跡と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
8	真菰が池（伝説の真菰が池と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
9	高鳥谷山山頂（高鳥谷山山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
10	春日公園（雪の春日公園）	②																																																																																																																																																
11	伊那市中央（川べりの街並み）	②																																																																																																																																																
12	伊那市美笹上川手（春の三峰川堤防）	②																																																																																																																																																
13	伊那市美笹上川手（水清く天竜に注ぐ）	②																																																																																																																																																
14	伊那市美笹上川手（三峰川、花の季節）	②																																																																																																																																																
15	三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	②																																																																																																																																																
16	伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	②																																																																																																																																																
17	伊那市下新田（春の天竜川）	③																																																																																																																																																
18	信州伊那アルプス街道	③																																																																																																																																																
19	太田切川堤防上	④																																																																																																																																																
20	大久保いきいき交流センター	④																																																																																																																																																
21	大久保発電所	④																																																																																																																																																
22	大久保ダム	④																																																																																																																																																
23	猿岩水面展望所	④																																																																																																																																																
番号	名称	出典																																																																																																																																																
1	中央道伊那スキーリゾート	①②																																																																																																																																																
2	ふるさとの丘	①																																																																																																																																																
3	北の城橋（北の城橋より）	②																																																																																																																																																
4	伊那市西春近小出島（天竜の流れ）	②																																																																																																																																																
5	伊那市西春近小出島（天竜川の鮎漁）	②																																																																																																																																																
6	伊那市富県北福地（水田と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
7	御殿場遺跡（御殿場遺跡と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
8	真菰が池（伝説の真菰が池と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
9	高鳥谷山山頂（高鳥谷山山頂から望む伊那谷と中央アルプス）	②																																																																																																																																																
10	春日公園（雪の春日公園）	②																																																																																																																																																
11	伊那市中央（川べりの街並み）	②																																																																																																																																																
12	伊那市美笹上川手（春の三峰川堤防）	②																																																																																																																																																
13	伊那市美笹上川手（水清く天竜に注ぐ）	②																																																																																																																																																
14	伊那市美笹上川手（三峰川、花の季節）	②																																																																																																																																																
15	三峰川橋（三峰川と残雪の中央アルプス）	②																																																																																																																																																
16	伊那市手良野口（収穫の秋の手良）	②																																																																																																																																																
17	伊那市下新田（春の天竜川）	②																																																																																																																																																
18	信州伊那アルプス街道	③																																																																																																																																																
19	太田切川堤防上	④																																																																																																																																																
20	大久保いきいき交流センター	④																																																																																																																																																
21	大久保発電所	④																																																																																																																																																
22	大久保ダム	④																																																																																																																																																
23	猿岩水面展望所	④																																																																																																																																																
P4-103 第4章 4.1.6 図 4.1.6-2	<p>【図の出典】</p> <p>「ホームページ」（平成29年7月確認 八十二文化財団、たびネット信州、伊那谷観光情報、国土交通省、駒ヶ根市、宮田村）</p>	<p>【図の出典】</p> <p>「ホームページ」（平成30年7月確認 国土交通省、駒ヶ根市）</p>																																																																																																																																																
P4-105 第4章 4.1.6 表 4.1.6-3 (2)	<table border="1" data-bbox="411 1671 882 2011"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> <th>概要</th> <th>出典</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>17</td><td>高鳥谷紅葉</td><td>伊那市</td><td>湯治湯としての歴史のある高鳥谷山（<small>ニルメダ</small>）のふもとに存在する一軒宿</td><td>③</td></tr> <tr><td>18</td><td>春日公園</td><td>伊那市</td><td>春日城址を中心に、伊那文化会館が園内に存在する都市計画公園</td><td>①②③</td></tr> <tr><td>19</td><td>伊那公園</td><td>伊那市</td><td>市街地東の段丘上に位置し、桜の名所として有名</td><td>①②③</td></tr> <tr><td>20</td><td>三峰川堤防の桜並木</td><td>伊那市</td><td>三峰川堤防に存在する桜並木</td><td>②</td></tr> <tr><td>21</td><td>美笹の桜並木</td><td>伊那市</td><td>三峰川堤防沿いの3キロには約200本のソメイヨシノが植えられている</td><td>②</td></tr> <tr><td>22</td><td>三峰川サイクリング・ジョギングロード（三峰川権原河川公園）</td><td>伊那市</td><td>全長10kmを周回できるサイクリングジョギングロードとして整備</td><td>②③④</td></tr> <tr><td>23</td><td>深妙寺</td><td>伊那市</td><td>県下最大規模のあじさい寺</td><td>①②③④</td></tr> <tr><td>24</td><td>常圓寺</td><td>伊那市</td><td>曹洞宗の寺院</td><td>②④</td></tr> <tr><td>25</td><td>思沢川のホテル</td><td>伊那市</td><td>蜜ヶ池までの沿道200mに竹籠や行燈を設置</td><td>④</td></tr> <tr><td>26</td><td>せせらぎ公園</td><td>宮田村</td><td>小田切に隣接した公園</td><td>④</td></tr> </tbody> </table>	番号	名称	所在地	概要	出典	17	高鳥谷紅葉	伊那市	湯治湯としての歴史のある高鳥谷山（ <small>ニルメダ</small> ）のふもとに存在する一軒宿	③	18	春日公園	伊那市	春日城址を中心に、伊那文化会館が園内に存在する都市計画公園	①②③	19	伊那公園	伊那市	市街地東の段丘上に位置し、桜の名所として有名	①②③	20	三峰川堤防の桜並木	伊那市	三峰川堤防に存在する桜並木	②	21	美笹の桜並木	伊那市	三峰川堤防沿いの3キロには約200本のソメイヨシノが植えられている	②	22	三峰川サイクリング・ジョギングロード（三峰川権原河川公園）	伊那市	全長10kmを周回できるサイクリングジョギングロードとして整備	②③④	23	深妙寺	伊那市	県下最大規模のあじさい寺	①②③④	24	常圓寺	伊那市	曹洞宗の寺院	②④	25	思沢川のホテル	伊那市	蜜ヶ池までの沿道200mに竹籠や行燈を設置	④	26	せせらぎ公園	宮田村	小田切に隣接した公園	④	<table border="1" data-bbox="914 1671 1385 2011"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> <th>概要</th> <th>出典</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>17</td><td>高鳥谷紅葉</td><td>伊那市</td><td>湯治湯としての歴史のある高鳥谷山（<small>ニルメダ</small>）のふもとに存在する一軒宿</td><td>③</td></tr> <tr><td>18</td><td>春日公園</td><td>伊那市</td><td>春日城址を中心に、伊那文化会館が園内に存在する都市計画公園</td><td>①②③</td></tr> <tr><td>19</td><td>伊那公園</td><td>伊那市</td><td>市街地東の段丘上に位置し、桜の名所として有名</td><td>①②③</td></tr> <tr><td>20</td><td>三峰川堤防の桜並木</td><td>伊那市</td><td>三峰川堤防に存在する桜並木</td><td>②</td></tr> <tr><td>21</td><td>美笹の桜並木</td><td>伊那市</td><td>三峰川堤防沿いの3キロには約200本のソメイヨシノが植えられている</td><td>②</td></tr> <tr><td>22</td><td>三峰川サイクリング・ジョギングロード（三峰川権原河川公園）</td><td>伊那市</td><td>全長10kmを周回できるサイクリングジョギングロードとして整備</td><td>②③④</td></tr> <tr><td>23</td><td>深妙寺</td><td>伊那市</td><td>県下最大規模のあじさい寺</td><td>①②③④</td></tr> <tr><td>24</td><td>常圓寺</td><td>伊那市</td><td>曹洞宗の寺院</td><td>②④</td></tr> <tr><td>25</td><td>思沢川のホテル</td><td>伊那市</td><td>蜜ヶ池までの沿道200mに竹籠や行燈を設置</td><td>④</td></tr> <tr><td>26</td><td>せせらぎ公園</td><td>宮田村</td><td>小田切に隣接した公園</td><td>④</td></tr> </tbody> </table>	番号	名称	所在地	概要	出典	17	高鳥谷紅葉	伊那市	湯治湯としての歴史のある高鳥谷山（ <small>ニルメダ</small> ）のふもとに存在する一軒宿	③	18	春日公園	伊那市	春日城址を中心に、伊那文化会館が園内に存在する都市計画公園	①②③	19	伊那公園	伊那市	市街地東の段丘上に位置し、桜の名所として有名	①②③	20	三峰川堤防の桜並木	伊那市	三峰川堤防に存在する桜並木	②	21	美笹の桜並木	伊那市	三峰川堤防沿いの3キロには約200本のソメイヨシノが植えられている	②	22	三峰川サイクリング・ジョギングロード（三峰川権原河川公園）	伊那市	全長10kmを周回できるサイクリングジョギングロードとして整備	②③④	23	深妙寺	伊那市	県下最大規模のあじさい寺	①②③④	24	常圓寺	伊那市	曹洞宗の寺院	②④	25	思沢川のホテル	伊那市	蜜ヶ池までの沿道200mに竹籠や行燈を設置	④	26	せせらぎ公園	宮田村	小田切に隣接した公園	④																																		
番号	名称	所在地	概要	出典																																																																																																																																														
17	高鳥谷紅葉	伊那市	湯治湯としての歴史のある高鳥谷山（ <small>ニルメダ</small> ）のふもとに存在する一軒宿	③																																																																																																																																														
18	春日公園	伊那市	春日城址を中心に、伊那文化会館が園内に存在する都市計画公園	①②③																																																																																																																																														
19	伊那公園	伊那市	市街地東の段丘上に位置し、桜の名所として有名	①②③																																																																																																																																														
20	三峰川堤防の桜並木	伊那市	三峰川堤防に存在する桜並木	②																																																																																																																																														
21	美笹の桜並木	伊那市	三峰川堤防沿いの3キロには約200本のソメイヨシノが植えられている	②																																																																																																																																														
22	三峰川サイクリング・ジョギングロード（三峰川権原河川公園）	伊那市	全長10kmを周回できるサイクリングジョギングロードとして整備	②③④																																																																																																																																														
23	深妙寺	伊那市	県下最大規模のあじさい寺	①②③④																																																																																																																																														
24	常圓寺	伊那市	曹洞宗の寺院	②④																																																																																																																																														
25	思沢川のホテル	伊那市	蜜ヶ池までの沿道200mに竹籠や行燈を設置	④																																																																																																																																														
26	せせらぎ公園	宮田村	小田切に隣接した公園	④																																																																																																																																														
番号	名称	所在地	概要	出典																																																																																																																																														
17	高鳥谷紅葉	伊那市	湯治湯としての歴史のある高鳥谷山（ <small>ニルメダ</small> ）のふもとに存在する一軒宿	③																																																																																																																																														
18	春日公園	伊那市	春日城址を中心に、伊那文化会館が園内に存在する都市計画公園	①②③																																																																																																																																														
19	伊那公園	伊那市	市街地東の段丘上に位置し、桜の名所として有名	①②③																																																																																																																																														
20	三峰川堤防の桜並木	伊那市	三峰川堤防に存在する桜並木	②																																																																																																																																														
21	美笹の桜並木	伊那市	三峰川堤防沿いの3キロには約200本のソメイヨシノが植えられている	②																																																																																																																																														
22	三峰川サイクリング・ジョギングロード（三峰川権原河川公園）	伊那市	全長10kmを周回できるサイクリングジョギングロードとして整備	②③④																																																																																																																																														
23	深妙寺	伊那市	県下最大規模のあじさい寺	①②③④																																																																																																																																														
24	常圓寺	伊那市	曹洞宗の寺院	②④																																																																																																																																														
25	思沢川のホテル	伊那市	蜜ヶ池までの沿道200mに竹籠や行燈を設置	④																																																																																																																																														
26	せせらぎ公園	宮田村	小田切に隣接した公園	④																																																																																																																																														

表 16.1-2(6) その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																				
P4-106 第4章4.1.6 図4.1.6-3	—	【図の修正】 22 三峰川サイクリング・ジョギングロードの修正																																																																																																																																				
P4-110 第4章4.2.2 表4.2.2-1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地目</th> <th>長野県</th> <th>駒ヶ根市</th> <th>宮田村</th> <th>伊那市</th> <th>3市村合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総面積</td> <td>13,561.56</td> <td>165.86</td> <td>54.50</td> <td>667.93</td> <td>888.29</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>646,232</td> <td>16,034</td> <td>4,116</td> <td>38,883</td> <td>59,033</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>693,218</td> <td>3,959</td> <td>942</td> <td>17,510</td> <td>22,411</td> </tr> <tr> <td>宅地</td> <td>519,203</td> <td>8,847</td> <td>2,556</td> <td>19,080</td> <td>30,483</td> </tr> <tr> <td>鉱泉地</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>池沼</td> <td>32,686</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>36</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>山林</td> <td>6,243,980</td> <td>42,743</td> <td>37,712</td> <td>300,380</td> <td>380,835</td> </tr> <tr> <td>牧場</td> <td>23,181</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>原野</td> <td>859,639</td> <td>9,771</td> <td>363</td> <td>55,371</td> <td>65,505</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,543,449</td> <td>84,505</td> <td>8,811</td> <td>236,669</td> <td>329,985</td> </tr> </tbody> </table>	地目	長野県	駒ヶ根市	宮田村	伊那市	3市村合計	総面積	13,561.56	165.86	54.50	667.93	888.29	田	646,232	16,034	4,116	38,883	59,033	畑	693,218	3,959	942	17,510	22,411	宅地	519,203	8,847	2,556	19,080	30,483	鉱泉地	12	—	—	1	1	池沼	32,686	—	—	36	36	山林	6,243,980	42,743	37,712	300,380	380,835	牧場	23,181	—	—	—	—	原野	859,639	9,771	363	55,371	65,505	その他	4,543,449	84,505	8,811	236,669	329,985	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地目</th> <th>長野県</th> <th>駒ヶ根市</th> <th>宮田村</th> <th>伊那市</th> <th>3市村合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総面積(千㎡)</td> <td>13,561.56</td> <td>165.86</td> <td>54.50</td> <td>667.93</td> <td>888.29</td> </tr> <tr> <td>田(千㎡)</td> <td>643,964</td> <td>15,976</td> <td>4,098</td> <td>38,764</td> <td>58,838</td> </tr> <tr> <td>畑(千㎡)</td> <td>684,811</td> <td>3,906</td> <td>937</td> <td>17,332</td> <td>22,175</td> </tr> <tr> <td>宅地(千㎡)</td> <td>521,129</td> <td>8,868</td> <td>2,563</td> <td>19,226</td> <td>30,657</td> </tr> <tr> <td>鉱泉地(千㎡)</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>池沼(千㎡)</td> <td>32,684</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>36</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>山林(千㎡)</td> <td>6,246,957</td> <td>42,842</td> <td>37,713</td> <td>296,242</td> <td>376,797</td> </tr> <tr> <td>牧場(千㎡)</td> <td>23,180</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>原野(千㎡)</td> <td>853,325</td> <td>9,718</td> <td>363</td> <td>55,319</td> <td>65,400</td> </tr> <tr> <td>その他(千㎡)</td> <td>4,556,438</td> <td>84,550</td> <td>8,826</td> <td>241,011</td> <td>334,387</td> </tr> </tbody> </table>	地目	長野県	駒ヶ根市	宮田村	伊那市	3市村合計	総面積(千㎡)	13,561.56	165.86	54.50	667.93	888.29	田(千㎡)	643,964	15,976	4,098	38,764	58,838	畑(千㎡)	684,811	3,906	937	17,332	22,175	宅地(千㎡)	521,129	8,868	2,563	19,226	30,657	鉱泉地(千㎡)	12	0	—	1	1	池沼(千㎡)	32,684	—	—	36	36	山林(千㎡)	6,246,957	42,842	37,713	296,242	376,797	牧場(千㎡)	23,180	—	—	—	—	原野(千㎡)	853,325	9,718	363	55,319	65,400	その他(千㎡)	4,556,438	84,550	8,826	241,011	334,387
地目	長野県	駒ヶ根市	宮田村	伊那市	3市村合計																																																																																																																																	
総面積	13,561.56	165.86	54.50	667.93	888.29																																																																																																																																	
田	646,232	16,034	4,116	38,883	59,033																																																																																																																																	
畑	693,218	3,959	942	17,510	22,411																																																																																																																																	
宅地	519,203	8,847	2,556	19,080	30,483																																																																																																																																	
鉱泉地	12	—	—	1	1																																																																																																																																	
池沼	32,686	—	—	36	36																																																																																																																																	
山林	6,243,980	42,743	37,712	300,380	380,835																																																																																																																																	
牧場	23,181	—	—	—	—																																																																																																																																	
原野	859,639	9,771	363	55,371	65,505																																																																																																																																	
その他	4,543,449	84,505	8,811	236,669	329,985																																																																																																																																	
地目	長野県	駒ヶ根市	宮田村	伊那市	3市村合計																																																																																																																																	
総面積(千㎡)	13,561.56	165.86	54.50	667.93	888.29																																																																																																																																	
田(千㎡)	643,964	15,976	4,098	38,764	58,838																																																																																																																																	
畑(千㎡)	684,811	3,906	937	17,332	22,175																																																																																																																																	
宅地(千㎡)	521,129	8,868	2,563	19,226	30,657																																																																																																																																	
鉱泉地(千㎡)	12	0	—	1	1																																																																																																																																	
池沼(千㎡)	32,684	—	—	36	36																																																																																																																																	
山林(千㎡)	6,246,957	42,842	37,713	296,242	376,797																																																																																																																																	
牧場(千㎡)	23,180	—	—	—	—																																																																																																																																	
原野(千㎡)	853,325	9,718	363	55,319	65,400																																																																																																																																	
その他(千㎡)	4,556,438	84,550	8,826	241,011	334,387																																																																																																																																	
P4-129 第4章4.2.4 図4.2.4-1	— 【図の注釈】 ※ 主要な市村道は、都市計画対象道路事業実施区域周辺の主要な市村道を示す。	【図の修正】 一般県道沢渡高遠線の修正 主要地方道駒ヶ根駒ヶ岳公園線の修正 一般県道内ノ萱伊那線の修正 【図の注釈】 ※：主要な市村道は、都市計画対象道路事業実施区域周辺の主要な市村道を示す。 点線区間は、未整備区間を示す。																																																																																																																																				
P4-141 第4章4.2.5 図4.2.5-3	—	【図の修正】 ④伊那中央病院の修正																																																																																																																																				
P4-149 第4章4.2.7 表4.2.7-2	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>面積</th> <th>期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">鳥獣保護区</td> <td>1</td> <td>十二天の森</td> <td>12</td> <td>平成35年10月31日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>宮田</td> <td>365</td> <td>平成31年10月31日</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>伊那市うぐす洞</td> <td>117</td> <td>平成31年10月31日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特定猟具使用禁止区域(銃)</td> <td>1</td> <td>上赤須</td> <td>203</td> <td>平成38年10月31日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>伊那美筋・東春近</td> <td>1,365</td> <td>平成33年10月31日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>羽場垣外</td> <td>114</td> <td>平成36年10月31日</td> </tr> </tbody> </table>	区分	番号	名称	面積	期限	鳥獣保護区	1	十二天の森	12	平成35年10月31日	2	宮田	365	平成31年10月31日	3	伊那市うぐす洞	117	平成31年10月31日	特定猟具使用禁止区域(銃)	1	上赤須	203	平成38年10月31日	2	伊那美筋・東春近	1,365	平成33年10月31日		3	羽場垣外	114	平成36年10月31日	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>面積</th> <th>期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">鳥獣保護区</td> <td>1</td> <td>十二天の森</td> <td>12</td> <td>平成35年10月31日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>宮田</td> <td>365</td> <td>平成31年10月31日</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>伊那市うぐす洞</td> <td>117</td> <td>平成31年10月31日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特定猟具使用禁止区域(銃)</td> <td>1</td> <td>上赤須</td> <td>203</td> <td>平成38年10月31日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>伊那美筋・東春近</td> <td>1,365</td> <td>平成33年10月31日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>羽場垣外</td> <td>114</td> <td>平成36年10月31日</td> </tr> </tbody> </table>	区分	番号	名称	面積	期限	鳥獣保護区	1	十二天の森	12	平成35年10月31日	2	宮田	365	平成31年10月31日	3	伊那市うぐす洞	117	平成31年10月31日	特定猟具使用禁止区域(銃)	1	上赤須	203	平成38年10月31日	2	伊那美筋・東春近	1,365	平成33年10月31日		3	羽場垣外	114	平成36年10月31日																																																																				
区分	番号	名称	面積	期限																																																																																																																																		
鳥獣保護区	1	十二天の森	12	平成35年10月31日																																																																																																																																		
	2	宮田	365	平成31年10月31日																																																																																																																																		
	3	伊那市うぐす洞	117	平成31年10月31日																																																																																																																																		
特定猟具使用禁止区域(銃)	1	上赤須	203	平成38年10月31日																																																																																																																																		
	2	伊那美筋・東春近	1,365	平成33年10月31日																																																																																																																																		
	3	羽場垣外	114	平成36年10月31日																																																																																																																																		
区分	番号	名称	面積	期限																																																																																																																																		
鳥獣保護区	1	十二天の森	12	平成35年10月31日																																																																																																																																		
	2	宮田	365	平成31年10月31日																																																																																																																																		
	3	伊那市うぐす洞	117	平成31年10月31日																																																																																																																																		
特定猟具使用禁止区域(銃)	1	上赤須	203	平成38年10月31日																																																																																																																																		
	2	伊那美筋・東春近	1,365	平成33年10月31日																																																																																																																																		
	3	羽場垣外	114	平成36年10月31日																																																																																																																																		

表 16.1-2(7)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<p>P4-156 第4章4.2.7 表4.2.7-4 (2)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>89</td><td>大北城</td><td>駒ヶ根市</td><td>128</td><td>塩田城</td><td>駒ヶ根市</td></tr> <tr><td>90</td><td>月花町</td><td>駒ヶ根市</td><td>129</td><td>反目南</td><td>駒ヶ根市</td></tr> <tr><td>91</td><td>小町屋</td><td>駒ヶ根市</td><td>130</td><td>古城南</td><td>駒ヶ根市</td></tr> <tr><td>92</td><td>大田切城</td><td>駒ヶ根市</td><td>131</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>93</td><td>美女ヶ森</td><td>駒ヶ根市</td><td>132</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>94</td><td>雨廻</td><td>駒ヶ根市</td><td>133</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>89</td><td>大北城</td><td>駒ヶ根市</td><td>134</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>90</td><td>月花町</td><td>駒ヶ根市</td><td>135</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>91</td><td>小町屋</td><td>駒ヶ根市</td><td>136</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>92</td><td>大田切城</td><td>駒ヶ根市</td><td>137</td><td>三つ塚上遺跡</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>93</td><td>美女ヶ森</td><td>駒ヶ根市</td><td>138</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>94</td><td>雨廻</td><td>駒ヶ根市</td><td>139</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>95</td><td>北ノ原Ⅱ</td><td>駒ヶ根市</td><td>140</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>96</td><td>北ノ原Ⅲ</td><td>駒ヶ根市</td><td>141</td><td>御座石と松</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>97</td><td>上ノ原Ⅲ</td><td>駒ヶ根市</td><td>142</td><td>三つ塚古墳</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>98</td><td>高鳥谷</td><td>駒ヶ根市</td><td>143</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>99</td><td>反目</td><td>駒ヶ根市</td><td>144</td><td>カラス林古墳</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>100</td><td>垣外上</td><td>駒ヶ根市</td><td>145</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>101</td><td>栗林神社東</td><td>駒ヶ根市</td><td>146</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>102</td><td>徳光地</td><td>駒ヶ根市</td><td>147</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>103</td><td>久保垣外</td><td>駒ヶ根市</td><td>148</td><td>駒ヶ原南遺跡</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>104</td><td>釣堀・門前</td><td>駒ヶ根市</td><td>149</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>105</td><td>羽前場</td><td>駒ヶ根市</td><td>150</td><td>大原天満宮</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>106</td><td>下園</td><td>駒ヶ根市</td><td>151</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>107</td><td>青木城</td><td>駒ヶ根市</td><td>152</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>108</td><td>東原</td><td>駒ヶ根市</td><td>153</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>109</td><td>細久保</td><td>駒ヶ根市</td><td>154</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>110</td><td>製の木平</td><td>駒ヶ根市</td><td>155</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>111</td><td>小山</td><td>駒ヶ根市</td><td>156</td><td>狐塚上遺跡</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>112</td><td>小林</td><td>駒ヶ根市</td><td>157</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>113</td><td>五郎垣外</td><td>駒ヶ根市</td><td>158</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>114</td><td>大塚垣外</td><td>駒ヶ根市</td><td>159</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>115</td><td>高見城跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>160</td><td>下の宮跡</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>116</td><td>大塚寺跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>161</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>117</td><td>旧八幡社</td><td>駒ヶ根市</td><td>162</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>118</td><td>横前南</td><td>駒ヶ根市</td><td>163</td><td>稚児塚</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>120</td><td>横山</td><td>駒ヶ根市</td><td>164</td><td>熊野寺</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>121</td><td>青木城</td><td>駒ヶ根市</td><td>165</td><td>地神塚</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>122</td><td>原垣外北原</td><td>駒ヶ根市</td><td>166</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>123</td><td>光蔵</td><td>駒ヶ根市</td><td>167</td><td>釈迦堂跡</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>124</td><td>香花社跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>168</td><td></td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>125</td><td>坪ノ内</td><td>駒ヶ根市</td><td>169</td><td>城山</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>126</td><td>白山城跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>170</td><td>広垣外遺跡</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>127</td><td>一本柿</td><td>駒ヶ根市</td><td>171</td><td></td><td>宮田村</td></tr> </tbody> </table>	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	89	大北城	駒ヶ根市	128	塩田城	駒ヶ根市	90	月花町	駒ヶ根市	129	反目南	駒ヶ根市	91	小町屋	駒ヶ根市	130	古城南	駒ヶ根市	92	大田切城	駒ヶ根市	131		宮田村	93	美女ヶ森	駒ヶ根市	132		宮田村	94	雨廻	駒ヶ根市	133		宮田村	89	大北城	駒ヶ根市	134		宮田村	90	月花町	駒ヶ根市	135		宮田村	91	小町屋	駒ヶ根市	136		宮田村	92	大田切城	駒ヶ根市	137	三つ塚上遺跡	宮田村	93	美女ヶ森	駒ヶ根市	138		宮田村	94	雨廻	駒ヶ根市	139		宮田村	95	北ノ原Ⅱ	駒ヶ根市	140		宮田村	96	北ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	141	御座石と松	宮田村	97	上ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	142	三つ塚古墳	宮田村	98	高鳥谷	駒ヶ根市	143		宮田村	99	反目	駒ヶ根市	144	カラス林古墳	宮田村	100	垣外上	駒ヶ根市	145		宮田村	101	栗林神社東	駒ヶ根市	146		宮田村	102	徳光地	駒ヶ根市	147		宮田村	103	久保垣外	駒ヶ根市	148	駒ヶ原南遺跡	宮田村	104	釣堀・門前	駒ヶ根市	149		宮田村	105	羽前場	駒ヶ根市	150	大原天満宮	宮田村	106	下園	駒ヶ根市	151		宮田村	107	青木城	駒ヶ根市	152		宮田村	108	東原	駒ヶ根市	153		宮田村	109	細久保	駒ヶ根市	154		宮田村	110	製の木平	駒ヶ根市	155		宮田村	111	小山	駒ヶ根市	156	狐塚上遺跡	宮田村	112	小林	駒ヶ根市	157		宮田村	113	五郎垣外	駒ヶ根市	158		宮田村	114	大塚垣外	駒ヶ根市	159		宮田村	115	高見城跡	駒ヶ根市	160	下の宮跡	宮田村	116	大塚寺跡	駒ヶ根市	161		宮田村	117	旧八幡社	駒ヶ根市	162		宮田村	118	横前南	駒ヶ根市	163	稚児塚	宮田村	120	横山	駒ヶ根市	164	熊野寺	宮田村	121	青木城	駒ヶ根市	165	地神塚	宮田村	122	原垣外北原	駒ヶ根市	166		宮田村	123	光蔵	駒ヶ根市	167	釈迦堂跡	宮田村	124	香花社跡	駒ヶ根市	168		宮田村	125	坪ノ内	駒ヶ根市	169	城山	宮田村	126	白山城跡	駒ヶ根市	170	広垣外遺跡	宮田村	127	一本柿	駒ヶ根市	171		宮田村	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>89</td><td>大北城</td><td>駒ヶ根市</td><td>128</td><td>塩田城</td><td>駒ヶ根市</td></tr> <tr><td>90</td><td>月花町</td><td>駒ヶ根市</td><td>129</td><td>反目南</td><td>駒ヶ根市</td></tr> <tr><td>91</td><td>小町屋</td><td>駒ヶ根市</td><td>130</td><td>古城南</td><td>駒ヶ根市</td></tr> <tr><td>92</td><td>大田切城</td><td>駒ヶ根市</td><td>131</td><td></td><td>ニツキ東</td></tr> <tr><td>93</td><td>美女ヶ森</td><td>駒ヶ根市</td><td>132</td><td></td><td>ニツキ北</td></tr> <tr><td>94</td><td>雨廻</td><td>駒ヶ根市</td><td>133</td><td></td><td>ニツキ東</td></tr> <tr><td>89</td><td>大北城</td><td>駒ヶ根市</td><td>134</td><td></td><td>ニツキA</td></tr> <tr><td>90</td><td>月花町</td><td>駒ヶ根市</td><td>135</td><td></td><td>ニツキ下</td></tr> <tr><td>91</td><td>小町屋</td><td>駒ヶ根市</td><td>136</td><td></td><td>太田切上</td></tr> <tr><td>92</td><td>大田切城</td><td>駒ヶ根市</td><td>137</td><td></td><td>三つ塚上</td></tr> <tr><td>93</td><td>美女ヶ森</td><td>駒ヶ根市</td><td>138</td><td></td><td>山道</td></tr> <tr><td>94</td><td>雨廻</td><td>駒ヶ根市</td><td>139</td><td></td><td>三つ塚南</td></tr> <tr><td>95</td><td>北ノ原Ⅱ</td><td>駒ヶ根市</td><td>140</td><td></td><td>三つ塚中</td></tr> <tr><td>96</td><td>北ノ原Ⅲ</td><td>駒ヶ根市</td><td>141</td><td>御座石</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>97</td><td>上ノ原Ⅲ</td><td>駒ヶ根市</td><td>142</td><td>三つ塚</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>98</td><td>高鳥谷</td><td>駒ヶ根市</td><td>143</td><td></td><td>三つ塚下</td></tr> <tr><td>99</td><td>反目</td><td>駒ヶ根市</td><td>144</td><td>鳥林(鳥林古墳)</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>100</td><td>垣外上</td><td>駒ヶ根市</td><td>145</td><td>駒ヶ原上</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>101</td><td>栗林神社東</td><td>駒ヶ根市</td><td>146</td><td>駒ヶ原西</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>102</td><td>徳光地</td><td>駒ヶ根市</td><td>147</td><td>駒ヶ原中</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>103</td><td>久保垣外</td><td>駒ヶ根市</td><td>148</td><td>駒ヶ原南</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>104</td><td>釣堀・門前</td><td>駒ヶ根市</td><td>149</td><td>駒ヶ原東</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>105</td><td>羽前場</td><td>駒ヶ根市</td><td>150</td><td>蓮ヶ屋</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>106</td><td>下園</td><td>駒ヶ根市</td><td>151</td><td>西庭土</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>107</td><td>青木城</td><td>駒ヶ根市</td><td>152</td><td>木久盛</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>108</td><td>東原</td><td>駒ヶ根市</td><td>153</td><td>木久盛</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>109</td><td>細久保</td><td>駒ヶ根市</td><td>154</td><td>三つ塚正</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>110</td><td>製の木平</td><td>駒ヶ根市</td><td>155</td><td>寛原</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>111</td><td>小山</td><td>駒ヶ根市</td><td>156</td><td>狐塚上</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>112</td><td>小林</td><td>駒ヶ根市</td><td>157</td><td>新田丸山</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>113</td><td>五郎垣外</td><td>駒ヶ根市</td><td>158</td><td>長白古墳</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>114</td><td>大塚垣外</td><td>駒ヶ根市</td><td>159</td><td>駒遺</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>115</td><td>高見城跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>160</td><td>下の宮</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>116</td><td>大塚寺跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>161</td><td>上ノ宮</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>117</td><td>旧八幡社</td><td>駒ヶ根市</td><td>162</td><td>高師屋</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>118</td><td>横前南</td><td>駒ヶ根市</td><td>163</td><td>稚児塚</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>120</td><td>横山</td><td>駒ヶ根市</td><td>164</td><td>熊野寺跡</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>121</td><td>青木城</td><td>駒ヶ根市</td><td>165</td><td>城山</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>122</td><td>原垣外北原</td><td>駒ヶ根市</td><td>166</td><td>赤山A</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>123</td><td>光蔵</td><td>駒ヶ根市</td><td>167</td><td>釈迦堂</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>124</td><td>香花社跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>168</td><td>木戸六</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>125</td><td>坪ノ内</td><td>駒ヶ根市</td><td>169</td><td>城山</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>126</td><td>白山城跡</td><td>駒ヶ根市</td><td>170</td><td>広垣外</td><td>宮田村</td></tr> <tr><td>127</td><td>一本柿</td><td>駒ヶ根市</td><td>171</td><td>稻木</td><td>宮田村</td></tr> </tbody> </table>	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	89	大北城	駒ヶ根市	128	塩田城	駒ヶ根市	90	月花町	駒ヶ根市	129	反目南	駒ヶ根市	91	小町屋	駒ヶ根市	130	古城南	駒ヶ根市	92	大田切城	駒ヶ根市	131		ニツキ東	93	美女ヶ森	駒ヶ根市	132		ニツキ北	94	雨廻	駒ヶ根市	133		ニツキ東	89	大北城	駒ヶ根市	134		ニツキA	90	月花町	駒ヶ根市	135		ニツキ下	91	小町屋	駒ヶ根市	136		太田切上	92	大田切城	駒ヶ根市	137		三つ塚上	93	美女ヶ森	駒ヶ根市	138		山道	94	雨廻	駒ヶ根市	139		三つ塚南	95	北ノ原Ⅱ	駒ヶ根市	140		三つ塚中	96	北ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	141	御座石	宮田村	97	上ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	142	三つ塚	宮田村	98	高鳥谷	駒ヶ根市	143		三つ塚下	99	反目	駒ヶ根市	144	鳥林(鳥林古墳)	宮田村	100	垣外上	駒ヶ根市	145	駒ヶ原上	宮田村	101	栗林神社東	駒ヶ根市	146	駒ヶ原西	宮田村	102	徳光地	駒ヶ根市	147	駒ヶ原中	宮田村	103	久保垣外	駒ヶ根市	148	駒ヶ原南	宮田村	104	釣堀・門前	駒ヶ根市	149	駒ヶ原東	宮田村	105	羽前場	駒ヶ根市	150	蓮ヶ屋	宮田村	106	下園	駒ヶ根市	151	西庭土	宮田村	107	青木城	駒ヶ根市	152	木久盛	宮田村	108	東原	駒ヶ根市	153	木久盛	宮田村	109	細久保	駒ヶ根市	154	三つ塚正	宮田村	110	製の木平	駒ヶ根市	155	寛原	宮田村	111	小山	駒ヶ根市	156	狐塚上	宮田村	112	小林	駒ヶ根市	157	新田丸山	宮田村	113	五郎垣外	駒ヶ根市	158	長白古墳	宮田村	114	大塚垣外	駒ヶ根市	159	駒遺	宮田村	115	高見城跡	駒ヶ根市	160	下の宮	宮田村	116	大塚寺跡	駒ヶ根市	161	上ノ宮	宮田村	117	旧八幡社	駒ヶ根市	162	高師屋	宮田村	118	横前南	駒ヶ根市	163	稚児塚	宮田村	120	横山	駒ヶ根市	164	熊野寺跡	宮田村	121	青木城	駒ヶ根市	165	城山	宮田村	122	原垣外北原	駒ヶ根市	166	赤山A	宮田村	123	光蔵	駒ヶ根市	167	釈迦堂	宮田村	124	香花社跡	駒ヶ根市	168	木戸六	宮田村	125	坪ノ内	駒ヶ根市	169	城山	宮田村	126	白山城跡	駒ヶ根市	170	広垣外	宮田村	127	一本柿	駒ヶ根市	171	稻木	宮田村
番号	名称	所在地	番号	名称	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
89	大北城	駒ヶ根市	128	塩田城	駒ヶ根市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
90	月花町	駒ヶ根市	129	反目南	駒ヶ根市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
91	小町屋	駒ヶ根市	130	古城南	駒ヶ根市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
92	大田切城	駒ヶ根市	131		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
93	美女ヶ森	駒ヶ根市	132		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
94	雨廻	駒ヶ根市	133		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
89	大北城	駒ヶ根市	134		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
90	月花町	駒ヶ根市	135		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
91	小町屋	駒ヶ根市	136		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
92	大田切城	駒ヶ根市	137	三つ塚上遺跡	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
93	美女ヶ森	駒ヶ根市	138		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
94	雨廻	駒ヶ根市	139		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
95	北ノ原Ⅱ	駒ヶ根市	140		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
96	北ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	141	御座石と松	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
97	上ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	142	三つ塚古墳	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
98	高鳥谷	駒ヶ根市	143		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
99	反目	駒ヶ根市	144	カラス林古墳	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
100	垣外上	駒ヶ根市	145		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
101	栗林神社東	駒ヶ根市	146		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
102	徳光地	駒ヶ根市	147		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
103	久保垣外	駒ヶ根市	148	駒ヶ原南遺跡	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
104	釣堀・門前	駒ヶ根市	149		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
105	羽前場	駒ヶ根市	150	大原天満宮	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
106	下園	駒ヶ根市	151		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
107	青木城	駒ヶ根市	152		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
108	東原	駒ヶ根市	153		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
109	細久保	駒ヶ根市	154		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
110	製の木平	駒ヶ根市	155		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
111	小山	駒ヶ根市	156	狐塚上遺跡	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
112	小林	駒ヶ根市	157		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
113	五郎垣外	駒ヶ根市	158		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
114	大塚垣外	駒ヶ根市	159		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
115	高見城跡	駒ヶ根市	160	下の宮跡	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
116	大塚寺跡	駒ヶ根市	161		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
117	旧八幡社	駒ヶ根市	162		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
118	横前南	駒ヶ根市	163	稚児塚	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
120	横山	駒ヶ根市	164	熊野寺	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
121	青木城	駒ヶ根市	165	地神塚	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
122	原垣外北原	駒ヶ根市	166		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
123	光蔵	駒ヶ根市	167	釈迦堂跡	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
124	香花社跡	駒ヶ根市	168		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
125	坪ノ内	駒ヶ根市	169	城山	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
126	白山城跡	駒ヶ根市	170	広垣外遺跡	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
127	一本柿	駒ヶ根市	171		宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
番号	名称	所在地	番号	名称	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
89	大北城	駒ヶ根市	128	塩田城	駒ヶ根市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
90	月花町	駒ヶ根市	129	反目南	駒ヶ根市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
91	小町屋	駒ヶ根市	130	古城南	駒ヶ根市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
92	大田切城	駒ヶ根市	131		ニツキ東																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
93	美女ヶ森	駒ヶ根市	132		ニツキ北																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
94	雨廻	駒ヶ根市	133		ニツキ東																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
89	大北城	駒ヶ根市	134		ニツキA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
90	月花町	駒ヶ根市	135		ニツキ下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
91	小町屋	駒ヶ根市	136		太田切上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
92	大田切城	駒ヶ根市	137		三つ塚上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
93	美女ヶ森	駒ヶ根市	138		山道																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
94	雨廻	駒ヶ根市	139		三つ塚南																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
95	北ノ原Ⅱ	駒ヶ根市	140		三つ塚中																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
96	北ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	141	御座石	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
97	上ノ原Ⅲ	駒ヶ根市	142	三つ塚	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
98	高鳥谷	駒ヶ根市	143		三つ塚下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
99	反目	駒ヶ根市	144	鳥林(鳥林古墳)	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
100	垣外上	駒ヶ根市	145	駒ヶ原上	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
101	栗林神社東	駒ヶ根市	146	駒ヶ原西	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
102	徳光地	駒ヶ根市	147	駒ヶ原中	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
103	久保垣外	駒ヶ根市	148	駒ヶ原南	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
104	釣堀・門前	駒ヶ根市	149	駒ヶ原東	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
105	羽前場	駒ヶ根市	150	蓮ヶ屋	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
106	下園	駒ヶ根市	151	西庭土	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
107	青木城	駒ヶ根市	152	木久盛	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
108	東原	駒ヶ根市	153	木久盛	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
109	細久保	駒ヶ根市	154	三つ塚正	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
110	製の木平	駒ヶ根市	155	寛原	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
111	小山	駒ヶ根市	156	狐塚上	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
112	小林	駒ヶ根市	157	新田丸山	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
113	五郎垣外	駒ヶ根市	158	長白古墳	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
114	大塚垣外	駒ヶ根市	159	駒遺	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
115	高見城跡	駒ヶ根市	160	下の宮	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
116	大塚寺跡	駒ヶ根市	161	上ノ宮	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
117	旧八幡社	駒ヶ根市	162	高師屋	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
118	横前南	駒ヶ根市	163	稚児塚	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
120	横山	駒ヶ根市	164	熊野寺跡	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
121	青木城	駒ヶ根市	165	城山	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
122	原垣外北原	駒ヶ根市	166	赤山A	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
123	光蔵	駒ヶ根市	167	釈迦堂	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
124	香花社跡	駒ヶ根市	168	木戸六	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
125	坪ノ内	駒ヶ根市	169	城山	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
126	白山城跡	駒ヶ根市	170	広垣外	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
127	一本柿	駒ヶ根市	171	稻木	宮田村																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<p>P4-157 第4章4.2.7 表4.2.7-4 (3)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>172</td><td>宮ノ宮</td><td>宮田村</td><td>216</td><td>西春近南小学校</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>173</td><td>元宮神社東遺跡</td><td>宮田村</td><td>217</td><td>寺村</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>174</td><td>真木</td><td>宮田村</td><td>218</td><td>下牧経塚</td><td>伊那市西春近下牧</td></tr> <tr><td>175</td><td>円通寺</td><td>宮田村</td><td>219</td><td>山の下の</td><td>伊那市西春近築形</td></tr> <tr><td>176</td><td>伏戸</td><td>宮田村</td><td>220</td><td>南原</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>177</td><td>五森寺</td><td>宮田村</td><td>221</td><td>高遠道</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>178</td><td>下ノ段</td><td>宮田村</td><td>222</td><td>南村</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>179</td><td>築塚</td><td>宮田村</td><td>223</td><td>井の久保</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>180</td><td>能宮</td><td>宮田村</td><td>224</td><td>井の久保城</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>181</td><td>轟倉</td><td>宮田村</td><td>225</td><td>表木原</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>182</td><td>細田</td><td>宮田村</td><td>226</td><td>表木城</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>183</td><td>北田重</td><td>宮田村</td><td>227</td><td>東田</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>184</td><td>木戸口</td><td>宮田村</td><td>228</td><td>下小出原</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>185</td><td>古町</td><td>宮田村</td><td>229</td><td>天伯</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>186</td><td>在受</td><td>宮田村</td><td>230</td><td>下小出平</td><td>伊那市西春近下小出</td></tr> <tr><td>187</td><td>田中上</td><td>宮田村</td><td>231</td><td>天伯原</td><td>伊那市西春近下小出</td></tr> <tr><td>188</td><td>田中重</td><td>宮田村</td><td>232</td><td>恩徳寺城</td><td>伊那市西春近下小出</td></tr> <tr><td>189</td><td>田中下遺跡</td><td>宮田村</td><td>233</td><td>南丘A</td><td>伊那市西春近南丘</td></tr> <tr><td>190</td><td>宮田村</td><td>234</td><td>南丘B</td><td>伊那市西春近南丘</td></tr> <tr><td>191</td><td>宮田村</td><td>235</td><td>木裏原</td><td>伊那市東春近木裏原</td></tr> <tr><td>192</td><td>宮田村</td><td>236</td><td>北丘A</td><td>伊那市東春近木裏原北丘</td></tr> <tr><td>193</td><td>中越遺跡</td><td>宮田村</td><td>237</td><td>北丘B</td><td>伊那市東春近木裏原北丘</td></tr> <tr><td>194</td><td>粟史跡</td><td>宮田村</td><td>238</td><td>北丘C</td><td>伊那市東春近木裏原</td></tr> <tr><td>195</td><td>宮田村</td><td>239</td><td>南丘C</td><td>伊那市西春近南丘</td></tr> <tr><td>196</td><td>宮田村</td><td>240</td><td>沢渡南原</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>197</td><td>中越氏館跡</td><td>宮田村</td><td>241</td><td>上の塚</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>198</td><td>宮田村</td><td>242</td><td>山の神</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>199</td><td>下の城跡</td><td>宮田村</td><td>243</td><td>親子田原</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>200</td><td>北ノ城跡</td><td>宮田村</td><td>244</td><td>沢渡城</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>201</td><td>下牧</td><td>伊那市西春近下牧</td><td>245</td><td>名廻南</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>202</td><td>下牧古城</td><td>伊那市西春近下牧</td><td>246</td><td>名廻</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>203</td><td>上手南</td><td>伊那市西春近築形</td><td>247</td><td>名廻西古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>204</td><td>和手</td><td>伊那市西春近築形</td><td>248</td><td>名廻東古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>205</td><td>宮入口</td><td>伊那市西春近築形</td><td>249</td><td>鎮護塚西古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>206</td><td>富士山下</td><td>伊那市西春近築形</td><td>250</td><td>鎮護塚東古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>207</td><td>町屋の城</td><td>伊那市西春近築形</td><td>251</td><td>白沢原</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>208</td><td>広垣外Ⅰ</td><td>伊那市西春近築形</td><td>252</td><td>山寺垣外</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>209</td><td>城の腰</td><td>伊那市西春近築形</td><td>253</td><td>西垣外</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>210</td><td>安岡城跡</td><td>伊那市西春近築形</td><td>254</td><td>細ヶ谷B</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>211</td><td>櫻吹</td><td>伊那市西春近築形</td><td>255</td><td>児塚</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>212</td><td>富士塚古墳</td><td>伊那市西春近築形</td><td>256</td><td>児塚</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>213</td><td>葛瀬沢</td><td>伊那市西春近南小出</td><td>257</td><td>丸山</td><td>伊那市西春近南小出</td></tr> <tr><td>214</td><td>広垣外Ⅱ</td><td>伊那市西春近築形</td><td>258</td><td>南原</td><td>伊那市西春近南小出</td></tr> <tr><td>215</td><td>鳥井田</td><td>伊那市西春近築形</td><td>259</td><td>南小出南原</td><td>伊那市西春近南小出</td></tr> </tbody> </table>	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	172	宮ノ宮	宮田村	216	西春近南小学校	伊那市西春近表木	173	元宮神社東遺跡	宮田村	217	寺村	伊那市西春近表木	174	真木	宮田村	218	下牧経塚	伊那市西春近下牧	175	円通寺	宮田村	219	山の下の	伊那市西春近築形	176	伏戸	宮田村	220	南原	伊那市西春近柳沢	177	五森寺	宮田村	221	高遠道	伊那市西春近表木	178	下ノ段	宮田村	222	南村	伊那市西春近柳沢	179	築塚	宮田村	223	井の久保	伊那市西春近表木	180	能宮	宮田村	224	井の久保城	伊那市西春近表木	181	轟倉	宮田村	225	表木原	伊那市西春近表木	182	細田	宮田村	226	表木城	伊那市西春近表木	183	北田重	宮田村	227	東田	伊那市西春近柳沢	184	木戸口	宮田村	228	下小出原	伊那市西春近柳沢	185	古町	宮田村	229	天伯	伊那市西春近柳沢	186	在受	宮田村	230	下小出平	伊那市西春近下小出	187	田中上	宮田村	231	天伯原	伊那市西春近下小出	188	田中重	宮田村	232	恩徳寺城	伊那市西春近下小出	189	田中下遺跡	宮田村	233	南丘A	伊那市西春近南丘	190	宮田村	234	南丘B	伊那市西春近南丘	191	宮田村	235	木裏原	伊那市東春近木裏原	192	宮田村	236	北丘A	伊那市東春近木裏原北丘	193	中越遺跡	宮田村	237	北丘B	伊那市東春近木裏原北丘	194	粟史跡	宮田村	238	北丘C	伊那市東春近木裏原	195	宮田村	239	南丘C	伊那市西春近南丘	196	宮田村	240	沢渡南原	伊那市西春近沢渡	197	中越氏館跡	宮田村	241	上の塚	伊那市西春近沢渡	198	宮田村	242	山の神	伊那市西春近沢渡	199	下の城跡	宮田村	243	親子田原	伊那市西春近沢渡	200	北ノ城跡	宮田村	244	沢渡城	伊那市西春近沢渡	201	下牧	伊那市西春近下牧	245	名廻南	伊那市西春近白沢	202	下牧古城	伊那市西春近下牧	246	名廻	伊那市西春近白沢	203	上手南	伊那市西春近築形	247	名廻西古墳	伊那市西春近白沢	204	和手	伊那市西春近築形	248	名廻東古墳	伊那市西春近白沢	205	宮入口	伊那市西春近築形	249	鎮護塚西古墳	伊那市西春近白沢	206	富士山下	伊那市西春近築形	250	鎮護塚東古墳	伊那市西春近白沢	207	町屋の城	伊那市西春近築形	251	白沢原	伊那市西春近白沢	208	広垣外Ⅰ	伊那市西春近築形	252	山寺垣外	伊那市西春近白沢	209	城の腰	伊那市西春近築形	253	西垣外	伊那市西春近白沢	210	安岡城跡	伊那市西春近築形	254	細ヶ谷B	伊那市西春近白沢	211	櫻吹	伊那市西春近築形	255	児塚	伊那市西春近白沢	212	富士塚古墳	伊那市西春近築形	256	児塚	伊那市西春近白沢	213	葛瀬沢	伊那市西春近南小出	257	丸山	伊那市西春近南小出	214	広垣外Ⅱ	伊那市西春近築形	258	南原	伊那市西春近南小出	215	鳥井田	伊那市西春近築形	259	南小出南原	伊那市西春近南小出	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>172</td><td>宮ノ宮</td><td>宮田村</td><td>216</td><td>西春近南小学校</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>173</td><td>元宮神社東</td><td>宮田村</td><td>217</td><td>寺村</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>174</td><td>真木</td><td>宮田村</td><td>218</td><td>下牧経塚</td><td>伊那市西春近下牧</td></tr> <tr><td>175</td><td>円通寺</td><td>宮田村</td><td>219</td><td>山の下の</td><td>伊那市西春近築形</td></tr> <tr><td>176</td><td>伏戸</td><td>宮田村</td><td>220</td><td>南原</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>177</td><td>五森寺</td><td>宮田村</td><td>221</td><td>高遠道</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>178</td><td>下ノ段</td><td>宮田村</td><td>222</td><td>南村</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>179</td><td>築塚</td><td>宮田村</td><td>223</td><td>井の久保</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>180</td><td>能宮</td><td>宮田村</td><td>224</td><td>井の久保城</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>181</td><td>轟倉</td><td>宮田村</td><td>225</td><td>表木原</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>182</td><td>細田</td><td>宮田村</td><td>226</td><td>表木城</td><td>伊那市西春近表木</td></tr> <tr><td>183</td><td>北田重</td><td>宮田村</td><td>227</td><td>東田</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>184</td><td>木戸口</td><td>宮田村</td><td>228</td><td>下小出原</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>185</td><td>古町</td><td>宮田村</td><td>229</td><td>天伯</td><td>伊那市西春近柳沢</td></tr> <tr><td>186</td><td>在受</td><td>宮田村</td><td>230</td><td>下小出平</td><td>伊那市西春近下小出</td></tr> <tr><td>187</td><td>田中上</td><td>宮田村</td><td>231</td><td>天伯原</td><td>伊那市西春近下小出</td></tr> <tr><td>188</td><td>田中重</td><td>宮田村</td><td>232</td><td>恩徳寺城</td><td>伊那市西春近下小出</td></tr> <tr><td>189</td><td>田中下</td><td>宮田村</td><td>233</td><td>南丘A</td><td>伊那市西春近南丘</td></tr> <tr><td>190</td><td>田中北</td><td>宮田村</td><td>234</td><td>南丘B</td><td>伊那市西春近南丘</td></tr> <tr><td>191</td><td>作道</td><td>宮田村</td><td>235</td><td>木裏原</td><td>伊那市東春近木裏原</td></tr> <tr><td>192</td><td>中越Ⅱ</td><td>宮田村</td><td>236</td><td>北丘A</td><td>伊那市東春近木裏原北丘</td></tr> <tr><td>193</td><td>中越Ⅲ</td><td>宮田村</td><td>237</td><td>北丘B</td><td>伊那市東春近木裏原北丘</td></tr> <tr><td>194</td><td>中越Ⅳ</td><td>宮田村</td><td>238</td><td>北丘C</td><td>伊那市東春近木裏原</td></tr> <tr><td>195</td><td>三上</td><td>宮田村</td><td>239</td><td>南丘C</td><td>伊那市西春近南丘</td></tr> <tr><td>196</td><td>鎮護</td><td>宮田村</td><td>240</td><td>沢渡南原</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>197</td><td>山道</td><td>宮田村</td><td>241</td><td>上の塚</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>198</td><td>山の神</td><td>宮田村</td><td>242</td><td>山の神</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>199</td><td>下の城跡</td><td>宮田村</td><td>243</td><td>親子田原</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>200</td><td>北ノ城跡</td><td>宮田村</td><td>244</td><td>沢渡城</td><td>伊那市西春近沢渡</td></tr> <tr><td>201</td><td>下牧</td><td>伊那市西春近下牧</td><td>245</td><td>名廻南</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>202</td><td>下牧古城</td><td>伊那市西春近下牧</td><td>246</td><td>名廻</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>203</td><td>上手南</td><td>伊那市西春近築形</td><td>247</td><td>名廻西古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>204</td><td>和手</td><td>伊那市西春近築形</td><td>248</td><td>名廻東古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>205</td><td>宮入口</td><td>伊那市西春近築形</td><td>249</td><td>鎮護塚西古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>206</td><td>富士山下</td><td>伊那市西春近築形</td><td>250</td><td>鎮護塚東古墳</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>207</td><td>町屋の城</td><td>伊那市西春近築形</td><td>251</td><td>白沢原</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>208</td><td>広垣外Ⅰ</td><td>伊那市西春近築形</td><td>252</td><td>山寺垣外</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>209</td><td>城の腰</td><td>伊那市西春近築形</td><td>253</td><td>西垣外</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>210</td><td>安岡城跡</td><td>伊那市西春近築形</td><td>254</td><td>細ヶ谷B</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>211</td><td>櫻吹</td><td>伊那市西春近築形</td><td>255</td><td>児塚</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>212</td><td>富士塚古墳</td><td>伊那市西春近築形</td><td>256</td><td>児塚</td><td>伊那市西春近白沢</td></tr> <tr><td>213</td><td>葛瀬沢</td><td>伊那市西春近南小出</td><td>257</td><td>丸山</td><td>伊那市西春近南小出</td></tr> <tr><td>214</td><td>広垣外Ⅱ</td><td>伊那市西春近築形</td><td>258</td><td>南原</td><td>伊那市西春近南小出</td></tr> <tr><td>215</td><td>鳥井田</td><td>伊那市西春近築形</td><td>259</td><td>南小出南原</td><td>伊那市西春近南小出</td></tr> </tbody> </table>	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	172	宮ノ宮	宮田村	216	西春近南小学校	伊那市西春近表木	173	元宮神社東	宮田村	217	寺村	伊那市西春近表木	174	真木	宮田村	218	下牧経塚	伊那市西春近下牧	175	円通寺	宮田村	219	山の下の	伊那市西春近築形	176	伏戸	宮田村	220	南原	伊那市西春近柳沢	177	五森寺	宮田村	221	高遠道	伊那市西春近表木	178	下ノ段	宮田村	222	南村	伊那市西春近柳沢	179	築塚	宮田村	223	井の久保	伊那市西春近表木	180	能宮	宮田村	224	井の久保城	伊那市西春近表木	181	轟倉	宮田村	225	表木原	伊那市西春近表木	182	細田	宮田村	226	表木城	伊那市西春近表木	183	北田重	宮田村	227	東田	伊那市西春近柳沢	184	木戸口	宮田村	228	下小出原	伊那市西春近柳沢	185	古町	宮田村	229	天伯	伊那市西春近柳沢	186	在受	宮田村	230	下小出平	伊那市西春近下小出	187	田中上	宮田村	231	天伯原	伊那市西春近下小出	188	田中重	宮田村	232	恩徳寺城	伊那市西春近下小出	189	田中下	宮田村	233	南丘A	伊那市西春近南丘	190	田中北	宮田村	234	南丘B	伊那市西春近南丘	191	作道	宮田村	235	木裏原	伊那市東春近木裏原	192	中越Ⅱ	宮田村	236	北丘A	伊那市東春近木裏原北丘	193	中越Ⅲ	宮田村	237	北丘B	伊那市東春近木裏原北丘	194	中越Ⅳ	宮田村	238	北丘C	伊那市東春近木裏原	195	三上	宮田村	239	南丘C	伊那市西春近南丘	196	鎮護	宮田村	240	沢渡南原	伊那市西春近沢渡	197	山道	宮田村	241	上の塚	伊那市西春近沢渡	198	山の神	宮田村	242	山の神	伊那市西春近沢渡	199	下の城跡	宮田村	243	親子田原	伊那市西春近沢渡	200	北ノ城跡	宮田村	244	沢渡城	伊那市西春近沢渡	201	下牧	伊那市西春近下牧	245	名廻南	伊那市西春近白沢	202	下牧古城	伊那市西春近下牧	246	名廻	伊那市西春近白沢	203	上手南	伊那市西春近築形	247	名廻西古墳	伊那市西春近白沢	204	和手	伊那市西春近築形	248	名廻東古墳	伊那市西春近白沢	205	宮入口	伊那市西春近築形	249	鎮護塚西古墳	伊那市西春近白沢	206	富士山下	伊那市西春近築形	250	鎮護塚東古墳	伊那市西春近白沢	207	町屋の城	伊那市西春近築形	251	白沢原	伊那市西春近白沢	208	広垣外Ⅰ	伊那市西春近築形	252	山寺垣外	伊那市西春近白沢	209	城の腰	伊那市西春近築形	253	西垣外	伊那市西春近白沢	210	安岡城跡	伊那市西春近築形	254	細ヶ谷B	伊那市西春近白沢	211	櫻吹	伊那市西春近築形	255	児塚	伊那市西春近白沢	212	富士塚古墳	伊那市西春近築形	256	児塚	伊那市西春近白沢	213	葛瀬沢	伊那市西春近南小出	257	丸山	伊那市西春近南小出	214	広垣外Ⅱ	伊那市西春近築形	258	南原	伊那市西春近南小出	215	鳥井田	伊那市西春近築形	259	南小出南原	伊那市西春近南小出						
番号	名称	所在地	番号	名称	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
172	宮ノ宮	宮田村	216	西春近南小学校	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
173	元宮神社東遺跡	宮田村	217	寺村	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
174	真木	宮田村	218	下牧経塚	伊那市西春近下牧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
175	円通寺	宮田村	219	山の下の	伊那市西春近築形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
176	伏戸	宮田村	220	南原	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
177	五森寺	宮田村	221	高遠道	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
178	下ノ段	宮田村	222	南村	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
179	築塚	宮田村	223	井の久保	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
180	能宮	宮田村	224	井の久保城	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
181	轟倉	宮田村	225	表木原	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
182	細田	宮田村	226	表木城	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
183	北田重	宮田村	227	東田	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
184	木戸口	宮田村	228	下小出原	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
185	古町	宮田村	229	天伯	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
186	在受	宮田村	230	下小出平	伊那市西春近下小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
187	田中上	宮田村	231	天伯原	伊那市西春近下小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
188	田中重	宮田村	232	恩徳寺城	伊那市西春近下小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
189	田中下遺跡	宮田村	233	南丘A	伊那市西春近南丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
190	宮田村	234	南丘B	伊那市西春近南丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
191	宮田村	235	木裏原	伊那市東春近木裏原																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
192	宮田村	236	北丘A	伊那市東春近木裏原北丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
193	中越遺跡	宮田村	237	北丘B	伊那市東春近木裏原北丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
194	粟史跡	宮田村	238	北丘C	伊那市東春近木裏原																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
195	宮田村	239	南丘C	伊那市西春近南丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
196	宮田村	240	沢渡南原	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
197	中越氏館跡	宮田村	241	上の塚	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
198	宮田村	242	山の神	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
199	下の城跡	宮田村	243	親子田原	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
200	北ノ城跡	宮田村	244	沢渡城	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
201	下牧	伊那市西春近下牧	245	名廻南	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
202	下牧古城	伊那市西春近下牧	246	名廻	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
203	上手南	伊那市西春近築形	247	名廻西古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
204	和手	伊那市西春近築形	248	名廻東古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
205	宮入口	伊那市西春近築形	249	鎮護塚西古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
206	富士山下	伊那市西春近築形	250	鎮護塚東古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
207	町屋の城	伊那市西春近築形	251	白沢原	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
208	広垣外Ⅰ	伊那市西春近築形	252	山寺垣外	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
209	城の腰	伊那市西春近築形	253	西垣外	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
210	安岡城跡	伊那市西春近築形	254	細ヶ谷B	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
211	櫻吹	伊那市西春近築形	255	児塚	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
212	富士塚古墳	伊那市西春近築形	256	児塚	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
213	葛瀬沢	伊那市西春近南小出	257	丸山	伊那市西春近南小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
214	広垣外Ⅱ	伊那市西春近築形	258	南原	伊那市西春近南小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
215	鳥井田	伊那市西春近築形	259	南小出南原	伊那市西春近南小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
番号	名称	所在地	番号	名称	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
172	宮ノ宮	宮田村	216	西春近南小学校	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
173	元宮神社東	宮田村	217	寺村	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
174	真木	宮田村	218	下牧経塚	伊那市西春近下牧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
175	円通寺	宮田村	219	山の下の	伊那市西春近築形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
176	伏戸	宮田村	220	南原	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
177	五森寺	宮田村	221	高遠道	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
178	下ノ段	宮田村	222	南村	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
179	築塚	宮田村	223	井の久保	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
180	能宮	宮田村	224	井の久保城	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
181	轟倉	宮田村	225	表木原	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
182	細田	宮田村	226	表木城	伊那市西春近表木																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
183	北田重	宮田村	227	東田	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
184	木戸口	宮田村	228	下小出原	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
185	古町	宮田村	229	天伯	伊那市西春近柳沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
186	在受	宮田村	230	下小出平	伊那市西春近下小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
187	田中上	宮田村	231	天伯原	伊那市西春近下小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
188	田中重	宮田村	232	恩徳寺城	伊那市西春近下小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
189	田中下	宮田村	233	南丘A	伊那市西春近南丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
190	田中北	宮田村	234	南丘B	伊那市西春近南丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
191	作道	宮田村	235	木裏原	伊那市東春近木裏原																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
192	中越Ⅱ	宮田村	236	北丘A	伊那市東春近木裏原北丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
193	中越Ⅲ	宮田村	237	北丘B	伊那市東春近木裏原北丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
194	中越Ⅳ	宮田村	238	北丘C	伊那市東春近木裏原																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
195	三上	宮田村	239	南丘C	伊那市西春近南丘																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
196	鎮護	宮田村	240	沢渡南原	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
197	山道	宮田村	241	上の塚	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
198	山の神	宮田村	242	山の神	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
199	下の城跡	宮田村	243	親子田原	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
200	北ノ城跡	宮田村	244	沢渡城	伊那市西春近沢渡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
201	下牧	伊那市西春近下牧	245	名廻南	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
202	下牧古城	伊那市西春近下牧	246	名廻	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
203	上手南	伊那市西春近築形	247	名廻西古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
204	和手	伊那市西春近築形	248	名廻東古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
205	宮入口	伊那市西春近築形	249	鎮護塚西古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
206	富士山下	伊那市西春近築形	250	鎮護塚東古墳	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
207	町屋の城	伊那市西春近築形	251	白沢原	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
208	広垣外Ⅰ	伊那市西春近築形	252	山寺垣外	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
209	城の腰	伊那市西春近築形	253	西垣外	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
210	安岡城跡	伊那市西春近築形	254	細ヶ谷B	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
211	櫻吹	伊那市西春近築形	255	児塚	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
212	富士塚古墳	伊那市西春近築形	256	児塚	伊那市西春近白沢																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
213	葛瀬沢	伊那市西春近南小出	257	丸山	伊那市西春近南小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
214	広垣外Ⅱ	伊那市西春近築形	258	南原	伊那市西春近南小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
215	鳥井田	伊那市西春近築形	259	南小出南原	伊那市西春近南小出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<p>P4-159 第4章4.2.7 表4.2.7-4 (5)</p>	<p>【表の出典】 「宮田村文化財マップ」(平成24年3月 宮田村教育委員会) 「埋蔵文化財包蔵地地図」(平成26年4月現在 伊那市教育委員会生涯学習課)</p>	<p>【表の出典】 「埋蔵文化財包蔵地(遺跡)分布図」(平成27年3月現在 宮田村教育委員会) 「埋蔵文化財包蔵地地図」(平成28年3月現在 伊那市教育委員会生涯学習課)</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

表 16.1-2(8) その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P4-160 第4章4.2.7 図4.2.7-2	—	【図の修正】 <u>⑥中越の榎の木の修正</u>
P4-161 第4章4.2.7 図4.2.7-3	— 【図の出典】 「駒ヶ根市遺跡分布図」(平成25年6月 長野県駒ヶ根市教育委員会) 「宮田村文化財マップ」(平成24年3月 宮田村教育委員会) 「埋蔵文化財包蔵地地図」(平成26年4月現在 伊那市教育委員会生涯学習課)	【図の修正】 <u>142 三つ塚の修正</u> <u>144 烏林古墳の修正</u> <u>153 山伏塚の修正</u> <u>158 天白古墳の修正</u> <u>168 木戸六の修正</u> <u>169 城山の修正</u> 【図の出典】 「駒ヶ根市遺跡分布図」(平成25年6月 長野県駒ヶ根市教育委員会) <u>「埋蔵文化財包蔵地(遺跡)分布図」(平成27年3月現在 宮田村教育委員会)</u> 「埋蔵文化財包蔵地地図」(平成28年3月現在 伊那市教育委員会生涯学習課)
P4-164 第4章4.2.7 表4.2.7-7	【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「環境基準に係る水域及び地域の指定権限の委任に関する政令に基づく騒音に係る環境基準の類型及び地域の指定」(平成11年3月25日 県告示第182号)	【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部)
P4-165 第4章4.2.7 図4.2.7-4	【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「環境基準に係る水域及び地域の指定権限の委任に関する政令に基づく騒音に係る環境基準の類型及び地域の指定」(平成11年3月25日 県告示第182号) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成27年5月 伊那市)	【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成30年7月 伊那市)

表 16.1-2(9) その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P4-168 第4章4.2.7 表4.2.7-9</p>	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「水質汚濁に係る環境基準について(昭和四十六年環境庁告示第五十九号)別表の水域の欄に掲げる公共用水域が該当する水域類型」(昭和47年4月6日 環境庁告示7号) 「環境基準に係る水域及び地域の指定権限の委任に関する政令に基づく水質汚濁に係る環境基準の水質類型の指定」(平成6年1月24日 県告示第65号) 「河川及び湖沼が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定に関する件」(平成21年11月30日 環境庁告示第80号)</p>	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部) 「水質汚濁に係る環境基準について(昭和四十六年環境庁告示第五十九号)別表の水域の欄に掲げる公共用水域が該当する水域類型」(昭和47年4月6日 環境庁告示7号) 「環境基準に係る水域及び地域の指定権限の委任に関する政令に基づく水質汚濁に係る環境基準の指定」(平成6年1月24日 県告示第65号) 「河川及び湖沼が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定に関する件」(平成21年11月30日 環境庁告示第80号)</p>
<p>P4-174 第4章4.2.7 表4.2.7-15</p>	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「騒音規制法の規定に基づく規制地域及び規制基準等指定」(昭和50年2月27日 県告示第97号)</p>	<p>【表の出典】 出典:「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部)</p>
<p>P4-175 第4章4.2.7 図4.2.7-6</p>	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「騒音規制法の規定に基づく規制地域及び規制基準等指定」(昭和50年2月27日 県告示第97号) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成27年5月 伊那市)</p>	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成30年7月 伊那市)</p>
<p>P4-176 第4章4.2.7 表4.2.7-16</p>	<p>【表の出典】 「振動規制法施行規則」(昭和51年11月 総理府令第58号) 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「振動規制法に基づく規制地域の指定」(昭和52年12月26日 県告示第683号)</p>	<p>【表の出典】 「振動規制法施行規則」(昭和51年11月10日 総理府令第58号) 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部)</p>
<p>P4-176 第4章4.2.7 表4.2.7-17</p>	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「振動規制法に基づく規制地域の指定」(昭和52年12月26日 県告示第683号)</p>	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部)</p>

表 16.1-2(10)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P4-177 第4章4.2.7 図4.2.7-7	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「振動規制法に基づく規制地域の指定」(昭和52年12月26日 県告示第683号) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成27年5月 伊那市)</p>	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成30年7月 伊那市)</p>
P4-179 第4章4.2.7 表4.2.7-20	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「騒音規制法の規定に基づく規制地域及び規制基準等指定」(昭和50年2月27日 県告示第97号)</p>	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部)</p>
P4-180 第4章4.2.7 図4.2.7-8	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「騒音規制法の規定に基づく規制地域及び規制基準等指定」(昭和50年2月27日 県告示第97号) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成27年5月 伊那市)</p>	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成30年7月 伊那市)</p>
P4-181 第4章4.2.7 表4.2.7-23	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「振動規制法に基づく規制地域の指定」(昭和52年12月26日 県告示第683号)</p>	<p>【表の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部)</p>
P4-182 第4章4.2.7 図4.2.7-9	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成29年3月 長野県環境部) 「振動規制法に基づく規制地域の指定」(昭和52年12月26日 県告示第683号) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成27年5月 伊那市)</p>	<p>【図の出典】 「公害関係基準のしおり」(平成30年3月 長野県環境部) 「駒ヶ根都市計画図」(平成26年11月 駒ヶ根市) 「伊那都市計画図」(平成30年7月 伊那市)</p>

表 16.1-2(11)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																										
P9-4 第9章 表9.2-1 (2)	<p>【上から2つ目、都市計画決定権者の見解】</p> <p>工事の実施にあたっては、通行規制による迂回車両の既存道路への流入を極力抑制するよう、既存道路の通行の確保や代替路の確保に努めるものとし、迂回車両による新たな環境影響が生じないように配慮する。</p>	<p>【上から2つ目、都市計画決定権者の見解】</p> <p>工事の実施にあたっては、通行規制による迂回車両の迂回路への流入を極力抑制するよう、既存道路の通行の確保や代替路の確保に努めるものとし、迂回車両による新たな環境影響が生じないように配慮する。</p>																																										
P11-5 第11章 表11.2-2 (3)	<p>【評価の手法】</p> <p>自動車の走行に伴い発生する二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにすることにより行う。</p>	<p>【評価の手法】</p> <p>工事の実施に伴い発生する二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の影響が、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境保全についての配慮が適正になされているかどうかについて、見解を明らかにすることにより行う。</p>																																										
P11-22 第11章 表11.2-2 (20)	<p>【調査地域】</p> <p>都市計画対象道路事業実施区域及びその端部から概ね500mの範囲を目安に設定する。</p>	<p>【調査地域】</p> <p>「動物」及び「植物」の調査地域の範囲を目安に設定する。</p>																																										
P12.1-1 第12章	第12章 都市計画対象事業に係る環境影響評価の結果	第12章 都市計画対象道路事業に係る環境影響評価の結果																																										
P12.1-1 第12章12.1 表12.1.1-1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査手法</th> <th>測定高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化窒素 (NO_x)及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値)</td> <td>「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月 環境庁告示第38号)に規定される測定方法</td> <td>JIS-B-7953に基づく化学発光法(自動測定器による)</td> <td>地上1.5m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月 環境庁告示第25号)に規定される測定方法</td> <td>JIS-B-7954に基づくβ線吸収法(自動測定器による)</td> <td>地上3.0m</td> </tr> <tr> <td>気象の状況 (風向・風速の年間データ)</td> <td>「地上気象観測指針」(平成14年3月、気象庁)に規定される測定方法</td> <td>風向：2コマ式8ビツドリフト方式 風速：光バラス方式</td> <td>地上10.0m</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査手法	測定高さ	二酸化窒素 (NO _x)及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値)	「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月 環境庁告示第38号)に規定される測定方法	JIS-B-7953に基づく化学発光法(自動測定器による)	地上1.5m		「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月 環境庁告示第25号)に規定される測定方法	JIS-B-7954に基づくβ線吸収法(自動測定器による)	地上3.0m	気象の状況 (風向・風速の年間データ)	「地上気象観測指針」(平成14年3月、気象庁)に規定される測定方法	風向：2コマ式8ビツドリフト方式 風速：光バラス方式	地上10.0m	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査手法</th> <th>測定高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化窒素 (NO_x)及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値)</td> <td>「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月 環境庁告示第38号)に規定される測定方法</td> <td>JIS-B-7953に基づく化学発光法(自動測定器による)</td> <td>地上1.5m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月 環境庁告示第25号)に規定される測定方法</td> <td>JIS-B-7954に基づくβ線吸収法(自動測定器による)</td> <td>地上3.0m</td> </tr> <tr> <td>気象の状況 (風向・風速の年間データ)</td> <td>「地上気象観測指針」(平成14年3月、気象庁)に規定される測定方法</td> <td>風向風速：風車型風向風速計(自動測定器による)</td> <td>地上10.0m</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査手法	測定高さ	二酸化窒素 (NO _x)及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値)	「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月 環境庁告示第38号)に規定される測定方法	JIS-B-7953に基づく化学発光法(自動測定器による)	地上1.5m		「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月 環境庁告示第25号)に規定される測定方法	JIS-B-7954に基づくβ線吸収法(自動測定器による)	地上3.0m	気象の状況 (風向・風速の年間データ)	「地上気象観測指針」(平成14年3月、気象庁)に規定される測定方法	風向風速：風車型風向風速計(自動測定器による)	地上10.0m												
調査項目	調査手法	測定高さ																																										
二酸化窒素 (NO _x)及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値)	「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月 環境庁告示第38号)に規定される測定方法	JIS-B-7953に基づく化学発光法(自動測定器による)	地上1.5m																																									
	「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月 環境庁告示第25号)に規定される測定方法	JIS-B-7954に基づくβ線吸収法(自動測定器による)	地上3.0m																																									
気象の状況 (風向・風速の年間データ)	「地上気象観測指針」(平成14年3月、気象庁)に規定される測定方法	風向：2コマ式8ビツドリフト方式 風速：光バラス方式	地上10.0m																																									
調査項目	調査手法	測定高さ																																										
二酸化窒素 (NO _x)及び浮遊粒子状物質 (SPM) の濃度の状況 (年平均値)	「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月 環境庁告示第38号)に規定される測定方法	JIS-B-7953に基づく化学発光法(自動測定器による)	地上1.5m																																									
	「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月 環境庁告示第25号)に規定される測定方法	JIS-B-7954に基づくβ線吸収法(自動測定器による)	地上3.0m																																									
気象の状況 (風向・風速の年間データ)	「地上気象観測指針」(平成14年3月、気象庁)に規定される測定方法	風向風速：風車型風向風速計(自動測定器による)	地上10.0m																																									
P12.1-27 第12章12.1 図12.1.1-7	ー <p>【図の注釈】 (記載なし)</p>	<p>【図の修正】 一般県道沢渡高遠線の修正</p> <p>【図の注釈】 ※：点線区間は、未整備区間を示す。</p>																																										
P12.1-35 第12章12.1 表12.1.1-12	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既存道路</th> <th>時間変動係数及び車種構成比の設定方法</th> <th>大型車混入率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道153号 (伊駒アルプスロード) (宮田村6249-1地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号 (現道) (宮田村6249-1地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線 (宮田村5610-1地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>一般県道車座大久保線 (伊那市東春近4838地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線 (伊那市東春近8290地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線 (伊那市東春近7637-8地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>7.2</td> </tr> </tbody> </table>	既存道路	時間変動係数及び車種構成比の設定方法	大型車混入率	一般国道153号 (伊駒アルプスロード) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5	一般国道153号 (現道) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5	一般県道栗林宮田停車場線 (宮田村5610-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.6	一般県道車座大久保線 (伊那市東春近4838地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	0.6	主要地方道伊那生田飯田線 (伊那市東春近8290地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	5.3	一般県道沢渡高遠線 (伊那市東春近7637-8地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.2	<table border="1"> <thead> <tr> <th>既存道路</th> <th>時間変動係数及び車種構成比の設定方法</th> <th>大型車混入率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般国道153号 (伊駒アルプスロード) (宮田村6249-1地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号 (現道) (宮田村6249-1地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線 (宮田村5610-1地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>一般県道車座大久保線 (伊那市東春近4838地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線 (伊那市東春近8290地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高遠線 (伊那市東春近7637-8地先)</td> <td>平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果</td> <td>7.2</td> </tr> </tbody> </table>	既存道路	時間変動係数及び車種構成比の設定方法	大型車混入率	一般国道153号 (伊駒アルプスロード) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5	一般国道153号 (現道) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5	一般県道栗林宮田停車場線 (宮田村5610-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.6	一般県道車座大久保線 (伊那市東春近4838地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	0.6	主要地方道伊那生田飯田線 (伊那市東春近8290地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	5.3	一般県道沢渡高遠線 (伊那市東春近7637-8地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.2
既存道路	時間変動係数及び車種構成比の設定方法	大型車混入率																																										
一般国道153号 (伊駒アルプスロード) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5																																										
一般国道153号 (現道) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5																																										
一般県道栗林宮田停車場線 (宮田村5610-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.6																																										
一般県道車座大久保線 (伊那市東春近4838地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	0.6																																										
主要地方道伊那生田飯田線 (伊那市東春近8290地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	5.3																																										
一般県道沢渡高遠線 (伊那市東春近7637-8地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.2																																										
既存道路	時間変動係数及び車種構成比の設定方法	大型車混入率																																										
一般国道153号 (伊駒アルプスロード) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5																																										
一般国道153号 (現道) (宮田村6249-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	9.5																																										
一般県道栗林宮田停車場線 (宮田村5610-1地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.6																																										
一般県道車座大久保線 (伊那市東春近4838地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	0.6																																										
主要地方道伊那生田飯田線 (伊那市東春近8290地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	5.3																																										
一般県道沢渡高遠線 (伊那市東春近7637-8地先)	平成28年10月26日から平成28年10月27日調査結果	7.2																																										

表 16.1-2(12)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																
P12.1-36 第12章12.1 表12.1.1-14	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">道路区分</th> <th colspan="2">走行速度</th> </tr> <tr> <th>小型車類</th> <th>大型車類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画路線</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般国道153号(伊勢アルブスロード)</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号(現道)</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>接続道路</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般県道車屋大久保線</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>既存道路</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高速線</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	道路区分	走行速度		小型車類	大型車類	計画路線			一般国道153号(伊勢アルブスロード)	60	60	一般国道153号(現道)	50	50	一般県道栗林宮田停車場線	50	50	接続道路			一般県道車屋大久保線	40	40	既存道路			主要地方道伊那生田飯田線	40	40	一般県道沢渡高速線	50	50	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">道路区分</th> <th colspan="2">走行速度</th> </tr> <tr> <th>小型車類</th> <th>大型車類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画路線</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般国道153号(伊勢アルブスロード)</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>一般国道153号(現道)</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>一般県道栗林宮田停車場線</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>接続道路</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般県道車屋大久保線</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>既存道路</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要地方道伊那生田飯田線</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>一般県道沢渡高速線</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	道路区分	走行速度		小型車類	大型車類	計画路線			一般国道153号(伊勢アルブスロード)	60	60	一般国道153号(現道)	50	50	一般県道栗林宮田停車場線	50	50	接続道路			一般県道車屋大久保線	40	40	既存道路			主要地方道伊那生田飯田線	40	40	一般県道沢渡高速線	50	50																																																																
道路区分	走行速度																																																																																																																																	
	小型車類	大型車類																																																																																																																																
計画路線																																																																																																																																		
一般国道153号(伊勢アルブスロード)	60	60																																																																																																																																
一般国道153号(現道)	50	50																																																																																																																																
一般県道栗林宮田停車場線	50	50																																																																																																																																
接続道路																																																																																																																																		
一般県道車屋大久保線	40	40																																																																																																																																
既存道路																																																																																																																																		
主要地方道伊那生田飯田線	40	40																																																																																																																																
一般県道沢渡高速線	50	50																																																																																																																																
道路区分	走行速度																																																																																																																																	
	小型車類	大型車類																																																																																																																																
計画路線																																																																																																																																		
一般国道153号(伊勢アルブスロード)	60	60																																																																																																																																
一般国道153号(現道)	50	50																																																																																																																																
一般県道栗林宮田停車場線	50	50																																																																																																																																
接続道路																																																																																																																																		
一般県道車屋大久保線	40	40																																																																																																																																
既存道路																																																																																																																																		
主要地方道伊那生田飯田線	40	40																																																																																																																																
一般県道沢渡高速線	50	50																																																																																																																																
P12.1-38 第12章12.1 表12.1.1-16 (1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>車種</th> <th>速度区分</th> <th>横断勾配 i (%)</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小型車類</td> <td>60km/h未満</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.40i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.08i</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大型車類</td> <td>60km/h以上</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.31i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.16i</td> </tr> </tbody> </table>	車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数	小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.40i		-4≤i<0	1+0.08i	大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.31i		-4≤i<0	1+0.16i	<table border="1"> <thead> <tr> <th>車種</th> <th>速度区分</th> <th>横断勾配 i (%)</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小型車類</td> <td>60km/h未満</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.40i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.08i</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大型車類</td> <td>60km/h以上</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.31i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.16i</td> </tr> </tbody> </table>	車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数	小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.40i		-4≤i<0	1+0.08i	大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.31i		-4≤i<0	1+0.16i																																																																																												
車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数																																																																																																																															
小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.40i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.08i																																																																																																																															
大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.31i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.16i																																																																																																																															
車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数																																																																																																																															
小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.40i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.08i																																																																																																																															
大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.31i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.16i																																																																																																																															
P12.1-38 第12章12.1 表12.1.1-16 (2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>車種</th> <th>速度区分</th> <th>横断勾配 i (%)</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小型車類</td> <td>60km/h未満</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.50i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.08i</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大型車類</td> <td>60km/h以上</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.76i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.13i</td> </tr> </tbody> </table>	車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数	小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.50i		-4≤i<0	1+0.08i	大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.76i		-4≤i<0	1+0.13i	<table border="1"> <thead> <tr> <th>車種</th> <th>速度区分</th> <th>横断勾配 i (%)</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小型車類</td> <td>60km/h未満</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.25i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.11i</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大型車類</td> <td>60km/h以上</td> <td>0<i≤4</td> <td>1+0.39i</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-4≤i<0</td> <td>1+0.12i</td> </tr> </tbody> </table>	車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数	小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.25i		-4≤i<0	1+0.11i	大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.39i		-4≤i<0	1+0.12i																																																																																												
車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数																																																																																																																															
小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.50i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.08i																																																																																																																															
大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.76i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.13i																																																																																																																															
車種	速度区分	横断勾配 i (%)	補正係数																																																																																																																															
小型車類	60km/h未満	0<i≤4	1+0.25i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.11i																																																																																																																															
大型車類	60km/h以上	0<i≤4	1+0.39i																																																																																																																															
		-4≤i<0	1+0.12i																																																																																																																															
P12.1-93 第12章12.1 表12.1.4-11 (1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">ユニット</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> <th rowspan="2">低減効果</th> <th rowspan="2">建設機械寄与濃度の参考値</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0028</td> <td>0.006</td> <td>0.0088</td> <td>-0.0035</td> <td rowspan="6">0.004 ppm以下</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0022</td> <td>0.006</td> <td>0.0082</td> <td>-0.0030</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0012</td> <td>0.005</td> <td>0.0062</td> <td>-0.0019</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0025</td> <td>0.005</td> <td>0.0075</td> <td>-0.0032</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0012</td> <td>0.004</td> <td>0.0052</td> <td>-0.0019</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0010</td> <td>0.003</td> <td>0.0040</td> <td>-0.0016</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値	建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0028	0.006	0.0088	-0.0035	0.004 ppm以下	2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0022	0.006	0.0082	-0.0030	3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.005	0.0062	-0.0019	4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0025	0.005	0.0075	-0.0032	5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.004	0.0052	-0.0019	6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0010	0.003	0.0040	-0.0016	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">ユニット</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> <th rowspan="2">低減効果</th> <th rowspan="2">建設機械寄与濃度の参考値</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0028</td> <td>0.006</td> <td>0.0088</td> <td>32</td> <td>-0.0035</td> <td rowspan="6">0.004 ppm以下</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0022</td> <td>0.006</td> <td>0.0082</td> <td>27</td> <td>-0.0030</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0012</td> <td>0.005</td> <td>0.0062</td> <td>19</td> <td>-0.0020</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0025</td> <td>0.005</td> <td>0.0075</td> <td>33</td> <td>-0.0032</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0012</td> <td>0.004</td> <td>0.0052</td> <td>23</td> <td>-0.0019</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0010</td> <td>0.003</td> <td>0.0040</td> <td>25</td> <td>-0.0016</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値	建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0028	0.006	0.0088	32	-0.0035	0.004 ppm以下	2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0022	0.006	0.0082	27	-0.0030	3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.005	0.0062	19	-0.0020	4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0025	0.005	0.0075	33	-0.0032	5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.004	0.0052	23	-0.0019	6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0010	0.003	0.0040	25	-0.0016
番号	予測地点					種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値																																																																																																																						
		建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																														
1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0028	0.006	0.0088	-0.0035	0.004 ppm以下																																																																																																																										
2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0022	0.006	0.0082	-0.0030																																																																																																																											
3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.005	0.0062	-0.0019																																																																																																																											
4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0025	0.005	0.0075	-0.0032																																																																																																																											
5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.004	0.0052	-0.0019																																																																																																																											
6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0010	0.003	0.0040	-0.0016																																																																																																																											
番号	予測地点	種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値																																																																																																																										
				建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																												
1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0028	0.006	0.0088	32	-0.0035	0.004 ppm以下																																																																																																																									
2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0022	0.006	0.0082	27	-0.0030																																																																																																																										
3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.005	0.0062	19	-0.0020																																																																																																																										
4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0025	0.005	0.0075	33	-0.0032																																																																																																																										
5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0012	0.004	0.0052	23	-0.0019																																																																																																																										
6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0010	0.003	0.0040	25	-0.0016																																																																																																																										
P12.1-93 第12章12.1 表12.1.4-11 (2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">ユニット</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> <th rowspan="2">低減効果</th> <th rowspan="2">建設機械寄与濃度の参考値</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0002</td> <td>0.012</td> <td>0.0122</td> <td>-0.00039</td> <td rowspan="6">0.009 mg/m³以下</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0002</td> <td>0.012</td> <td>0.0122</td> <td>-0.00031</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0001</td> <td>0.011</td> <td>0.0111</td> <td>-0.00016</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0002</td> <td>0.011</td> <td>0.0112</td> <td>-0.00031</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0001</td> <td>0.010</td> <td>0.0101</td> <td>-0.00014</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0001</td> <td>0.011</td> <td>0.0111</td> <td>-0.00011</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値	建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.012	0.0122	-0.00039	0.009 mg/m ³ 以下	2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0002	0.012	0.0122	-0.00031	3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	-0.00016	4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.011	0.0112	-0.00031	5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.010	0.0101	-0.00014	6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	-0.00011	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">ユニット</th> <th colspan="3">予測値(年平均値)</th> <th rowspan="2">低減効果</th> <th rowspan="2">建設機械寄与濃度の参考値</th> </tr> <tr> <th>建設機械寄与濃度</th> <th>バックグラウンド濃度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0002</td> <td>0.012</td> <td>0.0122</td> <td>2</td> <td>-0.00042</td> <td rowspan="6">0.009 mg/m³以下</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>宮田村大田切</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0002</td> <td>0.012</td> <td>0.0122</td> <td>2</td> <td>-0.00039</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>宮田村大久保</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0001</td> <td>0.011</td> <td>0.0111</td> <td>1</td> <td>-0.00016</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>宮田村中越</td> <td>掘削工</td> <td>土砂掘削</td> <td>0.0002</td> <td>0.011</td> <td>0.0112</td> <td>2</td> <td>-0.00041</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>伊那市下殿島</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0001</td> <td>0.010</td> <td>0.0101</td> <td>1</td> <td>-0.00012</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>伊那市原新田</td> <td>盛土工</td> <td>盛土(路体・路床)</td> <td>0.0001</td> <td>0.011</td> <td>0.0111</td> <td>1</td> <td>-0.00008</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値	建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計	1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.012	0.0122	2	-0.00042	0.009 mg/m ³ 以下	2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0002	0.012	0.0122	2	-0.00039	3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	1	-0.00016	4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.011	0.0112	2	-0.00041	5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.010	0.0101	1	-0.00012	6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	1	-0.00008
番号	予測地点					種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値																																																																																																																						
		建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																														
1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.012	0.0122	-0.00039	0.009 mg/m ³ 以下																																																																																																																										
2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0002	0.012	0.0122	-0.00031																																																																																																																											
3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	-0.00016																																																																																																																											
4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.011	0.0112	-0.00031																																																																																																																											
5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.010	0.0101	-0.00014																																																																																																																											
6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	-0.00011																																																																																																																											
番号	予測地点	種別	ユニット	予測値(年平均値)			低減効果	建設機械寄与濃度の参考値																																																																																																																										
				建設機械寄与濃度	バックグラウンド濃度	計																																																																																																																												
1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.012	0.0122	2	-0.00042	0.009 mg/m ³ 以下																																																																																																																									
2	宮田村大田切	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0002	0.012	0.0122	2	-0.00039																																																																																																																										
3	宮田村大久保	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	1	-0.00016																																																																																																																										
4	宮田村中越	掘削工	土砂掘削	0.0002	0.011	0.0112	2	-0.00041																																																																																																																										
5	伊那市下殿島	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.010	0.0101	1	-0.00012																																																																																																																										
6	伊那市原新田	盛土工	盛土(路体・路床)	0.0001	0.011	0.0111	1	-0.00008																																																																																																																										
P12.2-4 第12章12.2 図12.2.1-1	—	<p>【図の修正】</p> <p>④宮田村中越の調査地点の修正</p>																																																																																																																																

表 16.1-2(13)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																
P12. 2-7 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-5 (1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置</th> <th>地表面の種類(草地、裸地、芝地、舗装地)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>宮田村大田切</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>宮田村大久保</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>宮田村中越</td> <td>・ 住居等は概ね1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>伊那市下殿島</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>伊那市原新田</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> </tbody> </table>	番号	調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類(草地、裸地、芝地、舗装地)	①	駒ヶ根市赤穂(大田切)	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	②	宮田村大田切	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	③	宮田村大久保	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	④	宮田村中越	・ 住居等は概ね1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	⑤	伊那市下殿島	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	⑥	伊那市原新田	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置</th> <th>地表面の種類(草地、裸地、芝地、舗装地)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>宮田村大田切</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>宮田村大久保</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>宮田村中越</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>伊那市下殿島</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>伊那市原新田</td> <td>・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。</td> <td>芝地・田んぼ・草地</td> </tr> </tbody> </table>	番号	調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類(草地、裸地、芝地、舗装地)	①	駒ヶ根市赤穂(大田切)	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	②	宮田村大田切	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	③	宮田村大久保	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	④	宮田村中越	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	⑤	伊那市下殿島	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地	⑥	伊那市原新田	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																								
番号	調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類(草地、裸地、芝地、舗装地)																																																																																																																															
①	駒ヶ根市赤穂(大田切)	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
②	宮田村大田切	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
③	宮田村大久保	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
④	宮田村中越	・ 住居等は概ね1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
⑤	伊那市下殿島	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
⑥	伊那市原新田	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
番号	調査地点	住居等の平均階数、騒音の影響を受けやすい面の位置	地表面の種類(草地、裸地、芝地、舗装地)																																																																																																																															
①	駒ヶ根市赤穂(大田切)	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
②	宮田村大田切	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
③	宮田村大久保	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
④	宮田村中越	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
⑤	伊那市下殿島	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
⑥	伊那市原新田	・ 住居等は概ね2階建てと1階建てが立地している。 ・ 道路に面した壁面に窓等が位置し、道路交通騒音の影響を受けやすい面となっている。	芝地・田んぼ・草地																																																																																																																															
P12. 2-12 第12章 12. 2	<p>基準値に対する補正項Cは、次式により計算した。</p> $C = M_{surf} + M_{grad} + M_{dir} + M_{acc}$ <p>ここで、</p> <ul style="list-style-type: none"> M_{surf} : 排水性舗装等による騒音低減に関する補正量 (dB) M_{grad} : 道路の横断勾配による走行騒音の変化に関する補正量 (dB) M_{dir} : 自動車走行騒音の指向性に関する補正量 (dB) M_{acc} : その他の要因に関する補正量 (dB) 	<p>基準値に対する補正項Cは、次式により計算した。</p> $C = M_{surf} + M_{grad} + M_{dir} + M_{acc}$ <p>ここで、</p> <ul style="list-style-type: none"> M_{surf} : 排水性舗装等による騒音低減に関する補正量 (dB) M_{grad} : 道路の縦断勾配による走行騒音の変化に関する補正量 (dB) M_{dir} : 自動車走行騒音の指向性に関する補正量 (dB) M_{acc} : その他の要因に関する補正量 (dB) 																																																																																																																																
P12. 2-19 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-7	<p>—</p> <p>【図の注釈】 (記載なし)</p>	<p>【図の修正】 一般県道沢渡高遠線の修正</p> <p>【図の注釈】 ※：点線区間は、未整備区間を示す。</p>																																																																																																																																
P12. 2-33 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-14 (1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>予測高さ</th> <th>環境保全措置(遮音壁設置高さ)</th> <th>低減効果</th> <th>環境保全措置後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="3">伊那市原新田</td> <td rowspan="3">西側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">東側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>-6</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>-3</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後	6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	64	4.2m	0	69	背後地	1.2m	0	59	東側	近接空間	1.2m	-6	60	4.2m	-1	68	背後地	1.2m	-3	58	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>予測高さ</th> <th>環境保全措置(遮音壁設置高さ)</th> <th>低減効果</th> <th>環境保全措置後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="3">伊那市原新田</td> <td rowspan="3">西側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">東側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>-6</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>-3</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後	6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	64	4.2m	0	69	背後地	1.2m	0	59	東側	近接空間	1.2m	-6	60	4.2m	-1	68	背後地	1.2m	-3	58																																																																
番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後																																																																																																																													
6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	64																																																																																																																												
			4.2m	0	69																																																																																																																													
			背後地	1.2m	0	59																																																																																																																												
	東側	近接空間	1.2m	-6	60																																																																																																																													
		4.2m	-1	68																																																																																																																														
		背後地	1.2m	-3	58																																																																																																																													
番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後																																																																																																																													
6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	64																																																																																																																												
			4.2m	0	69																																																																																																																													
			背後地	1.2m	0	59																																																																																																																												
	東側	近接空間	1.2m	-6	60																																																																																																																													
		4.2m	-1	68																																																																																																																														
		背後地	1.2m	-3	58																																																																																																																													
P12. 2-33 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-14 (2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>予測高さ</th> <th>環境保全措置(遮音壁設置高さ)</th> <th>低減効果</th> <th>環境保全措置後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="3">伊那市原新田</td> <td rowspan="3">西側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">東側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>-6</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>-4</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後	6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	57	4.2m	0	62	背後地	1.2m	0	52	東側	近接空間	1.2m	-6	53	4.2m	-1	61	背後地	1.2m	-4	51	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>予測高さ</th> <th>環境保全措置(遮音壁設置高さ)</th> <th>低減効果</th> <th>環境保全措置後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="3">伊那市原新田</td> <td rowspan="3">西側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">東側</td> <td>近接空間</td> <td>1.2m</td> <td>-6</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>1.2m</td> <td>-4</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後	6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	57	4.2m	0	62	背後地	1.2m	0	52	東側	近接空間	1.2m	-6	53	4.2m	-1	61	背後地	1.2m	-4	51																																																																
番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後																																																																																																																													
6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	57																																																																																																																												
			4.2m	0	62																																																																																																																													
			背後地	1.2m	0	52																																																																																																																												
	東側	近接空間	1.2m	-6	53																																																																																																																													
		4.2m	-1	61																																																																																																																														
		背後地	1.2m	-4	51																																																																																																																													
番号	予測地点	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果	環境保全措置後																																																																																																																													
6	伊那市原新田	西側	近接空間	1.2m	0	57																																																																																																																												
			4.2m	0	62																																																																																																																													
			背後地	1.2m	0	52																																																																																																																												
	東側	近接空間	1.2m	-6	53																																																																																																																													
		4.2m	-1	61																																																																																																																														
		背後地	1.2m	-4	51																																																																																																																													
P12. 2-34 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-15 (1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点(既存道路)</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th rowspan="2">環境保全措置(遮音壁設置高さ)</th> <th colspan="3">低減効果</th> <th colspan="3">環境保全措置後</th> </tr> <tr> <th>計画路線</th> <th>既存道路</th> <th>合成値</th> <th>計画路線</th> <th>既存道路</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="3">伊那市原新田</td> <td rowspan="3">西側</td> <td rowspan="3">1m</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>64</td> <td>55</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>69</td> <td>58</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">東側</td> <td rowspan="3">1m</td> <td>近接空間</td> <td>-6</td> <td>-1</td> <td>-5</td> <td>60</td> <td>52</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>-1</td> <td>68</td> <td>56</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>-3</td> <td>0</td> <td>-3</td> <td>58</td> <td>53</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点(既存道路)	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果			環境保全措置後			計画路線	既存道路	合成値	計画路線	既存道路	合成値	6	伊那市原新田	西側	1m	近接空間	0	0	0	64	55	65	4.2m	0	0	0	69	58	70	背後地	0	0	0	59	56	61	東側	1m	近接空間	-6	-1	-5	60	52	61	4.2m	-1	0	-1	68	56	68	背後地	-3	0	-3	58	53	59	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点(既存道路)</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th rowspan="2">環境保全措置(遮音壁設置高さ)</th> <th colspan="3">低減効果</th> <th colspan="3">環境保全措置後</th> </tr> <tr> <th>計画路線</th> <th>既存道路</th> <th>合成値</th> <th>計画路線</th> <th>既存道路</th> <th>合成値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="3">伊那市原新田</td> <td rowspan="3">西側</td> <td rowspan="3">0m</td> <td>近接空間</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>64</td> <td>55</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>69</td> <td>58</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>59</td> <td>56</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">東側</td> <td rowspan="3">1m</td> <td>近接空間</td> <td>-6</td> <td>-1</td> <td>-5</td> <td>60</td> <td>52</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>-1</td> <td>68</td> <td>56</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>背後地</td> <td>-3</td> <td>0</td> <td>-3</td> <td>58</td> <td>53</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点(既存道路)	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果			環境保全措置後			計画路線	既存道路	合成値	計画路線	既存道路	合成値	6	伊那市原新田	西側	0m	近接空間	0	0	0	64	55	65	4.2m	0	0	0	69	58	70	背後地	0	0	0	59	56	61	東側	1m	近接空間	-6	-1	-5	60	52	61	4.2m	-1	0	-1	68	56	68	背後地	-3	0	-3	58	53	59
番号	予測地点(既存道路)					予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果			環境保全措置後																																																																																																																							
		計画路線	既存道路	合成値	計画路線			既存道路	合成値																																																																																																																									
6	伊那市原新田	西側	1m	近接空間	0	0	0	64	55	65																																																																																																																								
				4.2m	0	0	0	69	58	70																																																																																																																								
				背後地	0	0	0	59	56	61																																																																																																																								
	東側	1m	近接空間	-6	-1	-5	60	52	61																																																																																																																									
			4.2m	-1	0	-1	68	56	68																																																																																																																									
			背後地	-3	0	-3	58	53	59																																																																																																																									
番号	予測地点(既存道路)	予測高さ	環境保全措置(遮音壁設置高さ)	低減効果			環境保全措置後																																																																																																																											
				計画路線	既存道路	合成値	計画路線	既存道路	合成値																																																																																																																									
6	伊那市原新田	西側	0m	近接空間	0	0	0	64	55	65																																																																																																																								
				4.2m	0	0	0	69	58	70																																																																																																																								
				背後地	0	0	0	59	56	61																																																																																																																								
	東側	1m	近接空間	-6	-1	-5	60	52	61																																																																																																																									
			4.2m	-1	0	-1	68	56	68																																																																																																																									
			背後地	-3	0	-3	58	53	59																																																																																																																									

表 16.1-2(14)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																											
P12. 2-34 第12章 12. 2 表 12. 2. 1-15 (2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th colspan="2" rowspan="2">予測地点 (既存道路)</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th rowspan="2">環境保全措置 (遮音壁設置高さ)</th> <th colspan="3">低減効果</th> <th colspan="3">環境保全措置後</th> </tr> <tr> <th>計画 騒音</th> <th>既存 道路</th> <th>合成 値</th> <th>計画 騒音</th> <th>既存 道路</th> <th>合成 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">6</td> <td rowspan="4">伊那市原新田</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>1.2m</td> <td rowspan="8">1m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>57</td> <td>45</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>62</td> <td>48</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>52</td> <td>46</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>57</td> <td>48</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">東側</td> <td rowspan="2">近接 空間</td> <td>1.2m</td> <td>-6</td> <td>-1</td> <td>-5</td> <td>53</td> <td>42</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>-2</td> <td>61</td> <td>46</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">背後地</td> <td>1.2m</td> <td>-4</td> <td>0</td> <td>-3</td> <td>51</td> <td>43</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-3</td> <td>0</td> <td>-3</td> <td>55</td> <td>45</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点 (既存道路)		予測高さ	環境保全措置 (遮音壁設置高さ)	低減効果			環境保全措置後			計画 騒音	既存 道路	合成 値	計画 騒音	既存 道路	合成 値	6	伊那市原新田	西側	1.2m	1m	0	0	0	57	45	58	4.2m	0	0	0	62	48	63	1.2m	0	0	0	52	46	53	4.2m	0	0	0	57	48	58	東側	近接 空間	1.2m	-6	-1	-5	53	42	54	4.2m	-1	0	-2	61	46	61	背後地	1.2m	-4	0	-3	51	43	52	4.2m	-3	0	-3	55	45	56	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th colspan="2" rowspan="2">予測地点 (既存道路)</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th rowspan="2">環境保全措置 (遮音壁設置高さ)</th> <th colspan="6">予測値</th> </tr> <tr> <th colspan="3">低減効果</th> <th colspan="3">環境保全措置後</th> </tr> <tr> <th colspan="5"></th> <th>計画 騒音</th> <th>既存 道路</th> <th>合成 値</th> <th>計画 騒音</th> <th>既存 道路</th> <th>合成 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">6</td> <td rowspan="4">伊那市原新田</td> <td rowspan="2">西側</td> <td>1.2m</td> <td rowspan="8">0m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>57</td> <td>45</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>62</td> <td>48</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>1.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>52</td> <td>46</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>57</td> <td>48</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">東側</td> <td rowspan="2">近接 空間</td> <td>1.2m</td> <td>-6</td> <td>-1</td> <td>-5</td> <td>53</td> <td>42</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>-2</td> <td>61</td> <td>46</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">背後地</td> <td>1.2m</td> <td>-4</td> <td>0</td> <td>-3</td> <td>51</td> <td>43</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>4.2m</td> <td>-3</td> <td>0</td> <td>-3</td> <td>55</td> <td>45</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点 (既存道路)		予測高さ	環境保全措置 (遮音壁設置高さ)	予測値						低減効果			環境保全措置後								計画 騒音	既存 道路	合成 値	計画 騒音	既存 道路	合成 値	6	伊那市原新田	西側	1.2m	0m	0	0	0	57	45	58	4.2m	0	0	0	62	48	63	1.2m	0	0	0	52	46	53	4.2m	0	0	0	57	48	58	東側	近接 空間	1.2m	-6	-1	-5	53	42	54	4.2m	-1	0	-2	61	46	61	背後地	1.2m	-4	0	-3	51	43	52	4.2m	-3	0	-3	55	45	56
番号	予測地点 (既存道路)						予測高さ	環境保全措置 (遮音壁設置高さ)	低減効果			環境保全措置後																																																																																																																																																																	
			計画 騒音	既存 道路	合成 値	計画 騒音			既存 道路	合成 値																																																																																																																																																																			
6	伊那市原新田	西側	1.2m	1m	0	0	0	57	45	58																																																																																																																																																																			
			4.2m		0	0	0	62	48	63																																																																																																																																																																			
		1.2m	0		0	0	52	46	53																																																																																																																																																																				
		4.2m	0		0	0	57	48	58																																																																																																																																																																				
	東側	近接 空間	1.2m		-6	-1	-5	53	42	54																																																																																																																																																																			
			4.2m		-1	0	-2	61	46	61																																																																																																																																																																			
		背後地	1.2m		-4	0	-3	51	43	52																																																																																																																																																																			
			4.2m		-3	0	-3	55	45	56																																																																																																																																																																			
番号	予測地点 (既存道路)		予測高さ	環境保全措置 (遮音壁設置高さ)	予測値																																																																																																																																																																								
					低減効果			環境保全措置後																																																																																																																																																																					
					計画 騒音	既存 道路	合成 値	計画 騒音	既存 道路	合成 値																																																																																																																																																																			
6	伊那市原新田	西側	1.2m	0m	0	0	0	57	45	58																																																																																																																																																																			
			4.2m		0	0	0	62	48	63																																																																																																																																																																			
		1.2m	0		0	0	52	46	53																																																																																																																																																																				
		4.2m	0		0	0	57	48	58																																																																																																																																																																				
	東側	近接 空間	1.2m		-6	-1	-5	53	42	54																																																																																																																																																																			
			4.2m		-1	0	-2	61	46	61																																																																																																																																																																			
		背後地	1.2m		-4	0	-3	51	43	52																																																																																																																																																																			
			4.2m		-3	0	-3	55	45	56																																																																																																																																																																			
P12. 2-36 第12章 12. 2 図 12. 2. 1-9	—	【図の修正】 等音線の修正																																																																																																																																																																											
P12. 2-37 第12章 12. 2	【1～4行目】 (2)基準又は目標との整合性に係る評価 評価結果より、自動車の走行に係る騒音 の予測値は、環境保全措置実施後には全 ての予測地点及び時間区分において基 準値を下回っており、基準等との整合は 図られているものと評価する。既存道路 の影響を考慮した騒音の予測値は、伊那 市原新田では、基準値を下回っており、 基準等との整合は図られているものと 評価する。	【1～4行目】 (2)基準又は目標との整合性に係る評価 評価結果より、自動車の走行に係る騒音 の予測値は、環境保全措置実施後には全 ての予測地点及び時間区分において基 準値以下であり、基準等との整合は図ら れているものと評価する。既存道路の影 響を考慮した騒音の予測値は、伊那市原 新田では、基準値以下であり、基準等と の整合は図られているものと評価する。																																																																																																																																																																											
P12. 2-70 第12章 12. 2	【1～2行目】 (2)基準又は目標との整合性の検討 評価結果より、資材及び機械の運搬に用 いる車両の運行に係る騒音の予測値は、 全ての予測地点で基準値を下回ってお り、基準等との整合は図られているもの と評価する。	【1～2行目】 (2)基準又は目標との整合性の検討 評価結果より、資材及び機械の運搬に用 いる車両の運行に係る騒音の予測値は、 全ての予測地点で基準値以下であり、基 準等との整合は図られているものと評 価する。																																																																																																																																																																											
P12. 4-3 第12章 12. 4	b) 予測方法 予測方法は、既存調査結果より導かれた 予測式を用いた。	b) 予測方法 予測方法は、 <u>大型車類交通量を説明変数 とする回帰式及び距離減衰特性により 予測位置の低周波音レベルを求める既 存調査結果より導かれた予測式を用い た。</u>																																																																																																																																																																											
P12. 4-5 第12章 12. 4 表 12. 4. 1-4	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="3">道路中心から予測位置までの距離</th> </tr> <tr> <th>水平距離</th> <th>鉛直距離</th> <th>斜距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>13.5</td> <td>15.2</td> <td>20.3</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	道路中心から予測位置までの距離			水平距離	鉛直距離	斜距離	1	駒ヶ根市赤穂（大田切）	13.5	15.2	20.3	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="3">道路中心から予測位置までの距離</th> </tr> <tr> <th>水平距離</th> <th>鉛直距離</th> <th>斜距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂（大田切）</td> <td>50.0</td> <td>16.6</td> <td>52.7</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	道路中心から予測位置までの距離			水平距離	鉛直距離	斜距離	1	駒ヶ根市赤穂（大田切）	50.0	16.6	52.7																																																																																																																																																	
番号	予測地点			道路中心から予測位置までの距離																																																																																																																																																																									
		水平距離	鉛直距離	斜距離																																																																																																																																																																									
1	駒ヶ根市赤穂（大田切）	13.5	15.2	20.3																																																																																																																																																																									
番号	予測地点	道路中心から予測位置までの距離																																																																																																																																																																											
		水平距離	鉛直距離	斜距離																																																																																																																																																																									
1	駒ヶ根市赤穂（大田切）	50.0	16.6	52.7																																																																																																																																																																									

表 16.1-2(15)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																												
P12. 5-5 第12章 12. 5	<p>【1～3行目】 (a)水質の状況 平成 27 年度における浮遊物質量 (SS) の測定結果は、全地点において、環境基準値の 25 mg/l を超過している。水素イオン濃度 (pH) の測定結果は、No. c 竜東橋において、環境基準値の 8.5 を超過している。</p>	<p>【1～3行目】 (a)水質の状況 平成 28 年度における浮遊物質量 (SS) の測定結果は、No. c 竜東橋において、環境基準値の 25 mg/l を超過している。水素イオン濃度 (pH) の測定結果は、No. c 竜東橋において、環境基準値の 8.5 を超過している。</p>																																												
P12. 5-5 第12章 12. 5 表 12. 5. 1-4	<p>表 12.5.1-4 水質の状況の測定結果(平成 27 年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>浮遊物質量 (SS) (mg/l)</th> <th>水素イオン濃度 (pH)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">a</td> <td rowspan="2">中央橋</td> <td>最小値</td> <td>7.3</td> </tr> <tr> <td>最大値</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">b</td> <td rowspan="2">吉瀬ダム上</td> <td>最小値</td> <td>7.5</td> </tr> <tr> <td>最大値</td> <td>8.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">c</td> <td rowspan="2">竜東橋</td> <td>最小値</td> <td>7.8</td> </tr> <tr> <td>最大値</td> <td>9.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の出典】 出典：「平成 27 年度水質測定結果」(平成 28 年 10 月 長野県環境部水大気環境課)</p>	番号	調査地点	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	水素イオン濃度 (pH)	a	中央橋	最小値	7.3	最大値	8.0	b	吉瀬ダム上	最小値	7.5	最大値	8.5	c	竜東橋	最小値	7.8	最大値	9.3	<p>表 12.5.1-4 水質の状況の測定結果(平成 28 年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>調査地点</th> <th>浮遊物質量 (SS) (mg/l)</th> <th>水素イオン濃度 (pH)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">a</td> <td rowspan="2">中央橋</td> <td>最小値</td> <td>7.4</td> </tr> <tr> <td>最大値</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">b</td> <td rowspan="2">吉瀬ダム上</td> <td>最小値</td> <td>7.7</td> </tr> <tr> <td>最大値</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">c</td> <td rowspan="2">竜東橋</td> <td>最小値</td> <td>7.9</td> </tr> <tr> <td>最大値</td> <td>9.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表の出典】 出典：「平成 28 年度水質測定結果」(平成 29 年 12 月 長野県環境部水大気環境課)</p>	番号	調査地点	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	水素イオン濃度 (pH)	a	中央橋	最小値	7.4	最大値	8.2	b	吉瀬ダム上	最小値	7.7	最大値	8.3	c	竜東橋	最小値	7.9	最大値	9.0
番号	調査地点	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	水素イオン濃度 (pH)																																											
a	中央橋	最小値	7.3																																											
		最大値	8.0																																											
b	吉瀬ダム上	最小値	7.5																																											
		最大値	8.5																																											
c	竜東橋	最小値	7.8																																											
		最大値	9.3																																											
番号	調査地点	浮遊物質量 (SS) (mg/l)	水素イオン濃度 (pH)																																											
a	中央橋	最小値	7.4																																											
		最大値	8.2																																											
b	吉瀬ダム上	最小値	7.7																																											
		最大値	8.3																																											
c	竜東橋	最小値	7.9																																											
		最大値	9.0																																											
P12. 5-14 第12章 12. 5 表 12. 5. 1-12	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> <th>実施主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水の濁り及び水の汚れ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 工事中 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定 </td> <td>長野県</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査内容	実施主体	水の濁り及び水の汚れ	<ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 工事中 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定 	長野県	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査内容</th> <th>実施主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水の濁り及び水の汚れ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 撤去後及び工事中を基本とするものを考えているが、撤去に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定 </td> <td>長野県</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査内容	実施主体	水の濁り及び水の汚れ	<ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 撤去後及び工事中を基本とするものを考えているが、撤去に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定 	長野県																																
調査項目	調査内容	実施主体																																												
水の濁り及び水の汚れ	<ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 工事中 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定 	長野県																																												
調査項目	調査内容	実施主体																																												
水の濁り及び水の汚れ	<ul style="list-style-type: none"> ○調査時期 撤去後及び工事中を基本とするものを考えているが、撤去に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定 	長野県																																												
P12. 6-32 第12章 12. 6	<p>【1～4行目】 (1)環境保全措置の検討 予測結果より、道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去に伴い地下水位への影響があると予測されたため、地下水位への影響を低減するための環境保全措置として、2案の環境保全措置を検討した。検討の結果、「通水工対策の実施」、及び「工事に伴う変更区域をできる限り小さくする」を採用する。</p>	<p>【1～4行目】 (1)環境保全措置の検討 予測結果より、道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去に伴い地下水位への影響があると予測されたため、地下水位への影響を低減するための環境保全措置として、2案の環境保全措置を検討した。検討の結果、「通水工法の採用」、及び「工事に伴う変更区域をできる限り小さくする」を採用する。</p>																																												
P12. 6-32 第12章 12. 6 表 12. 6. 2-8	<table border="1"> <thead> <tr> <th>環境保全措置</th> <th>実施の適否</th> <th>適否の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通水工対策の実施</td> <td>適</td> <td>通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>工事に伴う変更区域をできる限り小さくする</td> <td>適</td> <td>工事に伴う変更区域をできる限り小さくすることで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> </tbody> </table>	環境保全措置	実施の適否	適否の理由	通水工対策の実施	適	通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	工事に伴う変更区域をできる限り小さくする	適	工事に伴う変更区域をできる限り小さくすることで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>環境保全措置</th> <th>実施の適否</th> <th>適否の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通水工法の採用</td> <td>適</td> <td>通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>工事に伴う変更区域をできる限り小さくする</td> <td>適</td> <td>工事に伴う変更区域をできる限り小さくすることで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> </tbody> </table>	環境保全措置	実施の適否	適否の理由	通水工法の採用	適	通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	工事に伴う変更区域をできる限り小さくする	適	工事に伴う変更区域をできる限り小さくすることで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																										
環境保全措置	実施の適否	適否の理由																																												
通水工対策の実施	適	通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																																												
工事に伴う変更区域をできる限り小さくする	適	工事に伴う変更区域をできる限り小さくすることで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																																												
環境保全措置	実施の適否	適否の理由																																												
通水工法の採用	適	通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																																												
工事に伴う変更区域をできる限り小さくする	適	工事に伴う変更区域をできる限り小さくすることで、地下水への影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																																												
P12. 6-32 第12章 12. 6	<p>【1～3行目】 (3)検討結果の整理 環境保全措置に採用した「通水工対策の実施」及び「工事に伴う変更区域をできる限り小さくする」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表 12. 6. 2-9 (P12. 6-32～33) に示す。</p>	<p>【1～3行目】 (3)検討結果の整理 環境保全措置に採用した「通水工法の採用」及び「工事に伴う変更区域をできる限り小さくする」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表 12. 6. 2-9 (P12. 6-32～33) に示す。</p>																																												

表 16.1-2(16)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																					
P12.6-32 第12章12.6 表12.6.2-9 (1)	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="2">長野県</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>通水工法の実施</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>トンネル部及び切土箇所</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">特になし</td> </tr> </table>	実施主体	長野県		実施内容	種類	通水工法の実施	位置	トンネル部及び切土箇所	環境保全措置の効果	通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	特になし		<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="2">長野県</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>通水工法の採用</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>トンネル部及び切土箇所</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">特になし</td> </tr> </table>	実施主体	長野県		実施内容	種類	通水工法の採用	位置	トンネル部及び切土箇所	環境保全措置の効果	通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	特になし				
実施主体	長野県																																						
実施内容	種類	通水工法の実施																																					
	位置	トンネル部及び切土箇所																																					
環境保全措置の効果	通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。																																						
効果の不確実性	なし																																						
他の環境への影響	特になし																																						
実施主体	長野県																																						
実施内容	種類	通水工法の採用																																					
	位置	トンネル部及び切土箇所																																					
環境保全措置の効果	通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。																																						
効果の不確実性	なし																																						
他の環境への影響	特になし																																						
P12.6-33 第12章12.6	<p>【2～6行目】</p> <p>(1)事後調査の必要性</p> <p>また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に蓄積されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられるが、環境保全措置に採用した「通水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</p>	<p>【2～6行目】</p> <p>(1)事後調査の必要性</p> <p>また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に蓄積されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられるが、環境保全措置に採用した「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</p>																																					
P12.6-34 第12章12.6	<p>【2～4行目】</p> <p>(1)回避又は低減に係る評価</p> <p>また、環境保全措置として「通水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。</p>	<p>【2～4行目】</p> <p>(1)回避又は低減に係る評価</p> <p>また、環境保全措置として「<u>通水工法の採用</u>」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。</p>																																					
P12.7-2 第12章12.7 図12.7.1-1	—	<p>【図の修正】</p> <p><u>河岸段丘の修正</u></p>																																					
P12.7-8 第12章12.7	<p>【1行目】</p> <p>ii)丸山井</p> <p>丸山井は都市計画対象道路の東約50mの位置に存在している。</p>	<p>【1行目】</p> <p>ii)丸山井</p> <p>丸山井は都市計画対象道路の西約50mの位置に存在している。</p>																																					
P12.7-10 第12章12.7 図12.7.1-4	—	<p>【図の修正】</p> <p><u>河岸段丘の修正</u></p>																																					
P12.8-8 第12章12.8 表12.8.1-6	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地域</th> <th>予測高さ</th> <th>地形による日影時間</th> <th>高架構造物設置後の日影時間*</th> <th>参考となる指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1時間以内</td> <td>2階で5時間</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>富田村大田切</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1時間以内</td> <td>2階で5時間</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	高架構造物設置後の日影時間*	参考となる指標	1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	2階で5時間	2	富田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	2階で5時間	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">予測地域</th> <th rowspan="2">予測高さ</th> <th rowspan="2">地形による日影時間</th> <th>予測値</th> <th rowspan="2">参考となる指標</th> </tr> <tr> <th>高架構造物設置後の日影時間*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1～2時間</td> <td>2階で5時間</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>富田村大田切</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1時間以内</td> <td>2階で5時間</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	予測値	参考となる指標	高架構造物設置後の日影時間*	1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1～2時間	2階で5時間	2	富田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	2階で5時間
番号	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	高架構造物設置後の日影時間*	参考となる指標																																		
1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	2階で5時間																																		
2	富田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	2階で5時間																																		
番号	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	予測値	参考となる指標																																		
				高架構造物設置後の日影時間*																																			
1	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1～2時間	2階で5時間																																		
2	富田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	2階で5時間																																		

表 16.1-2(17)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																						
<p>P12.9-6 第12章 12.9 表 12.9.1-1 (4)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昆虫類</td> <td> <p>任意観察調査 調査地域内に任意に踏査し、見つけ採り、おこし採集、スワイピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p> <p>トラップ調査 生態特性に応じた以下3種類のトラップ(捕獲罠)を用いて、生息個体の捕獲確認を行った。捕獲した個体は、目視確認で同定を行い、種名等を記録した。現地で同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</p> <p>【ライトトラップ(ボックス)】 主に光誘因性の種を対象とし、光源の下に大型ルート部及び昆虫吸引用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。トラップは、樹林内では林床が見渡せる箇所に、草地ではできるだけ開けた空間に設置するようにした。罠の設置数は1個/1地点で夕方から1晩設置し、7地点で行った。</p> <p>【ライトトラップ(カーテン)】 主に光誘因性の種を対象とし、周囲からの見通しのよい場所で光源の下に白色の布を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。本調査は、調査地域内の1地点で2時間程度実施した。</p> <p>【ベイトトラップ】 主に地表徘徊性の種を対象とし、紙コップ等の容器を地表面に埋め、その中に個体を誘引する餌を入れ、容器内に落下・集合する罠を設置し、個体の採集を行った。罠に用いた餌は酒類、酢、発酵飲料などを混合したものを使用し、容器内に1cm程度入れた。罠の設置数は10個/1地点で1昼夜設置し、7地点で行った。</p> <p>オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査 【特定種の調査】 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾノキが混成する群落(マツガシラ群落、クリコナ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、冬季に分布地内を任意に踏査し、当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>ミヤマジミ調査 【特定種の調査】 調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p> </td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td> <p>任意観察調査 調査地域内に任意に踏査し、見つけ採り、おこし採集、スワイピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p> <p>トラップ調査 生態特性に応じた以下3種類のトラップ(捕獲罠)を用いて、生息個体の捕獲確認を行った。捕獲した個体は、目視確認で同定を行い、種名等を記録した。現地で同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</p> <p>【ライトトラップ(ボックス)】 主に光誘因性の種を対象とし、光源の下に大型ルート部及び昆虫吸引用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。トラップは、樹林内では林床が見渡せる箇所に、草地ではできるだけ開けた空間に設置するようにした。罠の設置数は1個/1地点で夕方から1晩設置し、7地点で行った。</p> <p>【ライトトラップ(カーテン)】 主に光誘因性の種を対象とし、周囲からの見通しのよい場所で光源の下に白色の布を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。本調査は、調査地域内の1地点で2時間程度実施した。</p> <p>【ベイトトラップ】 主に地表徘徊性の種を対象とし、紙コップ等の容器を地表面に埋め、その中に個体を誘引する餌を入れ、容器内に落下・集合する罠を設置し、個体の採集を行った。罠に用いた餌は酒類、酢、発酵飲料などを混合したものを使用し、容器内に1cm程度入れた。罠の設置数は10個/1地点で1昼夜設置し、7地点で行った。</p> <p>オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査 【特定種の調査】 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾノキが混成する群落(マツガシラ群落、クリコナ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、冬季に分布地内を任意に踏査し、当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>ミヤマジミ調査 【特定種の調査】 調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p> <p>ホタル調査 【特定種の調査】 調査地域内を日没から3時間程度の夜間に任意に踏査し、発光するゲンジボタル及びヘイケボタルの成虫の目視確認を行い、位置と数量を記録したほか、夜間調査の翌日に種生などの確認地点の状況も記録した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査方法	昆虫類	<p>任意観察調査 調査地域内に任意に踏査し、見つけ採り、おこし採集、スワイピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p> <p>トラップ調査 生態特性に応じた以下3種類のトラップ(捕獲罠)を用いて、生息個体の捕獲確認を行った。捕獲した個体は、目視確認で同定を行い、種名等を記録した。現地で同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</p> <p>【ライトトラップ(ボックス)】 主に光誘因性の種を対象とし、光源の下に大型ルート部及び昆虫吸引用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。トラップは、樹林内では林床が見渡せる箇所に、草地ではできるだけ開けた空間に設置するようにした。罠の設置数は1個/1地点で夕方から1晩設置し、7地点で行った。</p> <p>【ライトトラップ(カーテン)】 主に光誘因性の種を対象とし、周囲からの見通しのよい場所で光源の下に白色の布を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。本調査は、調査地域内の1地点で2時間程度実施した。</p> <p>【ベイトトラップ】 主に地表徘徊性の種を対象とし、紙コップ等の容器を地表面に埋め、その中に個体を誘引する餌を入れ、容器内に落下・集合する罠を設置し、個体の採集を行った。罠に用いた餌は酒類、酢、発酵飲料などを混合したものを使用し、容器内に1cm程度入れた。罠の設置数は10個/1地点で1昼夜設置し、7地点で行った。</p> <p>オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査 【特定種の調査】 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾノキが混成する群落(マツガシラ群落、クリコナ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、冬季に分布地内を任意に踏査し、当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>ミヤマジミ調査 【特定種の調査】 調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p>	昆虫類	<p>任意観察調査 調査地域内に任意に踏査し、見つけ採り、おこし採集、スワイピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p> <p>トラップ調査 生態特性に応じた以下3種類のトラップ(捕獲罠)を用いて、生息個体の捕獲確認を行った。捕獲した個体は、目視確認で同定を行い、種名等を記録した。現地で同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</p> <p>【ライトトラップ(ボックス)】 主に光誘因性の種を対象とし、光源の下に大型ルート部及び昆虫吸引用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。トラップは、樹林内では林床が見渡せる箇所に、草地ではできるだけ開けた空間に設置するようにした。罠の設置数は1個/1地点で夕方から1晩設置し、7地点で行った。</p> <p>【ライトトラップ(カーテン)】 主に光誘因性の種を対象とし、周囲からの見通しのよい場所で光源の下に白色の布を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。本調査は、調査地域内の1地点で2時間程度実施した。</p> <p>【ベイトトラップ】 主に地表徘徊性の種を対象とし、紙コップ等の容器を地表面に埋め、その中に個体を誘引する餌を入れ、容器内に落下・集合する罠を設置し、個体の採集を行った。罠に用いた餌は酒類、酢、発酵飲料などを混合したものを使用し、容器内に1cm程度入れた。罠の設置数は10個/1地点で1昼夜設置し、7地点で行った。</p> <p>オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査 【特定種の調査】 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾノキが混成する群落(マツガシラ群落、クリコナ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、冬季に分布地内を任意に踏査し、当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>ミヤマジミ調査 【特定種の調査】 調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p> <p>ホタル調査 【特定種の調査】 調査地域内を日没から3時間程度の夜間に任意に踏査し、発光するゲンジボタル及びヘイケボタルの成虫の目視確認を行い、位置と数量を記録したほか、夜間調査の翌日に種生などの確認地点の状況も記録した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査方法</th> <th>調査期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥類 (猛禽類)</td> <td> <p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p> </td> <td> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p> </td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p> </td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> </td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td> <p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> <td> <p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p> </td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p> </td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査方法	調査期間	鳥類 (猛禽類)	<p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	<p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	両生類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	爬虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	魚類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	昆虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p>	クモ類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	底生動物	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	陸産貝類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>																					
調査項目	調査方法																																																							
昆虫類	<p>任意観察調査 調査地域内に任意に踏査し、見つけ採り、おこし採集、スワイピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p> <p>トラップ調査 生態特性に応じた以下3種類のトラップ(捕獲罠)を用いて、生息個体の捕獲確認を行った。捕獲した個体は、目視確認で同定を行い、種名等を記録した。現地で同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</p> <p>【ライトトラップ(ボックス)】 主に光誘因性の種を対象とし、光源の下に大型ルート部及び昆虫吸引用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。トラップは、樹林内では林床が見渡せる箇所に、草地ではできるだけ開けた空間に設置するようにした。罠の設置数は1個/1地点で夕方から1晩設置し、7地点で行った。</p> <p>【ライトトラップ(カーテン)】 主に光誘因性の種を対象とし、周囲からの見通しのよい場所で光源の下に白色の布を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。本調査は、調査地域内の1地点で2時間程度実施した。</p> <p>【ベイトトラップ】 主に地表徘徊性の種を対象とし、紙コップ等の容器を地表面に埋め、その中に個体を誘引する餌を入れ、容器内に落下・集合する罠を設置し、個体の採集を行った。罠に用いた餌は酒類、酢、発酵飲料などを混合したものを使用し、容器内に1cm程度入れた。罠の設置数は10個/1地点で1昼夜設置し、7地点で行った。</p> <p>オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査 【特定種の調査】 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾノキが混成する群落(マツガシラ群落、クリコナ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、冬季に分布地内を任意に踏査し、当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>ミヤマジミ調査 【特定種の調査】 調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p>																																																							
昆虫類	<p>任意観察調査 調査地域内に任意に踏査し、見つけ採り、おこし採集、スワイピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p> <p>トラップ調査 生態特性に応じた以下3種類のトラップ(捕獲罠)を用いて、生息個体の捕獲確認を行った。捕獲した個体は、目視確認で同定を行い、種名等を記録した。現地で同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</p> <p>【ライトトラップ(ボックス)】 主に光誘因性の種を対象とし、光源の下に大型ルート部及び昆虫吸引用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。トラップは、樹林内では林床が見渡せる箇所に、草地ではできるだけ開けた空間に設置するようにした。罠の設置数は1個/1地点で夕方から1晩設置し、7地点で行った。</p> <p>【ライトトラップ(カーテン)】 主に光誘因性の種を対象とし、周囲からの見通しのよい場所で光源の下に白色の布を設置し、光源めがけて集まった個体の採集を行った。本調査は、調査地域内の1地点で2時間程度実施した。</p> <p>【ベイトトラップ】 主に地表徘徊性の種を対象とし、紙コップ等の容器を地表面に埋め、その中に個体を誘引する餌を入れ、容器内に落下・集合する罠を設置し、個体の採集を行った。罠に用いた餌は酒類、酢、発酵飲料などを混合したものを使用し、容器内に1cm程度入れた。罠の設置数は10個/1地点で1昼夜設置し、7地点で行った。</p> <p>オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査 【特定種の調査】 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾノキが混成する群落(マツガシラ群落、クリコナ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、冬季に分布地内を任意に踏査し、当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>ミヤマジミ調査 【特定種の調査】 調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p> <p>ホタル調査 【特定種の調査】 調査地域内を日没から3時間程度の夜間に任意に踏査し、発光するゲンジボタル及びヘイケボタルの成虫の目視確認を行い、位置と数量を記録したほか、夜間調査の翌日に種生などの確認地点の状況も記録した。</p>																																																							
調査項目	調査方法	調査期間																																																						
鳥類 (猛禽類)	<p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	<p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>																																																						
両生類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>																																																						
爬虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>																																																						
魚類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>																																																						
昆虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p>																																																						
クモ類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>																																																						
底生動物	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>																																																						
陸産貝類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>																																																						
<p>P12.9-12 第12章 12.9 表 12.9.1-3 (2)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査方法</th> <th>調査期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥類 (猛禽類)</td> <td> <p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p> </td> <td> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p> </td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p> </td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> </td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td> <p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> <td> <p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p> </td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p> </td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査方法	調査期間	鳥類 (猛禽類)	<p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	<p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	両生類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	爬虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	魚類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	昆虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p>	クモ類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	底生動物	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	陸産貝類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査方法</th> <th>調査期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥類 (猛禽類)</td> <td> <p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p> </td> <td> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p> </td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> </td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p> </td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> </td> <td> <p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> </td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td> <p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> <td> <p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p> </td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p> </td> <td> <p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p> </td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	調査方法	調査期間	鳥類 (猛禽類)	<p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	<p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	両生類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	爬虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	魚類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	昆虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p>	クモ類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	底生動物	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	陸産貝類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>
調査項目	調査方法	調査期間																																																						
鳥類 (猛禽類)	<p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	<p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>																																																						
両生類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>																																																						
爬虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>																																																						
魚類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>																																																						
昆虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p>																																																						
クモ類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>																																																						
底生動物	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>																																																						
陸産貝類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>																																																						
調査項目	調査方法	調査期間																																																						
鳥類 (猛禽類)	<p>スポットセンサス調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>営巣地確認調査 【フクロウ類】</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>	<p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 2月24日、25日、3月 5日 2回目 : 平成27年 4月 4日、5日 3回目 : 平成27年 5月14日、21日 4回目 : 平成27年 6月27日～29日</p> <p>【平成28年調査】 1回目 : 平成28年 4月 6日 2回目 : 平成28年 5月12日 3回目 : 平成28年 6月 8日</p> <p>【平成27年調査】 1回目 : 平成27年 6月27～29日</p> <p>【平成28年調査】 当年のスポットセンサス調査で、幼鳥の鳴き声などの繁殖に関する情報がないため、調査中止</p>																																																						
両生類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>																																																						
爬虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 8月29日～31日 秋季 : 平成28年10月11日～13日 春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月25日～27日 初夏季 : 平成29年 6月26日～28日</p>																																																						
魚類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日</p> <p>トラップ調査</p> <p>春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>																																																						
昆虫類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p> <p>オオムラサキ等調査 (特定種の調査)</p> <p>冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 夏季(補足) : 平成29年 7月26日</p> <p>ミヤマジミ調査 (特定種の調査)</p> <p>夏季 : 平成29年 7月26日～28日</p> <p>ホタル調査 (特定種の調査)</p> <p>初夏季 1回目 : 平成30年 6月 7日～8日 2回目 : 平成30年 6月18日～19日 3回目 : 平成30年 7月 9日～10日</p>																																																						
クモ類	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>	<p>任意観察調査</p> <p>夏季 : 平成28年 7月18日～7月23日 初秋季 : 平成28年 8月29日～9月 3日 秋季 : 平成28年 9月26日～10月 1日 冬季 : 平成29年 2月27日～3月 1日 (任意観察補足調査)</p> <p>春季 : 平成29年 4月10日～15日 初夏季 : 平成29年 5月28日～6月 2日</p>																																																						
底生動物	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>	<p>定性採集調査</p> <p>秋季 : 平成28年10月19日～21日 冬季 : 平成29年 2月 1日～3日 春季 : 平成29年 4月26日～28日 夏季 : 平成29年 6月14日～16日</p>																																																						
陸産貝類	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>	<p>任意採取調査</p> <p>秋季 : 平成28年 9月11日～13日 春季 : 平成29年 6月 1日～6日</p>																																																						

表 16.1-2(18)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
P12.9-14 第12章 12.9 表 12.9.1-4	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>確認種数</th> <th>主な確認種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>6目12科18種</td> <td>キタガシラコウモリ、ニホンリス、ムササビ、アカネズミ、カヤネズミ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、ハクビシン、イノシシ、ニホンジカ など</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鳥類</td> <td rowspan="2">15目37科102種</td> <td>アオサギ、カルガモ、トビ、ノスリ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、ツグミ、ウグイス、ヤマガラス、シジュウカラ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス など</td> </tr> <tr> <td>ミサゴ、ハチクマ、ハイロチュウヒ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、クマタカ、フクロウ、アオバズク、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、ハヤブサ</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>2目4科8種</td> <td>アカハライモリ、ニホンアマガエル、タゴガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、カジカガエル</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>1目3科8種</td> <td>ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タカチホヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、ヒバカリ、ヤマカガシ</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>6目9科24種</td> <td>スナヤツメ類、オイカワ、アブラハヤ、ウグイ、カマツカ、トジョウ、カワヨシノボリ など</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>24目281科1,509種</td> <td>チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、ハグロトンボ、オナガサナエ、オニヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリウオバッタ、ハラヒシバッタ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ヨコヅナサシガメ、クサギカメムシ、コオイムシ、イチモンジセリ、ベニシジミ、ミヤマシジミ、キタテハ、キアゲハ、モンキチョウ、モンシロチョウ、クスサン、ホソヒラタアブ、アオゴミムシ、コニワハシヨウ、ガムシ、コアオハナムグリ、ヘイケボタル、ナナホシテントウ、ムネアカオオアリ、クロヤマアリ、キイロスズメバチ など</td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td>1目23科132種</td> <td>オオヒメグモ、オオシロカネグモ、アシナガモ、オニグモ、ゴミグモ、ヤマシロオニグモ、ウツキコモリグモ、イオウイロハシリグモ、クサグモ、ハナグモ、ワカバグモ、ガザミグモ、キミイロカニグモ、オオハエトリ、アリグモ など</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>22目83科192種</td> <td>カワニナ、シジミ類、サワガニ、フタバコカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、オナガサナエ、オニヤンマ、カミムラカワガ、ヘビトンボ、ウルマーシマトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ など</td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td>3目15科54種</td> <td>ゴマガイ、ナミギセル、キビガイ、マルシタラガイ、コボソマイマイ、ウスカワマイマイ、オナジマイマイ、ヒラマイマイ、ヒダリマキマイマイ など</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	確認種数	主な確認種	哺乳類	6目12科18種	キタガシラコウモリ、ニホンリス、ムササビ、アカネズミ、カヤネズミ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、ハクビシン、イノシシ、ニホンジカ など	鳥類	15目37科102種	アオサギ、カルガモ、トビ、ノスリ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、ツグミ、ウグイス、ヤマガラス、シジュウカラ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス など	ミサゴ、ハチクマ、ハイロチュウヒ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、クマタカ、フクロウ、アオバズク、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、ハヤブサ	両生類	2目4科8種	アカハライモリ、ニホンアマガエル、タゴガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、カジカガエル	爬虫類	1目3科8種	ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タカチホヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、ヒバカリ、ヤマカガシ	魚類	6目9科24種	スナヤツメ類、オイカワ、アブラハヤ、ウグイ、カマツカ、トジョウ、カワヨシノボリ など	昆虫類	24目281科1,509種	チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、ハグロトンボ、オナガサナエ、オニヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリウオバッタ、ハラヒシバッタ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ヨコヅナサシガメ、クサギカメムシ、コオイムシ、イチモンジセリ、ベニシジミ、ミヤマシジミ、キタテハ、キアゲハ、モンキチョウ、モンシロチョウ、クスサン、ホソヒラタアブ、アオゴミムシ、コニワハシヨウ、ガムシ、コアオハナムグリ、ヘイケボタル、ナナホシテントウ、ムネアカオオアリ、クロヤマアリ、キイロスズメバチ など	クモ類	1目23科132種	オオヒメグモ、オオシロカネグモ、アシナガモ、オニグモ、ゴミグモ、ヤマシロオニグモ、ウツキコモリグモ、イオウイロハシリグモ、クサグモ、ハナグモ、ワカバグモ、ガザミグモ、キミイロカニグモ、オオハエトリ、アリグモ など	底生動物	22目83科192種	カワニナ、シジミ類、サワガニ、フタバコカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、オナガサナエ、オニヤンマ、カミムラカワガ、ヘビトンボ、ウルマーシマトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ など	陸産貝類	3目15科54種	ゴマガイ、ナミギセル、キビガイ、マルシタラガイ、コボソマイマイ、ウスカワマイマイ、オナジマイマイ、ヒラマイマイ、ヒダリマキマイマイ など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>確認種数</th> <th>主な確認種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>6目12科18種</td> <td>キタガシラコウモリ、ニホンリス、ムササビ、アカネズミ、カヤネズミ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、ハクビシン、イノシシ、ニホンジカ など</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鳥類</td> <td rowspan="2">15目37科102種</td> <td>アオサギ、カルガモ、トビ、ノスリ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、ツグミ、ウグイス、ヤマガラス、シジュウカラ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス など</td> </tr> <tr> <td>ミサゴ、ハチクマ、ハイロチュウヒ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、クマタカ、フクロウ、アオバズク、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、ハヤブサ</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>2目4科8種</td> <td>アカハライモリ、ニホンアマガエル、タゴガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、カジカガエル</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>1目3科8種</td> <td>ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タカチホヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、ヒバカリ、ヤマカガシ</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>6目9科24種</td> <td>スナヤツメ類、オイカワ、アブラハヤ、ウグイ、カマツカ、トジョウ、カワヨシノボリ など</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>24目281科1,510種</td> <td>チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、ハグロトンボ、オナガサナエ、オニヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリウオバッタ、ハラヒシバッタ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ヨコヅナサシガメ、クサギカメムシ、コオイムシ、イチモンジセリ、ベニシジミ、ミヤマシジミ、キタテハ、キアゲハ、モンキチョウ、モンシロチョウ、クスサン、ホソヒラタアブ、アオゴミムシ、コニワハシヨウ、ガムシ、コアオハナムグリ、ヘイケボタル、ナナホシテントウ、ムネアカオオアリ、クロヤマアリ、キイロスズメバチ など</td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td>1目23科132種</td> <td>オオヒメグモ、オオシロカネグモ、アシナガモ、オニグモ、ゴミグモ、ヤマシロオニグモ、ウツキコモリグモ、イオウイロハシリグモ、クサグモ、ハナグモ、ワカバグモ、ガザミグモ、キミイロカニグモ、オオハエトリ、アリグモ など</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>22目83科192種</td> <td>カワニナ、シジミ類、サワガニ、フタバコカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、オナガサナエ、オニヤンマ、カミムラカワガ、ヘビトンボ、ウルマーシマトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ など</td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td>3目15科54種</td> <td>ゴマガイ、ナミギセル、キビガイ、マルシタラガイ、コボソマイマイ、ウスカワマイマイ、オナジマイマイ、ヒラマイマイ、ヒダリマキマイマイ など</td> </tr> </tbody> </table>	調査項目	確認種数	主な確認種	哺乳類	6目12科18種	キタガシラコウモリ、ニホンリス、ムササビ、アカネズミ、カヤネズミ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、ハクビシン、イノシシ、ニホンジカ など	鳥類	15目37科102種	アオサギ、カルガモ、トビ、ノスリ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、ツグミ、ウグイス、ヤマガラス、シジュウカラ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス など	ミサゴ、ハチクマ、ハイロチュウヒ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、クマタカ、フクロウ、アオバズク、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、ハヤブサ	両生類	2目4科8種	アカハライモリ、ニホンアマガエル、タゴガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、カジカガエル	爬虫類	1目3科8種	ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タカチホヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、ヒバカリ、ヤマカガシ	魚類	6目9科24種	スナヤツメ類、オイカワ、アブラハヤ、ウグイ、カマツカ、トジョウ、カワヨシノボリ など	昆虫類	24目281科1,510種	チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、ハグロトンボ、オナガサナエ、オニヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリウオバッタ、ハラヒシバッタ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ヨコヅナサシガメ、クサギカメムシ、コオイムシ、イチモンジセリ、ベニシジミ、ミヤマシジミ、キタテハ、キアゲハ、モンキチョウ、モンシロチョウ、クスサン、ホソヒラタアブ、アオゴミムシ、コニワハシヨウ、ガムシ、コアオハナムグリ、ヘイケボタル、ナナホシテントウ、ムネアカオオアリ、クロヤマアリ、キイロスズメバチ など	クモ類	1目23科132種	オオヒメグモ、オオシロカネグモ、アシナガモ、オニグモ、ゴミグモ、ヤマシロオニグモ、ウツキコモリグモ、イオウイロハシリグモ、クサグモ、ハナグモ、ワカバグモ、ガザミグモ、キミイロカニグモ、オオハエトリ、アリグモ など	底生動物	22目83科192種	カワニナ、シジミ類、サワガニ、フタバコカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、オナガサナエ、オニヤンマ、カミムラカワガ、ヘビトンボ、ウルマーシマトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ など	陸産貝類	3目15科54種	ゴマガイ、ナミギセル、キビガイ、マルシタラガイ、コボソマイマイ、ウスカワマイマイ、オナジマイマイ、ヒラマイマイ、ヒダリマキマイマイ など																																																																																																																																																																																																																																																																																												
調査項目	確認種数	主な確認種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
哺乳類	6目12科18種	キタガシラコウモリ、ニホンリス、ムササビ、アカネズミ、カヤネズミ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、ハクビシン、イノシシ、ニホンジカ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
鳥類	15目37科102種	アオサギ、カルガモ、トビ、ノスリ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、ツグミ、ウグイス、ヤマガラス、シジュウカラ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		ミサゴ、ハチクマ、ハイロチュウヒ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、クマタカ、フクロウ、アオバズク、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、ハヤブサ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
両生類	2目4科8種	アカハライモリ、ニホンアマガエル、タゴガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、カジカガエル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
爬虫類	1目3科8種	ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タカチホヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、ヒバカリ、ヤマカガシ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
魚類	6目9科24種	スナヤツメ類、オイカワ、アブラハヤ、ウグイ、カマツカ、トジョウ、カワヨシノボリ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
昆虫類	24目281科1,509種	チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、ハグロトンボ、オナガサナエ、オニヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリウオバッタ、ハラヒシバッタ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ヨコヅナサシガメ、クサギカメムシ、コオイムシ、イチモンジセリ、ベニシジミ、ミヤマシジミ、キタテハ、キアゲハ、モンキチョウ、モンシロチョウ、クスサン、ホソヒラタアブ、アオゴミムシ、コニワハシヨウ、ガムシ、コアオハナムグリ、ヘイケボタル、ナナホシテントウ、ムネアカオオアリ、クロヤマアリ、キイロスズメバチ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
クモ類	1目23科132種	オオヒメグモ、オオシロカネグモ、アシナガモ、オニグモ、ゴミグモ、ヤマシロオニグモ、ウツキコモリグモ、イオウイロハシリグモ、クサグモ、ハナグモ、ワカバグモ、ガザミグモ、キミイロカニグモ、オオハエトリ、アリグモ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
底生動物	22目83科192種	カワニナ、シジミ類、サワガニ、フタバコカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、オナガサナエ、オニヤンマ、カミムラカワガ、ヘビトンボ、ウルマーシマトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
陸産貝類	3目15科54種	ゴマガイ、ナミギセル、キビガイ、マルシタラガイ、コボソマイマイ、ウスカワマイマイ、オナジマイマイ、ヒラマイマイ、ヒダリマキマイマイ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
調査項目	確認種数	主な確認種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
哺乳類	6目12科18種	キタガシラコウモリ、ニホンリス、ムササビ、アカネズミ、カヤネズミ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、ハクビシン、イノシシ、ニホンジカ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
鳥類	15目37科102種	アオサギ、カルガモ、トビ、ノスリ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、ツグミ、ウグイス、ヤマガラス、シジュウカラ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		ミサゴ、ハチクマ、ハイロチュウヒ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、サシバ、ノスリ、クマタカ、フクロウ、アオバズク、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、ハヤブサ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
両生類	2目4科8種	アカハライモリ、ニホンアマガエル、タゴガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、カジカガエル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
爬虫類	1目3科8種	ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、タカチホヘビ、シマヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、ヒバカリ、ヤマカガシ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
魚類	6目9科24種	スナヤツメ類、オイカワ、アブラハヤ、ウグイ、カマツカ、トジョウ、カワヨシノボリ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
昆虫類	24目281科1,510種	チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、ハグロトンボ、オナガサナエ、オニヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ、オオカマキリ、エンマコオロギ、ショウリウオバッタ、ハラヒシバッタ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ヨコヅナサシガメ、クサギカメムシ、コオイムシ、イチモンジセリ、ベニシジミ、ミヤマシジミ、キタテハ、キアゲハ、モンキチョウ、モンシロチョウ、クスサン、ホソヒラタアブ、アオゴミムシ、コニワハシヨウ、ガムシ、コアオハナムグリ、ヘイケボタル、ナナホシテントウ、ムネアカオオアリ、クロヤマアリ、キイロスズメバチ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
クモ類	1目23科132種	オオヒメグモ、オオシロカネグモ、アシナガモ、オニグモ、ゴミグモ、ヤマシロオニグモ、ウツキコモリグモ、イオウイロハシリグモ、クサグモ、ハナグモ、ワカバグモ、ガザミグモ、キミイロカニグモ、オオハエトリ、アリグモ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
底生動物	22目83科192種	カワニナ、シジミ類、サワガニ、フタバコカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、チラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、オナガサナエ、オニヤンマ、カミムラカワガ、ヘビトンボ、ウルマーシマトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
陸産貝類	3目15科54種	ゴマガイ、ナミギセル、キビガイ、マルシタラガイ、コボソマイマイ、ウスカワマイマイ、オナジマイマイ、ヒラマイマイ、ヒダリマキマイマイ など																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
P12.9-21 第12章 12.9 表 12.9.1-10	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目名</th> <th rowspan="2">科名</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">現地調査確認</th> <th rowspan="2">既存資料確認</th> <th colspan="5">遷居基準</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> <th>IV</th> <th>V</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">タカ</td> <td rowspan="7">ミサゴ</td> <td>ミサゴ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">タカ</td> <td>ハチクマ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>ツミ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>ハイタカ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>オオタカ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>サシバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>イヌワシ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>フクロウ</td> <td rowspan="4">フクロウ</td> <td>クマタカ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>国内</td> <td>国内</td> <td>EN</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>オオコノハズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>コノハズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>アオバズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ハヤブサ</td> <td rowspan="2">ハヤブサ</td> <td>トウワズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>ハヤブサ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3目4科13種</td> <td>9種</td> <td>13種</td> <td>1種</td> <td>2種</td> <td>2種</td> <td>7種</td> <td>13種</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目名	科名	種名	現地調査確認	既存資料確認	遷居基準					I	II	III	IV	V	タカ	ミサゴ	ミサゴ	●	●					NT	EN	タカ	ハチクマ	●	●					NT	EN	ツミ	●	●					NT	EN	ハイタカ	●	●					NT	EN	オオタカ	●	●					NT	EN	サシバ	●	●					NT	EN	イヌワシ	●	●					NT	EN	フクロウ	フクロウ	クマタカ	●	●				国内	国内	EN	EN	オオコノハズク	●	●							EN	EN	コノハズク	●	●								EN	アオバズク	●	●								EN	ハヤブサ	ハヤブサ	トウワズク	●	●							EN	ハヤブサ	●	●								EN	合計		3目4科13種	9種	13種	1種	2種	2種	7種	13種			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目名</th> <th rowspan="2">科名</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">現地調査確認</th> <th rowspan="2">既存資料確認</th> <th colspan="5">遷居基準</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> <th>IV</th> <th>V</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">タカ</td> <td rowspan="7">ミサゴ</td> <td>ミサゴ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">タカ</td> <td>ハチクマ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>ツミ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>ハイタカ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>オオタカ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>サシバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>イヌワシ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>フクロウ</td> <td rowspan="4">フクロウ</td> <td>クマタカ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>国内</td> <td>国内</td> <td>EN</td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>オオコノハズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>コノハズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>アオバズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ハヤブサ</td> <td rowspan="2">ハヤブサ</td> <td>トウワズク</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>ハヤブサ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3目4科13種</td> <td>9種</td> <td>13種</td> <td>1種</td> <td>2種</td> <td>2種</td> <td>7種</td> <td>13種</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目名	科名	種名	現地調査確認	既存資料確認	遷居基準					I	II	III	IV	V	タカ	ミサゴ	ミサゴ	●	●								タカ	ハチクマ	●	●							NT	EN	ツミ	●	●								EN	ハイタカ	●	●								NT	EN	オオタカ	●	●								NT	EN	サシバ	●	●								NT	EN	イヌワシ	●	●								NT	EN	フクロウ	フクロウ	クマタカ	●	●						国内	国内	EN	EN	オオコノハズク	●	●									EN	コノハズク	●	●									EN	アオバズク	●	●									EN	ハヤブサ	ハヤブサ	トウワズク	●	●								EN	ハヤブサ	●	●									EN	合計		3目4科13種	9種	13種	1種	2種	2種	7種	13種		
目名	科名						種名	現地調査確認	既存資料確認	遷居基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		I	II	III	IV	V																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
タカ	ミサゴ	ミサゴ	●	●					NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		タカ	ハチクマ	●	●					NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			ツミ	●	●					NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			ハイタカ	●	●					NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			オオタカ	●	●					NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			サシバ	●	●					NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			イヌワシ	●	●					NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
フクロウ	フクロウ	クマタカ	●	●				国内	国内	EN	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
オオコノハズク		●	●							EN	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
コノハズク		●	●								EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
アオバズク		●	●								EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ハヤブサ	ハヤブサ	トウワズク	●	●							EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ハヤブサ	●	●								EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
合計		3目4科13種	9種	13種	1種	2種	2種	7種	13種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
目名	科名	種名	現地調査確認	既存資料確認	遷居基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
					I	II	III	IV	V																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
タカ	ミサゴ	ミサゴ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		タカ	ハチクマ	●	●							NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			ツミ	●	●								EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			ハイタカ	●	●								NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			オオタカ	●	●								NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			サシバ	●	●								NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			イヌワシ	●	●								NT	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
フクロウ	フクロウ	クマタカ	●	●						国内	国内	EN	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
オオコノハズク		●	●									EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
コノハズク		●	●									EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
アオバズク		●	●									EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ハヤブサ	ハヤブサ	トウワズク	●	●								EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		ハヤブサ	●	●									EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
合計		3目4科13種	9種	13種	1種	2種	2種	7種	13種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
P12.9-28 第12章 12.9 表 12.9.1-17	<p>【表の注釈】 注1：現地調査確認及び既存資料確認に【 】がある種は、他地域からの移入個体の確認種である。</p>	<p>【表の注釈】 注1：現地調査確認及び既存資料確認に【 】がある種は、他地域からの移入個体の確認種である。<u>なお、ビワマスは琵琶湖水系のみ</u>に分布するとされているが、既存資料に在来種として記載があることから他地域からの移入個体としていない。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
P12.9-29 第12章 12.9	<p>【1行目】 現地調査においては、24目281科1,509種の昆虫類を確認した。</p>	<p>【1行目】 現地調査においては、24目281科1,510種の昆虫類を確認した。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

表 16.1-2(20)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
P12.9-35 第12章 12.9 表 12.9.1-19 (5)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目名</th> <th rowspan="2">科名</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">現地調査 確認</th> <th rowspan="2">既存資料 確認</th> <th colspan="5">選定基準</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> <th>IV</th> <th>V</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">チョウ</td> <td rowspan="4">ジャノメチョウ</td> <td>ハニヒカガ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クモツハニヒカガ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キマダクモトキ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オオヒカガ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>クロヒカガモトキ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> <td>EN</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カレハガ</td> <td>ヒロバカレハ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>VI</td> </tr> <tr> <td>ヤマユガ</td> <td>オナガミスアオ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">スズメガ</td> <td>メングタスズメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>IB</td> </tr> <tr> <td>ヒメスズメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>スズメバチ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>VI</td> </tr> <tr> <td></td> <td>イブキスズメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>VI</td> </tr> <tr> <td>シャチホコガ</td> <td>クワヤマエグリシャチホコ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボンボシシャチホコ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>ヒトリガ</td> <td>ヒメキタヒトリ上段山地亜種</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>IB</td> </tr> <tr> <td>カノコガ</td> <td>キハダカノコ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ヤガ</td> <td>ムラサキハダヤトウ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>IB</td> </tr> <tr> <td>ホシヒメセダカモトメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>コシロシタバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>ミヤマキタバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ヒメシロシタバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td colspan="11">合計：14目72科178種 58種 151種 8種 8種 8種 63種 166種</td> </tr> </tbody> </table>	目名	科名	種名	現地調査 確認	既存資料 確認	選定基準					I	II	III	IV	V	チョウ	ジャノメチョウ	ハニヒカガ	●	●							クモツハニヒカガ	●	●							キマダクモトキ	●	●							オオヒカガ	●	●									クロヒカガモトキ	●	●			EN	EN		カレハガ	ヒロバカレハ	●	●						VI	ヤマユガ	オナガミスアオ	●	●						NT	スズメガ	メングタスズメ	●	●							IB	ヒメスズメ	●	●							NT	スズメバチ	●	●							VI		イブキスズメ	●	●							VI	シャチホコガ	クワヤマエグリシャチホコ	●	●							NT		ボンボシシャチホコ	●	●							NT	ヒトリガ	ヒメキタヒトリ上段山地亜種	●	●							IB	カノコガ	キハダカノコ	●	●							NT	ヤガ	ムラサキハダヤトウ	●	●							IB	ホシヒメセダカモトメ	●	●							NT	コシロシタバ	●	●							NT	ミヤマキタバ	●	●							NT		ヒメシロシタバ	●	●							NT	合計：14目72科178種 58種 151種 8種 8種 8種 63種 166種											<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目名</th> <th rowspan="2">科名</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">現地調査 確認</th> <th rowspan="2">既存資料 確認</th> <th colspan="5">選定基準</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> <th>IV</th> <th>V</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">チョウ</td> <td rowspan="4">ジャノメチョウ</td> <td>ハニヒカガ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クモツハニヒカガ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キマダクモトキ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オオヒカガ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>クロヒカガモトキ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EN</td> </tr> <tr> <td>カレハガ</td> <td>ヒロバカレハ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>VI</td> </tr> <tr> <td>ヤマユガ</td> <td>オナガミスアオ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">スズメガ</td> <td>メングタスズメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>IB</td> </tr> <tr> <td>ヒメスズメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>スズメバチ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>VI</td> </tr> <tr> <td></td> <td>イブキスズメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>VI</td> </tr> <tr> <td>シャチホコガ</td> <td>クワヤマエグリシャチホコ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボンボシシャチホコ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>ヒトリガ</td> <td>ヒメキタヒトリ上段山地亜種</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>IB</td> </tr> <tr> <td>カノコガ</td> <td>キハダカノコ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ヤガ</td> <td>ムラサキハダヤトウ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>IB</td> </tr> <tr> <td>ホシヒメセダカモトメ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>コシロシタバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td>ミヤマキタバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ヒメシロシタバ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>NT</td> </tr> <tr> <td colspan="11">合計：14目72科178種 54種 151種 8種 8種 8種 63種 166種</td> </tr> </tbody> </table>	目名	科名	種名	現地調査 確認	既存資料 確認	選定基準					I	II	III	IV	V	チョウ	ジャノメチョウ	ハニヒカガ	●	●							クモツハニヒカガ	●	●							キマダクモトキ	●	●							オオヒカガ	●	●									クロヒカガモトキ	●	●					EN	カレハガ	ヒロバカレハ	●	●						VI	ヤマユガ	オナガミスアオ	●	●						NT	スズメガ	メングタスズメ	●	●							IB	ヒメスズメ	●	●							NT	スズメバチ	●	●							VI		イブキスズメ	●	●							VI	シャチホコガ	クワヤマエグリシャチホコ	●	●							NT		ボンボシシャチホコ	●	●							NT	ヒトリガ	ヒメキタヒトリ上段山地亜種	●	●							IB	カノコガ	キハダカノコ	●	●							NT	ヤガ	ムラサキハダヤトウ	●	●							IB	ホシヒメセダカモトメ	●	●							NT	コシロシタバ	●	●							NT	ミヤマキタバ	●	●							NT		ヒメシロシタバ	●	●							NT	合計：14目72科178種 54種 151種 8種 8種 8種 63種 166種										
目名	科名						種名	現地調査 確認	既存資料 確認	選定基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		I	II	III	IV	V																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
チョウ	ジャノメチョウ	ハニヒカガ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		クモツハニヒカガ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		キマダクモトキ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		オオヒカガ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			クロヒカガモトキ	●	●			EN	EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	カレハガ	ヒロバカレハ	●	●						VI																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヤマユガ	オナガミスアオ	●	●						NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	スズメガ	メングタスズメ	●	●							IB																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ヒメスズメ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		スズメバチ	●	●							VI																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		イブキスズメ	●	●							VI																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	シャチホコガ	クワヤマエグリシャチホコ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ボンボシシャチホコ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	ヒトリガ	ヒメキタヒトリ上段山地亜種	●	●							IB																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
カノコガ	キハダカノコ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ヤガ	ムラサキハダヤトウ	●	●							IB																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ホシヒメセダカモトメ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	コシロシタバ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ミヤマキタバ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヒメシロシタバ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
合計：14目72科178種 58種 151種 8種 8種 8種 63種 166種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
目名	科名	種名	現地調査 確認	既存資料 確認	選定基準																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					I	II	III	IV	V																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
チョウ	ジャノメチョウ	ハニヒカガ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		クモツハニヒカガ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		キマダクモトキ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		オオヒカガ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			クロヒカガモトキ	●	●					EN																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	カレハガ	ヒロバカレハ	●	●						VI																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヤマユガ	オナガミスアオ	●	●						NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	スズメガ	メングタスズメ	●	●							IB																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ヒメスズメ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		スズメバチ	●	●							VI																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		イブキスズメ	●	●							VI																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	シャチホコガ	クワヤマエグリシャチホコ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ボンボシシャチホコ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	ヒトリガ	ヒメキタヒトリ上段山地亜種	●	●							IB																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
カノコガ	キハダカノコ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ヤガ	ムラサキハダヤトウ	●	●							IB																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ホシヒメセダカモトメ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	コシロシタバ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ミヤマキタバ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヒメシロシタバ	●	●							NT																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
合計：14目72科178種 54種 151種 8種 8種 8種 63種 166種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
P12.9-43 第12章 12.9	<p>【6～10行目】 現地調査及び既存資料調査で確認された重要な種の320種（昆虫類と底生動物との重複種23種を除くと297種）から102種（昆虫類と底生動物との重複種9種を除くと93種）を予測対象に選定した。予測対象は、哺乳類が1種、鳥類が21種、両生類が3種、爬虫類が2種、魚類が6種、昆虫類が50種（内9種が底生動物と重複）、クモ類が1種、底生動物が10種（内9種が昆虫類と重複）、陸産貝類が8種である。</p>	<p>【6～10行目】 現地調査及び既存資料調査で確認された重要な種の320種（昆虫類と底生動物との重複種23種を除くと297種）から104種（昆虫類と底生動物との重複種10種を除くと94種）を予測対象に選定した。予測対象は、哺乳類が1種、鳥類が21種、両生類が3種、爬虫類が2種、魚類が6種、昆虫類が51種（内10種が底生動物と重複）、クモ類が1種、底生動物が11種（内10種が昆虫類と重複）、陸産貝類が8種である。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
P12.9-47 第12章 12.9 表 12.9.1-26 (5)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類群</th> <th rowspan="2">種名</th> <th colspan="2">確認状況</th> <th rowspan="2">予測対象</th> <th rowspan="2">選定根拠</th> </tr> <tr> <th>現地調査</th> <th>既存資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="42">昆虫類</td> <td>ミズスマシ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td>底生動物の現地調査において、予測地域内で確認されている。</td> </tr> <tr> <td>コガムシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ガムシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホンドヒロオビモンシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ヤマトモンシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ツノコモンシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ベッコウヒラタシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域外の現地確認である。</td> </tr> <tr> <td>オニヒラタシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ムラサキガタ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>トリカゲヨルリクワガタ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゴホンダイコクコガネ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。</td> </tr> <tr> <td>オオクワヤマガゾコガネ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ヒゲトハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オオチャイロハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シラホシハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クロカナブン</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヤマトタマシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>クロコモンタマシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミヤマホソバハネコムキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハナムシロコムキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲンシホタル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ハイケホタル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マホトクビホシジョウカイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>クワガタビホシジョウカイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カタキンイロジョウカイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域外の現地確認であり、既存資料に具体的な位置情報の記載もない。</td> </tr> <tr> <td>ナガサキアジョウカイモドキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>アイヌアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ダイモンアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ジュウサンホシアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ジュウロクホシアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内の既存資料の調査区で記録がある。</td> </tr> <tr> <td>カクスクビナガシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ミヤマカミキリモドキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マルクビツチハンミョウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ツメアカマルチビゴミシダマン</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。</td> </tr> <tr> <td>シノオヤマムネゴミシダマン</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>フタスジカタビロハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トホシハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オトメアキハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チャイロヒメコバハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アカムネハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	分類群	種名	確認状況		予測対象	選定根拠	現地調査	既存資料	昆虫類	ミズスマシ		○	●	底生動物の現地調査において、予測地域内で確認されている。	コガムシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ガムシ	○	○	●		ホンドヒロオビモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ヤマトモンシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ツノコモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ベッコウヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域外の現地確認である。	オニヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ムラサキガタ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	トリカゲヨルリクワガタ	○	○	●		ゴホンダイコクコガネ	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。	オオクワヤマガゾコガネ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ヒゲトハナムグリ	○	○	●		オオチャイロハナムグリ	○	○	●		トラハナムグリ	○	○	●		シラホシハナムグリ	○	○	●		クロカナブン	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ヤマトタマシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	クロコモンタマシ	○	○	●		ミヤマホソバハネコムキ	○	○	●		ハナムシロコムキ	○	○	●		ゲンシホタル	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ハイケホタル	○	○	●		マホトクビホシジョウカイ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	クワガタビホシジョウカイ	○	○	●		カタキンイロジョウカイ	○	○	●	予測地域外の現地確認であり、既存資料に具体的な位置情報の記載もない。	ナガサキアジョウカイモドキ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	アイヌアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ダイモンアントウ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ジュウサンホシアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ジュウロクホシアントウ	○	○	●	予測地域内の既存資料の調査区で記録がある。	カクスクビナガシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ミヤマカミキリモドキ	○	○	●		マルクビツチハンミョウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ツメアカマルチビゴミシダマン	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。	シノオヤマムネゴミシダマン	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	フタスジカタビロハナカミキリ	○	○	●		トホシハナカミキリ	○	○	●		オトメアキハナカミキリ	○	○	●		チャイロヒメコバハナカミキリ	○	○	●		アカムネハナカミキリ	○	○	●		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類群</th> <th rowspan="2">種名</th> <th colspan="2">確認状況</th> <th rowspan="2">予測対象</th> <th rowspan="2">選定根拠</th> </tr> <tr> <th>現地調査</th> <th>既存資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="42">昆虫類</td> <td>ミズスマシ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td>底生動物の現地調査において、予測地域内で確認されている。</td> </tr> <tr> <td>コガムシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ガムシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホンドヒロオビモンシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ヤマトモンシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ツノコモンシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ベッコウヒラタシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域外の現地確認である。</td> </tr> <tr> <td>オニヒラタシダメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ムラサキガタ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>トリカゲヨルリクワガタ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゴホンダイコクコガネ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。</td> </tr> <tr> <td>オオクワヤマガゾコガネ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ヒゲトハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オオチャイロハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シラホシハナムグリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クロカナブン</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヤマトタマシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>クロコモンタマシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミヤマホソバハネコムキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハナムシロコムキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ゲンシホタル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハイケホタル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マホトクビホシジョウカイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>クワガタビホシジョウカイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カタキンイロジョウカイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域外の現地確認であり、既存資料に具体的な位置情報の記載もない。</td> </tr> <tr> <td>ナガサキアジョウカイモドキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>アイヌアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ダイモンアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ジュウサンホシアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ジュウロクホシアントウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内の既存資料の調査区で記録がある。</td> </tr> <tr> <td>カクスクビナガシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ミヤマカミキリモドキ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マルクビツチハンミョウ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>予測地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ツメアカマルチビゴミシダマン</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。</td> </tr> <tr> <td>シノオヤマムネゴミシダマン</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>フタスジカタビロハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トホシハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オトメアキハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チャイロヒメコバハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アカムネハナカミキリ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	分類群	種名	確認状況		予測対象	選定根拠	現地調査	既存資料	昆虫類	ミズスマシ		○	●	底生動物の現地調査において、予測地域内で確認されている。	コガムシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ガムシ	○	○	●		ホンドヒロオビモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ヤマトモンシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ツノコモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ベッコウヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域外の現地確認である。	オニヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ムラサキガタ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	トリカゲヨルリクワガタ	○	○	●		ゴホンダイコクコガネ	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。	オオクワヤマガゾコガネ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ヒゲトハナムグリ	○	○	●		オオチャイロハナムグリ	○	○	●		トラハナムグリ	○	○	●		シラホシハナムグリ	○	○	●		クロカナブン	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ヤマトタマシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	クロコモンタマシ	○	○	●		ミヤマホソバハネコムキ	○	○	●		ハナムシロコムキ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ゲンシホタル	○	○	●		ハイケホタル	○	○	●		マホトクビホシジョウカイ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	クワガタビホシジョウカイ	○	○	●		カタキンイロジョウカイ	○	○	●	予測地域外の現地確認であり、既存資料に具体的な位置情報の記載もない。	ナガサキアジョウカイモドキ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	アイヌアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ダイモンアントウ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ジュウサンホシアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ジュウロクホシアントウ	○	○	●	予測地域内の既存資料の調査区で記録がある。	カクスクビナガシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ミヤマカミキリモドキ	○	○	●		マルクビツチハンミョウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。	ツメアカマルチビゴミシダマン	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。	シノオヤマムネゴミシダマン	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	フタスジカタビロハナカミキリ	○	○	●		トホシハナカミキリ	○	○	●		オトメアキハナカミキリ	○	○	●		チャイロヒメコバハナカミキリ	○	○	●		アカムネハナカミキリ	○	○	●																																					
分類群	種名			確認状況				予測対象	選定根拠																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		現地調査	既存資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
昆虫類	ミズスマシ		○	●	底生動物の現地調査において、予測地域内で確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	コガムシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ガムシ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ホンドヒロオビモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ヤマトモンシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ツノコモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ベッコウヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域外の現地確認である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	オニヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ムラサキガタ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	トリカゲヨルリクワガタ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ゴホンダイコクコガネ	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	オオクワヤマガゾコガネ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ヒゲトハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	オオチャイロハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	トラハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	シラホシハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	クロカナブン	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ヤマトタマシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	クロコモンタマシ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ミヤマホソバハネコムキ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ハナムシロコムキ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ゲンシホタル	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ハイケホタル	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マホトクビホシジョウカイ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	クワガタビホシジョウカイ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	カタキンイロジョウカイ	○	○	●	予測地域外の現地確認であり、既存資料に具体的な位置情報の記載もない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ナガサキアジョウカイモドキ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	アイヌアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ダイモンアントウ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ジュウサンホシアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ジュウロクホシアントウ	○	○	●	予測地域内の既存資料の調査区で記録がある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	カクスクビナガシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ミヤマカミキリモドキ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マルクビツチハンミョウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ツメアカマルチビゴミシダマン	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	シノオヤマムネゴミシダマン	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	フタスジカタビロハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	トホシハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	オトメアキハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	チャイロヒメコバハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	アカムネハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	分類群	種名	確認状況		予測対象	選定根拠																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
現地調査			既存資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
昆虫類	ミズスマシ		○	●	底生動物の現地調査において、予測地域内で確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	コガムシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ガムシ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ホンドヒロオビモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ヤマトモンシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ツノコモンシダメシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ベッコウヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域外の現地確認である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	オニヒラタシダメシ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ムラサキガタ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	トリカゲヨルリクワガタ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ゴホンダイコクコガネ	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	オオクワヤマガゾコガネ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ヒゲトハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	オオチャイロハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	トラハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	シラホシハナムグリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	クロカナブン	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ヤマトタマシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	クロコモンタマシ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ミヤマホソバハネコムキ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ハナムシロコムキ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ゲンシホタル	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ハイケホタル	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マホトクビホシジョウカイ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	クワガタビホシジョウカイ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	カタキンイロジョウカイ	○	○	●	予測地域外の現地確認であり、既存資料に具体的な位置情報の記載もない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ナガサキアジョウカイモドキ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	アイヌアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ダイモンアントウ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ジュウサンホシアントウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ジュウロクホシアントウ	○	○	●	予測地域内の既存資料の調査区で記録がある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	カクスクビナガシ	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ミヤマカミキリモドキ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マルクビツチハンミョウ	○	○	●	予測地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	ツメアカマルチビゴミシダマン	○	○	●	既存資料に予測地域内の確認された調査区がなく、具体的な位置情報の記載もない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	シノオヤマムネゴミシダマン	○	○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	フタスジカタビロハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	トホシハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	オトメアキハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	チャイロヒメコバハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	アカムネハナカミキリ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

表 16.1-2(21)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁		準備書						補正前の評価書																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
P12.9-50 第12章12.9 表12.9.1-26 (8)		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類群</th> <th rowspan="2">種名</th> <th colspan="2">確認状況</th> <th rowspan="2">子種対象</th> <th rowspan="2">選別根拠</th> </tr> <tr> <th>現地調査</th> <th>既存資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">昆虫類</td> <td>コンロンタバ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ミヤマキンタバ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ヒメシロシタバ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">クモ類</td> <td>シシキオニグモ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>オオオニシ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ヒラマキガイモドキ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">底生動物</td> <td>オオハダトンボ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>アオサナエ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>オゾロサナエ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>トワフトンボ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>マダナニワトンボ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミネトワカワグサ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>ノボカワグサ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>イトアメンボ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コオノメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>オオコオノメシ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>タガメ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイコウチ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>オオモメゲンゴロウ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ゲンゴロウ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>マルゲンゴロウ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>コミスズマン</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ミズスマシ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>ガムシ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>ゲンジボタル</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヘイケボタル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>ニホアミカモドキ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>キタガミトビケラ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヒダゴイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>エンシユクギセル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>トガリキビ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ヒゼンキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>ヒメハリマキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>オオウエキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>オオタキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>タカキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>ビロウドマイマイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヤマタカマイマイ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カタマメマイマイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>330</td> <td>103</td> <td>278</td> <td>102</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>						分類群	種名	確認状況		子種対象	選別根拠	現地調査	既存資料	昆虫類	コンロンタバ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ミヤマキンタバ		○		ヒメシロシタバ		○		クモ類	シシキオニグモ	○		●	子種地域内で現地確認されている。	オオオニシ		○		ヒラマキガイモドキ		○		底生動物	オオハダトンボ	○		●	子種地域内で現地確認されている。	アオサナエ	○		●	オゾロサナエ		○		陸生動物	トワフトンボ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	マダナニワトンボ		○		ミネトワカワグサ		○		陸生動物	ノボカワグサ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	イトアメンボ		○		コオノメシ	○	○	●	陸生動物	オオコオノメシ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	タガメ		○		タイコウチ	○	○	●	陸生動物	オオモメゲンゴロウ		○	●	子種地域内で現地確認されている。	ゲンゴロウ		○	●	マルゲンゴロウ		○	●	陸生動物	コミスズマン	○		●	子種地域内で現地確認されている。	ミズスマシ	○		●	ガムシ	○		●	陸生動物	ゲンジボタル		○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。	ヘイケボタル	○	○	●	ニホアミカモドキ		○	●	陸生動物	キタガミトビケラ	○	○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。	ヒダゴイ	○	○	●	エンシユクギセル	○	○	●	陸生動物	トガリキビ		○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ヒゼンキビ	○	○	●	ヒメハリマキビ	○	○	●	陸生動物	オオウエキビ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。	オオタキビ	○	○	●	タカキビ	○	○	●	陸生動物	ビロウドマイマイ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。	ヤマタカマイマイ		○		カタマメマイマイ	○	○	●	合計	330	103	278	102	-	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類群</th> <th rowspan="2">種名</th> <th colspan="2">確認状況</th> <th rowspan="2">子種対象</th> <th rowspan="2">選別根拠</th> </tr> <tr> <th>現地調査</th> <th>既存資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">昆虫類</td> <td>コンロンタバ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ミヤマキンタバ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ヒメシロシタバ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">クモ類</td> <td>シシキオニグモ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>オオオニシ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ヒラマキガイモドキ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">底生動物</td> <td>オオハダトンボ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>アオサナエ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>オゾロサナエ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>トワフトンボ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>マダナニワトンボ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミネトワカワグサ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>ノボカワグサ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>イトアメンボ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コオノメシ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>オオコオノメシ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>タガメ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイコウチ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>オオモメゲンゴロウ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ゲンゴロウ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>マルゲンゴロウ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>コミスズマン</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ミズスマシ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>ガムシ</td> <td>○</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>ゲンジボタル</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヘイケボタル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>ニホアミカモドキ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>キタガミトビケラ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヒダゴイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>エンシユクギセル</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>トガリキビ</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">既存資料に具体的な位置情報の記載なし。</td> </tr> <tr> <td>ヒゼンキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>ヒメハリマキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>オオウエキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>オオタキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>タカキビ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">陸生動物</td> <td>ビロウドマイマイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> <td rowspan="3">子種地域内で現地確認されている。</td> </tr> <tr> <td>ヤマタカマイマイ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カタマメマイマイ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>330</td> <td>104</td> <td>278</td> <td>104</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>						分類群	種名	確認状況		子種対象	選別根拠	現地調査	既存資料	昆虫類	コンロンタバ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ミヤマキンタバ		○		ヒメシロシタバ		○		クモ類	シシキオニグモ	○		●	子種地域内で現地確認されている。	オオオニシ		○		ヒラマキガイモドキ		○		底生動物	オオハダトンボ	○		●	子種地域内で現地確認されている。	アオサナエ	○		●	オゾロサナエ		○		陸生動物	トワフトンボ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	マダナニワトンボ		○		ミネトワカワグサ		○		陸生動物	ノボカワグサ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	イトアメンボ		○		コオノメシ	○	○	●	陸生動物	オオコオノメシ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	タガメ		○		タイコウチ	○	○	●	陸生動物	オオモメゲンゴロウ		○	●	子種地域内で現地確認されている。	ゲンゴロウ		○	●	マルゲンゴロウ		○	●	陸生動物	コミスズマン	○		●	子種地域内で現地確認されている。	ミズスマシ	○		●	ガムシ	○		●	陸生動物	ゲンジボタル		○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。	ヘイケボタル	○	○	●	ニホアミカモドキ		○	●	陸生動物	キタガミトビケラ	○	○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。	ヒダゴイ	○	○	●	エンシユクギセル	○	○	●	陸生動物	トガリキビ		○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。	ヒゼンキビ	○	○	●	ヒメハリマキビ	○	○	●	陸生動物	オオウエキビ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。	オオタキビ	○	○	●	タカキビ	○	○	●	陸生動物	ビロウドマイマイ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。	ヤマタカマイマイ		○		カタマメマイマイ	○	○	●	合計	330	104	278	104	-
	分類群	種名	確認状況		子種対象	選別根拠																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
現地調査			既存資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
昆虫類	コンロンタバ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	ミヤマキンタバ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	ヒメシロシタバ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	クモ類	シシキオニグモ	○		●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		オオオニシ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ヒラマキガイモドキ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		底生動物	オオハダトンボ	○		●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			アオサナエ	○		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			オゾロサナエ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			陸生動物	トワフトンボ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				マダナニワトンボ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				ミネトワカワグサ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				陸生動物	ノボカワグサ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					イトアメンボ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					コオノメシ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
陸生動物					オオコオノメシ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					タガメ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					タイコウチ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	陸生動物				オオモメゲンゴロウ		○	●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ゲンゴロウ		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					マルゲンゴロウ		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		陸生動物			コミスズマン	○		●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ミズスマシ	○		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					ガムシ	○		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			陸生動物		ゲンジボタル		○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヘイケボタル	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					ニホアミカモドキ		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				陸生動物	キタガミトビケラ	○	○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヒダゴイ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					エンシユクギセル	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
陸生動物					トガリキビ		○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヒゼンキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					ヒメハリマキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	陸生動物				オオウエキビ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					オオタキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					タカキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		陸生動物			ビロウドマイマイ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヤマタカマイマイ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					カタマメマイマイ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			合計		330	103	278	102	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			分類群		種名	確認状況		子種対象	選別根拠																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
						現地調査	既存資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			昆虫類	コンロンタバ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				ミヤマキンタバ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				ヒメシロシタバ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クモ類				シシキオニグモ	○		●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				オオオニシ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				ヒラマキガイモドキ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	底生動物			オオハダトンボ	○		●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				アオサナエ	○		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				オゾロサナエ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		陸生動物		トワフトンボ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				マダナニワトンボ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				ミネトワカワグサ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				陸生動物	ノボカワグサ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					イトアメンボ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					コオノメシ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			陸生動物		オオコオノメシ		○		既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					タガメ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					タイコウチ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
陸生動物					オオモメゲンゴロウ		○	●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ゲンゴロウ		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					マルゲンゴロウ		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	陸生動物				コミスズマン	○		●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ミズスマシ	○		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					ガムシ	○		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		陸生動物			ゲンジボタル		○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヘイケボタル	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					ニホアミカモドキ		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				陸生動物	キタガミトビケラ	○	○	●	昆虫種の現地調査において、子種地域内で確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヒダゴイ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					エンシユクギセル	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			陸生動物		トガリキビ		○	●	既存資料に具体的な位置情報の記載なし。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヒゼンキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					ヒメハリマキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
陸生動物					オオウエキビ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					オオタキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					タカキビ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	陸生動物				ビロウドマイマイ	○	○	●	子種地域内で現地確認されている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					ヤマタカマイマイ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					カタマメマイマイ	○	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		合計			330	104	278	104	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		P12.9-55 第12章12.9 表12.9.1-27 (4)				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類群</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">確認種の生息環境</th> <th colspan="2">確認地点</th> <th rowspan="2">影響の有無</th> <th rowspan="2">生息環境への影響</th> </tr> <tr> <th>計画区域 区域周辺</th> <th>計画区域 区域周辺</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">昆虫類</td> <td>18 オサムシモドキ</td> <td>中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>19 カタアカトクリゴミムシ</td> <td>大規模河川(草地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>20 マダラコガシラミズムシ</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>21 キベリマゲンゴロウ</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>22 ゲンゴロウ</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>23 コオナガミズスマシ</td> <td>大規模河川(土手・水辺)、中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>24 コミスズマン</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>25 ヒメミズスマシ</td> <td>農耕地(水田)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>26 ミズスマシ</td> <td>大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>27 コガムシ</td> <td>樹林地(林内・林縁)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>28 ガムシ</td> <td>樹林地(林内・林縁・緑地)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>29 ヤマトモンシダムシ</td> <td>大規模河川(土手)、中規模河川(草地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>30 オビヒタシダムシ</td> <td>大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>31 クロカナブン</td> <td>大規模河川(樹林地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境に変化は生じない。</td> </tr> <tr> <td>32 ヘイケボタル</td> <td>大規模河川(土手・草地・樹林地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>33 アイヌアנתウ</td> <td>大規模河川(土手・草地・樹林地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>34 ジュクサンホシアנתウ</td> <td>農耕地(水田)、大規模河川(土手・草地・水辺)、中規模河川(草地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> </tbody> </table>						分類群	種名	確認種の生息環境	確認地点		影響の有無	生息環境への影響	計画区域 区域周辺	計画区域 区域周辺	昆虫類	18 オサムシモドキ	中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	19 カタアカトクリゴミムシ	大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。	20 マダラコガシラミズムシ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	21 キベリマゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	22 ゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	23 コオナガミズスマシ	大規模河川(土手・水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	24 コミスズマン	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	25 ヒメミズスマシ	農耕地(水田)	-	●	無	生息環境は保全される。	26 ミズスマシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	27 コガムシ	樹林地(林内・林縁)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)	●	●	無	生息環境は保全される。	28 ガムシ	樹林地(林内・林縁・緑地)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	29 ヤマトモンシダムシ	大規模河川(土手)、中規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。	30 オビヒタシダムシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	31 クロカナブン	大規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。	32 ヘイケボタル	大規模河川(土手・草地・樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。	33 アイヌアנתウ	大規模河川(土手・草地・樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。	34 ジュクサンホシアנתウ	農耕地(水田)、大規模河川(土手・草地・水辺)、中規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分類群</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">確認種の生息環境</th> <th colspan="2">確認地点</th> <th rowspan="2">影響の有無</th> <th rowspan="2">生息環境への影響</th> </tr> <tr> <th>計画区域 区域周辺</th> <th>計画区域 区域周辺</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">昆虫類</td> <td>18 オサムシモドキ</td> <td>中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>19 カタアカトクリゴミムシ</td> <td>大規模河川(草地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>20 マダラコガシラミズムシ</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>21 キベリマゲンゴロウ</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>22 ゲンゴロウ</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>23 コオナガミズスマシ</td> <td>大規模河川(土手・水辺)、中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>24 コミスズマン</td> <td>大規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>25 ヒメミズスマシ</td> <td>農耕地(水田)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>26 ミズスマシ</td> <td>大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>27 コガムシ</td> <td>樹林地(林内・林縁)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>28 ガムシ</td> <td>樹林地(林内・林縁・緑地)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>29 ヤマトモンシダムシ</td> <td>大規模河川(土手)、中規模河川(草地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>30 オビヒタシダムシ</td> <td>大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>31 クロカナブン</td> <td>大規模河川(樹林地)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境に変化は生じない。</td> </tr> <tr> <td>32 ジュクサンホシアנתウ</td> <td>農耕地(水田・水路・緑地)、大規模河川(土手・林縁)、中規模河川(水辺・草地・林縁)</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> <tr> <td>33 ヘイケボタル</td> <td>農耕地(水田・水路・緑地)、大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺・草地・林縁)</td> <td>-</td> <td>●</td> <td>無</td> <td>生息環境は保全される。</td> </tr> </tbody> </table>						分類群	種名	確認種の生息環境	確認地点		影響の有無	生息環境への影響	計画区域 区域周辺	計画区域 区域周辺	昆虫類	18 オサムシモドキ	中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	19 カタアカトクリゴミムシ	大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。	20 マダラコガシラミズムシ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	21 キベリマゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	22 ゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	23 コオナガミズスマシ	大規模河川(土手・水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	24 コミスズマン	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	25 ヒメミズスマシ	農耕地(水田)	-	●	無	生息環境は保全される。	26 ミズスマシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	27 コガムシ	樹林地(林内・林縁)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)	●	●	無	生息環境は保全される。	28 ガムシ	樹林地(林内・林縁・緑地)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	29 ヤマトモンシダムシ	大規模河川(土手)、中規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。	30 オビヒタシダムシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	31 クロカナブン	大規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。	32 ジュクサンホシアנתウ	農耕地(水田・水路・緑地)、大規模河川(土手・林縁)、中規模河川(水辺・草地・林縁)	●	●	無	生息環境は保全される。	33 ヘイケボタル	農耕地(水田・水路・緑地)、大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺・草地・林縁)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																										
					分類群	種名	確認種の生息環境	確認地点		影響の有無	生息環境への影響																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		計画区域 区域周辺		計画区域 区域周辺																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		昆虫類		18 オサムシモドキ	中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				19 カタアカトクリゴミムシ	大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			20 マダラコガシラミズムシ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			21 キベリマゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			22 ゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
23 コオナガミズスマシ			大規模河川(土手・水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
24 コミスズマン			大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
25 ヒメミズスマシ			農耕地(水田)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
26 ミズスマシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)		-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
27 コガムシ	樹林地(林内・林縁)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)		●	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
28 ガムシ	樹林地(林内・林縁・緑地)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)		-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
29 ヤマトモンシダムシ	大規模河川(土手)、中規模河川(草地)		-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
30 オビヒタシダムシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)		-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
31 クロカナブン	大規模河川(樹林地)		-	●	無	生息環境に変化は生じない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
32 ヘイケボタル	大規模河川(土手・草地・樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
33 アイヌアנתウ	大規模河川(土手・草地・樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
34 ジュクサンホシアנתウ	農耕地(水田)、大規模河川(土手・草地・水辺)、中規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
分類群	種名	確認種の生息環境	確認地点		影響の有無	生息環境への影響																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			計画区域 区域周辺	計画区域 区域周辺																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
昆虫類	18 オサムシモドキ	中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	19 カタアカトクリゴミムシ	大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	20 マダラコガシラミズムシ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	21 キベリマゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	22 ゲンゴロウ	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	23 コオナガミズスマシ	大規模河川(土手・水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	24 コミスズマン	大規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	25 ヒメミズスマシ	農耕地(水田)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	26 ミズスマシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	27 コガムシ	樹林地(林内・林縁)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)	●	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	28 ガムシ	樹林地(林内・林縁・緑地)、農耕地(水田・水路・緑地・草地)、大規模河川(土手・樹林地・水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	29 ヤマトモンシダムシ	大規模河川(土手)、中規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	30 オビヒタシダムシ	大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	31 クロカナブン	大規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
32 ジュクサンホシアנתウ	農耕地(水田・水路・緑地)、大規模河川(土手・林縁)、中規模河川(水辺・草地・林縁)	●	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
33 ヘイケボタル	農耕地(水田・水路・緑地)、大規模河川(水辺)、中規模河川(水辺・草地・林縁)	-	●	無	生息環境は保全される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

表 16.1-2(22)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁		準備書					補正前の評価書												
分類群	種名	確認種の生息環境	確認地点		影響の有無	生息環境への影響	分類群	種名	確認種の生息環境	確認地点		影響の有無	生息環境への影響						
			計画路線区域	計画路線区域周辺					計画路線区域	計画路線区域周辺									
P12.9-56 第12章12.9 表12.9.1-27 (5)	昆虫類	35 ジュウロクホシアゲトウ	大規模河川(樹林地・草地・水辺)	△	△	無	生息環境は保全される。	昆虫類	35 アイヌアゲトウ	大規模河川(土手・草地・樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。					
		36 マルクビツチハンシヨウ	農耕地(畑地・水田・水路・雑草・草地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。		36 ジュウヤンホシアゲトウ	農耕地(水田)・大規模河川(土手・草地・水辺)・中規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。					
		37 ヨツボシアカツツハムシ	樹林地(林縁)・大規模河川(土手・水辺)・中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。		37 ジュウロクホシアゲトウ	大規模河川(樹林地・草地・水辺)	△	△	無	生息環境は保全される。					
		38 ウマノオハチ	樹林地(林縁)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。		38 マルクビツチハンシヨウ	農耕地(畑地・水田・水路・雑草・草地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。					
		39 トクアリ	樹林地(林内・林縁)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。		39 ヨツボシアカツツハムシ	樹林地(林縁)・大規模河川(土手・水辺)・中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。					
		40 ニッポンハナダカハチ	中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。		40 ウマノオハチ	樹林地(林縁)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。					
		41 クズハキリハチ	農耕地(水田)・大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。		41 トクアリ	樹林地(林内・林縁)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。					
		42 クロマルハナハチ	大規模河川(土手)・中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。		42 ニッポンハナダカハチ	中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。					
		43 ハイイロマルハナハチ	農耕地(水田)・大規模河川(土手)	●	●	無	生息環境は保全される。		43 クズハキリハチ	農耕地(水田)・大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。					
		44 キタガミトビケラ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。		44 クロマルハナハチ	大規模河川(土手)・中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。					
		45 ヤホシソマダラ	大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。		45 ハイイロマルハナハチ	農耕地(水田)・大規模河川(土手)	●	●	無	生息環境は保全される。					
		46 スジグロチャハネセセリ	農耕地(水田)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。		46 キタガミトビケラ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。					
		47 ヘリグロチャハネセセリ	樹林地(林内)・中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。		47 ヤホシソマダラ	大規模河川(草地)	-	●	無	生息環境は保全される。					
		48 ミヤマシジミ(保護・保全研究活動の場を含む)	樹林地(林内・林縁・雑草)・大規模河川(土手・草地・樹林地)・中規模河川(土手・草地・樹林地)	●	●	無	生息環境は保全される。		48 スジグロチャハネセセリ	農耕地(水田)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。					
		49 オオムラサキ	樹林地(林内・林縁・雑草)・農耕地(水田・水路)・大規模河川(樹林地)・中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。		49 ヘリグロチャハネセセリ	樹林地(林内)・中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。					
		50 ホシヒメダカモクメ	大規模河川(土手)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。		50 ミヤマシジミ(保護・保全研究活動の場を含む)	樹林地(林内・林縁・雑草)・大規模河川(土手・草地・樹林地)・中規模河川(土手・草地・樹林地)	●	●	無	生息環境は保全される。					
		P12.9-57 第12章12.9 表12.9.1-27 (6)	クモ類	1 ニシキオニグモ	樹林地(林縁)・農耕地(雑草・畑地)	-	●		無	生息環境は保全される。	クモ類	10 オオムラサキ	樹林地(林内・林縁・雑草)・農耕地(水田・水路)・大規模河川(樹林地)・中規模河川(樹林地)	-	●	無	生息環境は保全される。		
				昆虫動物	1 アオハダトンボ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-		●	無		生息環境は保全される。	昆虫動物	10 ホシヒメダカモクメ	大規模河川(土手)	-	●	無	生息環境に変化は生じない。
				2 アオサナエ	大規模河川(水辺)	-	●		無	生息環境は保全される。		クモ類	1 ニシキオニグモ	樹林地(林縁)・農耕地(雑草・畑地)	-	●	無	生息環境は保全される。	
				3 コオイムシ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-	●		無	生息環境は保全される。		昆虫動物	1 アオハダトンボ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	
4 タイコウチ	中規模河川(水辺)			-	●	無	生息環境は保全される。	2 アオサナエ	大規模河川(水辺)	-		●	無	生息環境は保全される。					
5 ゴンゴウ	大規模河川(水辺)			-	●	無	生息環境は保全される。	3 コオイムシ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-		●	無	生息環境は保全される。					
6 コミズマン	中規模河川(水辺)			-	●	無	生息環境は保全される。	4 タイコウチ	中規模河川(水辺)	-		●	無	生息環境は保全される。					
7 ミズマン	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)			-	●	無	生息環境は保全される。	5 ゴンゴウ	大規模河川(水辺)	-		●	無	生息環境は保全される。					
8 ガムシ	樹林地(林内・林縁・雑草)・農耕地(水田・水路・雑草・草地)・大規模河川(土手・樹林地・水辺)			-	●	無	生息環境は保全される。	6 コミズマン	中規模河川(水辺)	-		●	無	生息環境は保全される。					
9 ヘイクボタル	中規模河川(水辺)			-	●	無	生息環境は保全される。	7 ミズマン	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-		●	無	生息環境は保全される。					
10 キタガミトビケラ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。	8 ガムシ	樹林地(林内・林縁・雑草)・農耕地(水田・水路・雑草・草地)・大規模河川(土手・樹林地・水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。								
							9 <u>ゲンジボタル</u>	<u>農耕地(水田・水路・雑草)・大規模河川(水辺・林縁)・中規模河川(水辺・草地・林縁)</u>	●	●	無	<u>生息環境は保全される。</u>							
							10 ヘイクボタル	中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。							
							11 キタガミトビケラ	大規模河川(水辺)・中規模河川(水辺)	-	●	無	生息環境は保全される。							

表 16.1-2(23)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																						
<p>P12.9-114 第12章 12.9 表 12.9.1-33 (32)</p>	<p>(記載なし)</p>	<p>ダシゴケケル</p> <table border="1"> <tr> <td>一般生態</td> <td>幼虫は流水中、成虫はその岸辺などに生息する。成虫の体長は雄が約 16mm、雌が約 18mm。卵は黒色、卵嚢は球状で高い十字形の紋がある。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。</td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査 ・計画路線区域 2箇所、合計 28個体 ・計画路線区域周辺 61箇所、合計 182個体 ・その他 46箇所、合計 34個体</td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺）、中規模河川（水辺・林縁） ・計画路線区域周辺 農耕地（水田・水路・林縁）、大規模河川（水辺・林縁）、中規模河川（水辺・林縁） ・その他 農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td>工事の発掘</td> <td>大規模河川の 2箇所と中規模河川の 1箇所の確認地点は計画路線区域内に、農耕地の 2箇所と大規模河川の 3箇所及び中規模河川の 28箇所の確認地点は計画路線区域から 5～48m 程度の近傍等に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、工事掘削や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う場所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> <tr> <td>存在（使用）</td> <td>大規模河川は 2箇所の確認地点が計画路線区域内に、3箇所の確認地点が計画路線区域から 5～30m 程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（9箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、橋脚は水面から十分な高さで通過し、橋梁や交差点などに設置する道路照明を橋脚外部に向けよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息地の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から 100m以上離れた他の場所（22箇所）では道路照明の影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> </table>	一般生態	幼虫は流水中、成虫はその岸辺などに生息する。成虫の体長は雄が約 16mm、雌が約 18mm。卵は黒色、卵嚢は球状で高い十字形の紋がある。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。	確認状況	現地調査 ・計画路線区域 2箇所、合計 28個体 ・計画路線区域周辺 61箇所、合計 182個体 ・その他 46箇所、合計 34個体	確認地点の生息環境	現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺）、中規模河川（水辺・林縁） ・計画路線区域周辺 農耕地（水田・水路・林縁）、大規模河川（水辺・林縁）、中規模河川（水辺・林縁） ・その他 農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁）	影響予測	工事の発掘	大規模河川の 2箇所と中規模河川の 1箇所の確認地点は計画路線区域内に、農耕地の 2箇所と大規模河川の 3箇所及び中規模河川の 28箇所の確認地点は計画路線区域から 5～48m 程度の近傍等に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、工事掘削や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う場所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。	存在（使用）	大規模河川は 2箇所の確認地点が計画路線区域内に、3箇所の確認地点が計画路線区域から 5～30m 程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（9箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、橋脚は水面から十分な高さで通過し、橋梁や交差点などに設置する道路照明を橋脚外部に向けよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息地の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から 100m以上離れた他の場所（22箇所）では道路照明の影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。											
一般生態	幼虫は流水中、成虫はその岸辺などに生息する。成虫の体長は雄が約 16mm、雌が約 18mm。卵は黒色、卵嚢は球状で高い十字形の紋がある。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。																							
確認状況	現地調査 ・計画路線区域 2箇所、合計 28個体 ・計画路線区域周辺 61箇所、合計 182個体 ・その他 46箇所、合計 34個体																							
確認地点の生息環境	現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺）、中規模河川（水辺・林縁） ・計画路線区域周辺 農耕地（水田・水路・林縁）、大規模河川（水辺・林縁）、中規模河川（水辺・林縁） ・その他 農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁）																							
影響予測	工事の発掘	大規模河川の 2箇所と中規模河川の 1箇所の確認地点は計画路線区域内に、農耕地の 2箇所と大規模河川の 3箇所及び中規模河川の 28箇所の確認地点は計画路線区域から 5～48m 程度の近傍等に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、工事掘削や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う場所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																						
	存在（使用）	大規模河川は 2箇所の確認地点が計画路線区域内に、3箇所の確認地点が計画路線区域から 5～30m 程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（9箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、橋脚は水面から十分な高さで通過し、橋梁や交差点などに設置する道路照明を橋脚外部に向けよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息地の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から 100m以上離れた他の場所（22箇所）では道路照明の影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																						
<p>P12.9-115 第12章 12.9 表 12.9.1-33 (33)</p>	<p>ヘイケボタル</p> <table border="1"> <tr> <td>一般生態</td> <td>平地から山地の水田、休耕地、農地、池沼、用水路などに生息する。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。</td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査 ・計画路線区域 1箇所 ・計画路線区域周辺 2箇所、合計 2個体 ・その他 1箇所</td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺） ・その他</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td>工事の発掘</td> <td>確認地点（2箇所）は、計画路線区域から 5～20m 程度の近傍に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> <tr> <td>存在（使用）</td> <td>確認地点（2箇所）は、計画路線区域から 5～85m 程度の近傍の大規模河川に位置し、計画路線は大規模河川内に橋脚を設置して通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（1箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> </table>	一般生態	平地から山地の水田、休耕地、農地、池沼、用水路などに生息する。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。	確認状況	現地調査 ・計画路線区域 1箇所 ・計画路線区域周辺 2箇所、合計 2個体 ・その他 1箇所	確認地点の生息環境	現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺） ・その他	影響予測	工事の発掘	確認地点（2箇所）は、計画路線区域から 5～20m 程度の近傍に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。	存在（使用）	確認地点（2箇所）は、計画路線区域から 5～85m 程度の近傍の大規模河川に位置し、計画路線は大規模河川内に橋脚を設置して通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（1箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。	<p>ヘイケボタル</p> <table border="1"> <tr> <td>一般生態</td> <td>平地から山地の水田、休耕地、農地、池沼、用水路などに生息する。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。</td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td>現地調査 ・計画路線区域 1箇所 ・計画路線区域周辺 13箇所、合計 71個体 ・その他 1箇所、3個体</td> </tr> <tr> <td>確認地点の生息環境</td> <td>現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺） ・その他 農耕地（水田）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td>工事の発掘</td> <td>確認地点（1箇所）は、大規模河川の 2箇所及び中規模河川の 5箇所の確認地点は計画路線区域から 5～30m 程度の近傍等に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：4箇所、中規模河川：1箇所）は計画路線区域から 200m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、工事掘削や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う場所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> <tr> <td>存在（使用）</td> <td>大規模河川の確認地点（2箇所）は計画路線区域から 5～85m 程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（5箇所）は計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（5箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：1箇所、中規模河川：1箇所）は計画路線区域から 200m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、橋脚は水面から十分な高さで通過し、橋梁や交差点などに設置する道路照明を橋脚外部に向けよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息地の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から 200m以上離れた他の場所（5箇所）では道路照明の影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。</td> </tr> </table>	一般生態	平地から山地の水田、休耕地、農地、池沼、用水路などに生息する。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。	確認状況	現地調査 ・計画路線区域 1箇所 ・計画路線区域周辺 13箇所、合計 71個体 ・その他 1箇所、3個体	確認地点の生息環境	現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺） ・その他 農耕地（水田）	影響予測	工事の発掘	確認地点（1箇所）は、大規模河川の 2箇所及び中規模河川の 5箇所の確認地点は計画路線区域から 5～30m 程度の近傍等に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：4箇所、中規模河川：1箇所）は計画路線区域から 200m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、工事掘削や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う場所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。	存在（使用）	大規模河川の確認地点（2箇所）は計画路線区域から 5～85m 程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（5箇所）は計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（5箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：1箇所、中規模河川：1箇所）は計画路線区域から 200m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、橋脚は水面から十分な高さで通過し、橋梁や交差点などに設置する道路照明を橋脚外部に向けよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息地の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から 200m以上離れた他の場所（5箇所）では道路照明の影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。
一般生態	平地から山地の水田、休耕地、農地、池沼、用水路などに生息する。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。																							
確認状況	現地調査 ・計画路線区域 1箇所 ・計画路線区域周辺 2箇所、合計 2個体 ・その他 1箇所																							
確認地点の生息環境	現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺） ・その他																							
影響予測	工事の発掘	確認地点（2箇所）は、計画路線区域から 5～20m 程度の近傍に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																						
	存在（使用）	確認地点（2箇所）は、計画路線区域から 5～85m 程度の近傍の大規模河川に位置し、計画路線は大規模河川内に橋脚を設置して通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（1箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：1箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から 50m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																						
一般生態	平地から山地の水田、休耕地、農地、池沼、用水路などに生息する。成虫は 6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や用水中に生息し、モリアライシ類などの小型の水生昆虫を食す。																							
確認状況	現地調査 ・計画路線区域 1箇所 ・計画路線区域周辺 13箇所、合計 71個体 ・その他 1箇所、3個体																							
確認地点の生息環境	現地調査 ・計画路線区域 大規模河川（水辺） ・その他 農耕地（水田）																							
影響予測	工事の発掘	確認地点（1箇所）は、大規模河川の 2箇所及び中規模河川の 5箇所の確認地点は計画路線区域から 5～30m 程度の近傍等に位置するが、工事施工ヤードは概ね計画路線上を利用し、工事用道路は概ね既存道路を利用することにより、変更面積を最小限とし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残存することから、人為的な攪乱による生息環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：4箇所、中規模河川：1箇所）は計画路線区域から 200m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、工事掘削や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う場所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																						
	存在（使用）	大規模河川の確認地点（2箇所）は計画路線区域から 5～85m 程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生息環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺環境の移動や河床形状の変化がほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（5箇所）は計画路線区域の近傍の農耕地の確認地点（5箇所）は農耕地の水路であり、生息地の水路環境の消失・縮小がないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：1箇所、中規模河川：1箇所）は計画路線区域から 200m以上離れ、同様な生息環境が連続して広く又は一定規模存在することから、生息環境の質的変化はほとんど生じないと考える。また、橋脚は水面から十分な高さで通過し、橋梁や交差点などに設置する道路照明を橋脚外部に向けよう配慮するとともに、遮光板を設けるなどの光の漏れ出し防止に努めることから、生息地の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から 200m以上離れた他の場所（5箇所）では道路照明の影響はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生息環境は、保全されると予測する。																						

表 16.1-2(24)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																		
<p>P12.9-128 第12章 12.9 表 12.9.1-33 (50)</p>	<p>オオムラサキ</p> <table border="1"> <tr> <td>一般生態</td> <td> <p>稲草地、農地、河川敷、河川堤防などの人為的に管理されてきた草原や河川の氾濫によって維持される河原などに発生する。成虫は6-10月に出現し、2-4回発生する。食草はコツナギ、イワオガビなどが知られている。</p> </td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td> <p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：- ・計画路線区域周辺：33箇所、合計128個体 ・その他：1箇所、1個体 </td> </tr> <tr> <td>確認地点の生態環境</td> <td> <p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・計画路線区域周辺：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・その他：樹林地（常葉広葉樹林の林縁） </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td> <p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>樹林地の8箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、林縁環境が連続して広く存在することから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：18箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から55m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。以上より、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>樹林地の14箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-80m程度の近傍等に位置することから、エノキやエノキなどの生育が見られる主な生態環境である樹林地と農耕地の一部が消失・縮小する。しかし、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、生態地の樹林地の消失・縮小がない場所が多く、樹林地及び林縁環境が連続して広く残ることから、生態地の環境条件（光・水・風など）の変化は軽微であると考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：12箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から100m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く存在することから、生態地の環境条件の変化はないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は保全されると予測する。</p> </td> </tr> </table>	一般生態	<p>稲草地、農地、河川敷、河川堤防などの人為的に管理されてきた草原や河川の氾濫によって維持される河原などに発生する。成虫は6-10月に出現し、2-4回発生する。食草はコツナギ、イワオガビなどが知られている。</p>	確認状況	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：- ・計画路線区域周辺：33箇所、合計128個体 ・その他：1箇所、1個体 	確認地点の生態環境	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・計画路線区域周辺：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・その他：樹林地（常葉広葉樹林の林縁） 	影響予測	<p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>樹林地の8箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、林縁環境が連続して広く存在することから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：18箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から55m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。以上より、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>	<p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>樹林地の14箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-80m程度の近傍等に位置することから、エノキやエノキなどの生育が見られる主な生態環境である樹林地と農耕地の一部が消失・縮小する。しかし、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、生態地の樹林地の消失・縮小がない場所が多く、樹林地及び林縁環境が連続して広く残ることから、生態地の環境条件（光・水・風など）の変化は軽微であると考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：12箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から100m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く存在することから、生態地の環境条件の変化はないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は保全されると予測する。</p>	<p>オオムラサキ</p> <table border="1"> <tr> <td>一般生態</td> <td> <p>主に存設地～低山部の落葉広葉樹林に発生し、低山の雑木林や河川林縁でよく見られる。山のアカ松も生息することがある。成虫は7-8月に出現する。食草はコツナギ、エノキなどが知られている。</p> </td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td> <p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：- ・計画路線区域周辺：33箇所、合計128個体 ・その他：1箇所、1個体 </td> </tr> <tr> <td>確認地点の生態環境</td> <td> <p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・計画路線区域周辺：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・その他：樹林地（常葉広葉樹林の林縁） </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td> <p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>樹林地の8箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、林縁環境が連続して広く存在することから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：18箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から55m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。以上より、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>樹林地の14箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-80m程度の近傍等に位置することから、エノキやエノキなどの生育が見られる主な生態環境である樹林地と農耕地の一部が消失・縮小する。しかし、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、生態地の樹林地の消失・縮小がない場所が多く、樹林地及び林縁環境が連続して広く残ることから、生態地の環境条件（光・水・風など）の変化は軽微であると考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：12箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から100m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く存在することから、生態地の環境条件の変化はないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は保全されると予測する。</p> </td> </tr> </table>	一般生態	<p>主に存設地～低山部の落葉広葉樹林に発生し、低山の雑木林や河川林縁でよく見られる。山のアカ松も生息することがある。成虫は7-8月に出現する。食草はコツナギ、エノキなどが知られている。</p>	確認状況	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：- ・計画路線区域周辺：33箇所、合計128個体 ・その他：1箇所、1個体 	確認地点の生態環境	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・計画路線区域周辺：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・その他：樹林地（常葉広葉樹林の林縁） 	影響予測	<p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>樹林地の8箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、林縁環境が連続して広く存在することから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：18箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から55m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。以上より、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>	<p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>樹林地の14箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-80m程度の近傍等に位置することから、エノキやエノキなどの生育が見られる主な生態環境である樹林地と農耕地の一部が消失・縮小する。しかし、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、生態地の樹林地の消失・縮小がない場所が多く、樹林地及び林縁環境が連続して広く残ることから、生態地の環境条件（光・水・風など）の変化は軽微であると考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：12箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から100m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く存在することから、生態地の環境条件の変化はないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は保全されると予測する。</p>
一般生態	<p>稲草地、農地、河川敷、河川堤防などの人為的に管理されてきた草原や河川の氾濫によって維持される河原などに発生する。成虫は6-10月に出現し、2-4回発生する。食草はコツナギ、イワオガビなどが知られている。</p>																			
確認状況	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：- ・計画路線区域周辺：33箇所、合計128個体 ・その他：1箇所、1個体 																			
確認地点の生態環境	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・計画路線区域周辺：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・その他：樹林地（常葉広葉樹林の林縁） 																			
影響予測	<p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>樹林地の8箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、林縁環境が連続して広く存在することから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：18箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から55m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。以上より、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>																			
	<p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>樹林地の14箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-80m程度の近傍等に位置することから、エノキやエノキなどの生育が見られる主な生態環境である樹林地と農耕地の一部が消失・縮小する。しかし、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、生態地の樹林地の消失・縮小がない場所が多く、樹林地及び林縁環境が連続して広く残ることから、生態地の環境条件（光・水・風など）の変化は軽微であると考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：12箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から100m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く存在することから、生態地の環境条件の変化はないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は保全されると予測する。</p>																			
一般生態	<p>主に存設地～低山部の落葉広葉樹林に発生し、低山の雑木林や河川林縁でよく見られる。山のアカ松も生息することがある。成虫は7-8月に出現する。食草はコツナギ、エノキなどが知られている。</p>																			
確認状況	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：- ・計画路線区域周辺：33箇所、合計128個体 ・その他：1箇所、1個体 																			
確認地点の生態環境	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・計画路線区域周辺：樹林地（常葉広葉樹林と常緑針葉樹林の林内・林縁）、農耕地（水田・路傍）、大規模河川（樹林地）、中規模河川（樹林地） ・その他：樹林地（常葉広葉樹林の林縁） 																			
影響予測	<p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>樹林地の8箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、林縁環境が連続して広く存在することから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：18箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から55m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。以上より、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>																			
	<p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>樹林地の14箇所の確認地点と農耕地の4箇所の確認地点は、計画路線区域から8-80m程度の近傍等に位置することから、エノキやエノキなどの生育が見られる主な生態環境である樹林地と農耕地の一部が消失・縮小する。しかし、農耕地は周囲と同様な生態環境が連続して一定規模残ることから、樹林地は計画路線区域との間に既存道路又は中規模河川を挟み、生態地の樹林地の消失・縮小がない場所が多く、樹林地及び林縁環境が連続して広く残ることから、生態地の環境条件（光・水・風など）の変化は軽微であると考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（樹林地：12箇所、大規模河川：2箇所、中規模河川：1箇所）は、計画路線区域から100m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く存在することから、生態地の環境条件の変化はないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は保全されると予測する。</p>																			
<p>P12.9-131 第12章 12.9</p>	<p>【1～3行目】 底生動物の現地調査で未確認であるが、昆虫類の現地調査で予測地域内において確認され、底生動物の既存資料に確認記録がある「ガムシ」の1種は、本分類群においても予測を行った。</p>	<p>【1～3行目】 底生動物の現地調査で未確認であるが、昆虫類の現地調査で予測地域内において確認され、底生動物の既存資料に確認記録がある「ガムシ、ゲンジボタル」の2種は、本分類群においても予測を行った。</p>																		
<p>P12.9-138 第12章 12.9 表 12.9.1-35 (9)</p>	<p>(記載なし)</p>	<p>ゲンジボタル</p> <table border="1"> <tr> <td>一般生態</td> <td> <p>幼虫は流水中、成虫はその岸辺などに発生する。成虫の体長は雄が約16mm、雌が約18mm程度あり、前胸背板は楕円形で黄色い。羽化は5月～6月にかけて発生し、河川のコケなどに500個前後の卵を産み、10日程度で孵化する。卵は30日程度で孵化する。幼虫は短くて10ヶ月、長いと2年間水の中を生活し、カワナなどの葉を食料として成長する。終齢幼虫は長さ1.5cm、幅1.5cm程度の楕円形で、1日に約2mmの成長を遂げる。終齢の寿命は約50日である。</p> </td> </tr> <tr> <td>確認状況</td> <td> <p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：3箇所、合計28個体 ・計画路線区域周辺：61箇所、合計182個体 ・その他：6箇所、合計24個体 </td> </tr> <tr> <td>確認地点の生態環境</td> <td> <p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：大規模河川（水辺）、中規模河川（水辺・林縁） ・計画路線区域周辺：農耕地（水田・路傍）、大規模河川（水辺・林縁）、中規模河川（水辺・林縁）、農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁） ・その他：農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁） </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">影響予測</td> <td> <p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>大規模河川の2箇所と中規模河川の1箇所の確認地点は計画路線区域内に、農耕地の2箇所と大規模河川の3箇所及び中規模河川の28箇所の確認地点は計画路線区域から5-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、周囲と同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：11箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から50m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。また、工事用排水や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う箇所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生態環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>大規模河川は2箇所の確認地点が計画路線区域内に、3箇所の確認地点が計画路線区域から5-30m程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生態環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺位置の移動や河床形状の変化があっても、河川流量が変化しないので周辺の水辺と同質のものが再構築されると考えられることから、生態環境の環境条件（水など）の変化は軽微であると考える。中規模河川は1箇所の確認地点が計画路線区域内に、28箇所の確認地点が計画路線区域から5-50m程度の近傍等に位置するが、計画路線は橋脚を伴わない橋梁形式で通過し、河川部分の橋梁改修部分周囲に道路の水縁がないことから、生態環境の環境条件（水など）の変化はないと考える。計画路線区域の河川の農耕地の確認地点（2箇所）は農耕地の水田であり、生態環境の水田環境の消失・縮小はないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：11箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から50m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から100m以上離れた農耕地（2箇所）では計画線明の影響が少ないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p> </td> </tr> </table>	一般生態	<p>幼虫は流水中、成虫はその岸辺などに発生する。成虫の体長は雄が約16mm、雌が約18mm程度あり、前胸背板は楕円形で黄色い。羽化は5月～6月にかけて発生し、河川のコケなどに500個前後の卵を産み、10日程度で孵化する。卵は30日程度で孵化する。幼虫は短くて10ヶ月、長いと2年間水の中を生活し、カワナなどの葉を食料として成長する。終齢幼虫は長さ1.5cm、幅1.5cm程度の楕円形で、1日に約2mmの成長を遂げる。終齢の寿命は約50日である。</p>	確認状況	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：3箇所、合計28個体 ・計画路線区域周辺：61箇所、合計182個体 ・その他：6箇所、合計24個体 	確認地点の生態環境	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：大規模河川（水辺）、中規模河川（水辺・林縁） ・計画路線区域周辺：農耕地（水田・路傍）、大規模河川（水辺・林縁）、中規模河川（水辺・林縁）、農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁） ・その他：農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁） 	影響予測	<p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>大規模河川の2箇所と中規模河川の1箇所の確認地点は計画路線区域内に、農耕地の2箇所と大規模河川の3箇所及び中規模河川の28箇所の確認地点は計画路線区域から5-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、周囲と同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：11箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から50m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。また、工事用排水や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う箇所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生態環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>	<p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>大規模河川は2箇所の確認地点が計画路線区域内に、3箇所の確認地点が計画路線区域から5-30m程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生態環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺位置の移動や河床形状の変化があっても、河川流量が変化しないので周辺の水辺と同質のものが再構築されると考えられることから、生態環境の環境条件（水など）の変化は軽微であると考える。中規模河川は1箇所の確認地点が計画路線区域内に、28箇所の確認地点が計画路線区域から5-50m程度の近傍等に位置するが、計画路線は橋脚を伴わない橋梁形式で通過し、河川部分の橋梁改修部分周囲に道路の水縁がないことから、生態環境の環境条件（水など）の変化はないと考える。計画路線区域の河川の農耕地の確認地点（2箇所）は農耕地の水田であり、生態環境の水田環境の消失・縮小はないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：11箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から50m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から100m以上離れた農耕地（2箇所）では計画線明の影響が少ないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>									
一般生態	<p>幼虫は流水中、成虫はその岸辺などに発生する。成虫の体長は雄が約16mm、雌が約18mm程度あり、前胸背板は楕円形で黄色い。羽化は5月～6月にかけて発生し、河川のコケなどに500個前後の卵を産み、10日程度で孵化する。卵は30日程度で孵化する。幼虫は短くて10ヶ月、長いと2年間水の中を生活し、カワナなどの葉を食料として成長する。終齢幼虫は長さ1.5cm、幅1.5cm程度の楕円形で、1日に約2mmの成長を遂げる。終齢の寿命は約50日である。</p>																			
確認状況	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：3箇所、合計28個体 ・計画路線区域周辺：61箇所、合計182個体 ・その他：6箇所、合計24個体 																			
確認地点の生態環境	<p>現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画路線区域：大規模河川（水辺）、中規模河川（水辺・林縁） ・計画路線区域周辺：農耕地（水田・路傍）、大規模河川（水辺・林縁）、中規模河川（水辺・林縁）、農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁） ・その他：農耕地（水田）、大規模河川（水辺・林縁） 																			
影響予測	<p>工事の実施</p> <p>工事施工エリア下の設置及び工事用道路等の設置</p> <p>大規模河川の2箇所と中規模河川の1箇所の確認地点は計画路線区域内に、農耕地の2箇所と大規模河川の3箇所及び中規模河川の28箇所の確認地点は計画路線区域から5-50m程度の近傍等に位置するが、工事施工エリアでは電力計画線路上を利用し、工事用道路は極力既存道路を利用することにより、改変面積を最小限に抑え、周囲と同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、人為的な擾乱による生態環境（成育・繁殖に係る環境）の質的変化はほとんど生じないと考える。他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：11箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から50m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の質的変化はないと考える。また、工事用排水や土砂等を公共用水域等へ直接流入させないように努め、河道の切り直しを行う箇所では改変面積の縮小及び早期復旧に努めることから、全ての確認地点において生態環境の質的変化はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>																			
	<p>存在予測</p> <p>道路の存在</p> <p>大規模河川は2箇所の確認地点が計画路線区域内に、3箇所の確認地点が計画路線区域から5-30m程度の近傍等に位置し、河川内に橋脚を設置して計画路線が通過することから、主な生態環境である水辺の一部が消失・縮小する。しかし、周囲に同様な水辺環境が連続して広く又は一定規模残り、橋脚による水辺位置の移動や河床形状の変化があっても、河川流量が変化しないので周辺の水辺と同質のものが再構築されると考えられることから、生態環境の環境条件（水など）の変化は軽微であると考える。中規模河川は1箇所の確認地点が計画路線区域内に、28箇所の確認地点が計画路線区域から5-50m程度の近傍等に位置するが、計画路線は橋脚を伴わない橋梁形式で通過し、河川部分の橋梁改修部分周囲に道路の水縁がないことから、生態環境の環境条件（水など）の変化はないと考える。計画路線区域の河川の農耕地の確認地点（2箇所）は農耕地の水田であり、生態環境の水田環境の消失・縮小はないことから、他の計画路線区域周辺の確認地点（農耕地：5箇所、大規模河川：11箇所、中規模河川：16箇所）は計画路線区域から50m以上離れ、同様な生態環境が連続して広く又は一定規模残ることから、生態環境の環境条件（水など）の変化は軽微であり、計画路線区域から100m以上離れた農耕地（2箇所）では計画線明の影響が少ないと考える。以上のことから、道路の存在に伴う生態環境への間接的な影響（質的変化）はほとんど生じないと考える。よって、本種及びその主な生態環境は、保全されると予測する。</p>																			

表 16.1-2(25)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																		
P12. 9-150 第12章12. 9	【7～9行目】 (1)事後調査の必要性 今後、繁殖時の営巣中心等を事業の実施（工事施工）の影響が及ぶ範囲に変え、当該種・個体の繁殖に支障が生じるおそれがあることから、より適切に環境影響を回避・低減するために事後調査を実施することとする。	【7～9行目】 (1)事後調査の必要性 今後、繁殖時の営巣中心等を事業の実施（工事施工）の影響が及ぶ範囲に変えた場合、当該種・個体の繁殖に支障が生じるおそれがあることから、より適切に環境影響を回避・低減するために環境影響評価法に基づく事後調査を実施することとする。																																		
P12. 10-7 第12章12. 10 表12. 10. 1-4	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">調査項目</th> <th>調査期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">植物相</td> <td>任意観察調査</td> <td>【維管束植物】 初夏季：平成28年 7月19日～21日 秋季：平成28年 9月26日～28日 春季：平成29年 5月 8日～10日 晩春季：平成29年 6月21日～23日 夏季：平成29年 8月 2日～ 4日 初秋季：平成29年 9月 4日～ 6日 【非維管束植物（大型菌類）】 秋季：平成28年10月 5日～ 7日、11日～13日 春季：平成29年 4月10日～12日、17日～19日</td> </tr> <tr> <td>定量採集調査</td> <td>【非維管束植物（付着藻類）】 秋季：平成28年10月19日～21日 春季：平成29年 4月26日～28日 夏季：平成29年 6月14日～16日</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">植生</td> <td>現存植生図の作成 (現存植生の素因の確認補正)</td> <td>秋季：平成28年 9月26日～28日 初夏季：平成29年 6月21日～23日</td> </tr> <tr> <td>群落組成調査</td> <td>秋季：平成28年 9月26日～10月 1日 初夏季：平成29年 6月22日～23日</td> </tr> <tr> <td>重要な群落等の生育状況調査 (記念物、巨樹・巨木林)</td> <td>初夏季：平成29年 6月22日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	調査項目		調査期間	植物相	任意観察調査	【維管束植物】 初夏季：平成28年 7月19日～21日 秋季：平成28年 9月26日～28日 春季：平成29年 5月 8日～10日 晩春季：平成29年 6月21日～23日 夏季：平成29年 8月 2日～ 4日 初秋季：平成29年 9月 4日～ 6日 【非維管束植物（大型菌類）】 秋季：平成28年10月 5日～ 7日、11日～13日 春季：平成29年 4月10日～12日、17日～19日	定量採集調査	【非維管束植物（付着藻類）】 秋季：平成28年10月19日～21日 春季：平成29年 4月26日～28日 夏季：平成29年 6月14日～16日	植生	現存植生図の作成 (現存植生の素因の確認補正)	秋季：平成28年 9月26日～28日 初夏季：平成29年 6月21日～23日	群落組成調査	秋季：平成28年 9月26日～10月 1日 初夏季：平成29年 6月22日～23日	重要な群落等の生育状況調査 (記念物、巨樹・巨木林)	初夏季：平成29年 6月22日			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">調査項目</th> <th>調査期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">植物相</td> <td>任意観察調査</td> <td>【維管束植物】 初夏季：平成28年 7月19日～21日 秋季：平成28年 9月26日～28日 春季：平成29年 5月 8日～10日 晩春季：平成29年 6月21日～23日 夏季：平成29年 8月 2日～ 4日 初秋季：平成29年 9月 4日～ 6日 【非維管束植物（大型菌類）】 秋季：平成28年10月 5日～ 7日、11日～13日 春季：平成29年 4月10日～12日、17日～19日</td> </tr> <tr> <td>定量採集調査</td> <td>【非維管束植物（付着藻類）】 秋季：平成28年10月19日～21日 春季：平成29年 4月26日～28日 夏季：平成29年 6月14日～16日</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">植生</td> <td>現存植生図の作成 (現存植生の素因の確認補正)</td> <td>秋季：平成28年 9月26日～28日 初夏季：平成29年 6月21日～23日 ：平成30年 6月18日～19日</td> </tr> <tr> <td>群落組成調査</td> <td>秋季：平成28年 9月26日～10月 1日 初夏季：平成29年 6月22日～23日</td> </tr> <tr> <td>重要な群落等の生育状況調査 (記念物、巨樹・巨木林)</td> <td>初夏季：平成29年 6月22日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	調査項目		調査期間	植物相	任意観察調査	【維管束植物】 初夏季：平成28年 7月19日～21日 秋季：平成28年 9月26日～28日 春季：平成29年 5月 8日～10日 晩春季：平成29年 6月21日～23日 夏季：平成29年 8月 2日～ 4日 初秋季：平成29年 9月 4日～ 6日 【非維管束植物（大型菌類）】 秋季：平成28年10月 5日～ 7日、11日～13日 春季：平成29年 4月10日～12日、17日～19日	定量採集調査	【非維管束植物（付着藻類）】 秋季：平成28年10月19日～21日 春季：平成29年 4月26日～28日 夏季：平成29年 6月14日～16日	植生	現存植生図の作成 (現存植生の素因の確認補正)	秋季：平成28年 9月26日～28日 初夏季：平成29年 6月21日～23日 ：平成30年 6月18日～19日	群落組成調査	秋季：平成28年 9月26日～10月 1日 初夏季：平成29年 6月22日～23日	重要な群落等の生育状況調査 (記念物、巨樹・巨木林)	初夏季：平成29年 6月22日		
調査項目		調査期間																																		
植物相	任意観察調査	【維管束植物】 初夏季：平成28年 7月19日～21日 秋季：平成28年 9月26日～28日 春季：平成29年 5月 8日～10日 晩春季：平成29年 6月21日～23日 夏季：平成29年 8月 2日～ 4日 初秋季：平成29年 9月 4日～ 6日 【非維管束植物（大型菌類）】 秋季：平成28年10月 5日～ 7日、11日～13日 春季：平成29年 4月10日～12日、17日～19日																																		
	定量採集調査	【非維管束植物（付着藻類）】 秋季：平成28年10月19日～21日 春季：平成29年 4月26日～28日 夏季：平成29年 6月14日～16日																																		
植生	現存植生図の作成 (現存植生の素因の確認補正)	秋季：平成28年 9月26日～28日 初夏季：平成29年 6月21日～23日																																		
	群落組成調査	秋季：平成28年 9月26日～10月 1日 初夏季：平成29年 6月22日～23日																																		
	重要な群落等の生育状況調査 (記念物、巨樹・巨木林)	初夏季：平成29年 6月22日																																		
調査項目		調査期間																																		
植物相	任意観察調査	【維管束植物】 初夏季：平成28年 7月19日～21日 秋季：平成28年 9月26日～28日 春季：平成29年 5月 8日～10日 晩春季：平成29年 6月21日～23日 夏季：平成29年 8月 2日～ 4日 初秋季：平成29年 9月 4日～ 6日 【非維管束植物（大型菌類）】 秋季：平成28年10月 5日～ 7日、11日～13日 春季：平成29年 4月10日～12日、17日～19日																																		
	定量採集調査	【非維管束植物（付着藻類）】 秋季：平成28年10月19日～21日 春季：平成29年 4月26日～28日 夏季：平成29年 6月14日～16日																																		
植生	現存植生図の作成 (現存植生の素因の確認補正)	秋季：平成28年 9月26日～28日 初夏季：平成29年 6月21日～23日 ：平成30年 6月18日～19日																																		
	群落組成調査	秋季：平成28年 9月26日～10月 1日 初夏季：平成29年 6月22日～23日																																		
	重要な群落等の生育状況調査 (記念物、巨樹・巨木林)	初夏季：平成29年 6月22日																																		
P12. 10-21 第12章12. 10 図12. 10. 1-2	—	【図の修正】 <u>現存植生図の修正</u>																																		
P12. 10-22 第12章12. 10 表 12. 10. 1-11	—	【写真の修正】 <u>「中越の榎の木」の写真の修正</u>																																		
P12. 10-49 第12章12. 10	【3～5行目】 (1)事後調査の必要性 環境保全措置は、既存の知見及び事例、専門家等の意見を参考に実施するが、「移植」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細なものにするため、事後調査を実施することとする。	【3～5行目】 (1)事後調査の必要性 環境保全措置は、既存の知見及び事例、専門家等の意見を参考に実施するが、「移植」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細なものにするため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施することとする。																																		
P12. 11-4 第12章12. 11 図12. 11. 1-1	—	【図の修正】 <u>生態系区分図の修正</u>																																		

表 16.1-2(26)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																				
<p>P12. 11-11 第12章12. 11 表12. 11. 1-6 (3)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域と特徴づけられる生態系</th> <th>区分</th> <th>分類</th> <th>注目種・群集</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">農耕地</td> <td rowspan="4">典型性</td> <td rowspan="2">魚類</td> <td rowspan="2">ドジョウ(ドジョウ類)</td> <td>一般生態</td> <td>・河川中下流域、用水路などの流れの緩やかな泥底に生息する。 ・初夏に水田など低い場所に侵入して産卵する。 基礎の利用状況 ・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位の増減を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">昆虫類</td> <td rowspan="2">アジイトトンボ</td> <td>一般生態</td> <td>・主に平地～丘陵地の水生植物の多い池沼や灌地、水田などで、4~11月に見られる。 基礎の利用状況 ・秋季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・平地から山際の水田、秋耕田、畑地、池沼、用水路などに生息する。 ・成虫は6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や田水田に生息し、モアアガイ類などの小型の水生昆蟲を食する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">河川(緑林・草地)</td> <td rowspan="4">上位性</td> <td rowspan="2">鳥類</td> <td rowspan="2">ノスリ</td> <td>一般生態</td> <td>・平地～山地の森林に生息する。群れは形成せず、単独若しくはペアで生活する。 ・食性は動物食で、昆虫類、節足動物、陸棲の貝類、ミミズ、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食する。 ・繁殖期には縄張りや形成する。樹上や樹皮の上に木の枝を組み合わせた巣を作り、5月に2~4個の卵を産み、発卵期間は33~35日である。雛は孵化後30~35日で巣外でできるようになり、その40~55日後に独立する。 基礎の利用状況 ・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">哺乳類</td> <td rowspan="2">ホンドキツネ</td> <td>一般生態</td> <td>・里山から高山までの森林に住み、森林に接する草原や農耕地も利用する。狩りをする時は、決まったルートを通り獲物を捕食する。 ・食性は季節や生息環境により変化する。肉食の傾向の強い雑食性で、主にネズミ類、鳥類、昆虫類などを捕食するが、葉物など植物質のものも食する。 基礎の利用状況 ・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。</td> </tr> </tbody> </table>	地域と特徴づけられる生態系	区分	分類	注目種・群集	項目	内容	農耕地	典型性	魚類	ドジョウ(ドジョウ類)	一般生態	・河川中下流域、用水路などの流れの緩やかな泥底に生息する。 ・初夏に水田など低い場所に侵入して産卵する。 基礎の利用状況 ・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位の増減を利用。	基礎の利用状況	・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。	昆虫類	アジイトトンボ	一般生態	・主に平地～丘陵地の水生植物の多い池沼や灌地、水田などで、4~11月に見られる。 基礎の利用状況 ・秋季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。	基礎の利用状況	・平地から山際の水田、秋耕田、畑地、池沼、用水路などに生息する。 ・成虫は6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や田水田に生息し、モアアガイ類などの小型の水生昆蟲を食する。	河川(緑林・草地)	上位性	鳥類	ノスリ	一般生態	・平地～山地の森林に生息する。群れは形成せず、単独若しくはペアで生活する。 ・食性は動物食で、昆虫類、節足動物、陸棲の貝類、ミミズ、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食する。 ・繁殖期には縄張りや形成する。樹上や樹皮の上に木の枝を組み合わせた巣を作り、5月に2~4個の卵を産み、発卵期間は33~35日である。雛は孵化後30~35日で巣外でできるようになり、その40~55日後に独立する。 基礎の利用状況 ・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。	基礎の利用状況	・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。	哺乳類	ホンドキツネ	一般生態	・里山から高山までの森林に住み、森林に接する草原や農耕地も利用する。狩りをする時は、決まったルートを通り獲物を捕食する。 ・食性は季節や生息環境により変化する。肉食の傾向の強い雑食性で、主にネズミ類、鳥類、昆虫類などを捕食するが、葉物など植物質のものも食する。 基礎の利用状況 ・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。	基礎の利用状況	・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域と特徴づけられる生態系</th> <th>区分</th> <th>分類</th> <th>注目種・群集</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">農耕地</td> <td rowspan="4">典型性</td> <td rowspan="2">魚類</td> <td rowspan="2">ドジョウ類(ドジョウ)</td> <td>一般生態</td> <td>・河川中下流域、用水路などの流れの緩やかな泥底に生息する。 ・初夏に水田など低い場所に侵入して産卵する。 基礎の利用状況 ・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位の増減を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">昆虫類</td> <td rowspan="2">アジイトトンボ</td> <td>一般生態</td> <td>・主に平地～丘陵地の水生植物の多い池沼や灌地、水田などで、4~11月に見られる。 基礎の利用状況 ・秋季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・平地から山際の水田、秋耕田、畑地、池沼、用水路などに生息する。 ・成虫は6~8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や田水田に生息し、モアアガイ類などの小型の水生昆蟲を食する。 基礎の利用状況 ・春季と初夏に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位・灌地・畦縁の灌地を利用。</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">河川(緑林・草地)</td> <td rowspan="4">上位性</td> <td rowspan="2">鳥類</td> <td rowspan="2">ノスリ</td> <td>一般生態</td> <td>・平地～山地の森林に生息する。群れは形成せず、単独若しくはペアで生活する。 ・食性は動物食で、昆虫類、節足動物、陸棲の貝類、ミミズ、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食する。 ・繁殖期には縄張りや形成する。樹上や樹皮の上に木の枝を組み合わせた巣を作り、5月に2~4個の卵を産み、発卵期間は33~35日である。雛は孵化後30~35日で巣外でできるようになり、その40~55日後に独立する。 基礎の利用状況 ・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">哺乳類</td> <td rowspan="2">ホンドキツネ</td> <td>一般生態</td> <td>・里山から高山までの森林に住み、森林に接する草原や農耕地も利用する。狩りをする時は、決まったルートを通り獲物を捕食する。 ・食性は季節や生息環境により変化する。肉食の傾向の強い雑食性で、主にネズミ類、鳥類、昆虫類などを捕食するが、葉物など植物質のものも食する。 基礎の利用状況 ・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。</td> </tr> <tr> <td>基礎の利用状況</td> <td>・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。</td> </tr> </tbody> </table>	地域と特徴づけられる生態系	区分	分類	注目種・群集	項目	内容	農耕地	典型性	魚類	ドジョウ類(ドジョウ)	一般生態	・河川中下流域、用水路などの流れの緩やかな泥底に生息する。 ・初夏に水田など低い場所に侵入して産卵する。 基礎の利用状況 ・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位の増減を利用。	基礎の利用状況	・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。	昆虫類	アジイトトンボ	一般生態	・主に平地～丘陵地の水生植物の多い池沼や灌地、水田などで、4~11月に見られる。 基礎の利用状況 ・秋季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。	基礎の利用状況	・平地から山際の水田、秋耕田、畑地、池沼、用水路などに生息する。 ・成虫は6~8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や田水田に生息し、モアアガイ類などの小型の水生昆蟲を食する。 基礎の利用状況 ・春季と初夏に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位・灌地・畦縁の灌地を利用。	河川(緑林・草地)	上位性	鳥類	ノスリ	一般生態	・平地～山地の森林に生息する。群れは形成せず、単独若しくはペアで生活する。 ・食性は動物食で、昆虫類、節足動物、陸棲の貝類、ミミズ、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食する。 ・繁殖期には縄張りや形成する。樹上や樹皮の上に木の枝を組み合わせた巣を作り、5月に2~4個の卵を産み、発卵期間は33~35日である。雛は孵化後30~35日で巣外でできるようになり、その40~55日後に独立する。 基礎の利用状況 ・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。	基礎の利用状況	・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。	哺乳類	ホンドキツネ	一般生態	・里山から高山までの森林に住み、森林に接する草原や農耕地も利用する。狩りをする時は、決まったルートを通り獲物を捕食する。 ・食性は季節や生息環境により変化する。肉食の傾向の強い雑食性で、主にネズミ類、鳥類、昆虫類などを捕食するが、葉物など植物質のものも食する。 基礎の利用状況 ・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。	基礎の利用状況	・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。
地域と特徴づけられる生態系	区分	分類	注目種・群集	項目	内容																																																																	
農耕地	典型性	魚類	ドジョウ(ドジョウ類)	一般生態	・河川中下流域、用水路などの流れの緩やかな泥底に生息する。 ・初夏に水田など低い場所に侵入して産卵する。 基礎の利用状況 ・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位の増減を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。																																																																	
		昆虫類	アジイトトンボ	一般生態	・主に平地～丘陵地の水生植物の多い池沼や灌地、水田などで、4~11月に見られる。 基礎の利用状況 ・秋季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・平地から山際の水田、秋耕田、畑地、池沼、用水路などに生息する。 ・成虫は6月～8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や田水田に生息し、モアアガイ類などの小型の水生昆蟲を食する。																																																																	
河川(緑林・草地)	上位性	鳥類	ノスリ	一般生態	・平地～山地の森林に生息する。群れは形成せず、単独若しくはペアで生活する。 ・食性は動物食で、昆虫類、節足動物、陸棲の貝類、ミミズ、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食する。 ・繁殖期には縄張りや形成する。樹上や樹皮の上に木の枝を組み合わせた巣を作り、5月に2~4個の卵を産み、発卵期間は33~35日である。雛は孵化後30~35日で巣外でできるようになり、その40~55日後に独立する。 基礎の利用状況 ・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。																																																																	
		哺乳類	ホンドキツネ	一般生態	・里山から高山までの森林に住み、森林に接する草原や農耕地も利用する。狩りをする時は、決まったルートを通り獲物を捕食する。 ・食性は季節や生息環境により変化する。肉食の傾向の強い雑食性で、主にネズミ類、鳥類、昆虫類などを捕食するが、葉物など植物質のものも食する。 基礎の利用状況 ・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。																																																																	
地域と特徴づけられる生態系	区分	分類	注目種・群集	項目	内容																																																																	
農耕地	典型性	魚類	ドジョウ類(ドジョウ)	一般生態	・河川中下流域、用水路などの流れの緩やかな泥底に生息する。 ・初夏に水田など低い場所に侵入して産卵する。 基礎の利用状況 ・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位の増減を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・秋季、春季、夏季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。																																																																	
		昆虫類	アジイトトンボ	一般生態	・主に平地～丘陵地の水生植物の多い池沼や灌地、水田などで、4~11月に見られる。 基礎の利用状況 ・秋季に確認。 ・大規模河川の水位(農耕地より流れ込む樋門周囲の水位)の増減を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・平地から山際の水田、秋耕田、畑地、池沼、用水路などに生息する。 ・成虫は6~8月に見られ、幼虫は水田や池沼などの止水や田水田に生息し、モアアガイ類などの小型の水生昆蟲を食する。 基礎の利用状況 ・春季と初夏に確認。 ・大規模河川の水位及び農地内を流れる中規模河川の水位・灌地・畦縁の灌地を利用。																																																																	
河川(緑林・草地)	上位性	鳥類	ノスリ	一般生態	・平地～山地の森林に生息する。群れは形成せず、単独若しくはペアで生活する。 ・食性は動物食で、昆虫類、節足動物、陸棲の貝類、ミミズ、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食する。 ・繁殖期には縄張りや形成する。樹上や樹皮の上に木の枝を組み合わせた巣を作り、5月に2~4個の卵を産み、発卵期間は33~35日である。雛は孵化後30~35日で巣外でできるようになり、その40~55日後に独立する。 基礎の利用状況 ・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・秋季～夏季に確認。 ・樹林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の灌地を利用。																																																																	
		哺乳類	ホンドキツネ	一般生態	・里山から高山までの森林に住み、森林に接する草原や農耕地も利用する。狩りをする時は、決まったルートを通り獲物を捕食する。 ・食性は季節や生息環境により変化する。肉食の傾向の強い雑食性で、主にネズミ類、鳥類、昆虫類などを捕食するが、葉物など植物質のものも食する。 基礎の利用状況 ・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。																																																																	
				基礎の利用状況	・森林地、農耕地、大規模河川及び中規模河川の水位・草地・樹林地の灌地を利用。																																																																	
<p>P12. 11-35 第12章12. 11</p>	<p>【7~9行目】 (1)事後調査の必要性 今後、繁殖時の営巣中心等を事業の実施(工事施工)の影響が及ぶ範囲に変え、当該種・個体の繁殖に支障が生じるおそれがあることから、より適切に環境影響を回避・低減するために事後調査を実施することとする。</p>	<p>【7~10行目】 (1)事後調査の必要性 今後、繁殖時の営巣中心等を事業の実施(工事施工)の影響が及ぶ範囲に変えた場合、当該種・個体の繁殖に支障が生じるおそれがあることから、より適切に環境影響を回避・低減するために環境影響評価法に基づく事後調査を実施することとする。</p>																																																																				
<p>P12. 12-2 第12章12. 12 図12. 12. 1-1</p>	<p>—</p>	<p>【図の修正】 16 太田切川堤防上の修正 21 伊那市下殿島地区の修正</p>																																																																				
<p>P12. 12-4 第12章12. 12 表12. 12. 1-2 (2)</p>	<p>【表の修正】 20 宮田村大久保地区 (眺望点の状況) 村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。</p>	<p>【表の修正】 20 宮田村大久保地区 (眺望点の状況) 宮田村景観計画における田園区域を表す写真に示される地区で、通行が多い県道付近である。村道上の地点であり、周辺には水田が広がる。</p>																																																																				

表 16.1-2(27)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
<p>P12. 12-14 第12章12. 12 図 12. 12. 1-2</p>	<p>【図の修正】 左下予測地点 F 大久保いきいき交流センター</p> <p>【図の出典】 「ホームページ」（平成 27 年 12 月確認 八十二文化財団、たびネット信州、伊那谷観光情報、国土交通省、駒ヶ根市、宮田村）他</p>	<p>【図の修正】 左下予測地点 F 高鳥谷山山頂 <u>No. 11 の削除</u> <u>A 太田切川堤防上の修正</u> <u>L 伊那市下殿島地区の修正</u></p> <p>【図の出典】 「ホームページ」（平成 30 年 7 月確認 国土交通省、駒ヶ根市）</p>
<p>P12. 12-37 第12章12. 12</p>	<p>K 宮田村大久保地区 本眺望景観は、宮田村大久保地区から東方向に景観資源である河岸段丘を眺望する生活上の眺望点である。計画路線のうち盛土部が眺望の中央部で視野に含まれる。なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は 51.7 度と構造物は目立つ値となっている。また、俯角は 0.3 度と俯瞰景観の中心領域から外れており、スカイラインの切断も生じていない。このため、景観資源の眺望を阻害しないと予測される。物理指標による解析結果を表 12. 12. 1-7(11)に示す。</p>	<p>K 宮田村大久保地区 本眺望景観は、宮田村大久保地区から東方向を望む生活上の眺望景観であり、<u>水田・集落を眺望できる</u>。計画路線のうち盛土部が眺望の中央部で視野に含まれる。なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は 51.7 度と構造物は目立つ値となっている。また、俯角は 0.3 度と俯瞰景観の中心領域から外れており、スカイラインの切断も生じていない。<u>フォトモンタージュからは、構造物が水田・集落の眺望で一部重なる状況が見られる。フォトモンタージュおよび物理的指標による解析結果からは、構造物は目立つものと予測され、一部景観資源と重なる部分があることから、景観の構造に変化が生じると予測される。</u>物理指標による解析結果を表 12. 12. 1-7 (11)に示す。</p>

表 16.1-2(28)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書														
<p>P12. 12-39 第12章12. 12</p>	<p>L 伊那市下殿島地区 本眺望景観は、伊那市下殿島地区から東方向を望む生活上の眺望景観であり、河岸段丘を眺望できる。計画路線のうち盛土部が眺望の中央部で視野に含まれる。なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は179.3度と構造物は目立つ値となっている。また、仰角は3.0度と圧迫感が生じない角度となっており、スカイラインの切断も生じない。フォトモンタージュからは、構造物は河岸段丘を分断しないが、段丘下部に一部重なる状況が見られる。フォトモンタージュおよび物理的指標による解析結果からは、構造物は目立つものと予測され、一部景観資源と重なる部分があることから、景観の構造に変化が生じると予測される。物理指標による解析結果を12. 12. 1-7(12)に示す。</p>	<p>L 伊那市下殿島地区 本眺望景観は、伊那市下殿島地区から東方向を望む生活上の眺望景観であり、<u>水田・集落</u>を眺望できる。計画路線のうち盛土部が眺望の中央部で視野に含まれる。なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は179.3度と構造物は目立つ値となっている。また、仰角は3.0度と圧迫感が生じない角度となっており、スカイラインの切断も生じない。フォトモンタージュからは、構造物が<u>水田・集落の眺望</u>で一部重なる状況が見られる。フォトモンタージュおよび物理的指標による解析結果からは、構造物は目立つものと予測され、一部景観資源と重なる部分があることから、景観の構造に変化が生じると予測される。物理指標による解析結果を表12. 12. 1-7 (12)に示す。</p>														
<p>P12. 12-41 第12章12. 12</p>	<p>M 伊那市原新田地区 本眺望景観は、伊那市原新田地区から東方向に景観資源である河岸段丘を眺望する生活上の眺望点である。計画路線のうち盛土部が眺望の中央部で視野に含まれる。なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は125.9度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である河岸段丘を分断せず、眺望にもほとんど変化はない。また、俯角は0.4度と俯瞰景観の中心領域から外れており、スカイラインの切断も生じていない。このため、景観資源の眺望を阻害しないと予測される。物理指標による解析結果を表12. 12. 1-7(13)に示す。</p>	<p>M 伊那市原新田地区 本眺望景観は、伊那市原新田地区から東方向を望む生活上の眺望景観であり、<u>水田</u>を眺望できる。計画路線のうち盛土部が眺望の中央部で視野に含まれる。なお、物理指標による解析結果によると、計画路線は近景に位置しており、水平見込角は125.9度と構造物は目立つ値となっているが、フォトモンタージュによる結果から確認すると、景観資源である<u>水田</u>の眺望にほとんど変化はない。また、俯角は0.4度と俯瞰景観の中心領域から外れており、スカイラインの切断も生じていない。このため、景観資源の眺望を阻害しないと予測される。物理指標による解析結果を表12. 12. 1-7(13)に示す。</p>														
<p>P12. 12-45 第12章12. 12 表12. 12. 1-8</p>	<table border="1" data-bbox="486 1709 805 1771"> <thead> <tr> <th>対象とした眺望点</th> <th>視距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大久保ダム</td> <td>約180m</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島地区</td> <td>約70m</td> </tr> </tbody> </table>	対象とした眺望点	視距離	大久保ダム	約180m	伊那市下殿島地区	約70m	<table border="1" data-bbox="986 1709 1305 1789"> <thead> <tr> <th>対象とした眺望点</th> <th>視距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大久保ダム</td> <td>約180m</td> </tr> <tr> <td>宮田村大久保地区</td> <td>約130m</td> </tr> <tr> <td>伊那市下殿島地区</td> <td>約70m</td> </tr> </tbody> </table>	対象とした眺望点	視距離	大久保ダム	約180m	宮田村大久保地区	約130m	伊那市下殿島地区	約70m
対象とした眺望点	視距離															
大久保ダム	約180m															
伊那市下殿島地区	約70m															
対象とした眺望点	視距離															
大久保ダム	約180m															
宮田村大久保地区	約130m															
伊那市下殿島地区	約70m															

表 16.1-2(29)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																		
P12. 12-45 第12章12. 12 表 12. 12. 1-9	<table border="1"> <thead> <tr> <th>環境保全措置</th> <th>対象とした眺望点</th> <th>実施の適否</th> <th>適否の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラウンディングによる周辺地形との調和</td> <td>特定の眺望点を想定していない</td> <td>否</td> <td>周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めるが、動物・植物・生態系への影響を考慮し、本環境保全措置を採用しない。</td> </tr> <tr> <td>法面等の緑化（各市村景観計画に沿った樹種等の検討）</td> <td>大久保ダム 伊那市下殿島地区</td> <td>適</td> <td>周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合） （各市村景観計画に沿った色彩等の検討）</td> <td>大久保ダム 伊那市下殿島地区</td> <td>適</td> <td>周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> </tbody> </table>	環境保全措置	対象とした眺望点	実施の適否	適否の理由	ラウンディングによる周辺地形との調和	特定の眺望点を想定していない	否	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めるが、動物・植物・生態系への影響を考慮し、本環境保全措置を採用しない。	法面等の緑化（各市村景観計画に沿った樹種等の検討）	大久保ダム 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合） （各市村景観計画に沿った色彩等の検討）	大久保ダム 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>環境保全措置</th> <th>対象とした眺望点</th> <th>実施の適否</th> <th>適否の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラウンディングによる周辺地形との調和</td> <td>特定の眺望点を想定していない</td> <td>否</td> <td>周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めるが、動物・植物・生態系への影響を考慮し、本環境保全措置を採用しない。</td> </tr> <tr> <td>法面等の緑化（各市村景観計画に沿った樹種等の検討）</td> <td>大久保ダム 宮田村大久保地区 伊那市下殿島地区</td> <td>適</td> <td>周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合） （各市村景観計画に沿った色彩等の検討）</td> <td>大久保ダム 宮田村大久保地区 伊那市下殿島地区</td> <td>適</td> <td>周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> </tbody> </table>	環境保全措置	対象とした眺望点	実施の適否	適否の理由	ラウンディングによる周辺地形との調和	特定の眺望点を想定していない	否	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めるが、動物・植物・生態系への影響を考慮し、本環境保全措置を採用しない。	法面等の緑化（各市村景観計画に沿った樹種等の検討）	大久保ダム 宮田村大久保地区 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合） （各市村景観計画に沿った色彩等の検討）	大久保ダム 宮田村大久保地区 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。		
環境保全措置	対象とした眺望点	実施の適否	適否の理由																																	
ラウンディングによる周辺地形との調和	特定の眺望点を想定していない	否	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めるが、動物・植物・生態系への影響を考慮し、本環境保全措置を採用しない。																																	
法面等の緑化（各市村景観計画に沿った樹種等の検討）	大久保ダム 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。																																	
道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合） （各市村景観計画に沿った色彩等の検討）	大久保ダム 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。																																	
環境保全措置	対象とした眺望点	実施の適否	適否の理由																																	
ラウンディングによる周辺地形との調和	特定の眺望点を想定していない	否	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めるが、動物・植物・生態系への影響を考慮し、本環境保全措置を採用しない。																																	
法面等の緑化（各市村景観計画に沿った樹種等の検討）	大久保ダム 宮田村大久保地区 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。																																	
道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合） （各市村景観計画に沿った色彩等の検討）	大久保ダム 宮田村大久保地区 伊那市下殿島地区	適	周辺景観に調和させることが可能であり、効果が確実に見込めることから、本環境保全措置を採用する。																																	
P12. 12-46 第12章12. 12 表 12. 12. 1-10 (2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施主体</th> <th>長野県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>対象眺望点（大久保ダム・伊那市下殿島地区）付近</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>周辺景観に調和させることが可能である。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体		長野県	実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）	位置	対象眺望点（大久保ダム・伊那市下殿島地区）付近	環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることが可能である。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施主体</th> <th>長野県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>対象眺望点（大久保ダム・宮田村大久保地区・伊那市下殿島地区）付近</td> </tr> <tr> <td colspan="2">環境保全措置の効果</td> <td>周辺景観に調和させることが可能である。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">効果の不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体		長野県	実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）	位置	対象眺望点（大久保ダム・宮田村大久保地区・伊那市下殿島地区）付近	環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることが可能である。	効果の不確実性		なし	他の環境への影響		特になし
実施主体		長野県																																		
実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）																																		
	位置	対象眺望点（大久保ダム・伊那市下殿島地区）付近																																		
環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることが可能である。																																		
効果の不確実性		なし																																		
他の環境への影響		特になし																																		
実施主体		長野県																																		
実施内容	種類	道路付属物（照明ポール、立入防止柵等）の形状、デザイン、色彩の検討（近景域における影響の場合）																																		
	位置	対象眺望点（大久保ダム・宮田村大久保地区・伊那市下殿島地区）付近																																		
環境保全措置の効果		周辺景観に調和させることが可能である。																																		
効果の不確実性		なし																																		
他の環境への影響		特になし																																		
P12. 13-3 第12章12. 13 図 12. 13. 1-1	—	【図の修正】 No. 7 三峰川サイクリング・ジョギングロードの修正																																		
P12. 13-15 第12章12. 13 図 12. 13. 1-2	—	【図の修正】 No. 7 三峰川サイクリング・ジョギングロードの修正																																		
P12. 13-22 第12章12. 13 表 12. 13. 1-6 (7)	—	【表の修正】 No. 7 三峰川サイクリング・ジョギングロードの修正																																		
P12. 14-4 第12章12. 14 図 12. 14. 1-2	—	【図の修正】 No. 3 中越の榎の木の修正																																		
P12. 14-7 第12章12. 14 表 12. 14. 1-3 (3)	—	【表の修正】 写真と位置の修正																																		
P12. 14-15 第12章12. 14 表 12. 14. 1-4	【表の出典】 「駒ヶ根市遺跡分布図」（平成 25 年 6 月 長野県駒ヶ根市教育委員会） 「宮田村文化財マップ」（平成 24 年 3 月 宮田村教育委員会） 「埋蔵文化財包蔵地地図」（平成 26 年 4 月現在 伊那市教育委員会生涯学習課）	【表の出典】 「駒ヶ根市遺跡分布図」（平成 25 年 6 月 長野県駒ヶ根市教育委員会） 「埋蔵文化財包蔵地（遺跡）分布図」（平成 27 年 3 月現在 宮田村教育委員会） 「埋蔵文化財包蔵地地図」（平成 28 年 3 月現在 伊那市教育委員会生涯学習課）																																		

表 16.1-2(30)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
P12. 14-16 第12章12. 14 図 12. 14. 1-3	<p>【図の出典】 「駒ヶ根市遺跡分布図」（平成 25 年 6 月 長野県駒ヶ根市教育委員会） 「宮田村文化財マップ」（平成 24 年 3 月 宮田村教育委員会） 「埋蔵文化財包蔵地地図」（平成 26 年 4 月現在 伊那市教育委員会生涯学習課）</p>	<p>【図の修正】 <u>7 下の城跡の修正</u></p> <p>【図の出典】 「駒ヶ根市遺跡分布図」（平成 25 年 6 月 長野県駒ヶ根市教育委員会） <u>「埋蔵文化財包蔵地（遺跡）分布図」（平成 27 年 3 月現在 宮田村教育委員会）</u> 「埋蔵文化財包蔵地地図」（平成 28 年 3 月現在 伊那市教育委員会生涯学習課）</p>
P13-1 第13章	<p>【10～12 行目】 さらに、「水質」「水象」「動物」「植物」及び「生態系」については、環境影響が著しいものとなるおそれがあるため、事後調査を実施し、専門家等の指導・助言を得ながら適切な措置を講ずることとする。</p>	<p>【10～12 行目】 さらに、「水質」「水象」「動物」「植物」及び「生態系」については、環境影響が著しいものとなるおそれがあるため、<u>環境影響評価法に基づく事後調査</u>を実施し、専門家等の指導・助言を得ながら適切な措置を講ずることとする。</p>
P13-6 第13章 表 13-1(5)	<p>●二酸化窒素の評価結果 【表の注釈】 注 1：工事敷地境界（道路敷地境界）の地上 1.5m における値である。 注 2：参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第 714 号」（平成 25 年 3 月 国土技術政策総合研究所）である。 注 3：環境基準は、「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和 53 年 7 月 11 日、環境庁告示第 38 号）である。</p>	<p>●二酸化窒素の評価結果 【表の注釈】 注 1：工事敷地境界（道路敷地境界）の地上 1.5m における値である。 注 2：<u>保全措置後の予測結果を示す。</u> 注 3：参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第 714 号」（平成 25 年 3 月 国土技術政策総合研究所）である。 注 4：環境基準は、「二酸化窒素に係る環境基準について」（昭和 53 年 7 月 11 日、環境庁告示第 38 号）である。</p>
	<p>●浮遊粒子状物質の評価結果 【表の注釈】 注 1：工事敷地境界（道路敷地境界）の地上 1.5m における値である。 注 2：参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第 714 号」（平成 25 年 3 月 国土技術政策総合研究所）である。 注 3：環境基準は、「大気の汚染に係る環境基準について」（昭和 48 年 5 月 8 日、環境庁告示第 25 号）の環境基準である。</p>	<p>●浮遊粒子状物質の評価結果 【表の注釈】 注 1：工事敷地境界（道路敷地境界）の地上 1.5m における値である。 注 2：<u>保全措置後の予測結果を示す。</u> 注 3：参考値は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第 714 号」（平成 25 年 3 月 国土技術政策総合研究所）である。 注 4：環境基準は、「大気の汚染に係る環境基準について」（昭和 48 年 5 月 8 日、環境庁告示第 25 号）の環境基準である。</p>

表 16.1-2(31)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																														
P13-9 第13章 表13-1(8)	<p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、自動車の走行に係る騒音の予測値は、環境保全措置実施後には全ての予測地点及び時間区分において基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価する。既存道路の影響を考慮した騒音の予測値は、伊那市原新田では、基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価する。工事実施にあたっては、地元への工事の説明を十分に行い、建設機械稼働時間等に関する要求があった場合は、可能な限り応じて周辺住民の負担にならないように努力する。</p>	<p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、自動車の走行に係る騒音の予測値は、環境保全措置実施後には全ての予測地点及び時間区分において基準値以下であり、基準等との整合は図られているものと評価する。既存道路の影響を考慮した騒音の予測値は、伊那市原新田では、基準値以下であり、基準等との整合は図られているものと評価する。</p>																														
P13-13 第13章 表13-1(12)	<p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る騒音の予測値は、全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価する。</p>	<p>【評価結果】</p> <p><基準又は目標との整合性に係る評価> 評価結果より、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に係る騒音の予測値は、全ての予測地点で基準値以下であり、基準等との整合は図られているものと評価する。</p>																														
P13-21 第13章 表13-1(20)	<p>【環境保全措置及び事後調査】</p> <p><環境保全措置></p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th>種類</th> <th>長野県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施内容</td> <td>位置</td> <td>通水工対策の実施 トンネル部及び切土箇所</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。</td> </tr> <tr> <td>効果への不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体	種類	長野県	実施内容	位置	通水工対策の実施 トンネル部及び切土箇所	環境保全措置の効果		通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。	効果への不確実性		なし	他の環境への影響		特になし	<p>【環境保全措置及び事後調査】</p> <p><環境保全措置></p> <p>●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th>種類</th> <th>長野県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施内容</td> <td>位置</td> <td>通水工法の採用 トンネル部及び切土箇所</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td></td> <td>通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。</td> </tr> <tr> <td>効果への不確実性</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td></td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体	種類	長野県	実施内容	位置	通水工法の採用 トンネル部及び切土箇所	環境保全措置の効果		通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。	効果への不確実性		なし	他の環境への影響		特になし
実施主体	種類	長野県																														
実施内容	位置	通水工対策の実施 トンネル部及び切土箇所																														
環境保全措置の効果		通水工対策を行うことにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。																														
効果への不確実性		なし																														
他の環境への影響		特になし																														
実施主体	種類	長野県																														
実施内容	位置	通水工法の採用 トンネル部及び切土箇所																														
環境保全措置の効果		通水工法を採用することにより、地下水流動環境の変化を防ぐことで、地下水への影響を低減できる。																														
効果への不確実性		なし																														
他の環境への影響		特になし																														
P13-24 第13章 表13-1(23)	<p>【予測結果】</p> <p>●日照障害の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地域</th> <th>予測高さ</th> <th>地形による日影時間</th> <th>高架構造物設置後の日影時間*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1時間以内</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1時間以内</td> </tr> </tbody> </table>	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	高架構造物設置後の日影時間*	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	宮田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内	<p>【予測結果】</p> <p>●日照障害の予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地域</th> <th>予測高さ</th> <th>地形による日影時間</th> <th>高架構造物設置後の日影時間*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駒ヶ根市赤穂(大田切)</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1~2時間</td> </tr> <tr> <td>宮田村大田切</td> <td>4.0m</td> <td>地形の影響なし</td> <td>1時間以内</td> </tr> </tbody> </table>	予測地域	予測高さ	地形による日影時間	高架構造物設置後の日影時間*	駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1~2時間	宮田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内						
予測地域	予測高さ	地形による日影時間	高架構造物設置後の日影時間*																													
駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1時間以内																													
宮田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内																													
予測地域	予測高さ	地形による日影時間	高架構造物設置後の日影時間*																													
駒ヶ根市赤穂(大田切)	4.0m	地形の影響なし	1~2時間																													
宮田村大田切	4.0m	地形の影響なし	1時間以内																													

表 16.1-2(32)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																		
P13-25 第13章 表13-1(24)	<p>【調査結果】 <重要な種等の状況> ●動物相の状況の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="539 474 753 618"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">確認種数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>6目</td> <td>18種</td> </tr> <tr> <td>鳥類(一般)</td> <td>15目</td> <td>57科 102種</td> </tr> <tr> <td>鳥類(猛禽類)</td> <td>3目</td> <td>4科 14種</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>2目</td> <td>4科 8種</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>1目</td> <td>3科 8種</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>4目</td> <td>9科 24種</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>24目</td> <td>281科 1,509種</td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td>1目</td> <td>23科 132種</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>22目</td> <td>83科 192種</td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td>3目</td> <td>15科 54種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認種数		哺乳類	6目	18種	鳥類(一般)	15目	57科 102種	鳥類(猛禽類)	3目	4科 14種	両生類	2目	4科 8種	爬虫類	1目	3科 8種	魚類	4目	9科 24種	昆虫類	24目	281科 1,509種	クモ類	1目	23科 132種	底生動物	22目	83科 192種	陸産貝類	3目	15科 54種	<p>【調査結果】 <重要な種等の状況> ●動物相の状況の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="1040 474 1254 618"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">確認種数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>6目</td> <td>18種</td> </tr> <tr> <td>鳥類(一般)</td> <td>15目</td> <td>37科 102種</td> </tr> <tr> <td>鳥類(猛禽類)</td> <td>3目</td> <td>4科 14種</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>2目</td> <td>4科 8種</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>1目</td> <td>3科 8種</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>4目</td> <td>9科 24種</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>24目</td> <td>281科 1,510種</td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td>1目</td> <td>23科 132種</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>22目</td> <td>83科 192種</td> </tr> <tr> <td>陸産貝類</td> <td>3目</td> <td>15科 54種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認種数		哺乳類	6目	18種	鳥類(一般)	15目	37科 102種	鳥類(猛禽類)	3目	4科 14種	両生類	2目	4科 8種	爬虫類	1目	3科 8種	魚類	4目	9科 24種	昆虫類	24目	281科 1,510種	クモ類	1目	23科 132種	底生動物	22目	83科 192種	陸産貝類	3目	15科 54種
項目	確認種数																																																																			
哺乳類	6目	18種																																																																		
鳥類(一般)	15目	57科 102種																																																																		
鳥類(猛禽類)	3目	4科 14種																																																																		
両生類	2目	4科 8種																																																																		
爬虫類	1目	3科 8種																																																																		
魚類	4目	9科 24種																																																																		
昆虫類	24目	281科 1,509種																																																																		
クモ類	1目	23科 132種																																																																		
底生動物	22目	83科 192種																																																																		
陸産貝類	3目	15科 54種																																																																		
項目	確認種数																																																																			
哺乳類	6目	18種																																																																		
鳥類(一般)	15目	37科 102種																																																																		
鳥類(猛禽類)	3目	4科 14種																																																																		
両生類	2目	4科 8種																																																																		
爬虫類	1目	3科 8種																																																																		
魚類	4目	9科 24種																																																																		
昆虫類	24目	281科 1,510種																																																																		
クモ類	1目	23科 132種																																																																		
底生動物	22目	83科 192種																																																																		
陸産貝類	3目	15科 54種																																																																		
	<p>【調査結果】 <重要な種等の状況> ●重要な種等の状況の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="539 770 753 1196"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">確認種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>1種</td> <td>カヤネズミ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鳥類</td> <td>16種</td> <td>【一般鳥類調査】 オシドリ、チュウウサギ、イカルチドリ、ホオジロ、ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、チゴハヤブサ、ハヤブサ、サンショウクイ、サンショウチョウ、ノビタキ、ホオアサ</td> </tr> <tr> <td>9種</td> <td>【猛禽類調査】 ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、クマタカ、アオバズク、ハヤブサ</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>3種</td> <td>アカハライモリ、ツチガエル、トノサマガエル</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>2種</td> <td>タカチホヘビ、ヒバカリ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">魚類</td> <td>8種</td> <td>スサキツメ、ウシロウツナ、ドジョウ、アユ、サケマス(ヤマメ)、サツキマス(アマゴ)、ミナミメダカ、カジカ大脚型、カジカ属の一種</td> </tr> <tr> <td>53種</td> <td>ホソミイトトンボ、モートンイトトンボ、アオハダトンボ、ノギカワガ、ウスバカマキリ、エゾモンシロコオロギ、クロハサミムシ、クキヌキハサミムシ、エノキカイガラキジラミ、コオイムシ、タイコウチ、ハニモンシロハサミシジメ、ヒラタハサカメムシ、シロヘリツチカメムシ、ナカボシカメムシ、ヒメカメムシ</td> </tr> </tbody> </table> <p>【予測結果】 予測の結果、予測対象とした哺乳類1種、鳥類21種、両生類3種、爬虫類2種、魚類6種、昆虫類50種、クモ類1種、底生動物10種のうち、20種で生息環境を改変しないなどにより種の生息及びその主な生息環境に変化は生じない。また、82種で生息環境の一部が消失・縮小、分断されるが、周辺に同質の生息環境が広く又は一定規模分布するなどにより、種及びその主な生息環境が保全されると予測される。</p>	項目	確認種		哺乳類	1種	カヤネズミ	鳥類	16種	【一般鳥類調査】 オシドリ、チュウウサギ、イカルチドリ、ホオジロ、ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、チゴハヤブサ、ハヤブサ、サンショウクイ、サンショウチョウ、ノビタキ、ホオアサ	9種	【猛禽類調査】 ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、クマタカ、アオバズク、ハヤブサ	両生類	3種	アカハライモリ、ツチガエル、トノサマガエル	爬虫類	2種	タカチホヘビ、ヒバカリ	魚類	8種	スサキツメ、ウシロウツナ、ドジョウ、アユ、サケマス(ヤマメ)、サツキマス(アマゴ)、ミナミメダカ、カジカ大脚型、カジカ属の一種	53種	ホソミイトトンボ、モートンイトトンボ、アオハダトンボ、ノギカワガ、ウスバカマキリ、エゾモンシロコオロギ、クロハサミムシ、クキヌキハサミムシ、エノキカイガラキジラミ、コオイムシ、タイコウチ、ハニモンシロハサミシジメ、ヒラタハサカメムシ、シロヘリツチカメムシ、ナカボシカメムシ、ヒメカメムシ	<p>【調査結果】 <重要な種等の状況> ●重要な種等の状況の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="1040 770 1254 1196"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">確認種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>1種</td> <td>カヤネズミ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鳥類</td> <td>16種</td> <td>【一般鳥類調査】 オシドリ、チュウウサギ、イカルチドリ、ホオジロ、ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、チゴハヤブサ、ハヤブサ、サンショウクイ、サンショウチョウ、ノビタキ、ホオアサ</td> </tr> <tr> <td>9種</td> <td>【猛禽類調査】 ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、クマタカ、アオバズク、ハヤブサ</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>3種</td> <td>アカハライモリ、ツチガエル、トノサマガエル</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>2種</td> <td>タカチホヘビ、ヒバカリ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">魚類</td> <td>8種</td> <td>スサキツメ、ウシロウツナ、ドジョウ、アユ、サケマス(ヤマメ)、サツキマス(アマゴ)、ミナミメダカ、カジカ大脚型、カジカ属の一種</td> </tr> <tr> <td>51種</td> <td>ホソミイトトンボ、モートンイトトンボ、アオハダトンボ、ノギカワガ、ウスバカマキリ、エゾモンシロコオロギ、クロハサミムシ、クキヌキハサミムシ、エノキカイガラキジラミ、コオイムシ、タイコウチ、ハニモンシロハサミシジメ、ヒラタハサカメムシ、シロヘリツチカメムシ、ナカボシカメムシ</td> </tr> </tbody> </table> <p>【予測結果】 予測の結果、予測対象とした哺乳類1種、鳥類21種、両生類3種、爬虫類2種、魚類6種、昆虫類51種、クモ類1種、底生動物11種、陸産貝類8種のうち、20種で生息環境を改変しないなどにより種の生息及びその主な生息環境に変化は生じない。また、84種で生息環境の一部が消失・縮小、分断されるが、周辺に同質の生息環境が広く又は一定規模分布するなどにより、種及びその主な生息環境が保全されると予測される。</p>	項目	確認種		哺乳類	1種	カヤネズミ	鳥類	16種	【一般鳥類調査】 オシドリ、チュウウサギ、イカルチドリ、ホオジロ、ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、チゴハヤブサ、ハヤブサ、サンショウクイ、サンショウチョウ、ノビタキ、ホオアサ	9種	【猛禽類調査】 ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、クマタカ、アオバズク、ハヤブサ	両生類	3種	アカハライモリ、ツチガエル、トノサマガエル	爬虫類	2種	タカチホヘビ、ヒバカリ	魚類	8種	スサキツメ、ウシロウツナ、ドジョウ、アユ、サケマス(ヤマメ)、サツキマス(アマゴ)、ミナミメダカ、カジカ大脚型、カジカ属の一種	51種	ホソミイトトンボ、モートンイトトンボ、アオハダトンボ、ノギカワガ、ウスバカマキリ、エゾモンシロコオロギ、クロハサミムシ、クキヌキハサミムシ、エノキカイガラキジラミ、コオイムシ、タイコウチ、ハニモンシロハサミシジメ、ヒラタハサカメムシ、シロヘリツチカメムシ、ナカボシカメムシ																						
項目	確認種																																																																			
哺乳類	1種	カヤネズミ																																																																		
鳥類	16種	【一般鳥類調査】 オシドリ、チュウウサギ、イカルチドリ、ホオジロ、ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、チゴハヤブサ、ハヤブサ、サンショウクイ、サンショウチョウ、ノビタキ、ホオアサ																																																																		
	9種	【猛禽類調査】 ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、クマタカ、アオバズク、ハヤブサ																																																																		
両生類	3種	アカハライモリ、ツチガエル、トノサマガエル																																																																		
爬虫類	2種	タカチホヘビ、ヒバカリ																																																																		
魚類	8種	スサキツメ、ウシロウツナ、ドジョウ、アユ、サケマス(ヤマメ)、サツキマス(アマゴ)、ミナミメダカ、カジカ大脚型、カジカ属の一種																																																																		
	53種	ホソミイトトンボ、モートンイトトンボ、アオハダトンボ、ノギカワガ、ウスバカマキリ、エゾモンシロコオロギ、クロハサミムシ、クキヌキハサミムシ、エノキカイガラキジラミ、コオイムシ、タイコウチ、ハニモンシロハサミシジメ、ヒラタハサカメムシ、シロヘリツチカメムシ、ナカボシカメムシ、ヒメカメムシ																																																																		
項目	確認種																																																																			
哺乳類	1種	カヤネズミ																																																																		
鳥類	16種	【一般鳥類調査】 オシドリ、チュウウサギ、イカルチドリ、ホオジロ、ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、チゴハヤブサ、ハヤブサ、サンショウクイ、サンショウチョウ、ノビタキ、ホオアサ																																																																		
	9種	【猛禽類調査】 ミサゴ、ハチタマ、ツミ、ハイタカ、オオタカ、シシバ、クマタカ、アオバズク、ハヤブサ																																																																		
両生類	3種	アカハライモリ、ツチガエル、トノサマガエル																																																																		
爬虫類	2種	タカチホヘビ、ヒバカリ																																																																		
魚類	8種	スサキツメ、ウシロウツナ、ドジョウ、アユ、サケマス(ヤマメ)、サツキマス(アマゴ)、ミナミメダカ、カジカ大脚型、カジカ属の一種																																																																		
	51種	ホソミイトトンボ、モートンイトトンボ、アオハダトンボ、ノギカワガ、ウスバカマキリ、エゾモンシロコオロギ、クロハサミムシ、クキヌキハサミムシ、エノキカイガラキジラミ、コオイムシ、タイコウチ、ハニモンシロハサミシジメ、ヒラタハサカメムシ、シロヘリツチカメムシ、ナカボシカメムシ																																																																		

表 16.1-2(33)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書				
P13-26 第13章 表13-1(25)	<p>【調査結果】 <重要な種等の状況> ●重要な種等の状況の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="534 474 759 833"> <tr> <td data-bbox="534 474 592 833">昆虫類</td> <td data-bbox="592 474 759 833">52種 ヒメカメムシ、フトハサミワ ノカメムシ、コハンミヨウ、 オオクロナガオサムシ英竜 川側群、オサムシモドキ、 マダラコガシラミズムシ、キ ベリマメダシゴロウ、コオナ ガミズスマシ、コミズスマ シ、ヒメミズスマシ、コガム シ、ガムシ、ヤマトモンシデ ムシ、ベッコウヒラタシデム シ、オニヒラタシデムシ、ク ロコナガシ、ヘイケボタル、 カタキスイロジョウカイ、ア イスラントウ、ジュウサンボ シテントウ、マルクビツチハ シムヨウ、ヨツボシアカツハ ムシ、ウマノオバチ、オオセ イボウ、トダアリ、ニッポ ンハナダカバチ、クズハキリ バチ、クロマルハナバチ、ハ イイロマルハナバチ、ヤブシ ホマダラ、ベニモンマダ ラ、スジグロチャバネセセ リ、ヘリグロチャバネセセ リ、クロツバメシジミ、東日本 産種、ミヤマシジミ、オム ラサキ、ホシヒメセダカク メ</td> </tr> </table>	昆虫類	52種 ヒメカメムシ、フトハサミワ ノカメムシ、コハンミヨウ、 オオクロナガオサムシ英竜 川側群、オサムシモドキ、 マダラコガシラミズムシ、キ ベリマメダシゴロウ、コオナ ガミズスマシ、コミズスマ シ、ヒメミズスマシ、コガム シ、ガムシ、ヤマトモンシデ ムシ、ベッコウヒラタシデム シ、オニヒラタシデムシ、ク ロコナガシ、ヘイケボタル、 カタキスイロジョウカイ、ア イスラントウ、ジュウサンボ シテントウ、マルクビツチハ シムヨウ、ヨツボシアカツハ ムシ、ウマノオバチ、オオセ イボウ、トダアリ、ニッポ ンハナダカバチ、クズハキリ バチ、クロマルハナバチ、ハ イイロマルハナバチ、ヤブシ ホマダラ、ベニモンマダ ラ、スジグロチャバネセセ リ、ヘリグロチャバネセセ リ、クロツバメシジミ、東日本 産種、ミヤマシジミ、オム ラサキ、ホシヒメセダカク メ	<p>【調査結果】 <重要な種等の状況> ●重要な種等の状況の調査結果</p> <table border="1" data-bbox="1037 474 1262 833"> <tr> <td data-bbox="1037 474 1094 833">昆虫類</td> <td data-bbox="1094 474 1262 833">53種 ヒメカメムシ、フトハサミワ ノカメムシ、コハンミヨウ、 オオクロナガオサムシ英竜 川側群、オサムシモドキ、 マダラコガシラミズムシ、キ ベリマメダシゴロウ、コオナ ガミズスマシ、コミズスマ シ、ヒメミズスマシ、コガム シ、ガムシ、ヤマトモンシデ ムシ、ベッコウヒラタシデム シ、オニヒラタシデムシ、ク ロコナガシ、<u>ゲンジボタル</u>、 ヘイケボタル、カタキスイロ ジョウカイ、アイスラント ウ、ジュウサンボシテント ウ、マルクビツチハシムヨ ウ、ヨツボシアカツハム シ、ウマノオバチ、オオセ イボウ、トダアリ、ニッポ ンハナダカバチ、クズハキリ バチ、クロマルハナバチ、ハ イイロマルハナバチ、ヤブシ ホマダラ、ベニモンマダ ラ、スジグロチャバネセセ リ、ヘリグロチャバネセセ リ、<u>クロツバメシジミ</u>、東日本 産種、<u>ミヤマシジミ</u>、オム ラサキ、ホシヒメセダカク メ</td> </tr> </table>	昆虫類	53種 ヒメカメムシ、フトハサミワ ノカメムシ、コハンミヨウ、 オオクロナガオサムシ英竜 川側群、オサムシモドキ、 マダラコガシラミズムシ、キ ベリマメダシゴロウ、コオナ ガミズスマシ、コミズスマ シ、ヒメミズスマシ、コガム シ、ガムシ、ヤマトモンシデ ムシ、ベッコウヒラタシデム シ、オニヒラタシデムシ、ク ロコナガシ、 <u>ゲンジボタル</u> 、 ヘイケボタル、カタキスイロ ジョウカイ、アイスラント ウ、ジュウサンボシテント ウ、マルクビツチハシムヨ ウ、ヨツボシアカツハム シ、ウマノオバチ、オオセ イボウ、トダアリ、ニッポ ンハナダカバチ、クズハキリ バチ、クロマルハナバチ、ハ イイロマルハナバチ、ヤブシ ホマダラ、ベニモンマダ ラ、スジグロチャバネセセ リ、ヘリグロチャバネセセ リ、 <u>クロツバメシジミ</u> 、東日本 産種、 <u>ミヤマシジミ</u> 、オム ラサキ、ホシヒメセダカク メ
昆虫類	52種 ヒメカメムシ、フトハサミワ ノカメムシ、コハンミヨウ、 オオクロナガオサムシ英竜 川側群、オサムシモドキ、 マダラコガシラミズムシ、キ ベリマメダシゴロウ、コオナ ガミズスマシ、コミズスマ シ、ヒメミズスマシ、コガム シ、ガムシ、ヤマトモンシデ ムシ、ベッコウヒラタシデム シ、オニヒラタシデムシ、ク ロコナガシ、ヘイケボタル、 カタキスイロジョウカイ、ア イスラントウ、ジュウサンボ シテントウ、マルクビツチハ シムヨウ、ヨツボシアカツハ ムシ、ウマノオバチ、オオセ イボウ、トダアリ、ニッポ ンハナダカバチ、クズハキリ バチ、クロマルハナバチ、ハ イイロマルハナバチ、ヤブシ ホマダラ、ベニモンマダ ラ、スジグロチャバネセセ リ、ヘリグロチャバネセセ リ、クロツバメシジミ、東日本 産種、ミヤマシジミ、オム ラサキ、ホシヒメセダカク メ					
昆虫類	53種 ヒメカメムシ、フトハサミワ ノカメムシ、コハンミヨウ、 オオクロナガオサムシ英竜 川側群、オサムシモドキ、 マダラコガシラミズムシ、キ ベリマメダシゴロウ、コオナ ガミズスマシ、コミズスマ シ、ヒメミズスマシ、コガム シ、ガムシ、ヤマトモンシデ ムシ、ベッコウヒラタシデム シ、オニヒラタシデムシ、ク ロコナガシ、 <u>ゲンジボタル</u> 、 ヘイケボタル、カタキスイロ ジョウカイ、アイスラント ウ、ジュウサンボシテント ウ、マルクビツチハシムヨ ウ、ヨツボシアカツハム シ、ウマノオバチ、オオセ イボウ、トダアリ、ニッポ ンハナダカバチ、クズハキリ バチ、クロマルハナバチ、ハ イイロマルハナバチ、ヤブシ ホマダラ、ベニモンマダ ラ、スジグロチャバネセセ リ、ヘリグロチャバネセセ リ、 <u>クロツバメシジミ</u> 、東日本 産種、 <u>ミヤマシジミ</u> 、オム ラサキ、ホシヒメセダカク メ					
P13-28 第13章 表13-1(27)	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について事後調査を実施す る。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について<u>環境影響評価法に 基づく</u>事後調査を実施する。</p>				
P13-30 第13章 表13-1(29)	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について事後調査を実施す る。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について<u>環境影響評価法に 基づく</u>事後調査を実施する。</p>				
P13-33 第13章 表13-1(32)	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について事後調査を実施す る。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について<u>環境影響評価法に 基づく</u>事後調査を実施する。</p>				
P13-34 第13章 表13-1(33)	<p>【調査結果】 <主要な眺望点の状況> 都市計画対象道路事業実施区域及びそ の周辺において、主要な眺望点は22箇 所存在する。</p>	<p>【調査結果】 <主要な眺望点の状況> 都市計画対象道路事業実施区域及びそ の周辺において、主要な眺望点は<u>23</u>箇 所存在する。</p>				

表 16.1-2(34)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																						
<p>P13-34 第13章 表 13-1(33)</p>	<p>【予測結果】 <主要な眺望景観からの景観の変化> 主要な眺望景観からの景観の変化の予測地点として、13地点を選定した。フォトモンタージュと視角の物理的指標による解析結果から、大久保ダム及び伊那市下殿島地区からの景観を眺望点とする景観は、解析の結果、景観の構造に変化が生じると予測される。その他の地点は、眺望点から視認される景観資源の中心領域より外れているか、可視の程度が小さい。このため、景観資源の眺望を阻害しないと予測される。</p> <p>【環境保全措置及び事後調査】 <環境保全措置> ●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1" data-bbox="534 987 754 1158"> <tr> <td>実施主体</td> <td>長野県</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> </tr> <tr> <td>位置</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td>周辺景観に調和させることが可能である。</td> </tr> <tr> <td>効果への不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> </table>	実施主体	長野県	実施内容	種類	位置	環境保全措置の効果	周辺景観に調和させることが可能である。	効果への不確実性	なし	他の環境への影響	特になし	<p>【予測結果】 <主要な眺望景観からの景観の変化> 主要な眺望景観からの景観の変化の予測地点として、14地点を選定した。フォトモンタージュと視角の物理的指標による解析結果から、大久保ダム、<u>宮田村大久保地区</u>及び伊那市下殿島地区からの景観を眺望点とする景観は、解析の結果、景観の構造に変化が生じると予測される。その他の地点は、眺望点から視認される景観資源の中心領域より外れているか、可視の程度が小さい。このため、景観資源の眺望を阻害しないと予測される。</p> <p>【環境保全措置及び事後調査】 <環境保全措置> ●環境保全措置の検討結果</p> <table border="1" data-bbox="1034 987 1254 1158"> <tr> <td>実施主体</td> <td>長野県</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> </tr> <tr> <td>位置</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td>周辺景観に調和させることが可能である。</td> </tr> <tr> <td>効果への不確実性</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td>特になし</td> </tr> </table>	実施主体	長野県	実施内容	種類	位置	環境保全措置の効果	周辺景観に調和させることが可能である。	効果への不確実性	なし	他の環境への影響	特になし																																																
実施主体	長野県																																																																							
実施内容	種類																																																																							
	位置																																																																							
環境保全措置の効果	周辺景観に調和させることが可能である。																																																																							
効果への不確実性	なし																																																																							
他の環境への影響	特になし																																																																							
実施主体	長野県																																																																							
実施内容	種類																																																																							
	位置																																																																							
環境保全措置の効果	周辺景観に調和させることが可能である。																																																																							
効果への不確実性	なし																																																																							
他の環境への影響	特になし																																																																							
<p>P14-1 第14章 表 14.1-1(1)</p>	<table border="1" data-bbox="411 1211 882 1736"> <thead> <tr> <th rowspan="2">環境要素の大区分</th> <th colspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施理由</th> <th rowspan="2">調査項目</th> <th rowspan="2">調査内容</th> <th rowspan="2">実施主体</th> </tr> <tr> <th>環境要素の区分</th> <th>影響要因の区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">水質</td> <td>水の濁り</td> <td>切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置、水底の掘削</td> <td>環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握できていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、必要に応じて実施</td> <td>水の濁り及び水の汚れ</td> <td>○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (ph) 及び水温の測定</td> <td>長野県</td> </tr> <tr> <td>水の汚れ</td> <td>水底の掘削</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水象</td> <td>河川</td> <td>道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去</td> <td>採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、必要に応じて実施</td> <td>河川の流量</td> <td>○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 河川の流量の測定</td> <td>長野県</td> </tr> <tr> <td>地下水</td> <td></td> <td>環境保全措置に採用した「透水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、必要に応じて実施</td> <td>地下水位</td> <td>○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 地下水への影響があると予測される地域 ○調査方法 地下水位の観測</td> <td>長野県</td> </tr> </tbody> </table>	環境要素の大区分	項目		実施理由	調査項目	調査内容	実施主体	環境要素の区分	影響要因の区分	水質	水の濁り	切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置、水底の掘削	環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握できていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、必要に応じて実施	水の濁り及び水の汚れ	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (ph) 及び水温の測定	長野県	水の汚れ	水底の掘削					水象	河川	道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去	採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、必要に応じて実施	河川の流量	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 河川の流量の測定	長野県	地下水		環境保全措置に採用した「透水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、必要に応じて実施	地下水位	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 地下水への影響があると予測される地域 ○調査方法 地下水位の観測	長野県	<table border="1" data-bbox="914 1211 1385 1736"> <thead> <tr> <th rowspan="2">環境要素の大区分</th> <th colspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施理由</th> <th rowspan="2">調査項目</th> <th rowspan="2">調査内容</th> <th rowspan="2">実施主体</th> </tr> <tr> <th>環境要素の区分</th> <th>影響要因の区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">水質</td> <td>水の濁り</td> <td>切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置、水底の掘削</td> <td>環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握できていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、必要に応じて実施</td> <td>水の濁り及び水の汚れ</td> <td>○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定</td> <td>長野県</td> </tr> <tr> <td>水の汚れ</td> <td>水底の掘削</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水象</td> <td>河川</td> <td>道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去</td> <td>採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、必要に応じて実施</td> <td>河川の流量</td> <td>○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 河川の流量の測定</td> <td>長野県</td> </tr> <tr> <td>地下水</td> <td></td> <td>環境保全措置に採用した「透水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、必要に応じて実施</td> <td>地下水位</td> <td>○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 地下水への影響があると予測される地域 ○調査方法 地下水位の観測</td> <td>長野県</td> </tr> </tbody> </table>	環境要素の大区分	項目		実施理由	調査項目	調査内容	実施主体	環境要素の区分	影響要因の区分	水質	水の濁り	切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置、水底の掘削	環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握できていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、必要に応じて実施	水の濁り及び水の汚れ	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定	長野県	水の汚れ	水底の掘削					水象	河川	道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去	採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、必要に応じて実施	河川の流量	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 河川の流量の測定	長野県	地下水		環境保全措置に採用した「透水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、必要に応じて実施	地下水位	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 地下水への影響があると予測される地域 ○調査方法 地下水位の観測	長野県
環境要素の大区分	項目		実施理由	調査項目					調査内容	実施主体																																																														
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																						
水質	水の濁り	切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置、水底の掘削	環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握できていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、必要に応じて実施	水の濁り及び水の汚れ	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (ph) 及び水温の測定	長野県																																																																		
	水の汚れ	水底の掘削																																																																						
水象	河川	道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去	採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、必要に応じて実施	河川の流量	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 河川の流量の測定	長野県																																																																		
	地下水		環境保全措置に採用した「透水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、必要に応じて実施	地下水位	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 地下水への影響があると予測される地域 ○調査方法 地下水位の観測	長野県																																																																		
環境要素の大区分	項目		実施理由	調査項目	調査内容	実施主体																																																																		
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																						
水質	水の濁り	切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置、水底の掘削	環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握できていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、必要に応じて実施	水の濁り及び水の汚れ	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 浮遊物質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定	長野県																																																																		
	水の汚れ	水底の掘削																																																																						
水象	河川	道路(地表式又は掘削式)の存在及び切土工等又は既存の工作物の除去	採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、必要に応じて実施	河川の流量	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川の上流部及び下流部 ○調査方法 河川の流量の測定	長野県																																																																		
	地下水		環境保全措置に採用した「透水工対策の実施」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、必要に応じて実施	地下水位	○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。 ○調査地域 地下水への影響があると予測される地域 ○調査方法 地下水位の観測	長野県																																																																		

表 16.1-2(35)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書																																																																																				
P14-3 第14章 14.2	長野県環境影響評価条例に基づく事後調査手続きを実施する。事後調査の実施主体は長野県である。なお、事後調査の調査項目及び手法については、関係機関と連携しながら事業実施段階で検討する。事後調査の実施にあたっては、詳細計画確定後に事後調査の項目及び手法を示した事後調査計画書を作成する。	長野県環境影響評価条例に基づく事後調査手続きを実施する。事後調査及び <u>事意見による調査</u> の実施主体は長野県である。調査等の項目及び手法については、関係機関と連携しながら事業実施段階で検討する。実施にあたっては、詳細計画確定後に <u>条例に基づく</u> 事後調査計画書を作成する。																																																																																				
資料編 表紙	(仮称)都市計画道路 伊駒アルプスロード	都市計画道路 伊駒アルプスロード線																																																																																				
資料編 P1.2-4 第1章 表1.2-2	<table border="1" data-bbox="435 779 855 1003"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>道路名</th> <th>工用車両の最大日交通量(総台数/日)</th> <th>運搬資機材及び土量発生量(㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宮田村</td><td>村道12号線</td><td>140</td><td>約60,000</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般国道153号</td><td>800</td><td>約340,000</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般県道栗林宮田停車場線</td><td>60</td><td>約30,000</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>村道16号線</td><td>340</td><td>約150,000</td></tr> <tr><td>伊那市西春近</td><td>取付道路</td><td>340</td><td>約350,000</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>一般県道車籠大久保線</td><td>60</td><td>約61,000</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>市道南部線</td><td>200</td><td>約210,000</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>主要地方道伊那生田飯田線</td><td>400</td><td>約410,000</td></tr> <tr><td>伊那市美嵩</td><td>市道ナイスロード</td><td>200</td><td>約210,000</td></tr> </tbody> </table>	地点	道路名	工用車両の最大日交通量(総台数/日)	運搬資機材及び土量発生量(㎡)	宮田村	村道12号線	140	約60,000	宮田村	一般国道153号	800	約340,000	宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60	約30,000	宮田村	村道16号線	340	約150,000	伊那市西春近	取付道路	340	約350,000	伊那市東春近	一般県道車籠大久保線	60	約61,000	伊那市東春近	市道南部線	200	約210,000	伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400	約410,000	伊那市美嵩	市道ナイスロード	200	約210,000	<table border="1" data-bbox="935 779 1355 1025"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>道路名</th> <th>工用車両の最大日交通量(総台数/日)</th> <th>運搬資機材及び土量発生量(㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宮田村</td><td>村道12号線</td><td>140</td><td>約60,000</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般国道153号</td><td>800</td><td>約340,000</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>一般県道栗林宮田停車場線</td><td>60</td><td>約30,000</td></tr> <tr><td>宮田村</td><td>村道16号線</td><td>340</td><td>約150,000</td></tr> <tr><td>伊那市西春近</td><td>取付道路</td><td>340</td><td>約350,000</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>一般県道車籠大久保線</td><td>60</td><td>約61,000</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>市道南部線</td><td>200</td><td>約210,000</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>主要地方道伊那生田飯田線</td><td>400</td><td>約410,000</td></tr> <tr><td>伊那市東春近</td><td>一般県道沢渡高遠線</td><td>200</td><td>約210,000</td></tr> <tr><td>伊那市美嵩</td><td>市道ナイスロード</td><td>200</td><td>約210,000</td></tr> </tbody> </table>	地点	道路名	工用車両の最大日交通量(総台数/日)	運搬資機材及び土量発生量(㎡)	宮田村	村道12号線	140	約60,000	宮田村	一般国道153号	800	約340,000	宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60	約30,000	宮田村	村道16号線	340	約150,000	伊那市西春近	取付道路	340	約350,000	伊那市東春近	一般県道車籠大久保線	60	約61,000	伊那市東春近	市道南部線	200	約210,000	伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400	約410,000	伊那市東春近	一般県道沢渡高遠線	200	約210,000	伊那市美嵩	市道ナイスロード	200	約210,000
地点	道路名	工用車両の最大日交通量(総台数/日)	運搬資機材及び土量発生量(㎡)																																																																																			
宮田村	村道12号線	140	約60,000																																																																																			
宮田村	一般国道153号	800	約340,000																																																																																			
宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60	約30,000																																																																																			
宮田村	村道16号線	340	約150,000																																																																																			
伊那市西春近	取付道路	340	約350,000																																																																																			
伊那市東春近	一般県道車籠大久保線	60	約61,000																																																																																			
伊那市東春近	市道南部線	200	約210,000																																																																																			
伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400	約410,000																																																																																			
伊那市美嵩	市道ナイスロード	200	約210,000																																																																																			
地点	道路名	工用車両の最大日交通量(総台数/日)	運搬資機材及び土量発生量(㎡)																																																																																			
宮田村	村道12号線	140	約60,000																																																																																			
宮田村	一般国道153号	800	約340,000																																																																																			
宮田村	一般県道栗林宮田停車場線	60	約30,000																																																																																			
宮田村	村道16号線	340	約150,000																																																																																			
伊那市西春近	取付道路	340	約350,000																																																																																			
伊那市東春近	一般県道車籠大久保線	60	約61,000																																																																																			
伊那市東春近	市道南部線	200	約210,000																																																																																			
伊那市東春近	主要地方道伊那生田飯田線	400	約410,000																																																																																			
伊那市東春近	一般県道沢渡高遠線	200	約210,000																																																																																			
伊那市美嵩	市道ナイスロード	200	約210,000																																																																																			
資料編 P1.2-5 第1章 図1.2-3	—	<p>【図の修正】</p> <p><u>一般県道沢渡高遠線の修正</u></p> <p><u>一般県道沢渡高遠線の工用車両台数の追加</u></p>																																																																																				
資料編 P2.1-2 第2章 図2.1-1	(左下表) 一般国道153号(伊駒アルプスロード) (記載なし)	<p>【図の修正】</p> <p><u>一般県道沢渡高遠線の修正</u></p> <p>(左下表) 一般国道153号(伊駒アルプスロード<u>線</u>)</p> <p>【図の注釈】</p> <p>注：点線区間は、未整備区間を示す。</p>																																																																																				
資料編 P2.1-3 第2章 表2.1-1(1)	表2.1-1(1) 時間変動係数及び大型車混入率(一般国道153号(伊駒アルプスロード及び現道))	表2.1-1(1) 時間変動係数及び大型車混入率(一般国道153号(伊駒アルプスロード <u>線</u> 及び現道))																																																																																				
資料編 P2.1-3 第2章 図2.1-2(1)	図2.1-2(1) 時間変動係数及び大型車混入率(一般国道153号(伊駒AR及び現道))	図2.1-2(1) 時間変動係数及び大型車混入率(一般国道153号(伊駒アルプスロード <u>線</u> 及び現道))																																																																																				
資料編 P3.1-19 第3章 図3.1-1(18)	—	<p>【図の修正】</p> <p><u>等音線の修正</u></p>																																																																																				

表 16.1-2(36)その他、準備書からの主な修正内容

評価書の頁	準備書	補正前の評価書
資料編 P3. 3-4 第3章 図 3. 3-1	—	【図の修正】 <u>等音線の修正</u>
資料編 P10. 1-5 第10章 表 10. 1-1(7)	—	【図の修正】 <u>下の城跡の修正</u>

16.2 補正前の評価書から評価書への修正

環境影響評価法第二十三条に基づく環境大臣の意見を勘案して述べられた同法第二十四条に基づく環境保全の見地からの国土交通省関東地方整備局長意見及び都市計画同意権者意見を勘案して補正前の環境影響評価書の記載事項について検討を加え、補正後の評価書において行った修正等を表16.2-1（P16-104～108）及び表16.2-2（P16-109～131）に示す。なお、表現の適正化及び誤字、脱字等の訂正については適宜行った。

表 16.2-1(1)国土交通省関東地方整備局長意見及び都市計画同意権者意見を踏まえた
補正前の評価書の記載事項の修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P3-35 第3章	(4)盛土材 計画路線は、全長約 11.6 kmに対して盛土区間が約 9.4 kmであり、域外から盛土材の搬入が必要となる。盛土材の搬入にあたっては、盛土材に含まれる汚染物質によって計画路線周辺の土壌が汚染されることがないように、以下の事項を厳守する。	(4)盛土材 計画路線は、全長約 11.6 kmに対して盛土区間が約 9.4 kmであり、域外から盛土材の搬入が必要となる。盛土材の搬入にあたっては、盛土材に含まれる汚染物質によって計画路線周辺の土壌が汚染されることがないように、 <u>盛土材の確認に関する以下の事項を厳守するとともに、調達・運搬時の配慮事項に留意する。</u>

表 16.2-1(2)国土交通省関東地方整備局長意見及び都市計画同意権者意見を踏まえた
補正前の評価書の記載事項の修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P3-35 第3章</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土壌汚染対策法における指定区域からの盛土材搬入はしない。 ・ 盛土材の搬入にあたっては各事業者が土壌汚染有無の確認を行い、汚染物質が含まれている場合は、学識経験者等から意見聴取して必要な措置を講じる。 ・ 盛土材の品質管理は、事業の発注者が責任を持って行う。 	<p>a) 盛土材の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土壌汚染対策法における指定区域からの盛土材搬入はしない。 ・ 盛土材の搬入にあたっては、<u>土壌汚染対策法に基づき搬出側の各事業者が土壌汚染有無の確認を行い、汚染物質が含まれている場合は、学識経験者等から意見聴取して必要な措置を講じる。</u> ・ <u>盛土材に含まれる汚染物質の確認は、土壌汚染対策法に基づき搬出側の各事業者が実施した調査結果により事業者が責任を持って行う。</u> <p>b) 調達・運搬時の配慮</p> <p><u>盛土材の調達にあたって、以下の点に留意する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>詳細設計を早期に行い、必要となる土砂量を可能な限り早期に把握する。</u> ・ <u>山等から土砂を掘削する等、新たな改変を行わない。</u> ・ <u>土砂の長距離輸送が少なくなるよう、長野県や市町村等から情報を入手し、近隣の公共工事における建設発生土等を可能な限り活用する。</u> ・ <u>土砂の仮置量が少なくなるよう、調達先の工事スケジュールを確認する。また、土砂の仮置場を設置する場合は、周辺の生活環境及び自然環境への影響が懸念される区域を回避するとともに、現場条件に応じて、防塵ネットやカバーシート等の設置による盛土材の飛散・流出防止等を行い、適正な管理を図る。</u> ・ <u>「外来種被害防止行動計画」（環境省、農林水産省、国土交通省 平成 27 年）等のガイドラインを参考に、埋土種子や侵略的外来種の付着・混入などに留意する。また、工事用車両のタイヤ洗浄等を検討し、外来種により地域の生態系に影響が生じないように留意する。</u> <p><u>また、運搬にあたって、環境に配慮した車両の使用やエコドライブを実施するための教育実施に努める。</u></p>

表 16.2-1(3)国土交通省関東地方整備局長意見及び都市計画同意権者意見を踏まえた
補正前の評価書の記載事項の修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P3-35 第3章	(5) 法面の緑化 法面の保護及び景観の保全の観点から法面は植生による緑化を行う。緑化にあたっては、在来種の使用や必要に応じた工事用車両のタイヤ洗浄等を検討し、外来種により地域の生態系に影響が生じないように留意する。	(5) 法面の緑化 法面の保護及び景観の保全の観点から法面は植生による緑化を行う。緑化にあたっては、在来種の使用により地域の生態系に影響が生じないように留意する。 <u>また、住民との意見交換等を行い、農地や周辺環境への影響を極力低減する。</u>
P3-36 第3章	(記載なし)	(7) 温室効果ガス ・ <u>工事中の温室効果ガス排出量の低減を図るため、効率的な施工計画の策定に努めるとともに、市場性、安定供給、性能、品質の確保にも留意しつつ、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(平成12年法律第100号)に基づく特定調達品目等の使用に努める。</u> ・ <u>事業実施にあたっては、省エネ設備の導入等により、供用後における温室効果ガス排出量の低減に努める。</u>
P12.2-35 第12章12.2	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「遮音壁の設置」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.2.1-16に、遮音壁の設置位置図を図12.2.1-9(P12.2-36)に示す。	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「遮音壁の設置」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.2.1-16に、遮音壁の設置位置図を図12.2.1-9(P12.2-36)に示す。 <u>なお、環境保全措置の実施にあたっては、事業実施段階において、事業による環境影響を把握するための調査を行い、当該路線の環境基準の達成に必要な区間及び設計とする。</u>
P12.7-12 第12章12.7	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「 <u>改変区域をできる限り小さくしたルート及び道路構造の選定</u> 」及び「 <u>工事に伴う改変区域をできる限り小さくする</u> 」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.7.1-6(P12.7-12~13)に示す。	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「改変区域をできる限り小さくしたルート及び道路構造の選定」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.7.1-6(P12.7-12~13)に示す。 <u>なお、事業実施段階において、改変量をできる限り小さくする措置の実施にあたって、専門家等の意見を聴取する。</u>

表 16.2-1(4)国土交通省関東地方整備局長意見及び都市計画同意権者意見を踏まえた
補正前の評価書の記載事項の修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P12. 15-4 第12章12. 15	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事間流用の促進」及び「再資源化施設への搬入等による他事業等での利用」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表 12. 15. 1-4 に示す。	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事間流用の促進」及び「再資源化施設への搬入等による他事業等での利用」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表 12. 15. 1-4 に示す。 <u>環境保全措置の実施に当たっては、廃棄物の種類や発生量に応じた処理方法及び処分先を工事着手までに決定するよう努める。</u>
P13-1 第13章	<p>【10～12行目】 さらに、「水質」「水象」「動物」「植物」及び「生態系」については、環境影響が著しいものとなるおそれがあるため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施し、専門家等の指導・助言を得ながら適切な措置を講ずることとする。</p> <p>(記載なし)</p> <p>【13～16行目】 また、今後の本事業における詳細な計画検討にあたっては、環境影響評価の結果に基づき環境保全に十分配慮して行うこととし、本環境影響評価の段階において予測し得なかった著しい環境への影響が生じた場合には、必要に応じて専門家等の指導・助言を得ながら調査を実施し、適切な措置を講ずることとする。</p>	<p>【10～12行目】 さらに、「動物」「植物」及び「生態系」については、環境影響が著しいものとなるおそれがあるため、環境影響評価法に基づく事後調査を実施し、専門家等の指導・助言を得ながら適切な措置を講ずることとする。</p> <p>【12～15行目】 <u>また、「水質」「水象」については、専門家等の意見を聞き、環境影響が著しいものとなるおそれがあるときに、環境影響評価法に基づく事後調査を実施し、専門家等の指導・助言を得ながら適切な措置を講ずることとする。</u></p> <p>【16～23行目】 また、今後の本事業における詳細な計画検討にあたっては、環境影響評価の結果に基づき環境保全に十分配慮して行う。<u>内容を詳細なものにする必要がある環境保全措置については、詳細な設計及び事後調査等の結果を踏まえ、これまでの調査結果や専門家等の意見を踏まえて措置の内容を十分検討する。本事業の実施に伴う環境影響及び環境保全措置の内容について、工事説明会等の場を活用して、地域住民等に対し丁寧な説明に努める。</u> <u>なお、本環境影響評価の段階において予測し得なかった著しい環境への影響が生じた場合には、必要に応じて専門家等の指導・助言を得ながら調査を実施し、適切な措置を講ずることとする。</u></p>

表 16.2-1(5)国土交通省関東地方整備局長意見及び都市計画同意権者意見を踏まえた
補正前の評価書の記載事項の修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P13-9 第13章 表13-1(8)	【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (記載なし)	【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ <u>環境保全措置の実施に当たっては、事業実施段階において、事業による環境影響を把握するための調査を行い、当該路線の環境基準の達成に必要な区間及び設計とする。</u>
P13-24 第13章 表13-1(23)	【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (記載なし)	【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ <u>事業実施段階において、改変量をできる限り小さくする措置の実施に当たって、専門家等の意見を聴取する。</u>
P13-38 第13章 表13-1(37)	【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (記載なし)	【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ <u>環境保全措置の実施に当たっては、廃棄物の種類や発生量に応じた処理方法及び処分先を工事着手までに決定するよう努める。</u>

表 16.2-2(1)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
全体	—	誤記を修正した。
P3-3 第3章	<p>【10～11行目】</p> <p>2) 地域の救急車両の交通網の状況 しかし、過去の大雪時には国道153号と広域農道は大渋滞となり、中央自動車道の代替道路としての機能は果たしていない。</p>	<p>【10～12行目】</p> <p>2) 地域の救急車両の交通網の状況 しかし、平成26年2月などの過去の大雪時には、<u>国道153号と広域農道は大渋滞となり、中央自動車道の代替道路としての機能は果たしていない。</u></p>
P3-10 第3章	<p>3.2.11 都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量 都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量は「平成17年度 全国道路・街路交通情勢調査」（国土交通省）を基に幹線道路ネットワークの整備が概ね完了した平成42年について推計した。推計結果を図3.2.11-2（P3-11）に示す。</p> <p>1) 推計手順 計画交通量の推計は、以下の考え方で行った。推計手順を図3.2.11-1に示す。</p> <p>(1) 将来の道路ネットワーク 将来の道路ネットワークは、「現況の道路ネットワーク」に、各推計年次までに整備が見込まれる路線を加え作成した。</p> <p>(2) 将来の自動車OD 将来の自動車ODは、平成17年度全国道路・街路交通情勢調査を用いて作成された将来の自動車ODを基に、「現況の自動車OD」と同様の考え方により作成した。</p> <p>(3) 計画交通量の推計 計画交通量の推計は、「(1) 将来の道路ネットワーク」に対して、「(2) 将来の自動車OD」を行い、「現況交通量の推計」と同様の考え方により推計した。</p>	<p>3.2.11 都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量 都市計画対象道路事業に係る道路の計画交通量は「平成17年度 全国道路・街路交通情勢調査」（国土交通省）を基に以下の推計手順により算出した。推計結果を図3.2.11-2（P3-12）に示す。<u>推計年次は、交通が定常状態になると見込まれる平成42年とした。</u></p> <p>1) 推計手順 計画交通量の推計は、以下の考え方で行った。推計手順を図3.2.11-1に示す。</p> <p>(1) 将来の道路ネットワーク 将来の道路ネットワークは、「現況の道路ネットワーク」に、推計年次までに整備が見込まれる路線を加え作成した。</p> <p>(2) 将来の自動車OD 将来の自動車ODは、平成17年度全国道路・街路交通情勢調査を用いて作成された将来の自動車ODを基に、<u>計画路線周辺地域についてゾーニングの分割を行い、将来の自動車ODを作成した。</u></p> <p>(3) 計画交通量の推計 計画交通量の推計は、「(1) 将来の道路ネットワーク」に対して、「(2) 将来の自動車OD」を配分することにより、<u>将来の計画交通量を推計した。</u></p>
P3-11 図3.2.11-2	—	<p>【図の修正】</p> <p><u>伊南バイパス及び伊那バイパスの修正</u> <u>伊駒アルプスロード線の線色の修正</u></p>
P3-17 第3章 表3.2.13-1	<p>【表の修正】 (トンネル部) 掘削工、カルバート工、埋戻工</p>	<p>【表の修正】 (トンネル部) 掘削工、<u>土留工</u>、カルバート工、埋戻工</p>

表 16.2-2(2)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P3-21 第3章	d) トンネル部 準備工として工事用道路の建設、工事施工ヤードの整備及び機材の搬入を終えた後、掘削工を施工した後に、コンクリートポンプ車でボックスカルバートを打設し、最後に土で埋め戻して完成となる。トンネル部の施工順序を、図 3.2.13-4 に示す。	d) トンネル部 準備工として工事用道路の建設、工事施工ヤードの整備及び機材の搬入を終えた後、掘削・土留工を施工した後に、コンクリートポンプ車でボックスカルバートを打設し、最後に土で埋め戻して完成となる。トンネル部の施工順序を、図 3.2.13-4 に示す。
P3-21 第3章 図 3.2.13-4	【図の追加】 (記載なし)	【図の追加】 掘削・土留工の追加 カルバート工に土留壁の追加
P3-26 第3章 表 3.2.13-4	【表の修正】 工事準備 土工 橋梁・高架 【表の注釈】 (記載なし)	【表の修正】 工事準備 ^{※1} 土工 ^{※2} 橋梁・高架 ^{※3} 【表の注釈】 ※1：工事準備：測量設計、幅杭設置、 用地買収、地質調査等 ※2：土工：掘削工、盛土工、法面工、 土留工、擁壁工、舗装工、カルバート工、 埋戻工 ※3：橋梁・高架：基礎杭工、土留工、 掘削工、橋台・橋脚工、橋桁架設工、床 版工、橋梁舗装工
P3-28 第3章	【1～7行目】 (記載なし)	【1～7行目】 準備書の手続きは、平成30年8月に 知事意見が述べられたことをもって完 了した。 長野県知事意見を勘案するとともに、 一般の環境保全の見地からの意見に配 意して準備書の記載事項について検討 を加えて作成した環境影響評価書（以 下、「評価書」という。）を、平成30 年9月に国土交通省関東地方整備局長 へ送付した。その後、平成30年12月 に国土交通省関東地方整備局から評価 書に対して意見が述べられた。評価書 は、当該意見を勘案して、記載事項につ いて検討を加えて補正した。
P3-29 第3章 図 3.3.1-1	(記載なし)	【図の修正】 環境影響評価書の手続きの追加

表 16.2-2(3)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P3-36 第3章	(記載なし)	<p><u>(6)排水等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>タイヤ洗浄等を行うことにより生じる排水及び汚泥等は、事業実施段階において、関係機関と協議して適切に処理する。</u> ・<u>濁水の発生に留意した工法及び濁水を河川等に流さない方法を検討する。</u> ・<u>濁水、アルカリ排水が発生する場合、濁水処理や中和処理等、事業実施段階において、関係機関と協議して適切に処理する。</u>
P4-1 第4章	<p>第4章 都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況</p> <p>都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況（以下、「地域特性」という。）について、既存の文献又は資料に基づきとりまとめた。</p> <p>地域特性をとりまとめるにあたって、都市計画対象道路事業実施区域を含むその周囲の範囲を「調査区域」とし、都市計画対象道路事業実施区域が存在する市村（駒ヶ根市、宮田村、伊那市）を「調査対象地域」とした。</p> <p>地域特性については、原則として「調査区域」（ただし、南箕輪村は除く）で把握し、統計資料等が行政単位による場合は「調査対象地域」とした。「調査区域」及び「調査対象地域」を図4-1に示す。</p> <p>なお、「調査区域」は、地域特性を把握する上で必要となる都市計画対象道路事業実施区域の周囲約3kmを包括する範囲とした。調査区域の設定根拠を図4-2（P4-2）に示す。</p>	<p>第4章 都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況</p> <p>都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況（以下、「地域特性」という。）について、既存の文献又は資料に基づきとりまとめた。</p> <p>地域特性をとりまとめるに当たって、都市計画対象道路事業実施区域を含むその周囲の範囲を「調査区域」とし、都市計画対象道路事業実施区域が存在する市村（駒ヶ根市、宮田村、伊那市）を「調査対象地域」とした。</p> <p>地域特性については、原則として「調査区域」（ただし、南箕輪村は除く）で把握し、統計資料等が行政単位による場合は「調査対象地域」とした。「調査区域」及び「調査対象地域」を図4-1に示す。</p> <p>なお、「調査区域」は、地域特性を把握する上で必要となる都市計画対象道路事業実施区域の周囲約3kmを包括する範囲とした。調査区域の設定根拠を図4-2（P4-2）に示す。<u>南箕輪村は、一部が都市計画対象道路事業実施区域の周囲約3kmに含まれるものの、南箕輪村の端部のみであること、調査区域とした約3kmは項目で最大となる景観の調査地域を目安としており、当該区域に景観資源等の予測評価すべき対象が存在しないことから、調査対象地域から除外した。</u></p>
P12.1-34 第12章12.1 図12.1.1-9	—	<p>【図の修正】</p> <p><u>伊南バイパス及び伊那バイパスの修正</u></p> <p><u>伊駒アルプスロード線の線色の修正</u></p>

表 16.2-2(4)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書																								
P12.1-36 第12章12.1	(d) 走行速度 予測に用いた走行速度は、設計速度又は規制速度とした。予測に用いた走行速度を表12.1.1-14に示す。	(d) 走行速度 予測に用いた走行速度は、 <u>法定速度</u> 又は規制速度とした。予測に用いた走行速度を表12.1.1-14に示す。																								
P12.1-74 第12章12.1	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事用車両の洗車」及び「工事の分散」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.1.3-8に示す。	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事用車両の洗車」及び「工事の分散」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.1.3-8に示す。 <u>なお、事業実施段階において、現地条件等を勘案して既存道路の交通量等を考慮した運行ルートを選定する等、具体的な対応を検討する。</u>																								
P12.2-69 第12章12.2	3) 環境保全措置の検討 (3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事の分散」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.2.3-6に示す。	3) 環境保全措置の検討 (3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事の分散」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.2.3-6に示す。 <u>なお、事業実施段階において、現地条件等を勘案して既存道路の交通量等を考慮した運行ルートを選定する等、具体的な対応を検討する。</u>																								
P12.5-12 第12章12.5	3) 環境保全措置の検討 (1) 環境保全措置の検討 予測結果より、切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置及び水底の掘削に伴い濁水及び水の汚れが発生するものと予測されたため、水の濁り及び水の汚れの影響を低減するための環境保全措置として、 <u>2案</u> の環境保全措置を検討した。検討の結果、「仮締切工の実施」及び「水路等の切回しの実施」を採用する。検討した環境保全措置を表12.5.1-10に示す。	3) 環境保全措置の検討 (1) 環境保全措置の検討 予測結果より、切土工等又は既存の工作物の除去、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置及び水底の掘削に伴い濁水及び水の汚れが発生するものと予測されたため、水の濁り及び水の汚れの影響を低減するための環境保全措置として、 <u>4案</u> の環境保全措置を検討した。検討の結果、「仮締切工の実施」、 <u>「水路等の切回しの実施」、</u> <u>「速やかな転圧及び法面整形」</u> 及び <u>「シートによる被覆等の実施」</u> を採用する。検討した環境保全措置を表12.5.1-10に示す。																								
P12.5-12 第12章12.5 表12.5.1-10	<table border="1"> <thead> <tr> <th>環境保全措置</th> <th>実施の適否</th> <th>適否の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮締切工の実施</td> <td>適</td> <td>河川内の工事に際し止水性の高い仮締切工を行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁り及び水の汚れに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>水路等の切回しの実施</td> <td>適</td> <td>河川内の工事に際し水路等の切回しを行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> </tbody> </table>	環境保全措置	実施の適否	適否の理由	仮締切工の実施	適	河川内の工事に際し止水性の高い仮締切工を行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁り及び水の汚れに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	水路等の切回しの実施	適	河川内の工事に際し水路等の切回しを行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>環境保全措置</th> <th>実施の適否</th> <th>適否の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮締切工の実施</td> <td>適</td> <td>河川内の工事に際し止水性の高い仮締切工を行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁り及び水の汚れに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>水路等の切回しの実施</td> <td>適</td> <td>河川内の工事に際し水路等の切回しを行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>速やかな転圧及び法面整形</td> <td>適</td> <td>土留の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>シートによる被覆等の実施</td> <td>適</td> <td>法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに雑草を除去し、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> </tbody> </table>	環境保全措置	実施の適否	適否の理由	仮締切工の実施	適	河川内の工事に際し止水性の高い仮締切工を行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁り及び水の汚れに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	水路等の切回しの実施	適	河川内の工事に際し水路等の切回しを行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	速やかな転圧及び法面整形	適	土留の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。	シートによる被覆等の実施	適	法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに雑草を除去し、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。
環境保全措置	実施の適否	適否の理由																								
仮締切工の実施	適	河川内の工事に際し止水性の高い仮締切工を行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁り及び水の汚れに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																								
水路等の切回しの実施	適	河川内の工事に際し水路等の切回しを行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																								
環境保全措置	実施の適否	適否の理由																								
仮締切工の実施	適	河川内の工事に際し止水性の高い仮締切工を行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁り及び水の汚れに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																								
水路等の切回しの実施	適	河川内の工事に際し水路等の切回しを行うことにより、改変により巻き上げられる浮遊物質及びコンクリート打設により発生するアルカリ排水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																								
速やかな転圧及び法面整形	適	土留の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																								
シートによる被覆等の実施	適	法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに雑草を除去し、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																								

表 16.2-2(5)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書																	
P12.5-13 第12章12.5	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「仮締切工の実施」及び「水路等の切回しの実施」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.5.1-11(P12.5-12~13)に示す。	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「仮締切工の実施」、「水路等の切回しの実施」、「速やかな転圧及び法面整形」及び「シートによる被覆等の実施」の効果、実施位置、他の環境への影響について整理した結果を表12.5.1-11(P12.5-13~14)に示す。 <u>仮締切工及び水路等の切り回しに当たって、濁水の発生に留意した工法及び濁水を河川等に流さない方法を検討する。なお、濁水、アルカリ排水が発生する場合、濁水処理、中和処理など、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u>																	
P12.5-13 第12章12.5 表12.5.1-11 (1)	【表の修正】 (効果の不確実性) 浮遊物質及びアルカリ排水の流出の防止に不確実性が残る。	【表の修正】 (効果の不確実性) なし																	
P12.5-13 第12章12.5 表12.5.1-11 (3)	(記載なし)	【表の追加】 表12.5.1-11 (3) 検討結果の整理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th colspan="2">長野県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>速やかな転圧及び法面整形</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>工事により出現する法面</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">土工部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">特になし</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体	長野県		実施内容	種類	速やかな転圧及び法面整形	位置	工事により出現する法面	環境保全措置の効果	土工部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	特になし	
実施主体	長野県																		
実施内容	種類	速やかな転圧及び法面整形																	
	位置	工事により出現する法面																	
環境保全措置の効果	土工部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																		
効果の不確実性	なし																		
他の環境への影響	特になし																		
P12.5-14 第12章12.5 表12.5.1-11 (4)	(記載なし)	【表の追加】 表12.5.1-11 (4) 検討結果の整理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th colspan="2">長野県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施内容</td> <td>種類</td> <td>シートによる被覆等の実施</td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td>工事により出現する裸地</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置の効果</td> <td colspan="2">法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに裸地を解消し、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td colspan="2">特になし</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体	長野県		実施内容	種類	シートによる被覆等の実施	位置	工事により出現する裸地	環境保全措置の効果	法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに裸地を解消し、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	特になし	
実施主体	長野県																		
実施内容	種類	シートによる被覆等の実施																	
	位置	工事により出現する裸地																	
環境保全措置の効果	法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに裸地を解消し、降雨時に発生する濁水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることから、本環境保全措置を採用する。																		
効果の不確実性	なし																		
他の環境への影響	特になし																		

表 16.2-2(6)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P12.5-14 第12章12.5</p>	<p>4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 採用した予測手法は、事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられる。環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握されていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施することとする。実施する事後調査の概要を表12.5.1-12に示す。</p>	<p>4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 採用した予測手法は、事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられる。環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握されていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法に基づく事後調査を実施することとする。実施する事後調査の概要を表12.5.1-12に示す。</u></p>
<p>P12.5-14 第12章12.5 表12.5.1-12</p>	<p>【表の修正】 ○調査方法 浮遊物質質量(SS)、水素イオン濃度(pH)及び水温の測定</p>	<p>【表の修正】 ○調査方法 浮遊物質質量(SS) <u>及び</u>水素イオン濃度(pH)の測定</p>
<p>P12.5-15 第12章12.5</p>	<p>5) 評価 (1) 回避又は低減に係る評価 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、水質への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として「仮締切工の実施」及び「水路等の切回しの実施」を実施し、環境負荷を低減する。なお、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。また、予測し得ない影響が生じた場合は、別途対策を講ずるものとする。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</p>	<p>5) 評価 (1) 回避又は低減に係る評価 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、水質への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として「仮締切工の実施」、<u>「水路等の切回しの実施」、</u>「速やかな転圧及び法面整形」及び「シートによる被覆等の実施」を実施し、環境負荷を低減する。なお、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。また、予測し得ない影響が生じた場合は、別途対策を講ずるものとする。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</u></p>

表 16.2-2(7)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P12.6-15 第12章12.6	4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。実施する事後調査の概要を表12.6.1-10に示す。	4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、 <u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法</u> に基づく事後調査を実施する。実施する事後調査の概要を表12.6.1-10に示す。
P12.6-16 第12章12.6	【5～7行目】 5) 評価 (1) 回避又は低減に係る評価 なお、予測結果を検証するため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。	【5～7行目】 5) 評価 (1) 回避又は低減に係る評価 なお、予測結果を検証するため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、 <u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法</u> に基づく事後調査を実施する。
P12.6-33 第12章12.6	4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 採用した予測手法は、事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられる。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に蓄積されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられるが、環境保全措置に採用した「通水工法の採用」及び「工事に伴う変更区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。実施する事後調査の概要を表12.6.2-10に示す。	4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 採用した予測手法は、事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられる。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に蓄積されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられるが、環境保全措置に採用した「通水工法の採用」及び「工事に伴う変更区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、 <u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法</u> に基づく事後調査を実施する。実施する事後調査の概要を表12.6.2-10に示す。
P12.6-33 第12章12.6 表12.6.2-10	【表の修正】 (調査項目) 地下水位 (調査内容) ○調査方法 地下水位の観測	【表の修正】 (調査項目) 地下水位及び地下水質 (調査内容) ○調査方法 地下水位及び地下水質の観測

表 16.2-2(8)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P12. 6-34 第12章 12. 6</p>	<p>5) 評価 (1) 回避又は低減に係る評価 計画路線は、路線選定段階で地下水に影響を与える可能性がある切土及びトンネル区間を抑制し、事業全体として影響低減に努めることによる改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、切土及びトンネル区間では、環境保全措置として「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。 なお、都市計画対象道路事業実施区域周辺の個別の井戸等については、工事着手以前に井戸分布等の詳細な調査を、工事中及び工事終了段階で影響の有無の確認を行う。各段階において影響が認められる場合は、必要に応じて適切な対策を講じる。また、トンネル部及び切土箇所掘削工事による地下水の低下等の影響が懸念される箇所において、設計段階で構造物設置位置でのボーリング調査を実施するなど、詳細なデータ収集を行い、それを利用した検討を行うことで、確実に対策を実施する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されるものと評価する。</p>	<p>5) 評価 (1) 回避又は低減に係る評価 計画路線は、路線選定段階で地下水に影響を与える可能性がある切土及びトンネル区間を抑制し、事業全体として影響低減に努めることによる改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、切土及びトンネル区間では、環境保全措置として「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</u> なお、都市計画対象道路事業実施区域周辺の個別の井戸等については、工事着手以前に井戸分布等の詳細な調査を、工事中及び工事終了段階で影響の有無の確認を行う。各段階において影響が認められる場合は、適切な対策を講じる。また、トンネル部及び切土箇所掘削工事による地下水の低下等の影響が懸念される箇所において、設計段階で構造物設置位置でのボーリング調査を実施するなど、詳細なデータ収集を行い、それを利用した検討を行うことで、確実に対策を実施する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されるものと評価する。</p>
<p>P12. 9-1 第12章 12. 9</p>	<p>(b) 現地調査 動物相の状況の現地調査の調査手法を表 12. 9. 1-1 (P12. 9-2~6) に示す。</p>	<p>(b) 現地調査 動物相の状況の現地調査の調査手法を表 12. 9. 1-1 (P12. 9-2~7) に示す。<u>調査地点及び踏査ルートを公表することにより、希少種が確認された地点がより限定され、採集により種の減少が懸念されるため、調査位置図及び踏査ルート図は非公表とする。</u></p>

表 16.2-2(9)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P12.9-2 第12章 12.9 表 12.9.1-1 (1)</p>	<p>【表の修正】 (哺乳類／フィールドサイン・任意観察調査) 調査地域内を任意に踏査し、確認した足跡、糞、食痕等のフィールドサイン等を記録したほか、目視確認した種も記録した。確認したフィールドサイン(生活痕)は可能な限り写真撮影に努めた。なお、コウモリ類については、目視及びバットディテクター(コウモリ探知機)により種の特정에努めた。</p> <p>(鳥類(一般鳥類)／任意観察調査) 調査地域内を任意に踏査し、目視及び鳴き声より確認した種を記録した。なお、夜間調査も実施し、野外で鳴き声テープの再生等を行うコールバック法でフクロウ等の夜行性動物の確認も行った。</p>	<p>【表の修正】 (哺乳類／フィールドサイン・任意観察調査) <u>哺乳類は、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の樹林地、農耕地、河川(疎林・草地、開放水域)及び市街地・集落の一部を網羅できる位置やルートにより踏査し、確認した足跡、糞、食痕等のフィールドサイン等を記録したほか、目視確認した種も記録した。確認したフィールドサイン(生活痕)は可能な限り写真撮影に努めた。なお、コウモリ類については、目視及びバットディテクター(コウモリ探知機)により種の特정에努めた。</u></p> <p>(鳥類(一般鳥類)／任意観察調査) <u>鳥類は、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の樹林地、農耕地、河川(疎林・草地)及び市街地・集落の一部を網羅できる位置やルートにより踏査し、目視及び鳴き声より確認した種を記録した。なお、夜間調査も実施し、野外で鳴き声テープの再生等を行うコールバック法でフクロウ等の夜行性動物の確認も行った。</u></p>
<p>P12.9-3 第12章 12.9 表 12.9.1-1 (2)</p>	<p>【表の修正】 (鳥類(猛禽類)／人工構造物確認調査[ワシ・タカ類]) 調査地域及びその周辺において、ワシ・タカ類の繁殖の可能性のある「人工構造物(鉄塔・橋梁)や岩場」を任意に踏査し、営巣地としての適正等の確認を行った。調査対象は、天竜川、三峰川、太田切川にかかる橋梁を主対象とした。</p>	<p>【表の修正】 (鳥類(猛禽類)／人工構造物確認調査[ワシ・タカ類]) <u>調査地域及びその周辺において、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、ワシ・タカ類の繁殖の可能性のある「人工構造物(鉄塔・橋梁)や岩場」等、網羅できる位置やルートにより踏査し、営巣地としての適正等の確認を行った。調査対象は、天竜川、三峰川、太田切川にかかる橋梁を主対象とした。</u></p>

表 16.2-2(10)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P12.9-4 第12章12.9 表12.9.1-1 (3)</p>	<p>【表の修正】 (両生類／任意観察調査) 調査地域内を任意に踏査し、目視確認した個体を識別し、確認場所の状況と合わせて記録した。確認した種は、可能な限り写真撮影に努めた。なお、時期によっては、夜間の鳴き声による識別調査を実施した。</p> <p>【表の修正】 (爬虫類／任意観察調査) 調査地域内を任意に踏査し、目視確認した個体を識別し、確認場所の状況と合わせて記録した。確認した種は、可能な限り写真撮影に努めた。なお、夜間調査も実施し、夜行性の種の確認に努めた。</p>	<p>【表の修正】 (両生類／任意観察調査) <u>両生類は、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の樹林地、農耕地、河川（疎林・草地）及び市街地・集落の一部を網羅できる位置やルートにより踏査し、目視確認した個体を識別し、確認場所の状況と合わせて記録した。確認した種は、可能な限り写真撮影に努めた。なお、時期によっては、夜間の鳴き声による識別調査を実施した。</u></p> <p>【表の修正】 (爬虫類／任意観察調査) <u>爬虫類は、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の樹林地、農耕地、河川（疎林・草地）及び市街地・集落の一部を網羅できる位置やルートにより踏査し、目視確認した個体を識別し、確認場所の状況と合わせて記録した。確認した種は、可能な限り写真撮影に努めた。なお、夜間調査も実施し、夜行性の種の確認に努めた。</u></p>
<p>P12.9-5 第12章12.9 表12.9.1-1 (4)</p>	<p>【表の修正】 (魚類／トラップ調査) 調査地域内の河川域の8地点において、魚類の通り道となるような場所を中心に定置網を設置し、個体の捕獲を行った。捕獲した個体は、種の同定及び「平成18年度版 河川水辺の国勢調査基本調査マニュアル [河川版] (魚類調査編)」に沿った計測等の記録を行い、写真撮影した。定置網は1地点で実施し、1晩設置した。</p>	<p>【表の修正】 (魚類／トラップ調査) 調査地域内の河川域の<u>1</u>地点において、魚類の通り道となるような場所を中心に定置網を設置し、個体の捕獲を行った。捕獲した個体は、種の同定及び「平成18年度版 河川水辺の国勢調査基本調査マニュアル [河川版] (魚類調査編)」に沿った計測等の記録を行い、写真撮影した。定置網は1地点で1晩設置した。</p>

表 16.2-2(11)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P12.9-5 第12章12.9 表12.9.1-1 (4)</p>	<p>【表の修正】 (昆虫類/任意観察調査) 調査地域内を任意に踏査し、見つけ採り、石おこし採集、スウィーピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p>	<p>【表の修正】 (昆虫類/任意観察調査) <u>昆虫類は、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の樹林地、農耕地、河川(疎林・草地)及び市街地・集落の一部を網羅できる位置やルートにより踏査し、見つけ採り、石おこし採集、スウィーピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。</u> なお、夜間調査も実施し、スズムシ、ホタルなどを鳴き声や目視で種の確認を行った。</p>
<p>P12.9-6 第12章12.9 表12.9.1-1 (5)</p>	<p>【表の修正】 (昆虫類/オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査[特定種の調査]) 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾエノキが混成する群落(オニグルミ群落、クリ-コナラ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、冬季に分布地内を任意に踏査し、当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>(昆虫類/ミヤマシジミ調査[特定種の調査]) 調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所を中心にその周辺を任意に踏査し、本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p>	<p>【表の修正】 (昆虫類/オオムラサキ・ゴマダラチョウ本土亜種調査[特定種の調査]) 調査地域内の当該種の幼虫が食草とするエノキまたはエゾエノキが混成する群落(オニグルミ群落、クリ-コナラ群落、ケヤキ二次林、ニセアカシア群落)の分布地において、<u>冬季に分布地内でエノキ周辺の落ち葉の集積する場所など、網羅できる位置やルートにより踏査し、</u>当該種の幼虫を捕獲し、個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。また、冬季の調査後に、上記の群落の分布地以外に食草の分布地の情報を得たため、この場所において、オオムラサキの成虫を対象とした補足調査を夏季に実施した。補足調査は、本種の食草が生育する場所を中心に<u>生息環境を網羅できる位置やルートにより踏査し、</u>本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録したほか、食草樹木の本数を記録した。</p> <p>(昆虫類/ミヤマシジミ調査[特定種の調査]) <u>ミヤマシジミは、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の河川及びその周辺の7箇所において、本種の主な食草であるコマツナギが生育する場所など、生息環境を網羅できる位置やルートにより踏査し、</u>本種の採取及び目視確認を行い、位置と個体数を記録した。</p>

表 16.2-2(12)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P12.9-6 第12章12.9 表12.9.1-1 (5)</p>	<p>(昆虫類／ホタル調査[特定種の調査]) 調査地域内を日没から3時間程度の夜間に任意に踏査し、発光するゲンジボタル及びヘイケボタルの成虫の目視確認を行い、位置と数量を記録したほか、夜間調査の翌日に植生などの確認地点の状況を記録した。</p>	<p>(昆虫類／ホタル調査[特定種の調査]) ホタル類は、調査地域内を日没から3時間程度の夜間に、<u>調査地域内の樹林地、農耕地、河川(疎林・草地)及び市街地・集落の一部等、生息環境を網羅できる位置やルートにより踏査し、発光するゲンジボタル及びヘイケボタルの成虫の目視確認を行い、位置と数量を記録したほか、夜間調査の翌日に植生などの確認地点の状況を記録した。</u></p>
<p>P12.9-7 第12章12.9 表12.9.1-1 (6)</p>	<p>【表の修正】 (クモ類／任意観察調査) 調査地域内を任意に踏査し、見つけ採り、石おこし採集、スウィーピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、鳴き声や目視で種の確認を行った。</p> <p>(陸産貝類／任意採取調査) 調査地域内を任意に踏査し、見つけ採り、石おこし採集、シフティング法などによって個体を捕獲し、確認位置及び種名等を記録した。なお、現地と同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</p>	<p>【表の修正】 (クモ類／任意観察調査) <u>クモ類は、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の樹林地、農耕地、河川(疎林・草地)及び市街地・集落の一部を網羅できる位置やルートにより踏査し、見つけ採り、石おこし採集、スウィーピング法などで個体を捕獲し、確認位置及び種名を記録したほか、目視確認した種も記録した。なお、夜間調査も実施し、鳴き声や目視で種の確認を行った。</u></p> <p>(陸産貝類／任意採取調査) <u>陸産貝類は、生態的な特性、周辺の地形状況、植生の連続性を踏まえ、調査地域内の樹林地、農耕地、河川(疎林・草地)、河川(開放水域)の一部及び市街地・集落の一部を網羅できる位置やルートにより踏査し、見つけ採り、石おこし採集、シフティング法などによって個体を捕獲し、確認位置及び種名等を記録した。なお、現地と同定できない個体は、室内に持ち帰って同定を行った。</u></p>

表 16.2-2(13)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P12.9-148 第12章12.9	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事施工ヤード及び工事用道路の計画路線区域内利用」、「移動経路の確保」、「照明の漏れ出しの抑制」、「工事工程の検討及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の使用」及び「締切・沈砂地等の濁水処理の実施」の効果、実施位置、他の環境への影響等について整理した結果を表12.9.1-38(P12.9-147~148)に示す。なお、環境保全措置の実施にあたっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事施工ヤード及び工事用道路の計画路線区域内利用」、「移動経路の確保」、「照明の漏れ出しの抑制」、「工事工程の検討及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の使用」及び「締切・沈砂地等の濁水処理の実施」の効果、実施位置、他の環境への影響等について整理した結果を表12.9.1-38(P12.9-148~149)に示す。なお、環境保全措置の実施にあたっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。 <u>締切・沈砂池から排水する場合、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u>
P12.9-150 第12章12.9	【11~14行目】 4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 なお、ナゴヤダルマガエル、クロツバメシジミ、ミヤマシジミ及びオオムラサキについては、地元保護団体や研究機関による研究対象等により、地域で注目されている種であることから、必要に応じて工事中及び供用後に専門家の意見を聞きながら別途調査を行うものとする。	【11~14行目】 4) 事後調査 (1) 事後調査の必要性 なお、ナゴヤダルマガエル、クロツバメシジミ、ミヤマシジミ及びオオムラサキについては、地元保護団体や研究機関による研究対象等により、地域で注目されている種であることから、 <u>別途、工事中及び供用後に専門家の意見を聞きながら調査を行うものとする。</u>
P12.9-150 第12章12.9 表12.9.1-39	【表の修正】 ○調査時期 工事中の調査対象の繁殖期間を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。	【表の修正】 ○調査時期 工事中 <u>(着工前含む)</u> の調査対象の繁殖期間を基本とする。
P12.10-2 第12章12.10	(b) 現地調査 植物相及び植生の状況の現地調査の調査手法を表12.10.1-1に示す。	(b) 現地調査 植物相及び植生の状況の現地調査の調査手法を表12.10.1-1に示す。 <u>調査地点及び踏査ルート</u> を公表することにより、 <u>希少種が確認された地点がより限定され、採集により種の減少が懸念されるため、調査地点図及び踏査ルート図は非公表とする。</u>

表 16.2-2(14) その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P12. 10-2 第12章12. 10 表 12. 10. 1-1</p>	<p>【表の修正】 (植物相／任意観察調査) 維管束植物及び大型菌類を対象に、任意踏査により、目視確認した個体を識別し、種名を記録した。現地で同定困難な個体は、室内に持ち帰って同定を行い、標本を作成した。また、重要な種の確認時は、写真撮影及びGPS等を用いた位置情報の記録を行った。</p>	<p>【表の修正】 (植物相／任意観察調査) 維管束植物は調査地域内の樹林地、農耕地、河川（疎林・草地、開放水域）及び一部の市街地・集落を網羅できるように、大型菌類は調査地域内の樹林地、発生しやすい環境状況の農耕地及び河川（疎林・草地）の一部を網羅できるように踏査した。目視確認した個体を識別し、種名を記録した。現地で同定困難な個体は、室内に持ち帰って同定を行い、標本を作成した。また、重要な種の確認時は、写真撮影及びGPS等を用いた位置情報の記録を行った。</p>
<p>P12. 10-47 第12章12. 10</p>	<p>(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事施工ヤード及び工事中道路の計画路線区域内利用」、「照明の漏れ出しの抑制」、「締切・沈砂地等の濁水処理の実施」及び代償措置の「移植」の効果、実施位置、他の環境への影響等について整理した結果を表 12. 10. 1-17 (P12. 10-46～47) に示す。なお、環境保全措置の実施にあたっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。</p>	<p>(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事施工ヤード及び工事中道路の計画路線区域内利用」、「照明の漏れ出しの抑制」、「締切・沈砂地等の濁水処理の実施」及び代償措置の「移植」の効果、実施位置、他の環境への影響等について整理した結果を表 12. 10. 1-17 (P12. 10-47～48) に示す。なお、環境保全措置の実施にあたっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。<u>締切・沈砂池から排水する場合、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u></p>
<p>P12. 10-49 第12章12. 10 表 12. 10. 1-18</p>	<p>【表の修正】 ○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定することを考えているが、状況に応じて別途検討する。</p>	<p>【表の修正】 ○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定する。</p>

表 16.2-2(15)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P12. 11-33 第12章12. 11	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事施工ヤード及び工事用道路の計画路線区域内利用」、「移動経路の確保」、「照明の漏れ出しの抑制」、「工事工程の検討及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の使用」及び「締切・沈砂地等の濁水処理の実施」の効果、実施位置、他の環境への影響等について整理した結果を表 12. 11. 1-12 (P12. 11-33~34) に示す。なお、環境保全措置の実施に当たっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。	(3) 検討結果の整理 環境保全措置に採用した「工事施工ヤード及び工事用道路の計画路線区域内利用」、「移動経路の確保」、「照明の漏れ出しの抑制」、「工事工程の検討及び段階的な土地の改変」、「低騒音型・低振動型機械の使用」及び「締切・沈砂地等の濁水処理の実施」の効果、実施位置、他の環境への影響等について整理した結果を表 12. 11. 1-12 (P12. 11-33~34) に示す。なお、環境保全措置の実施に当たっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。 <u>締切・沈砂池から排水する場合、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u>
P12. 11-35 第12章12. 11 表 12. 11. 1-13	【表の修正】 ○調査時期 工事中の調査対象の繁殖期間を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。	【表の修正】 ○調査時期 工事中 <u>(着工前含む)</u> の調査対象の繁殖期間を基本とする。
P12. 14-8 第12章12. 14 表 12. 14. 1-3 (4)	【表の修正】 (文化財の分布、状態及び特性) 下の城は、都市計画対象道路事業実施区域内に位置しており、計画路線から約150m離れた位置に存在している。	【表の修正】 (文化財の分布、状態及び特性) 下の城は、都市計画対象道路事業実施区域外に位置しており、計画路線から約150m離れた位置に存在している。
P13-5 第13章 表 13-1(4)	【環境保全措置及び事後調査】 <環境保全措置> (記載なし)	【環境保全措置及び事後調査】 <環境保全措置> <u>事業実施段階において、現地条件等を勘案して既存道路の交通量等を考慮した運行ルートを選定する等、具体的な対応を検討する。</u>

表 16.2-2(16)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P13-6 第13章 表13-1(5)</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ 評価結果より、二酸化窒素の建設機械による寄与濃度及び日平均値の年間98%値、浮遊粒子状物質の建設機械による寄与濃度及び日平均値の年間2%除外値は、全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価する。</p>	<p>【評価結果】 ＜基準又は目標との整合性に係る評価＞ 評価結果より、二酸化窒素の建設機械による寄与濃度及び日平均値の年間98%値、浮遊粒子状物質の建設機械による寄与濃度及び日平均値の年間2%除外値は、全ての予測地点で基準値を下回っており、基準等との整合は図られているものと評価する。<u>工事实施に当たっては、地元への工事の説明を十分に行い、建設機械稼働時間等に関する要求があった場合は、可能な限り応じて周辺住民の負担にならないように努力する。</u></p>
<p>P13-8 第13章 表13-1(7)</p>	<p>—</p>	<p>【評価結果】 ●二酸化窒素の評価結果 ●浮遊粒子状物質の評価結果 寄与率の削除</p>
<p>P13-13 第13章 表13-1(12)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (記載なし)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ <u>事業実施段階において、現地条件等を勘案して既存道路の交通量等を考慮した運行ルートを選定する等、具体的な対応を検討する。</u></p>
<p>P13-18 第13章 表13-1(17)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (記載なし)</p> <p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (仮締切工の実施／効果への不確実性) 浮遊物質の流出の防止に不確実性が残る。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ <u>仮締切工及び水路等の切り回しに当たって、濁水の発生に留意した工法及び濁水を河川等に流さない方法を検討する。なお、濁水、アルカリ排水が発生する場合、濁水処理、中和処理など、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u></p> <p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (仮締切工の実施／効果の不確実性) なし</p>

表 16.2-2(17)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書																																						
<p>P13-18 第13章 表13-1(17)</p>	<p>【評価結果】 <回避又は低減に係る評価> 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、水質への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として「仮締切工の実施」及び「水路等の切回しの実施」を実施し、環境負荷を低減する。なお、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。また、予測し得ない影響が生じた場合は、別途対策を講ずるものとする。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</p>	<p>【評価結果】 <回避又は低減に係る評価> 計画路線は道路の計画段階において、改変量を極力抑えた計画としており、水質への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、環境保全措置として「仮締切工の実施」、<u>「水路等の切回しの実施」</u>、<u>「速やかな転圧及び法面整形」</u>及び<u>「シートによる被覆等の実施」</u>を実施し、環境負荷を低減する。なお、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法に基づく事後調査を実施する</u>。また、予測し得ない影響が生じた場合は、別途対策を講ずるものとする。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されているものと評価する。</p>																																						
<p>P13-19 第13章 表13-1(18)</p>	<p>(記載なし)</p>	<table border="1" data-bbox="1023 1122 1246 1308"> <tr><td>実施主体</td><td colspan="2">長野県</td></tr> <tr><td rowspan="2">実施内容</td><td>種別</td><td>速やかな転圧及び法面整形</td></tr> <tr><td>位置</td><td>工事により出現する法面</td></tr> <tr><td rowspan="2">環境保全措置の効果</td><td colspan="2">土下部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する湧水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることか</td></tr> <tr><td colspan="2">否、本環境保全措置を採</td></tr> <tr><td>効果の不確実性</td><td colspan="2">なし</td></tr> <tr><td>他の環境への影響</td><td colspan="2">特になし</td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="1023 1352 1246 1547"> <tr><td>実施主体</td><td colspan="2">長野県</td></tr> <tr><td rowspan="2">実施内容</td><td>種別</td><td>シートによる被覆等の実施</td></tr> <tr><td>位置</td><td>工事により出現する裸地</td></tr> <tr><td rowspan="2">環境保全措置の効果</td><td colspan="2">法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに覆頭を解消し、降雨時に発生する湧水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることか</td></tr> <tr><td colspan="2">否、本環境保全措置を採</td></tr> <tr><td>効果の不確実性</td><td colspan="2">なし</td></tr> <tr><td>他の環境への影響</td><td colspan="2">特になし</td></tr> </table>	実施主体	長野県		実施内容	種別	速やかな転圧及び法面整形	位置	工事により出現する法面	環境保全措置の効果	土下部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する湧水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることか		否、本環境保全措置を採		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	特になし		実施主体	長野県		実施内容	種別	シートによる被覆等の実施	位置	工事により出現する裸地	環境保全措置の効果	法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに覆頭を解消し、降雨時に発生する湧水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることか		否、本環境保全措置を採		効果の不確実性	なし		他の環境への影響	特になし	
実施主体	長野県																																							
実施内容	種別	速やかな転圧及び法面整形																																						
	位置	工事により出現する法面																																						
環境保全措置の効果	土下部の速やかな転圧及び法面整形により、降雨時に発生する湧水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることか																																							
	否、本環境保全措置を採																																							
効果の不確実性	なし																																							
他の環境への影響	特になし																																							
実施主体	長野県																																							
実施内容	種別	シートによる被覆等の実施																																						
	位置	工事により出現する裸地																																						
環境保全措置の効果	法面等のシートによる被覆等の実施により、速やかに覆頭を解消し、降雨時に発生する湧水の周辺河川への流出を防止することで、水の濁りに係る影響を低減できることか																																							
	否、本環境保全措置を採																																							
効果の不確実性	なし																																							
他の環境への影響	特になし																																							
<p>P13-20 第13章 表13-1(19)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</p> <p>○調査方法 浮遊物質質量 (SS) 、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法に基づく事後調査を実施する</u>。</p> <p>○調査方法 浮遊物質質量 (SS) <u>及び</u>水素イオン濃度 (pH) の測定</p>																																						

表 16.2-2(18)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P13-21 第13章 表13-1(20)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</p> <p>【8～11行目】 【環境保全措置及び事後調査】 <回避又は低減に係る評価> なお、予測結果を検証するため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法</u>に基づく事後調査を実施する。</p> <p>【8～11行目】 【環境保全措置及び事後調査】 <回避又は低減に係る評価> なお、予測結果を検証するため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法</u>に基づく事後調査を実施する。</p>
<p>P13-22 第13章 表13-1(21)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</p> <p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> ○調査時期 供用後及び工事中</p> <p>(調査項目) 地下水位 ○調査方法 地下水位の観測</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> 以下の項目について、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法</u>に基づく事後調査を実施する。</p> <p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> ○調査時期 供用後及び工事中を基本とすることを<u>考えているが、状況に応じて別途検討する。</u></p> <p>(調査項目) 地下水位及び地下水質 ○調査方法 地下水位及び地下水質の観測</p>

表 16.2-2(19)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P13-22 第13章 表13-1(21)</p>	<p>【評価結果】 <回避又は低減に係る評価> 計画路線は、路線選定段階で地下水に影響を与える可能性がある切土及びトンネル区間を抑制し、事業全体として影響低減に努めることによる改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、切土及びトンネル区間では、環境保全措置として「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、必要に応じて環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。 なお、都市計画対象道路事業実施区域周辺の個別の井戸等については、工事着手以前に井戸分布等の詳細な調査を、工事中及び工事終了段階で影響の有無の確認を行う。各段階において影響が認められる場合は、必要に応じて適切な対策を講じる。また、トンネル部及び切土箇所掘削工事による地下水の低下等の影響が懸念される箇所において、設計段階で構造物設置位置でのボーリング調査を実施するなど、詳細なデータ収集を行い、それを利用した検討を行うことで、確実に対策を実施する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されるものと評価する。</p>	<p>【評価結果】 <回避又は低減に係る評価> 計画路線は、路線選定段階で地下水に影響を与える可能性がある切土及びトンネル区間を抑制し、事業全体として影響低減に努めることによる改変量を極力抑えた計画としており、地下水への影響に配慮し、環境負荷の回避・低減を図っている。また、切土及びトンネル区間では、環境保全措置として「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」を実施し、環境負荷の回避・低減を図っている。なお、環境保全措置の内容をより詳細なものにするため、詳細な工事計画策定後、関係機関及び専門家等の意見指導を得ながら、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときは環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</u> なお、都市計画対象道路事業実施区域周辺の個別の井戸等については、工事着手以前に井戸分布等の詳細な調査を、工事中及び工事終了段階で影響の有無の確認を行う。各段階において影響が認められる場合は、適切な対策を講じる。また、トンネル部及び切土箇所掘削工事による地下水の低下等の影響が懸念される箇所において、設計段階で構造物設置位置でのボーリング調査を実施するなど、詳細なデータ収集を行い、それを利用した検討を行うことで、確実に対策を実施する。このことから、環境影響は事業者の実行可能な範囲でできる限り回避又は低減されるものと評価する。</p>
<p>P13-26 第13章 表13-1(25)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <環境保全措置> (記載なし)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <環境保全措置> <u>環境保全措置の実施に当たっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。締切・沈砂池から排水する場合、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u></p>

表 16.2-2(20)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
<p>P13-28 第13章 表13-1(27)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜事後調査＞ 以下の項目について環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。</p> <p>○調査時期 工事中の調査対象の繁殖期間を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜事後調査＞ 以下の項目について環境影響評価法に基づく事後調査を実施する。なお、<u>ナゴヤダルマガエル、クロツバメシジミ、ミヤマシジミ及びオオムラサキ</u>については、<u>地元保護団体や研究機関による研究対象等により、地域で注目されている種</u>であることから、<u>別途、工事中及び供用後に専門家の意見を聞きながら調査を行うものとする。</u></p> <p>○調査時期 工事中<u>(着工前含む)</u>の調査対象の繁殖期間を基本とする。</p>
<p>P13-29 第13章 表13-1(28)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (記載なし)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ <u>環境保全措置の実施に当たっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。締切・沈砂池から排水する場合、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u></p>
<p>P13-30 第13章 表13-1(29)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ ○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定することを考えているが、状況に応じて別途検討する。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ ○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定する。</p>
<p>P13-31 第13章 表13-1(30)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ (記載なし)</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 ＜環境保全措置＞ <u>環境保全措置の実施に当たっては、専門家等の意見を聴取しながら適切に行うものとする。締切・沈砂池から排水する場合、事業実施段階において、関係機関と協議して適切な排水水質の目標値を設定の上、適切に処理する。</u></p>

表 16.2-2(21)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書																																																								
P13-33 第13章 表13-1(32)	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> ○調査時期 工事中の調査対象の繁殖期間を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。</p>	<p>【環境保全措置及び事後調査】 <事後調査> ○調査時期 工事中(着工前含む)の調査対象の繁殖期間を基本とする。</p>																																																								
P13-37 第13章 表13-1(36)	(記載なし)	<p>【予測結果】 ●史跡名勝天然記念物の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1034 676 1238 824"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>直接改変の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>御座石</td><td>-</td></tr> <tr><td>六郎蔵石蔵</td><td>-</td></tr> <tr><td>中継の櫓の本</td><td>-</td></tr> <tr><td>下の櫓</td><td>-</td></tr> <tr><td>中継遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>家造付本殿</td><td>-</td></tr> <tr><td>御座遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>キエヤツツツ</td><td>-</td></tr> <tr><td>宮ノ花八幡社本殿</td><td>-</td></tr> <tr><td>宮前中屋(御座)</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <p>注：「○」は直接改変のおそれがあることを示す。「-」は直接改変がないことを示す。</p> <p>●埋蔵文化財の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1034 1012 1238 1236"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>直接改変の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>御座遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>西垣外遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>大久保遺跡</td><td>○</td></tr> <tr><td>ツツジがは遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>宮前遺跡</td><td>○</td></tr> <tr><td>御座上遺跡</td><td>○</td></tr> <tr><td>下の結核</td><td>-</td></tr> <tr><td>結核遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>中継上遺跡</td><td>○</td></tr> <tr><td>北の遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>御座</td><td>○</td></tr> <tr><td>高野石遺跡</td><td>-</td></tr> <tr><td>宮ノ上法壇</td><td>-</td></tr> <tr><td>高野上法壇</td><td>-</td></tr> <tr><td>御座法壇</td><td>-</td></tr> <tr><td>御座遺跡</td><td>○</td></tr> </tbody> </table> <p>注：「○」は直接改変のおそれがあることを示す。「-」は直接改変がないことを示す。</p>	名称	直接改変の有無	御座石	-	六郎蔵石蔵	-	中継の櫓の本	-	下の櫓	-	中継遺跡	-	家造付本殿	-	御座遺跡	-	キエヤツツツ	-	宮ノ花八幡社本殿	-	宮前中屋(御座)	-	名称	直接改変の有無	御座遺跡	-	西垣外遺跡	-	大久保遺跡	○	ツツジがは遺跡	-	宮前遺跡	○	御座上遺跡	○	下の結核	-	結核遺跡	-	中継上遺跡	○	北の遺跡	-	御座	○	高野石遺跡	-	宮ノ上法壇	-	高野上法壇	-	御座法壇	-	御座遺跡	○
名称	直接改変の有無																																																									
御座石	-																																																									
六郎蔵石蔵	-																																																									
中継の櫓の本	-																																																									
下の櫓	-																																																									
中継遺跡	-																																																									
家造付本殿	-																																																									
御座遺跡	-																																																									
キエヤツツツ	-																																																									
宮ノ花八幡社本殿	-																																																									
宮前中屋(御座)	-																																																									
名称	直接改変の有無																																																									
御座遺跡	-																																																									
西垣外遺跡	-																																																									
大久保遺跡	○																																																									
ツツジがは遺跡	-																																																									
宮前遺跡	○																																																									
御座上遺跡	○																																																									
下の結核	-																																																									
結核遺跡	-																																																									
中継上遺跡	○																																																									
北の遺跡	-																																																									
御座	○																																																									
高野石遺跡	-																																																									
宮ノ上法壇	-																																																									
高野上法壇	-																																																									
御座法壇	-																																																									
御座遺跡	○																																																									
P14-1 第14章 表14.1-1(1)	<p>【表の修正】 (水質/実施理由) 環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握されていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、必要に応じて実施</p> <p>(水象/河川/実施理由) 採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、予測結果を検証するため、必要に応じて実施</p>	<p>【表の修正】 (水質/実施理由) 環境保全措置は、効果に係る知見が十分に把握されていると判断できるが、「仮締切工の実施」については、<u>環境保全措置の効果の内容をより詳細にするため、環境影響が著しいものとなるおそれがあるときに実施</u></p> <p>(水象/河川/実施理由) 採用した予測手法は事業計画及び調査結果に基づいて予測しており、予測の不確実性は小さいと考えられるが、<u>予測結果を検証するため、環境影響が著しいものとなるおそれがあるときに実施</u></p>																																																								

表 16.2-2(22)その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
P14-1 第14章 表 14.1-1(1)	<p>【表の修正】 (水質/調査内容) ○調査方法 浮遊物質質量 (SS)、水素イオン濃度 (pH) 及び水温の測定</p>	<p>【表の修正】 (水質/調査内容) ○調査方法 浮遊物質質量 (SS) <u>及び</u>水素イオン濃度 (pH) の測定</p>
P14-2 第14章 表 14.1-1(2)	<p>(水象/地下水/調査項目) 地下水位</p> <p>(水象/地下水/実施理由) 環境保全措置に採用した「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、必要に応じて実施</p> <p>(水象/地下水/調査内容) ○調査方法 地下水位の観測</p> <p>【表の修正】 (動物/調査内容) ○調査時期 工事中の調査対象の繁殖期間を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。</p> <p>【表の修正】 (植物/調査内容) ○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定することを考えているが、状況に応じて別途検討する。</p>	<p>(水象/地下水/調査項目) 地下水位<u>及び</u>地下水質</p> <p>(水象/地下水/実施理由) 環境保全措置に採用した「通水工法の採用」及び「工事に伴う改変区域をできる限り小さくする」内容をより詳細なものにするため、<u>環境影響が著しいものとなるおそれがあるときに</u>実施</p> <p>(水象/地下水/調査内容) ○調査方法 地下水位<u>及び</u>地下水質の観測</p> <p>【表の修正】 (動物/調査内容) ○調査時期 工事中<u>(着工前含む)</u>の調査対象の繁殖期間を基本とする。</p> <p>【表の修正】 (植物/調査内容) ○調査時期 供用後及び工事中を基本とし、各種の生活史及び生育特性等に応じて設定する。</p>
P14-3 第14章 表 14.1-1(3)	<p>【表の修正】 (生態系/調査内容) ○調査時期 工事中の調査対象の繁殖期間を基本とすることを考えているが、状況に応じて別途検討する。</p>	<p>【表の修正】 (生態系/調査内容) ○調査時期 工事中<u>(着工前含む)</u>の調査対象の繁殖期間を基本とする。</p>

表 16.2-2(23) その他、補正前の評価書からの主な修正内容

評価書の頁	補正前の評価書	評価書
資料編 P1. 2-2 第1章	2) 計画交通量推計結果 計画交通量は、以上の将来の社会的な変化及び将来の道路ネットワークを踏まえた上で、「平成17年度 全国道路・街路交通情勢調査」(国土交通省)を基に幹線道路ネットワークの整備が概ね完了した平成42年について推計した。将来の道路網は、現在の道路ネットワークに、平成42年までに整備が見込まれる路線を加え作成した。計画路線周辺の交通量推計結果を、図1.2-2に示す。	2) 計画交通量推計結果 計画交通量は、将来の社会的な変化及び将来の道路ネットワークを踏まえた上で、「平成17年度 全国道路・街路交通情勢調査」(国土交通省)を基に算出した。推計年次は、交通が定常状態になると見込まれる平成42年とした。将来の道路網は、現在の道路ネットワークに、推計年次までに整備が見込まれる路線を加え作成した。計画路線周辺の交通量推計結果を、図1.2-2に示す。
資料編 P1. 2-2 第1章 図1.2-2	—	【図の修正】 <u>伊南バイパス及び伊那バイパスの修正</u> <u>伊駒アルプスロード線の線色の修正</u>